区色	内容
灰色	女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容
赤字	設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字	記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字	記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

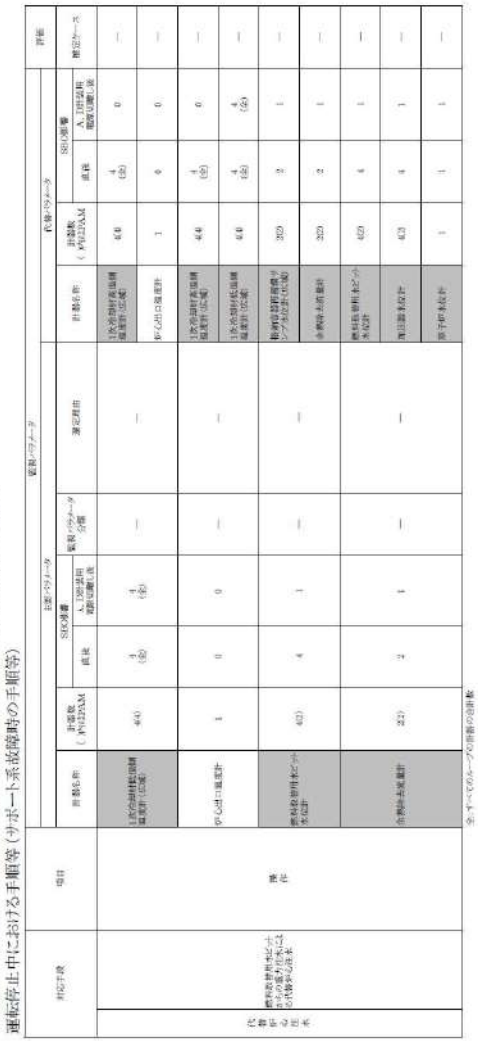
運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）

対応手段		項目	監視パラメータ										評価
			主要パラメータ						代替パラメータ				
			計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響		監視パラメータ分類	選定理由	計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響		推定ケース
					直後	A, D計装用電源切離し後					直後	A, D計装用電源切離し後	
代替炉心注水	燃料取替用水ピットからの重力注水による代替炉心注水	操作	1次冷却材低温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	4（全）	—	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	0	—
									炉心出口温度計	1	0	0	—
			炉心出口温度計	1	0	0	—	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	0	—
									1次冷却材低温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	4（全）	—
			燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	—
									余熱除去流量計	2(2)	2	1	—
			余熱除去流量計	2(2)	2	1	—	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
									加圧器水位計	4(2)	4	1	—
									原子炉水位計	1	1	1	—

全：すべてのループの計器の合計数

A(B, C, D)：当該ループの計器数

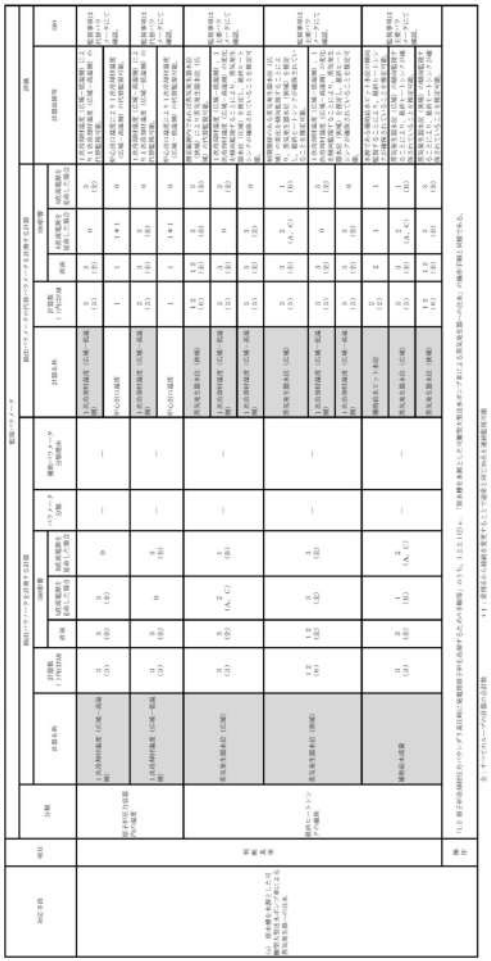
女川原子力発電所２号炉



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等



対応手段	項目	分類	監視パラメータ													
			監視パラメータを計測する計器							監視パラメータの代替パラメータを計測する計器					評価	
			計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響			パラメータ分類	選定理由	計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響			計器故障等	説明
					直後	A,D計装用電源切離し後	A,D計装用電源切離し後					直後	A,D計装用電源切離し後			
(a) 原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原気発生器への注水	相違理由	原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0	—	—	1次冷却材温度（広域－低温側）	2（2）	3（全）	0	2（全）	1次冷却材温度（広域－低温側）により1次冷却材温度（広域－高温側）の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										炉心出口温度	1	1	1＊1	0	炉心出口温度により1次冷却材温度（広域－高温側）の代替監視可能。	
			1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	—	—	1次冷却材温度（広域－高温側）	2（2）	3（全）	3（全）	0	1次冷却材温度（広域－高温側）により1次冷却材温度（広域－低温側）の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										炉心出口温度	1	1	1＊1	0	炉心出口温度により1次冷却材温度（広域－低温側）の代替監視可能。	
		最終ヒートシンクの確保	原気発生器水位（広域）	3（3）	3（全）	2（A, C）	1（B）	—	—	原気発生器水位（狭域）	1 2（6）	1 2（2）	3（2）	3（2）	原子炉冷却材でもある原気発生器水位（狭域）により原気発生器水位（広域）の代替監視可能。	監視事項は上表パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	2（2）	3（全）	0	2（全）	1次冷却材温度（広域－低温側）の変化を傾向監視することにより，原気発生器水位（広域）を推定し，最終ヒートシンクの確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0		
			原気発生器水位（狭域）	1 2（6）	1 2（2）	3（2）	3（2）	—	—	原気発生器水位（広域）	2（3）	3（全）	2（A, C）	1（B）	原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等）のうち，1.2.2.1(2)a．「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原気発生器への注水」の操作手順と同様である。	監視事項は上表パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）		
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0		
			補助給水流量	3（3）	2（全）	1（B）	2（A, C）	—	—	補助給水ピット水位	2（2）	2	1	1	水源である補助給水ピット水位の傾向監視することにより，最終ヒートシンクの確保されていることを推定可能。	監視事項は上表パラメータにて確認。
										原気発生器水位（広域）	3（3）	3（全）	2（A, C）	1（B）	原気発生器水位（広域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクの確保されていることを推定可能。	
										原気発生器水位（狭域）	1 2（6）	1 2（2）	3（2）	3（2）	原気発生器水位（狭域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクの確保されていることを推定可能。	
		操作	「(a) 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち，1.2.2.1(2)a．「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原気発生器への注水」の操作手順と同様である。													

全：すべてのループの計器の合計数

A(B, C)：当該ループの計器数

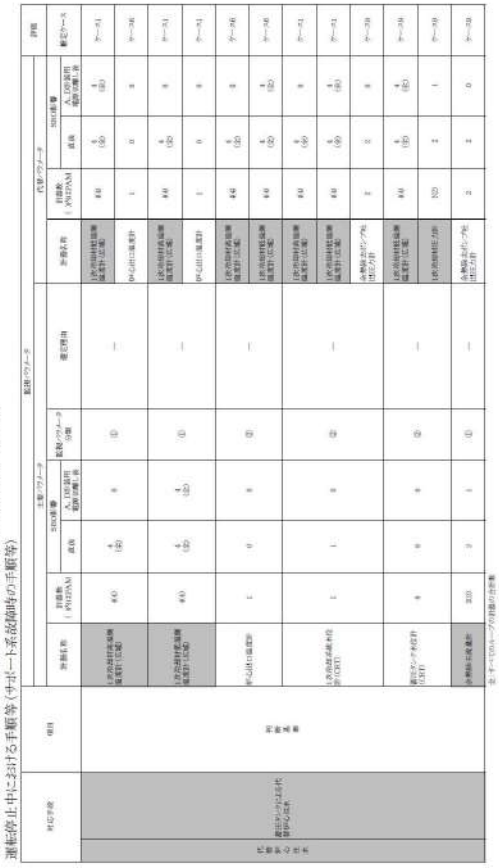
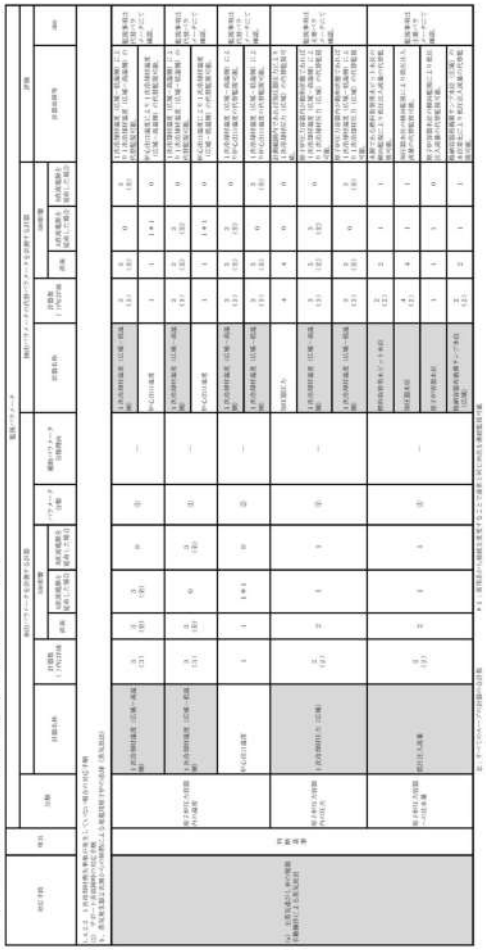
＊1：原理系から接続を変更することで必要と同じかたを連続監視可能

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

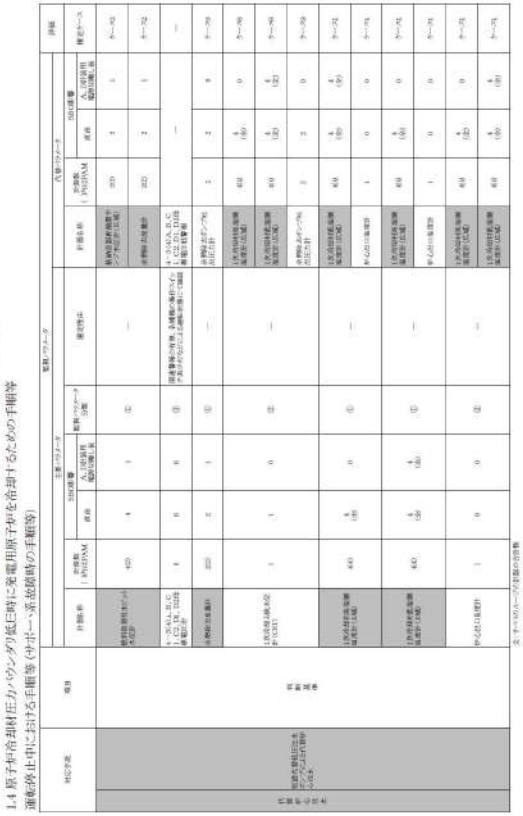
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

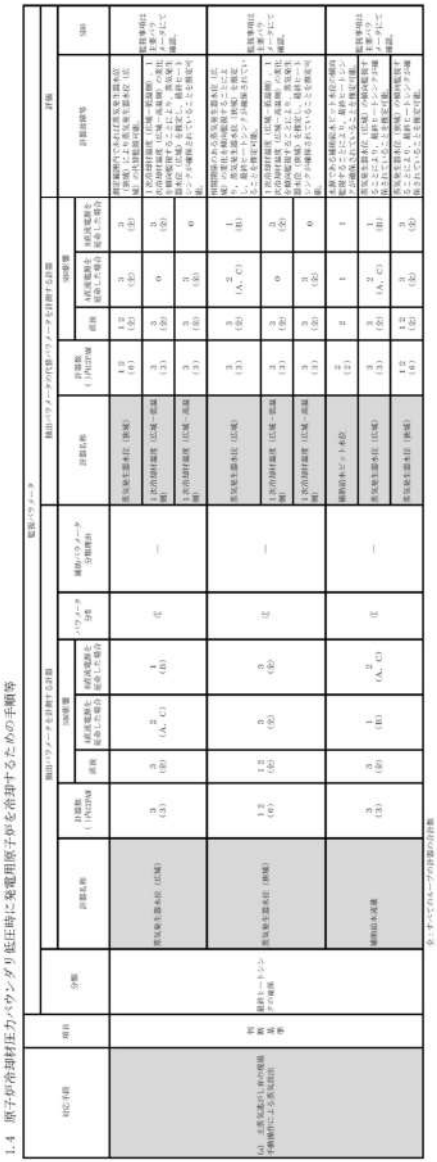
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等
運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）

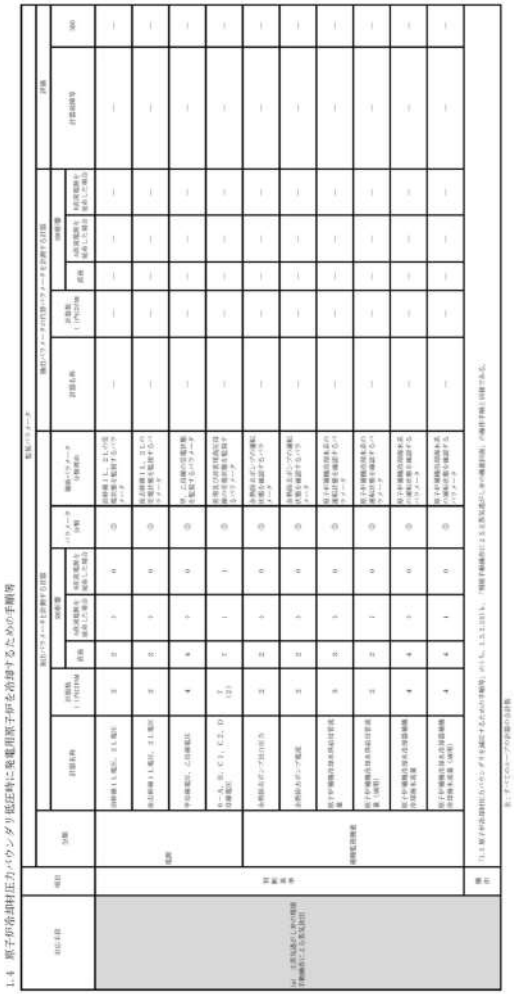
対応手段	項目	監視パラメータ											備考
		主監視パラメータ					代替パラメータ						
		計器名称	計器数（内は予備）	SSK重要		主監視パラメータ以外	選定理由	計器名称	計器数（内は予備）	SSK重要		主監視パラメータ以外	推定ケース
				直流	交流（運転用電源切離し後）					直流	交流（運転用電源切離し後）		
代替炉心注水（加圧器逃がし弁による1次冷却系のフィードアンドブリード）	判断基準	加圧器水位計	2 (2)	4	1	①	—	原子炉冷却材圧力計	1	1	1	—	—
								1次冷却材圧力計	2 (2)	2	1	—	—
								1次冷却材高温側温度計（広域）	4 (4)	4 (2)	0	—	—
		原子炉格納容器広帯域圧力計（CRT）	3	3	0	②	原子炉格納容器内の圧力パラメータ及び原子炉格納容器内水位パラメータにより監視可能	原子炉格納容器内圧力（CRT）	4	4	4	—	—
								原子炉格納容器内水位（CRT）	2	2	0	—	—
		原子炉格納容器内水位広帯域（CRT）	2	2	0	③	注水ポンプの運転状態及び格納容器圧力により監視可能	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	3	3	3	—	—
								格納容器再循環サンプ水位（狭帯域）	2	2	0	—	—

全：すべてのループの計器の合計数
A,B,C,D：当該ループの計器数

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

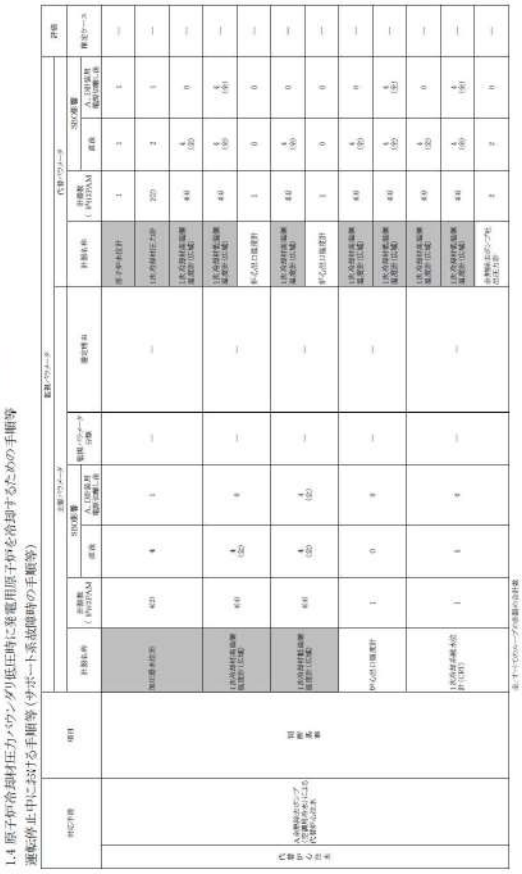


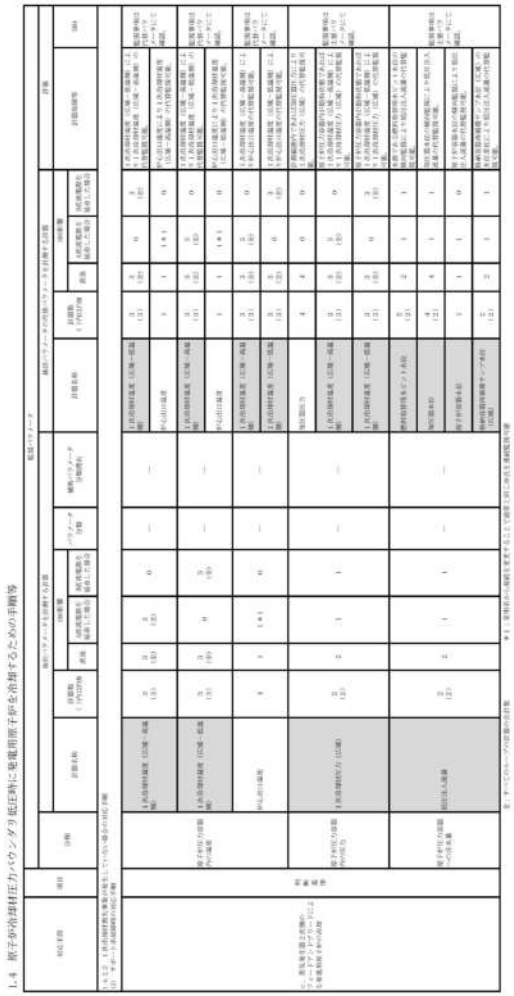
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）

対応手段		項目	監視パラメータ／主要パラメータ／計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響／直後	SBO影響／A，D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ／計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響／直後	SBO影響／A，D計装用電源切離し後	評価／推定ケース
代替炉心注水	A余熱除去ポンプ（空調用冷水）による代替炉心注水	判断基準	恒設代替低圧注水積算流量計	1	1	1	—	—	燃料取替用水ピット水位計	(2)	4	1	—
									加圧器水位計	(2)	4	1	—
									原子炉水位計	1	1	1	—
			燃料取替用水ピット水位計	(2)	4	1	—	—	—	—	—	—	—
			A余熱除去流量計	(1)	1	1	—	—	燃料取替用水ピット水位計	(2)	4	1	—
									加圧器水位計	(2)	4	1	—
									原子炉水位計	1	1	1	—
									A余熱除去ポンプ吐出圧力計	1	1	0	—
			原子炉補機冷却水冷却器海水流量計（CRT）	3	3	4	—	—	海水ポンプ表示灯	8	8	5	—
									海水供給母管圧力計（CRT）	2	2	3	—
			原子炉補機冷却水供給母管流量計（CRT）	3	3	4	—	—	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C，D)：当該ループの計器数

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータを計測する計器／計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響／直流	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータを計測する計器／計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響／直流	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	評価／計器故障等	評価／SBO
c．蒸気発生器２次側のフィードアンドブリードによる発電用原子炉の冷却	判断基準	最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（広域）	3 (3)	3 (全)	2 (A，C)	1 (B)	—	—	蒸気発生器水位（狭域）	12 (6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	測定範囲内であれば蒸気発生器水位（狭域）により蒸気発生器水位（広域）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3 (3)	3 (全)	0	3 (全)	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（広域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3 (3)	3 (全)	3 (全)	0		
			蒸気発生器水位（狭域）	12 (6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	—	—	蒸気発生器水位（広域）	3 (3)	3 (全)	2 (A，C)	1 (B)	相関関係のある蒸気発生器水位（広域）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（狭域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3 (3)	3 (全)	0	3 (全)	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（狭域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3 (3)	3 (全)	3 (全)	0		
			補助給水流量	3 (3)	3 (全)	1 (B)	2 (A，C)	—	—	補助給水ピット水位	2 (2)	2	1	1	水源である補助給水ピット水位の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										蒸気発生器水位（広域）	3 (3)	3 (全)	2 (A，C)	1 (B)	蒸気発生器水位（広域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										蒸気発生器水位（狭域）	12 (6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	蒸気発生器水位（狭域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C)：当該ループの計器数

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

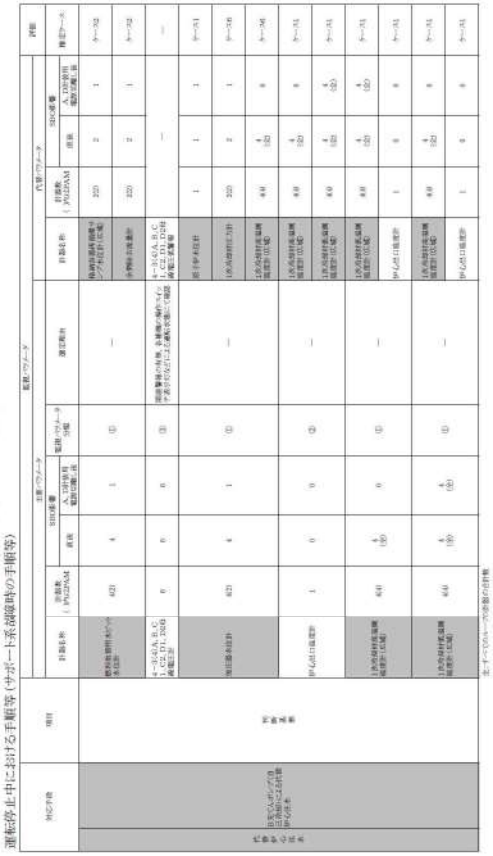
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）

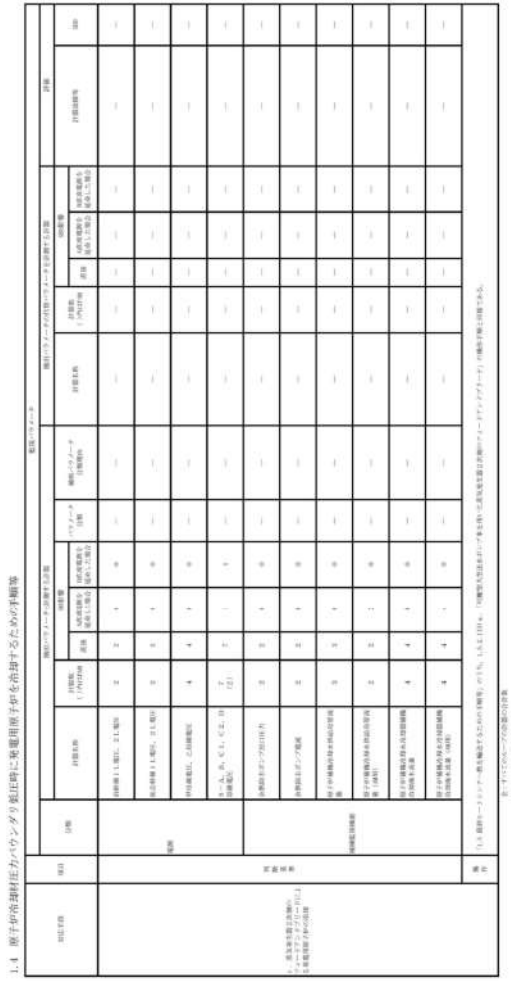


女川原子力発電所２号炉

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

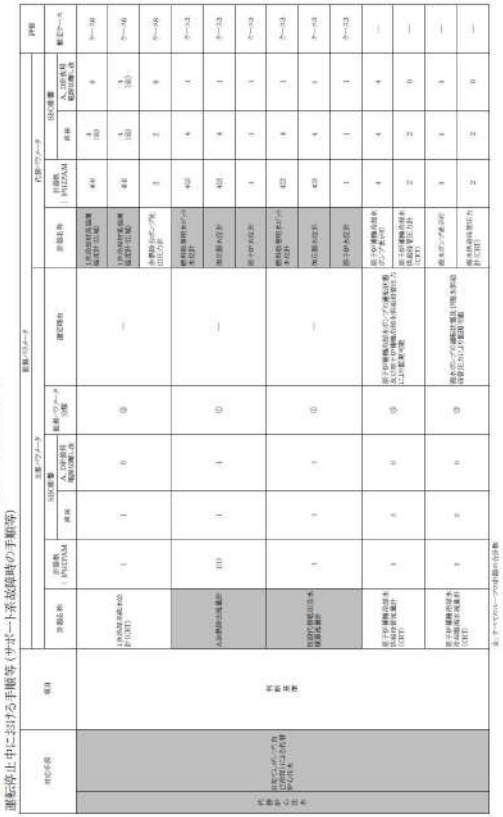
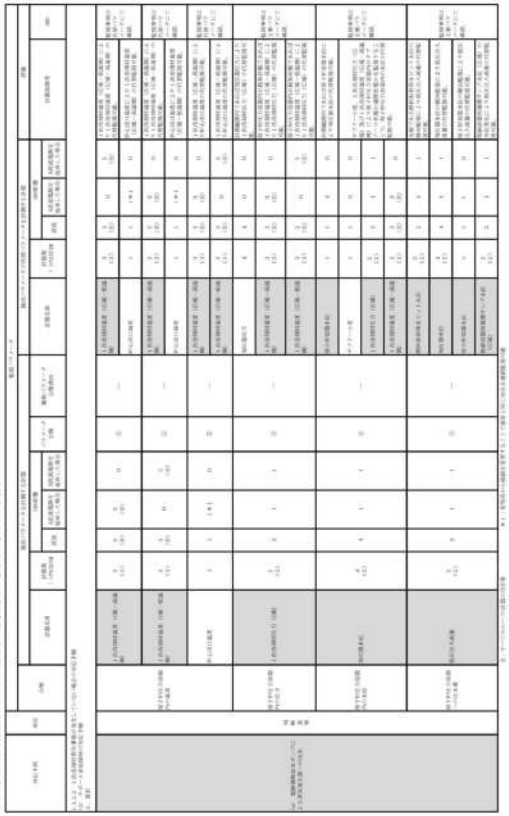
1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

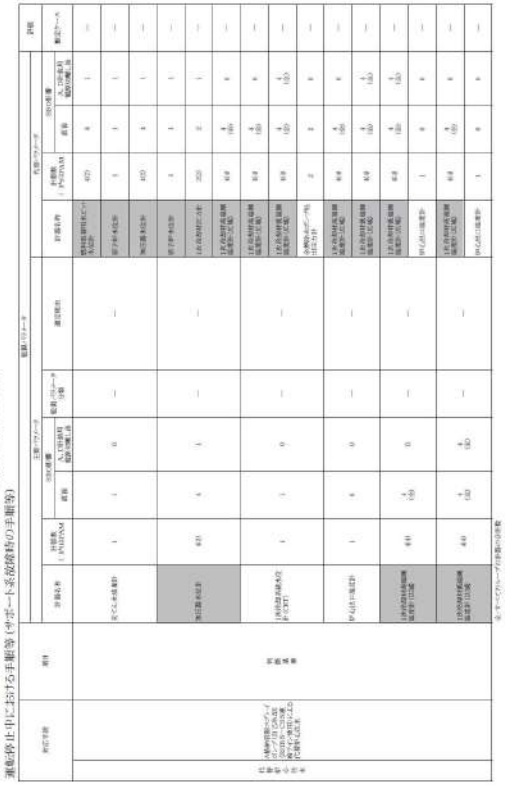
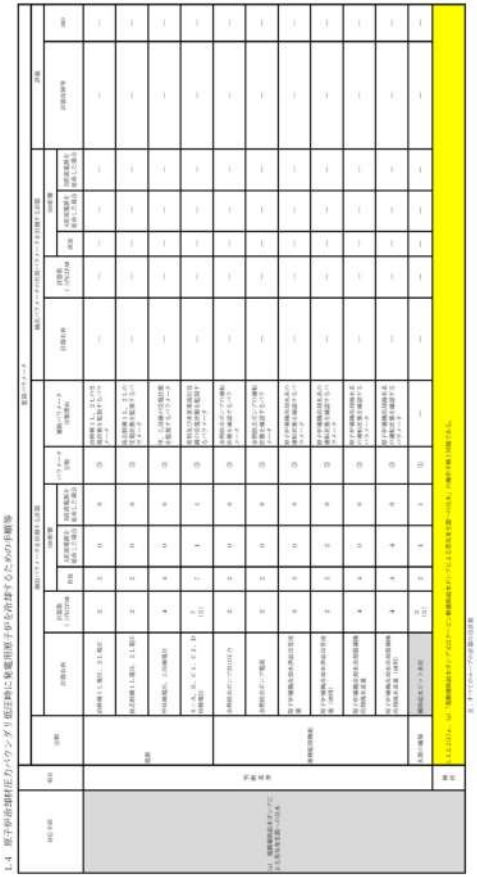
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

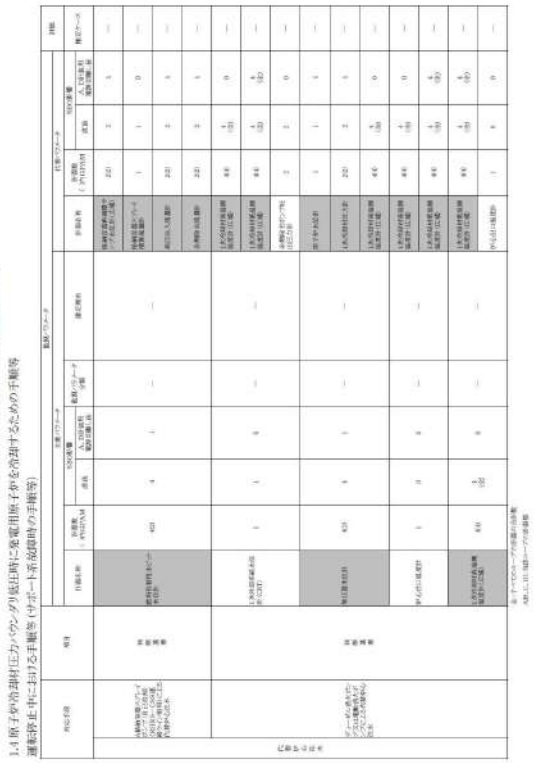
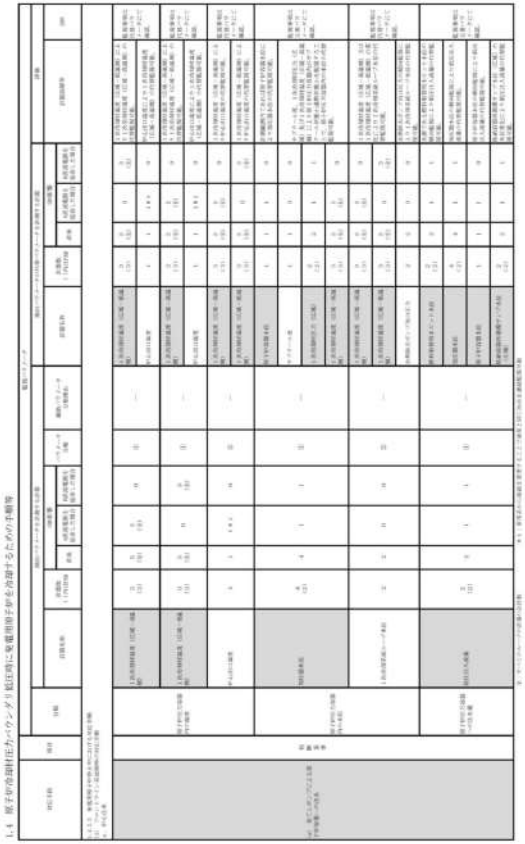
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等
運転停止中における手順等（ポート系故障時の手順等）

対応手段	項目	計装パラメータ														詳細
		監視パラメータ														
		計装名称	計器数（1プラント当たり）	SBO対象			重大事故等対処設備		対象系統	計器数（1プラント当たり）	個数	SBO対象				
				点数	人（現場急対組織の構成人数）	配置パラメータ分類						点数	人（現場急対組織の構成人数）			
代替手段により対応する場合	計装設備（重大事故等対処設備）	燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	①	燃料取替用水ピット水位（広域） 燃料取替用水ピット水位（狭域）		燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	2	1	①		—
		1次系純水タンク水位	1	1	0	③	1次系純水タンク水位		1次系純水タンク水位	1	1	1	0	③		—
		余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	③	余熱除去ポンプ出口圧力		余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	2	0	③		—
		余熱除去ポンプ電流	2	2	0	③	余熱除去ポンプ電流		余熱除去ポンプ電流	2	2	2	0	③		—
	代替手段による対応	代替炉心注水流量	1	0	0	③	代替炉心注水流量		代替炉心注水流量	1	0	0	0	③		—
		代替炉心注水積算流量	1	0	0	③	代替炉心注水積算流量		代替炉心注水積算流量	1	0	0	0	③		—

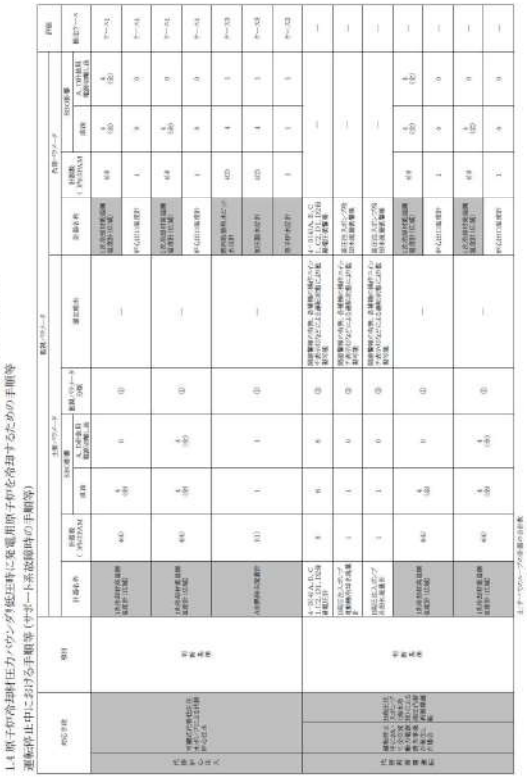
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

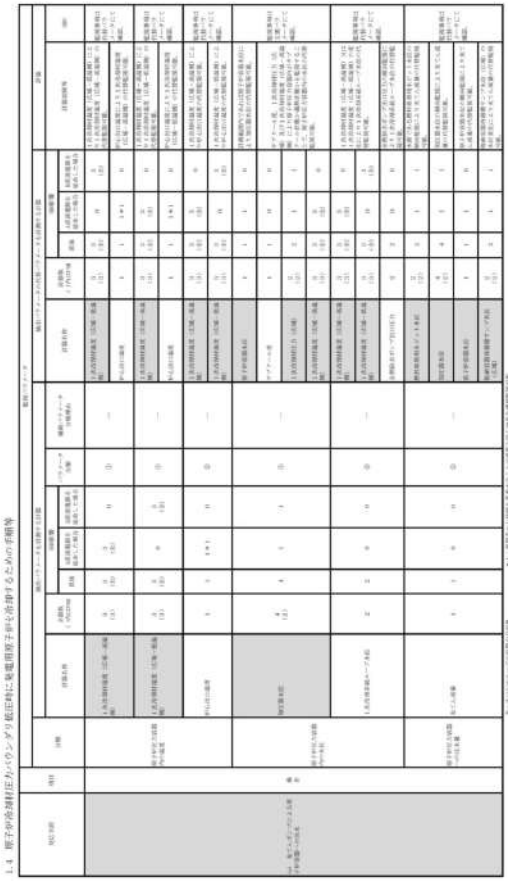
1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

対応手段	項目	分類	計装名称	監視パラメータを計測する計器					監視パラメータの代替パラメータを計測する計器					詳細
				計器数（1プラント当たり）	SBO対象			パラメータ分類	補助パラメータ	計器名称	計器数（1プラント当たり）	SBO対象		計装設備等
					点数	人（現場急対組織の構成人数）	配管破断を経由した場合					点数	人（現場急対組織の構成人数）	
(a) 低圧注水機能喪失	計装設備（重大事故等対処設備）	本部の機能	燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	1	①	—	—	—	—	—	—
			1次系純水タンク水位	1（1）	2	1	1	①	—	—	—	—	—	—
		補助機能確保	余熱除去ポンプ出口圧力	1	1	0	0	③	余熱除去ポンプの機能を確認するパラメータ	—	—	—	—	—
			余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	③	余熱除去ポンプの機能を確認するパラメータ	—	—	—	—	—
				2	2	0	0	③	余熱除去ポンプの機能を確認するパラメータ	—	—	—	—	—

注）すべてのループの計器の合計数
太枠：本設パラメータの計測箇所

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





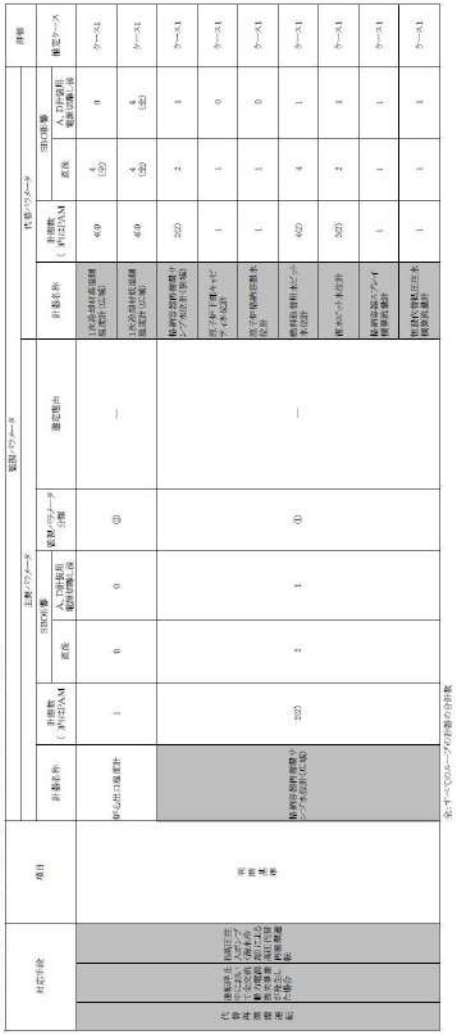
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）



対応手段			項目	監視パラメータ										評価
				主要パラメータ						代替パラメータ				
				計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響		監視パラメータ分類	選定理由	計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響		推定ケース
						直後	A, D計装用電源切離し後					直後	A, D計装用電源切離し後	
代替再循環運転	運転停止中において全交流動力電源喪失事象が発生した場合	高圧注入ポンプ（海水冷却）による高圧代替再循環運転	判断基準	炉心出口温度計	1	0	0	②	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(2)	4（全）	0	ケース1
										1次冷却材低温側温度計（広域）	4(2)	4（全）	4（全）	ケース1
				格納容器内雰囲気サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	①	—	格納容器内雰囲気サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	ケース1
										原子炉下部キャビティ水位計	1	1	0	ケース1
										原子炉格納容器水位計	1	1	0	ケース1
										燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	ケース1
										復水ピット水位計	2(2)	2	1	ケース1
										格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース1
										燃料代替低圧注水積算流量計	1	1	1	ケース1

全：すべてのループの計器の合計数

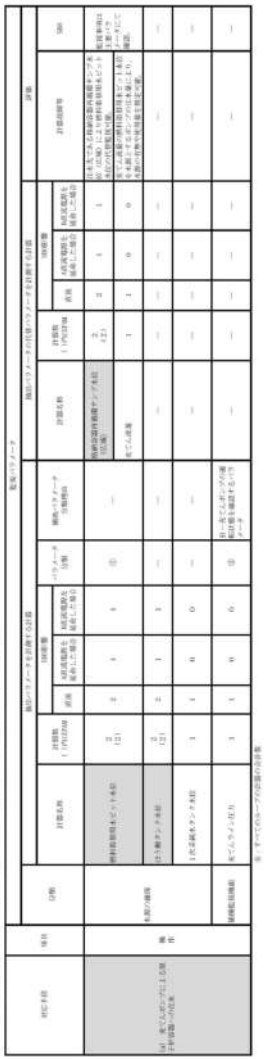
A(B, C, D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等



対応手段	項目	監視パラメータ														
		分類	施設パラメータを計測する計器							施設パラメータの代替パラメータを計測する計器					評価	
			計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響			パラメータ分類	施設パラメータ分類理由	計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響			計器故障等	SBO
					直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合					直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合		
(a)　充てんポンプによる原子炉容器への注水	操作	水源の確保	燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気サンプ水位（広域）	2（2）	2	1	1	注水先である格納容器内雰囲気サンプ水位（広域）により燃料取替用水ピット水位の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										充てん流量	1	1	0	0	充てん流量が燃料取替用水ピット水位を水源とするポンプの注水量により，水源の有無や使用量を推定可能。	
			ほう酸タンク水位	2（2）	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			1次系純水タンク水位	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		接続監視機能	充てんライン圧力	1	1	0	0	②	自ー充てんポンプの運転状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—

全：すべてのループの計器の合計数

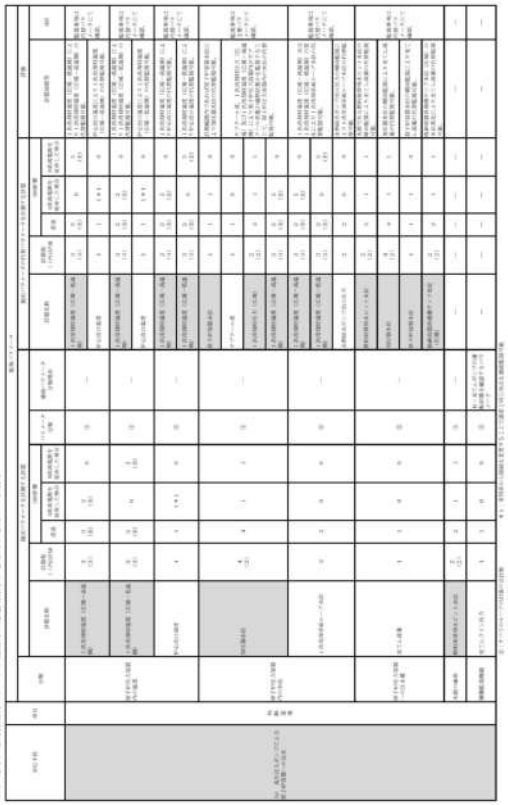
A(B, C, D)：当該ループの計器数

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

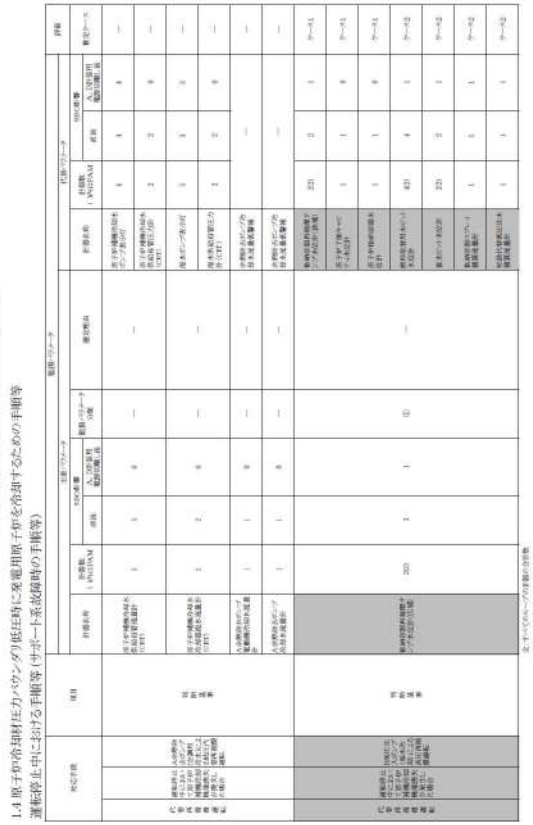
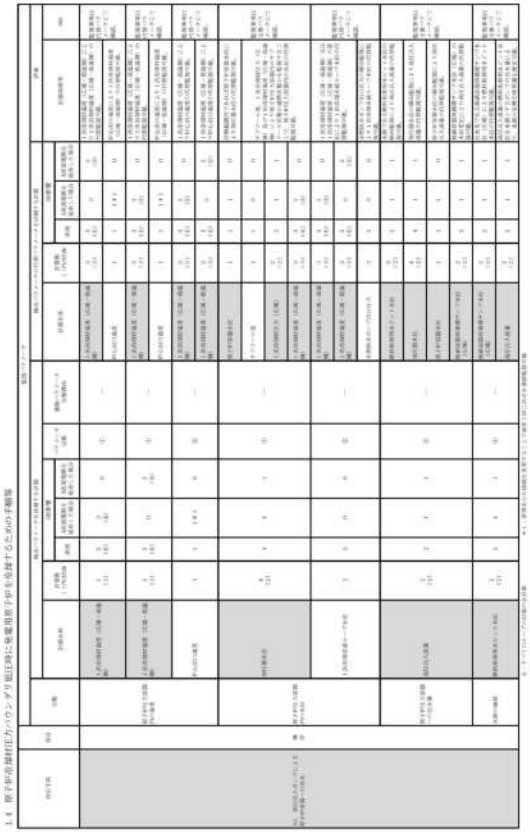
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

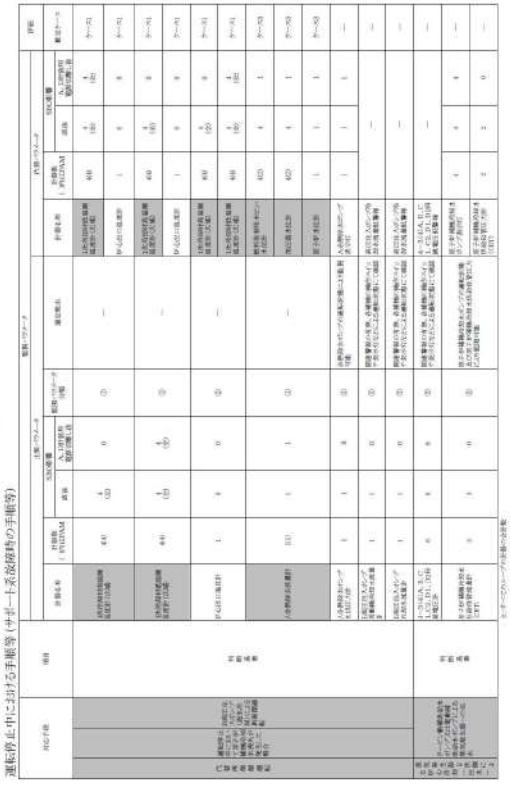
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等
運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）



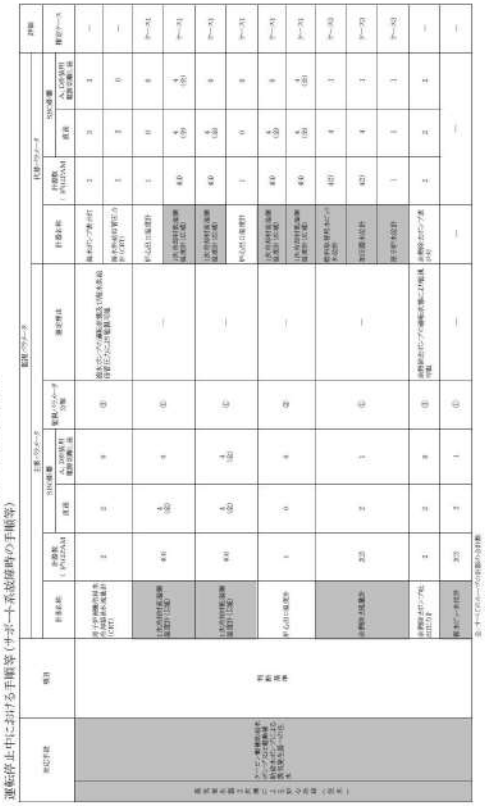
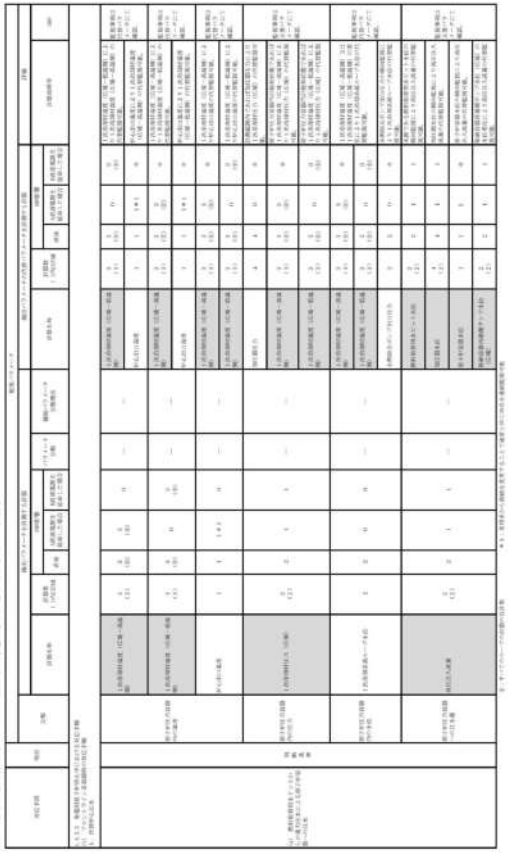
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

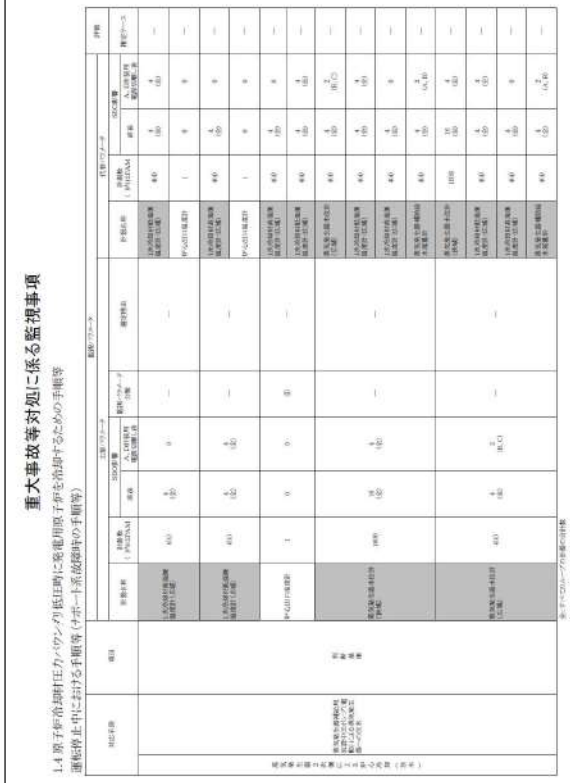
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

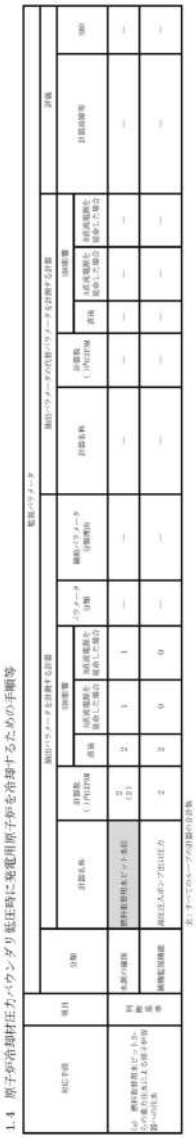
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

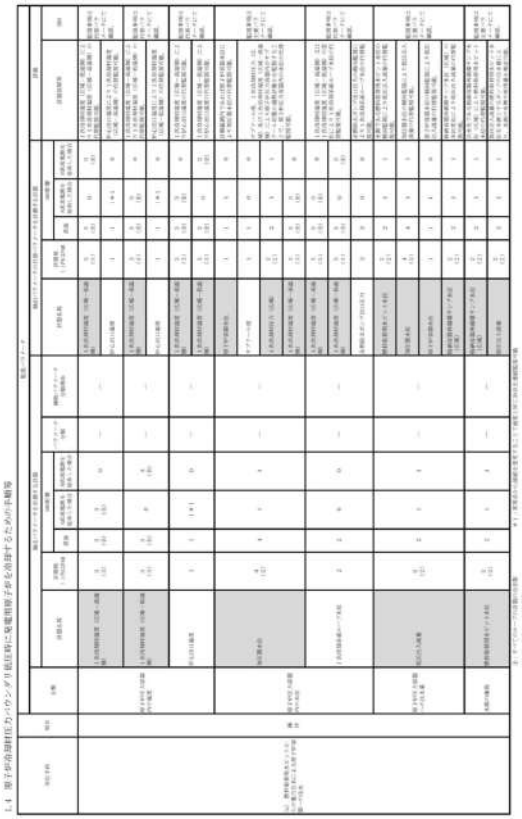




泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

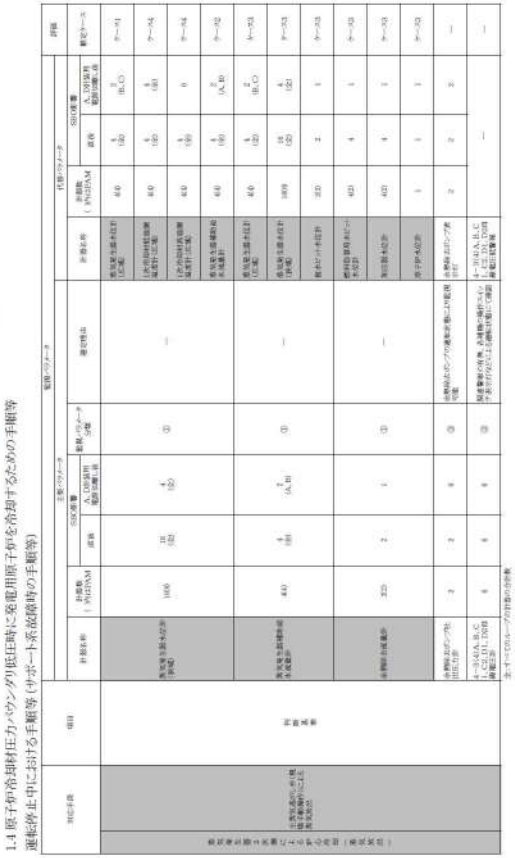
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

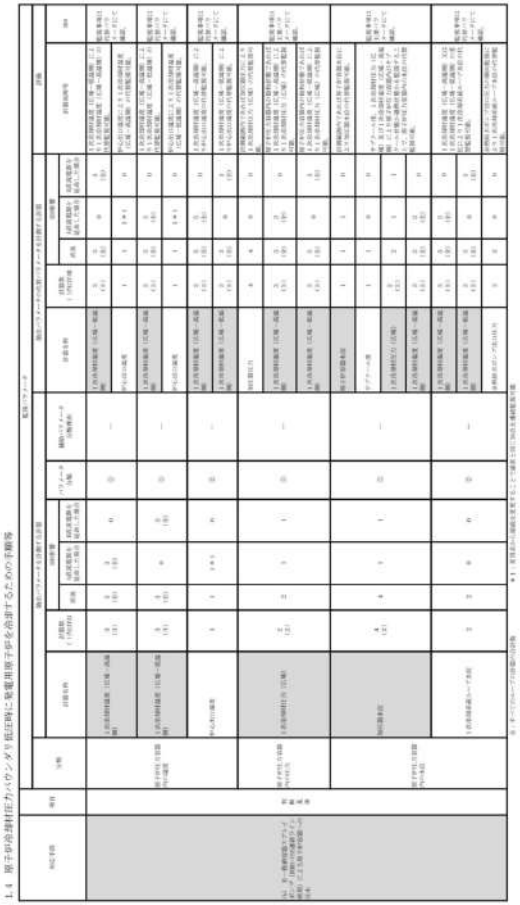
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由


重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等
運転停止中における手順等（中ポート系統使用の手順等）


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

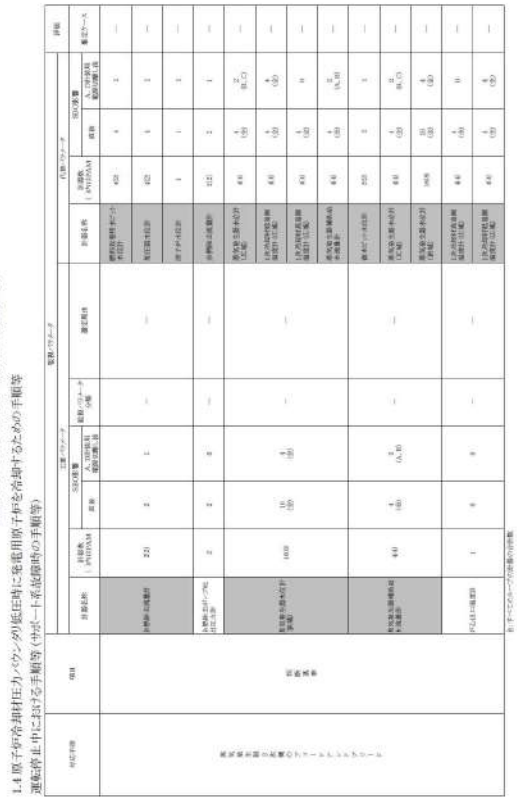
1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

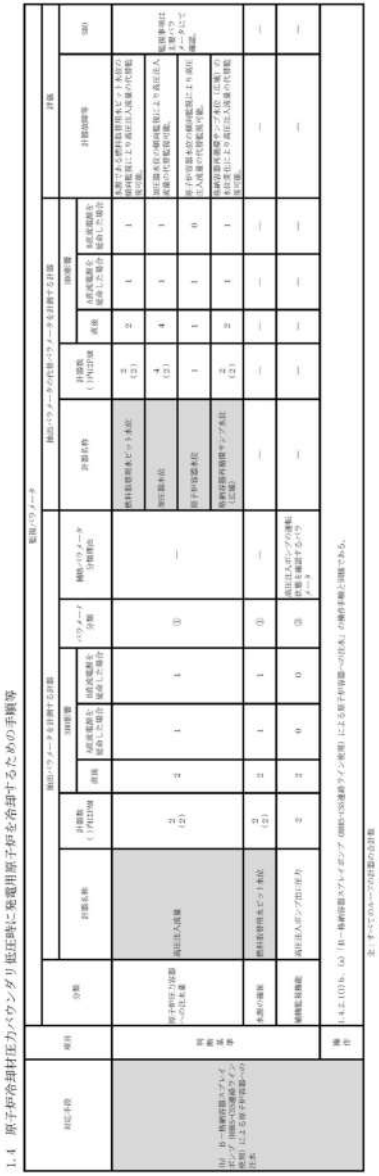
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





区色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中における手順等（サポート系故障時の手順等）

対応手段	項目	監視パラメータ										評価
		主要パラメータ						代替パラメータ				
		計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響		監視パラメータ分類	選定理由	計器名称	計器数（ ）内は2PAM	SBO影響		推定ケース
				直後	A，D計装用電源切離し後					直後	A，D計装用電源切離し後	
蒸気発生器２次側のフィードアンドブリード	判断基準	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	0	－	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	4（全）	—
								炉心出口温度計	1	0	0	—
		1次冷却材低温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	4（全）	－	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4（全）	0	—
								炉心出口温度計	1	0	0	—
		4－3(4)A，B，C 1，C2，D1，D2母線電圧計	6	6	6	—	—	4－3(4)A，B，C 1，C2，D1，D2母線電圧低警報	—			—

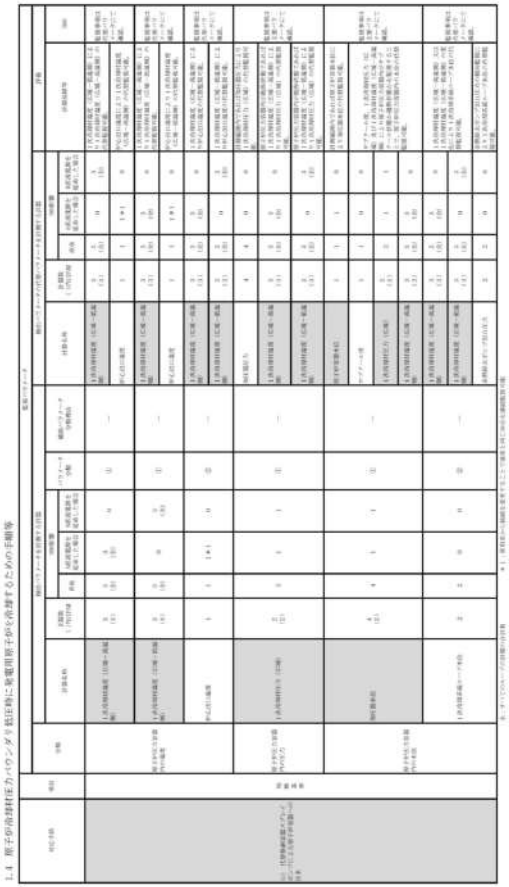
全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

対応手段	項目	分類	監視パラメータを計測する計器							代替パラメータを計測する計器						評価	
			計器名称	計器数（ ）内は計器	SBO影響			パラメータ分類	選定パラメータ分類理由	計器名称	計器数（ ）内は計器	SBO影響				評価結果	推定ケース
					直後	A，D計装用電源切離し後	B，C計装用電源切離し後					直後	A，D計装用電源切離し後	B，C計装用電源切離し後			
1.1 代替事象緩和ガイドによる原子炉冷却手順	判断基準	原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	0（全）	0	①	—	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	3（全）	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）により1次冷却材高温側温度（広域－高温側）の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。		
										炉心出口温度	1	1	1（★）	0	炉心出口温度により1次冷却材高温側温度（広域－高温側）の代替監視可能。		
			1次冷却材低温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	0	0（全）	①	—	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	3（全）	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）により1次冷却材低温側温度（広域－高温側）の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。		
										炉心出口温度	1	1	1（★）	0	炉心出口温度により1次冷却材低温側温度（広域－高温側）の代替監視可能。		
			炉心出口温度	1	1	1（★）	0	②	—	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	3（全）	3（全）	0	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）により炉心出口温度の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。	
										1次冷却材低温側温度（広域－高温側）	3（全）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材低温側温度（広域－高温側）により炉心出口温度の代替監視可能。		
		原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力（広域）	2（全）	1	1	1	①	—	加圧器圧力	4	4	0	0	加圧器圧力であれば原子炉容器内圧力と1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。	
										1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	3（全）	0	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）により1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。		
										1次冷却材低温側温度（広域－高温側）	3（全）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材低温側温度（広域－高温側）により1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。		
		原子炉圧力容器内の水位	加圧器水位	4（全）	4	1	1	①	—	原子炉容器水位	1	1	1	0	原子炉容器水位により原子炉容器水位による加圧器水位の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。	
										サブクール度	1	1	0	0	サブクール度，1次冷却材圧力（広域），及び1次冷却材温度（広域－高温側）により原子炉容器内の飽和水蒸気表から，原子炉容器内の飽和水蒸気表の値。		
										1次冷却材圧力（広域）	3（全）	2	1	1			
										1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	0（全）	3（全）	0			
			1次冷却系ループ水位	2	2	0	0	②	—	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）	3（全）	3（全）	3（全）	0	1次冷却材高温側温度（広域－高温側）及び1次冷却材低温側温度（広域－高温側）の値により1次冷却系ループ水位の代替監視可能。	監視事項は同様パラメータにて確認。	
										1次冷却材低温側温度（広域－高温側）	3（全）	3（全）	0	3（全）			
										余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	0	余熱除去ポンプ出口圧力の値の範囲により1次冷却系高温ループ水位の代替監視可能。		

全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C，D)：当該ループの計器数

★1：使用者から制御を要求することで運転員と同じ中央制御室監視可能

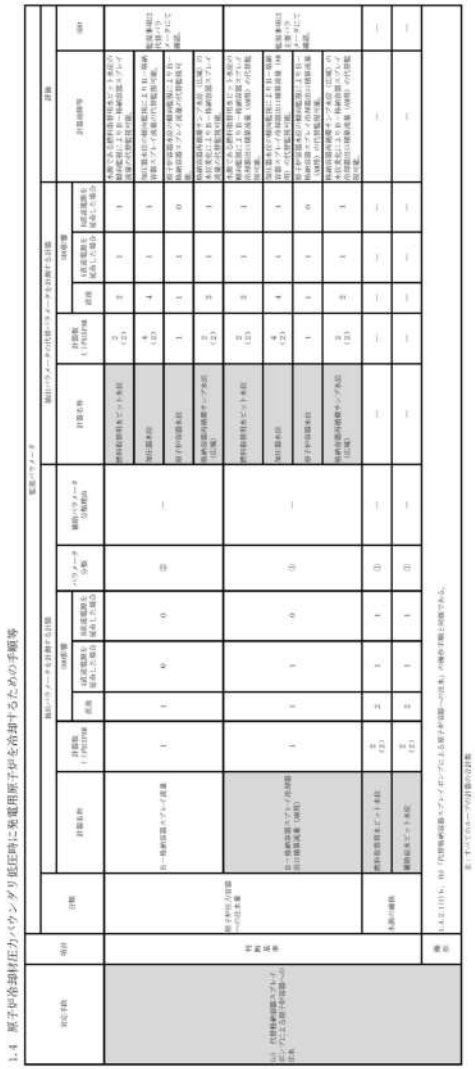
相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

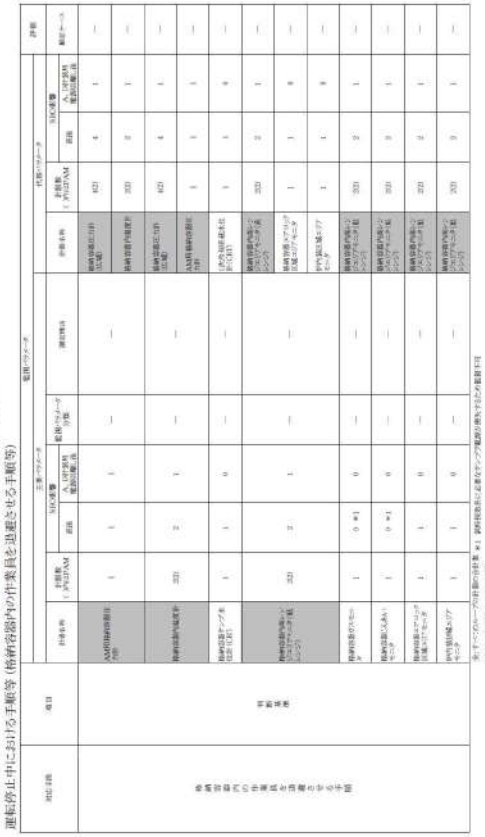


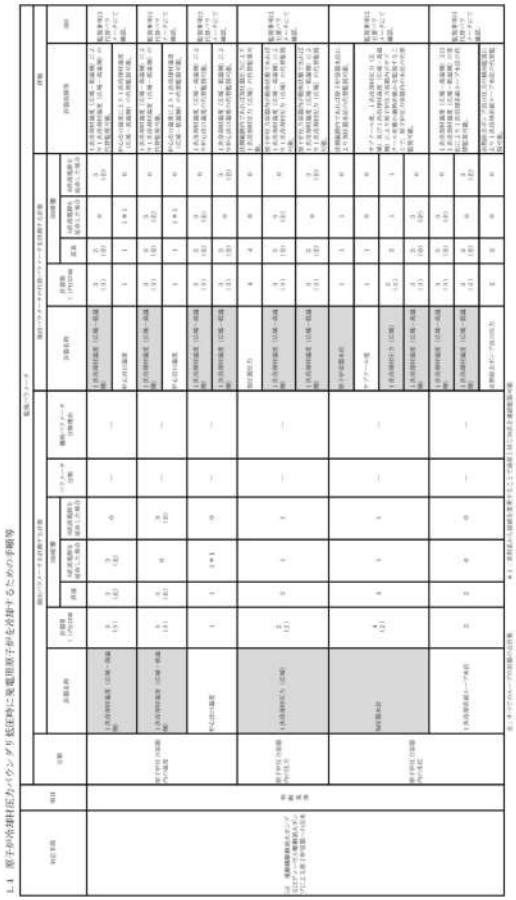
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



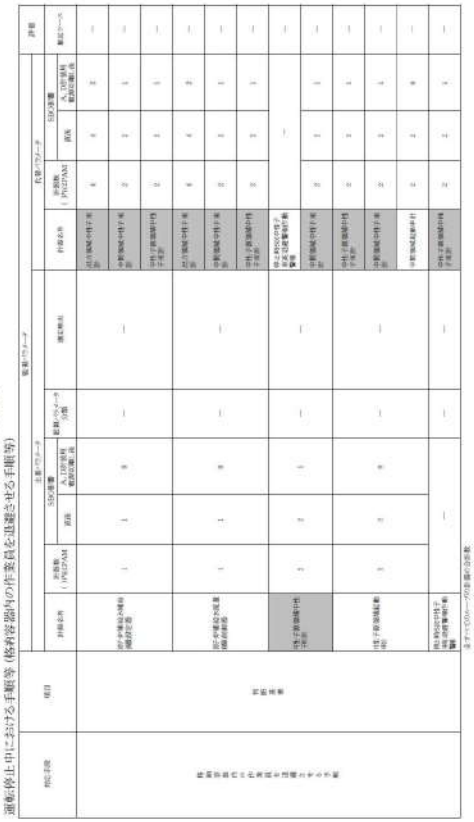


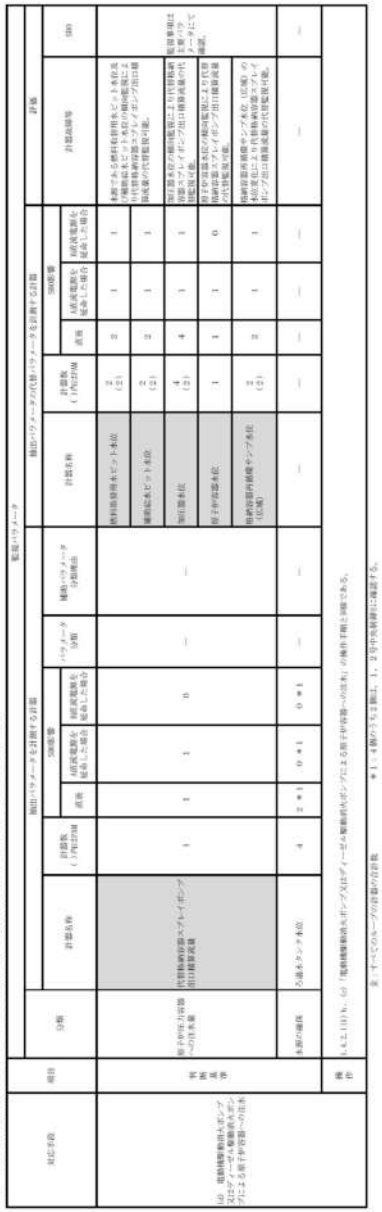
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

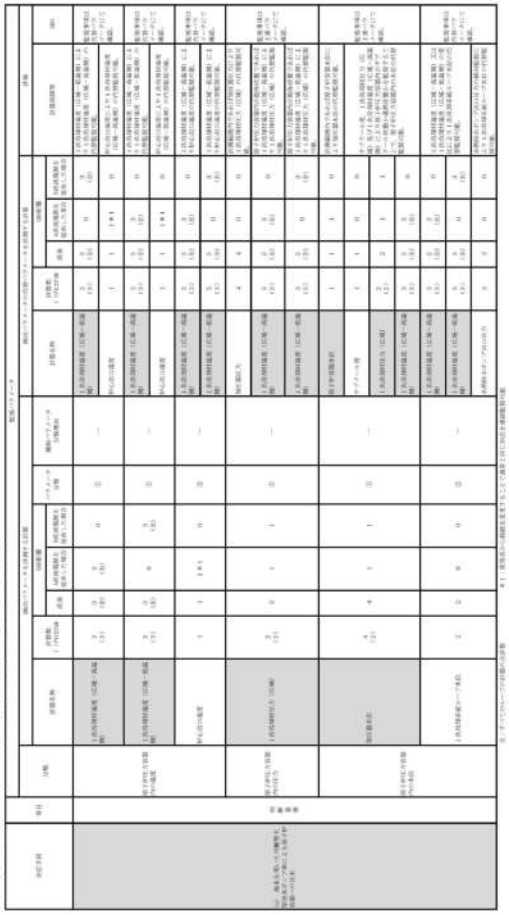
重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等
運転停止中における手順等（格納容器内の作業員を退避させる手順等）

対応手段	項目	主要パラメータ					代替パラメータ				評価
		計器名称	計器数（冗長計及びAM）	SBO兼用		監視パラメータ分類	選定理由	計器名称	計器数（冗長計及びAM）	SBO兼用	想定ケース
				重故	A, D非常用電源供給系					重故	A, D非常用電源供給系	
格納容器内の作業環境を改善するための手順	可搬型計測器による格納容器内の環境情報の把握	格納容器雰囲気放射線モニタ	2/2	2	1	—	—	格納容器雰囲気ガンマ線線量計	4/2	4	1	—
								格納容器水位計	4/2	4	1	—
								原子炉水位計	1	1	1	—
		原子炉補機冷却水供給設備流量計（CCP）	3	3	0	—	—	原子炉補機冷却水ポンプ出口圧力計	4	4	4	—
								原子炉補機冷却水供給設備圧力計（CCP）	2	2	0	—
		原子炉補機冷却水供給設備水位計（CCP）	2	2	0	—	—	循環ポンプ吐出圧力計	3	3	3	—
								循環水供給設備圧力計（CCP）	2	2	0	—

全ヘでのループの計器の合計数
A, C, D：系統ループの計器数

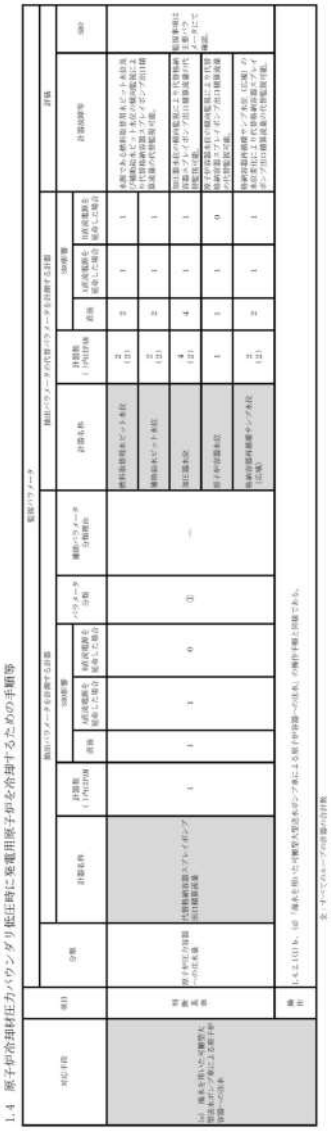
第1表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

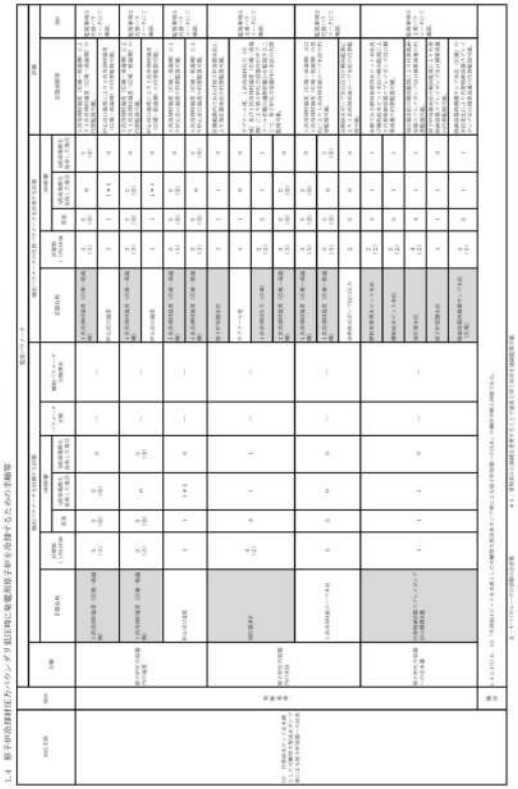
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

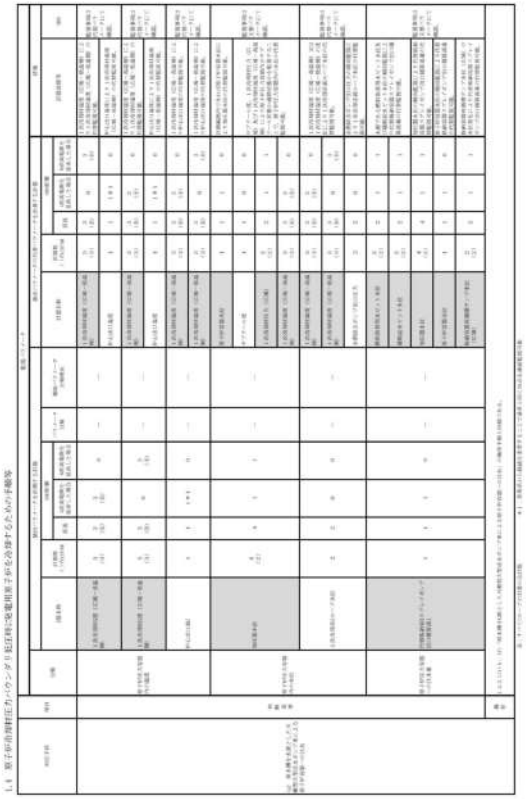
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

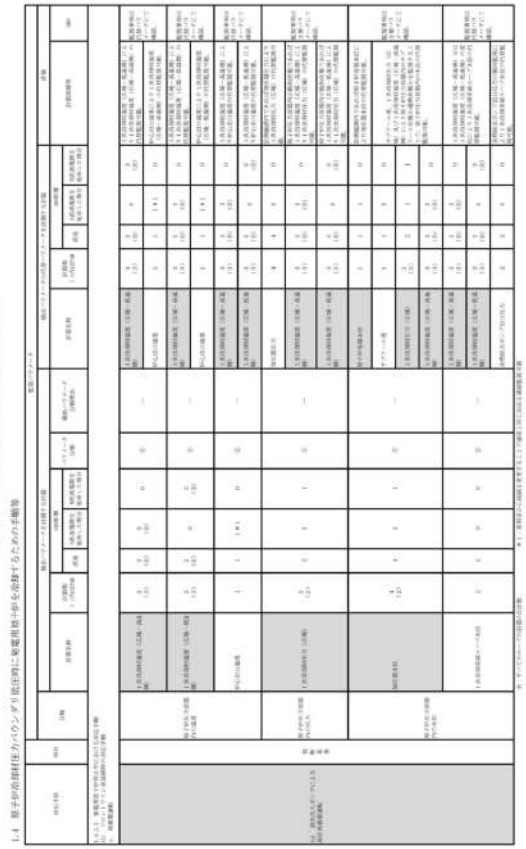
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

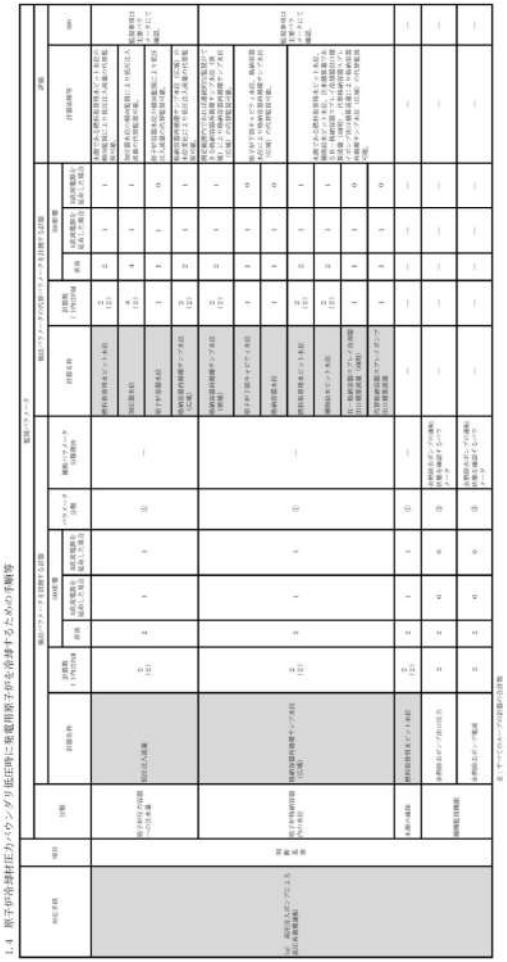
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

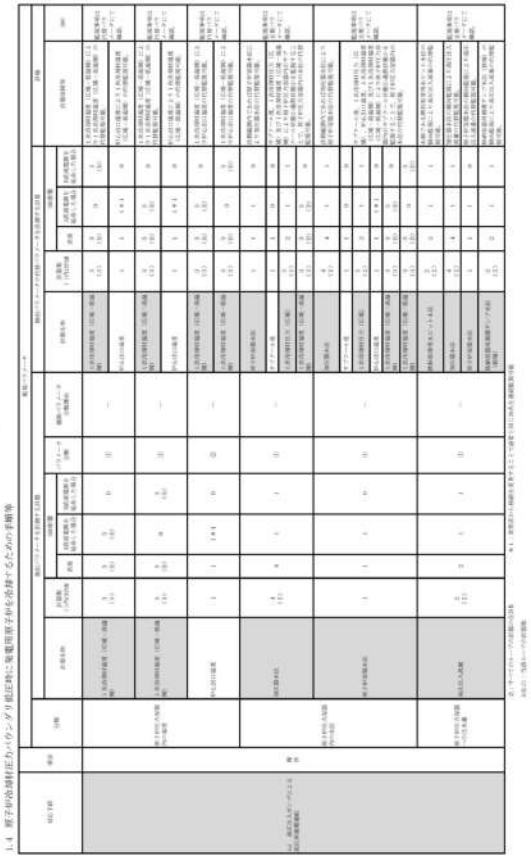
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

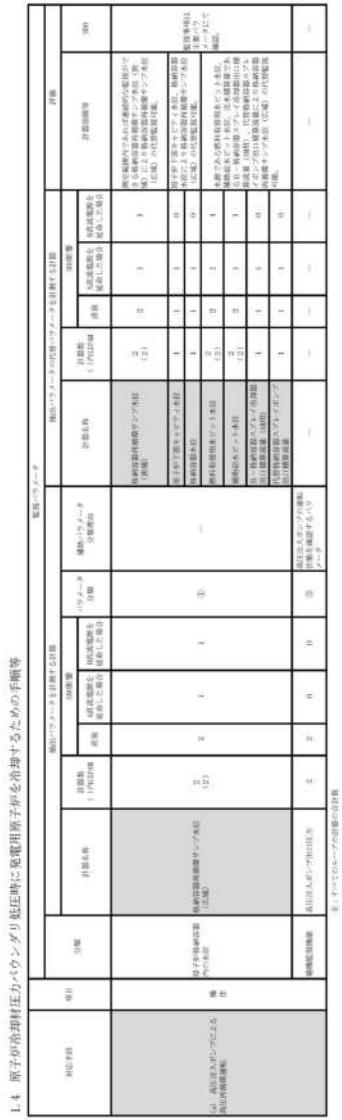
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

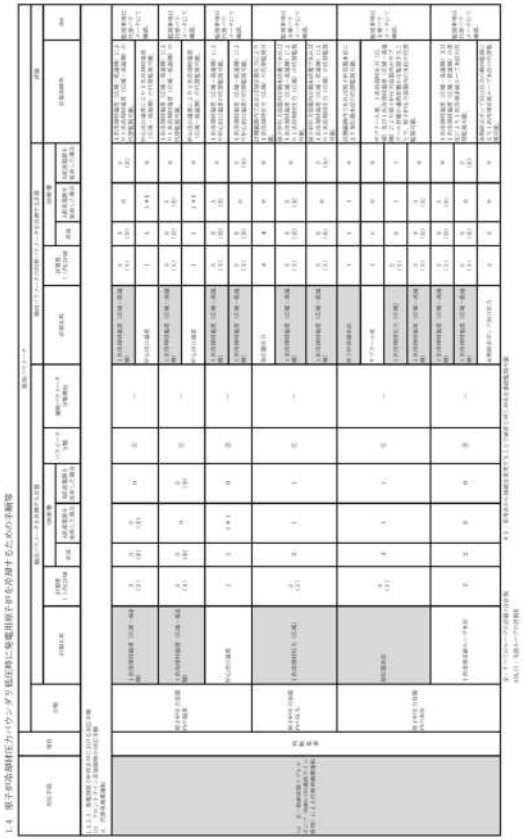
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

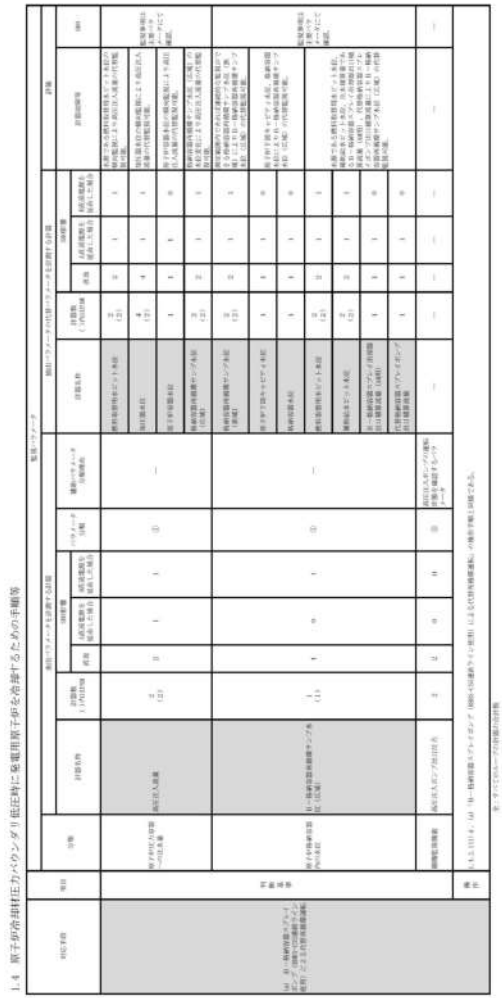
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

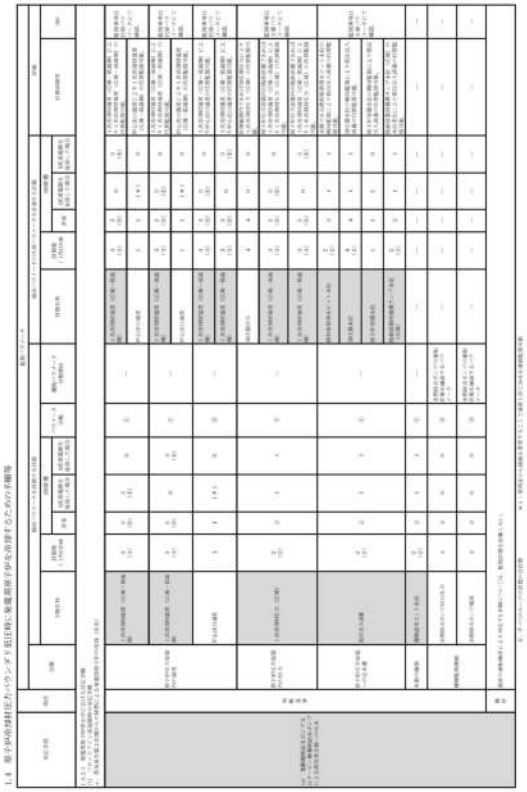
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

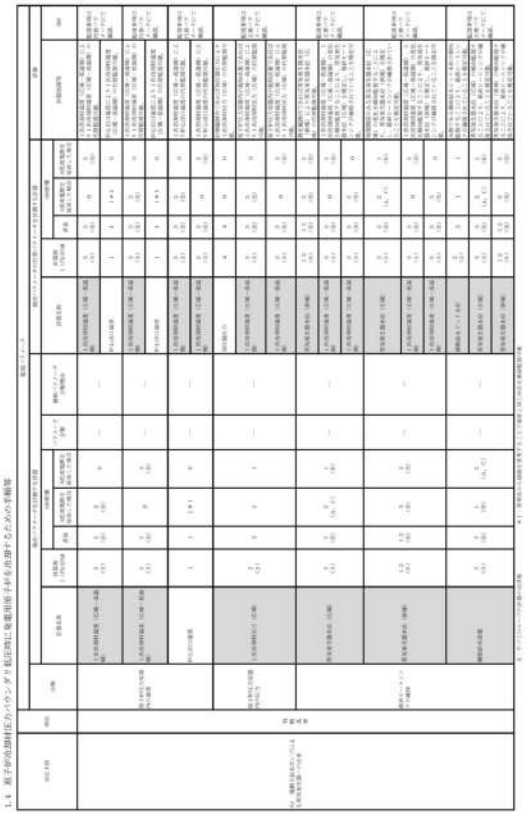
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

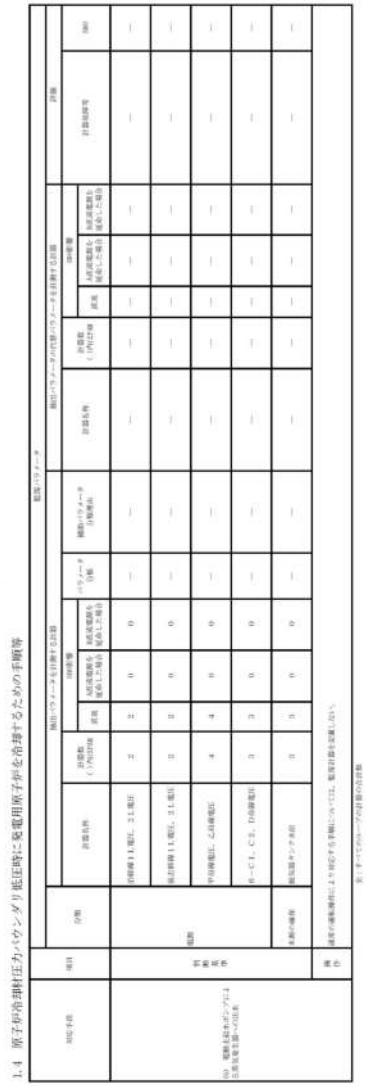
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

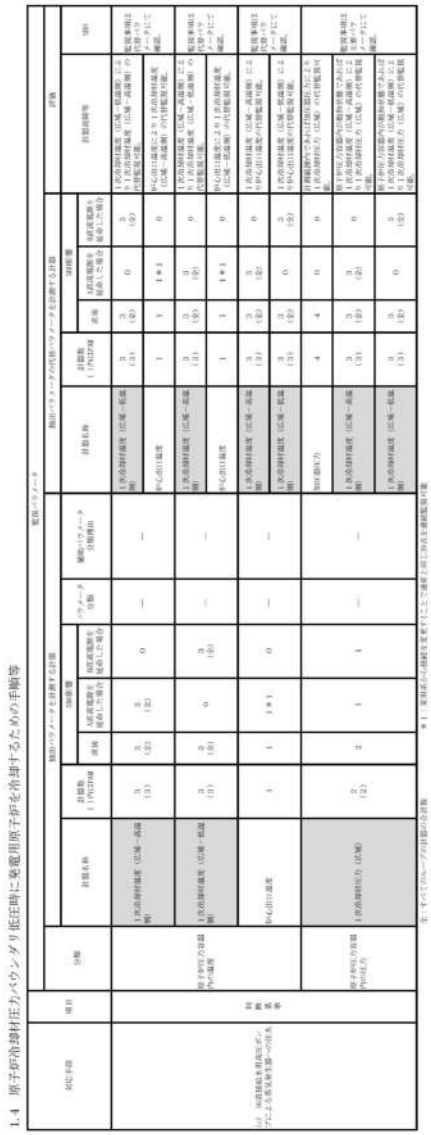
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



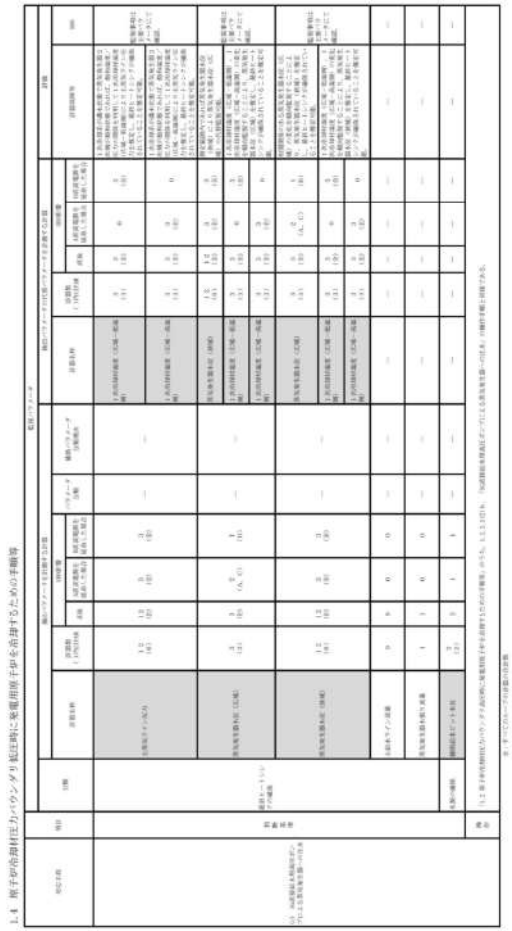
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

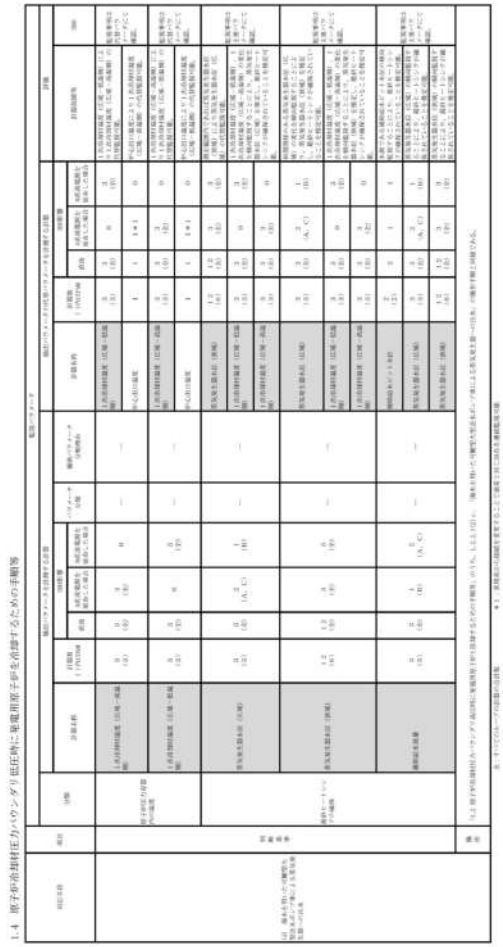
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

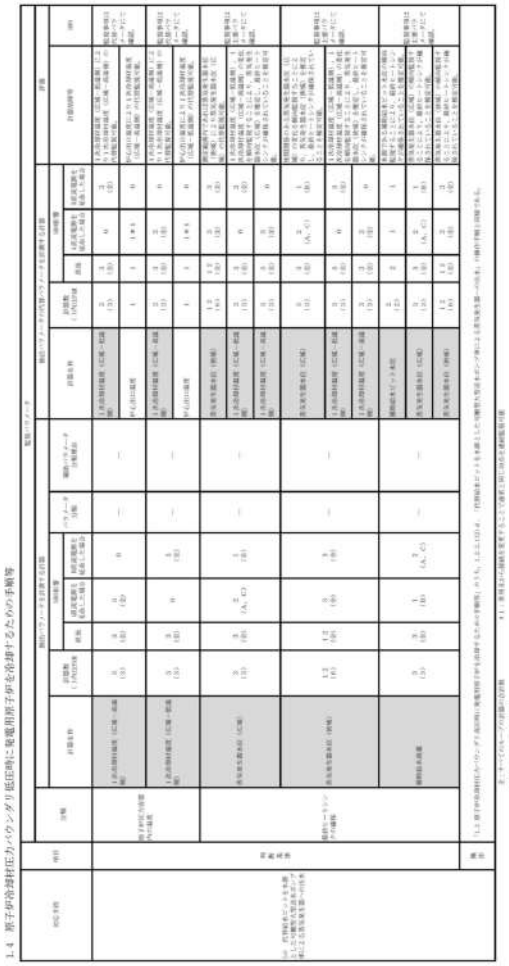
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

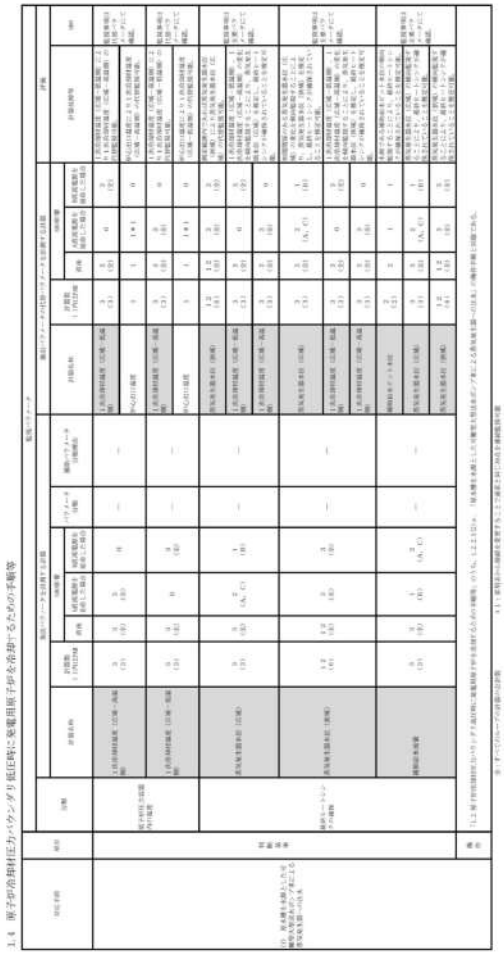
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

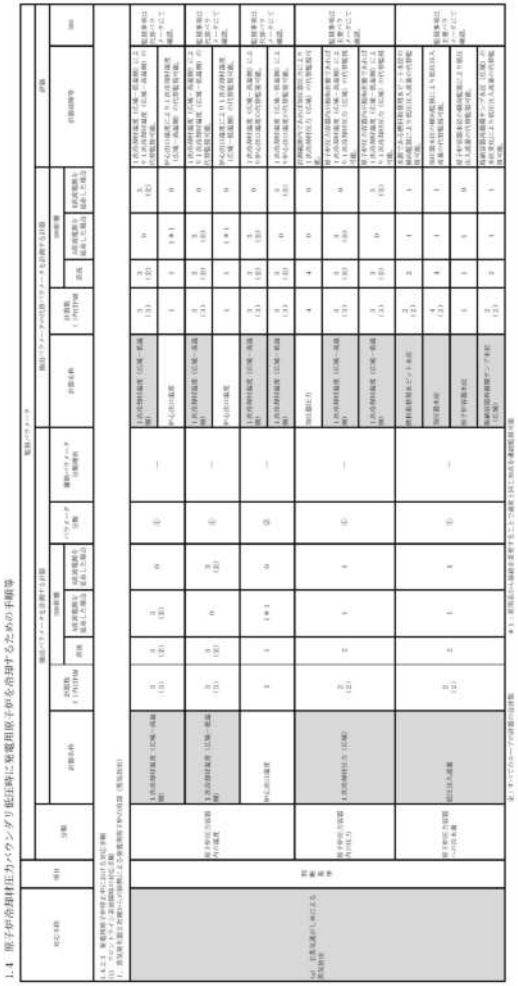
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

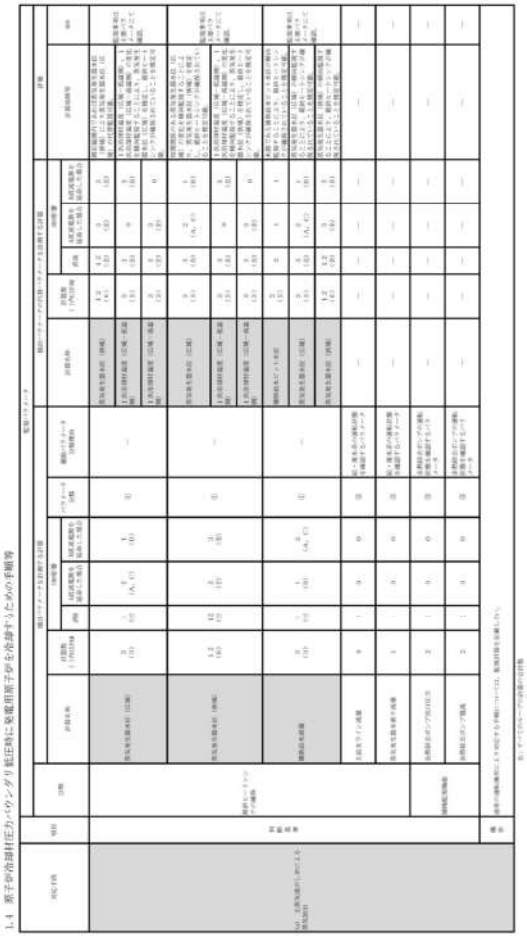
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

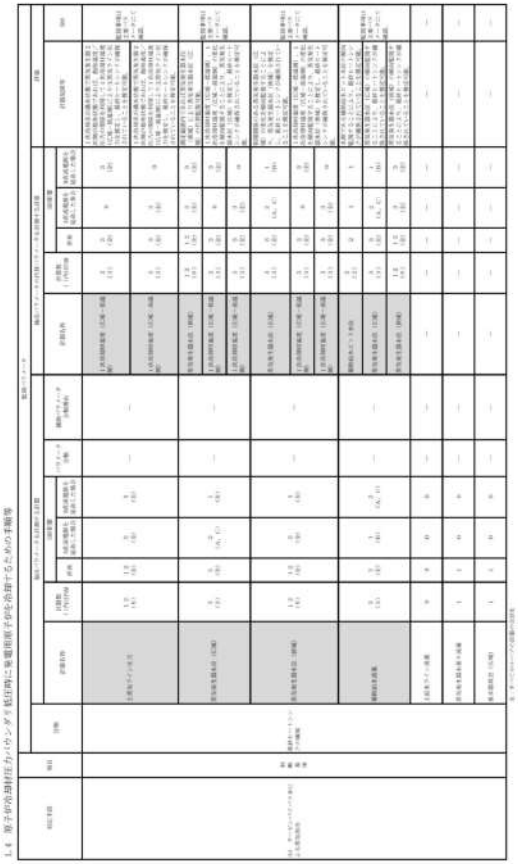
対応手段	項目	監視パラメータ：分類	抽出パラメータを計測する計器：計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響：直流	SBO影響：A直流電源を延命した場合	SBO影響：B直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器：計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響：直流	SBO影響：A直流電源を延命した場合	SBO影響：B直流電源を延命した場合	評価：計器故障等	評価：SBO
(b)　タービンバイパス弁による蒸気放出	判断基準	原子炉圧力容器内の温度	1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0	—	—	1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材温度（広域－低温側）により1次冷却材温度（広域－高温側）の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										炉心出口温度	1	1	1＊1	0	炉心出口温度により1次冷却材温度（広域－高温側）の代替監視可能。	
			1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	—	—	1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0	1次冷却材温度（広域－高温側）により1次冷却材温度（広域－低温側）の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										炉心出口温度	1	1	1＊1	0	炉心出口温度により1次冷却材温度（広域－低温側）の代替監視可能。	
			炉心出口温度	1	1	1＊1	0	—	—	1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0	1次冷却材温度（広域－高温側）により炉心出口温度の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材温度（広域－低温側）により炉心出口温度の代替監視可能。	
		原子炉圧力容器内の圧力	1次冷却材圧力（広域）	2（2）	2	1	1	—	—	加圧器圧力	4	4	0	0	計測範囲内であれば加圧器圧力により1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0	原子炉圧力容器内が飽和状態であれば1次冷却材温度（広域－高温側）により1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。	
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	原子炉圧力容器内が飽和状態であれば1次冷却材温度（広域－低温側）により1次冷却材圧力（広域）の代替監視可能。	

全：すべてのループの計器の合計数
A,B,C：当該ループの計器数
＊1：常用系から接続を変更することで通常と同じ30点を連続監視可能

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

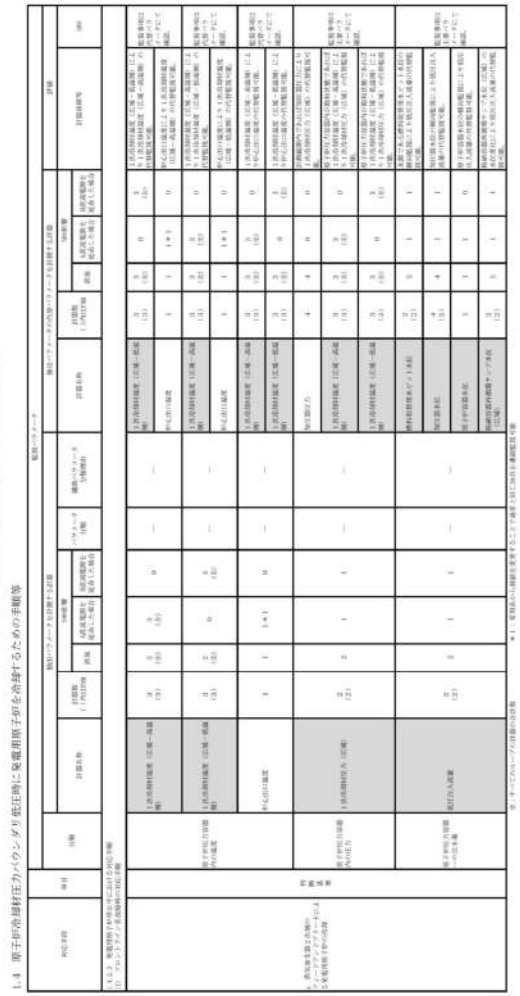
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 第1表　重大事故等対処に係る監視事項 （表：対応手段／項目／分類／計器名称／監視パラメータ／計器数／故障時の代替パラメータによる計測／計装設備／評価／備考 を含む）	

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

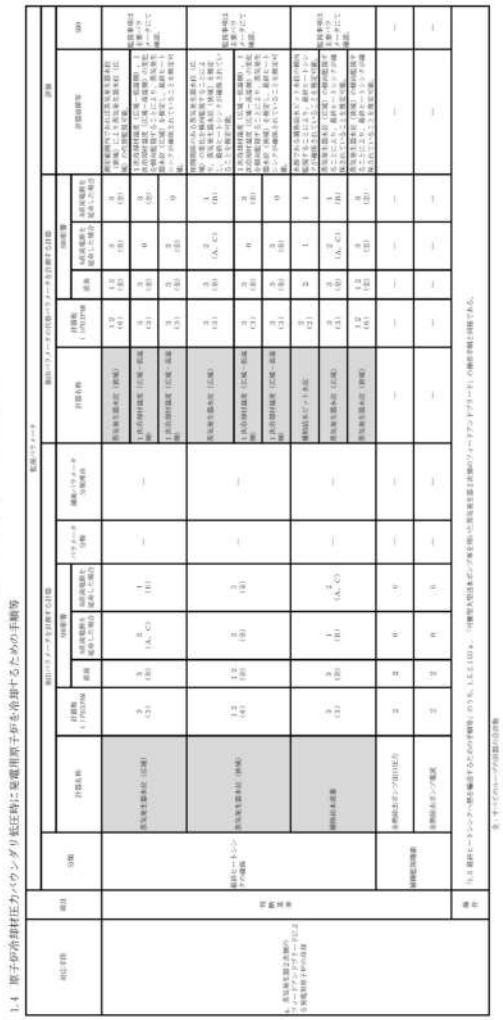
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

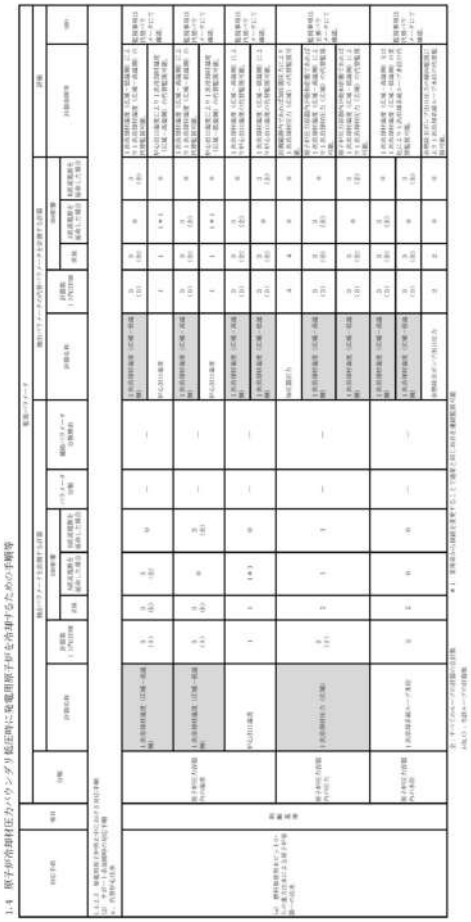
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

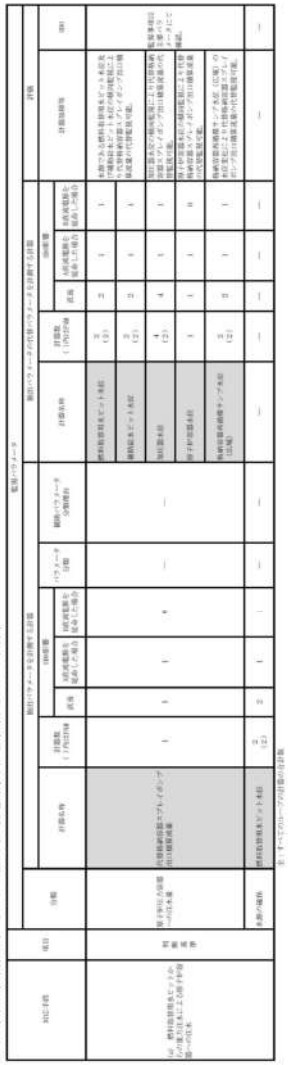
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

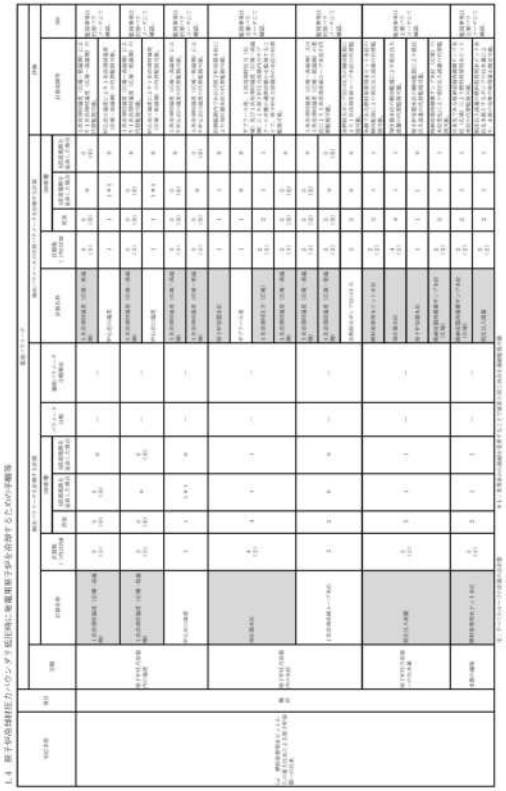
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

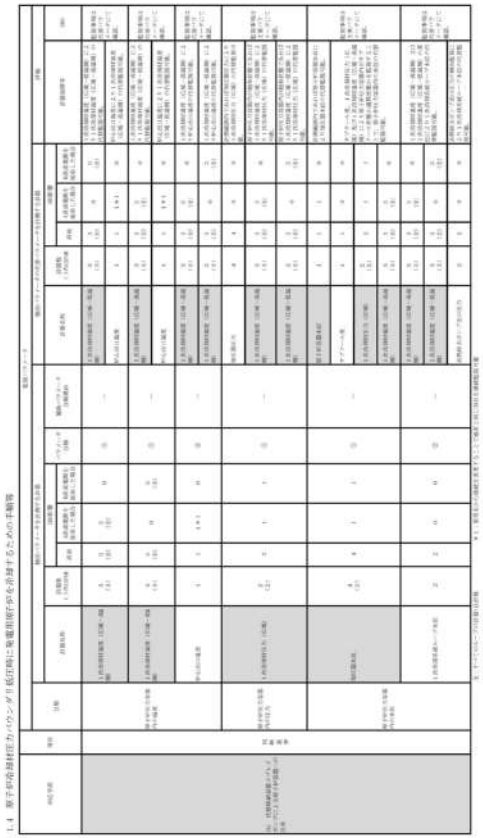
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

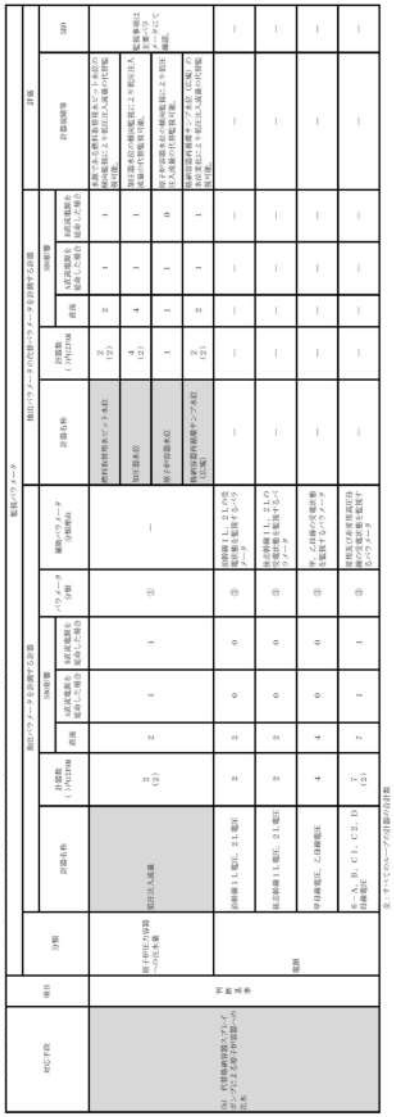
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

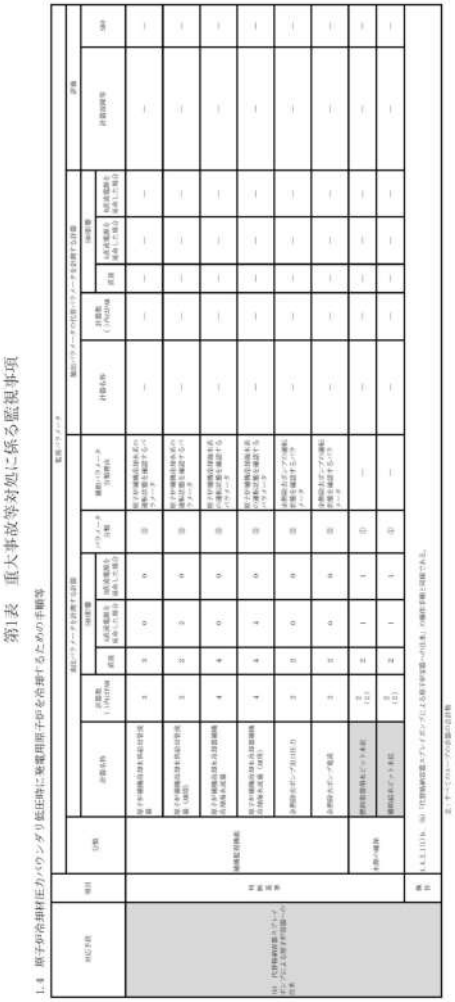
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

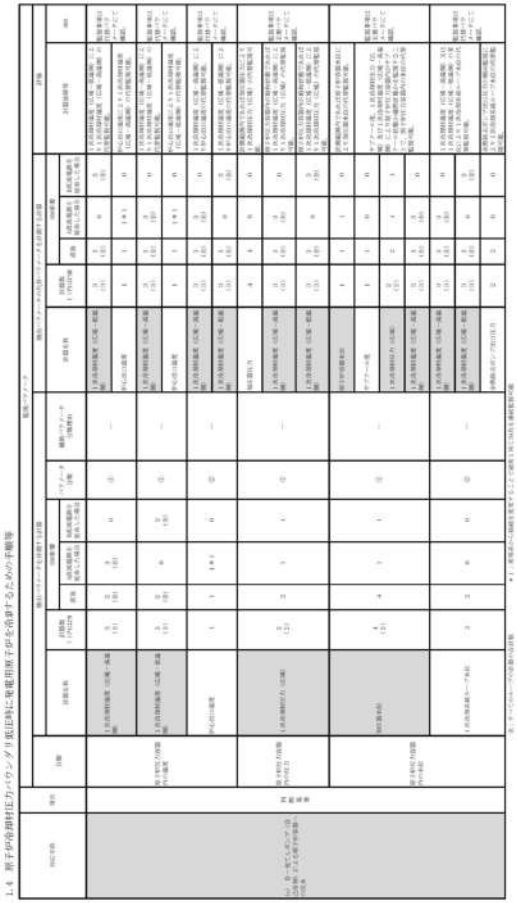
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		（下記 第1表）	

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

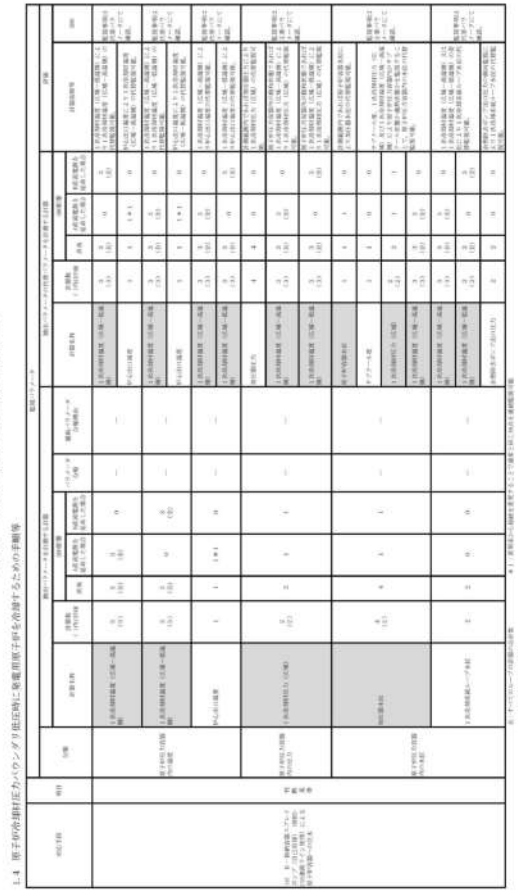
対応手段	項目	監視パラメータ														
		分類	抽出パラメータを計測する計器							抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器					評価	
			計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を延命した場合	SBO影響 B直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を延命した場合	SBO影響 B直流電源を延命した場合	計器故障等	SBO
(c)　B－充てんポンプ（自己冷却）による原子炉容器への注水	判断基準	原子炉圧力容器への注水量	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0	①	—	燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位及び補助給水ピット水位の傾向監視により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										補助給水ピット水位	2（2）	2	1	1		
										加圧器水位	4（2）	4	1	1	加圧器水位の傾向監視により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	
										原子炉容器水位	1	1	1	0	原子炉容器水位の傾向監視により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	
										格納容器再循環サンプ水位（広域）	2（2）	2	1	1	格納容器再循環サンプ水位（広域）の水位変化により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	
		水源の確保	燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	1	①	—	—	—	—	—	—	—	—
	操作	1.4.2.1(2)a．(b)「B－充てんポンプ（自己冷却）による原子炉容器への注水」の操作手順と同様である。														

全：すべてのループの計器の合計数
A(B,C)：当該ループの計器数

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

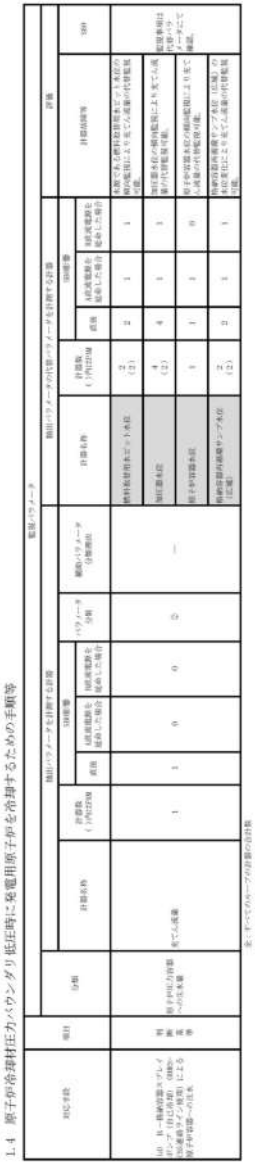
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

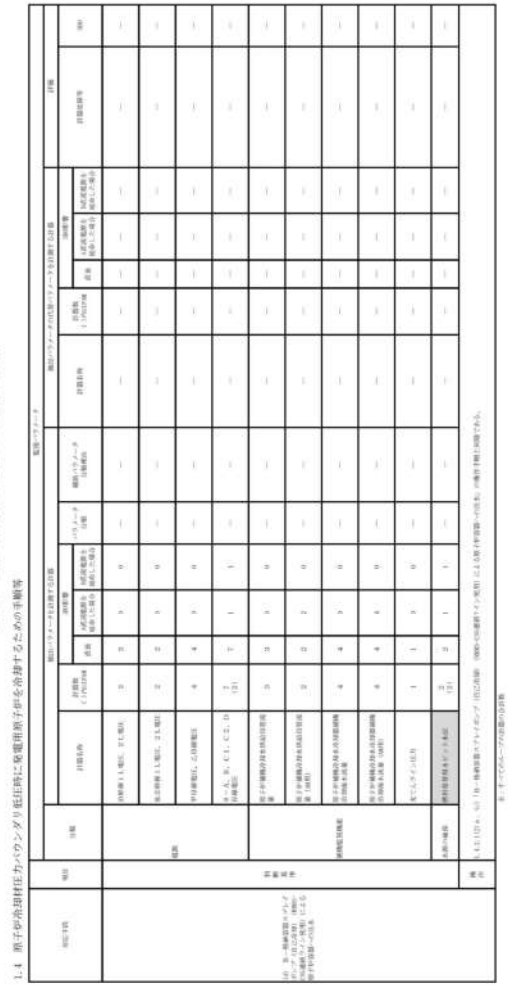
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

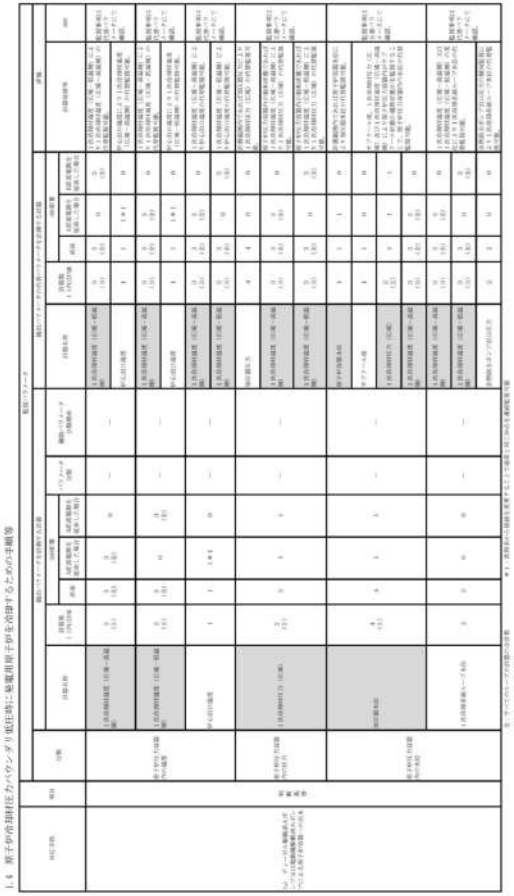
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

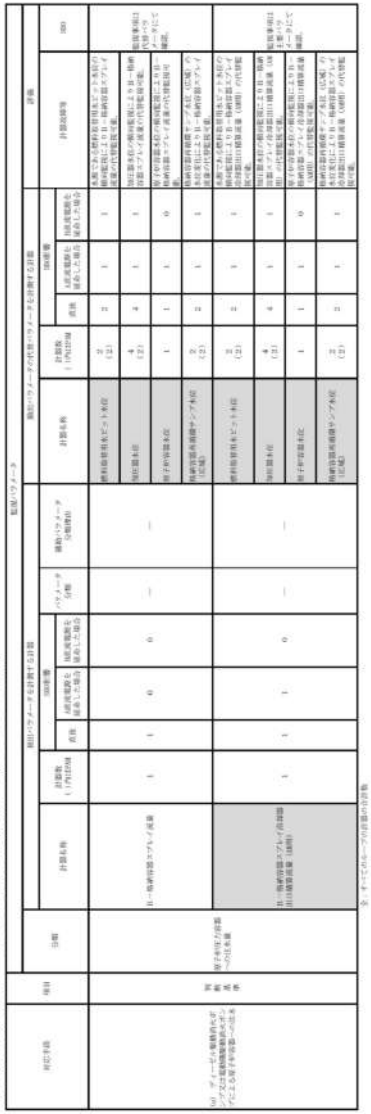
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

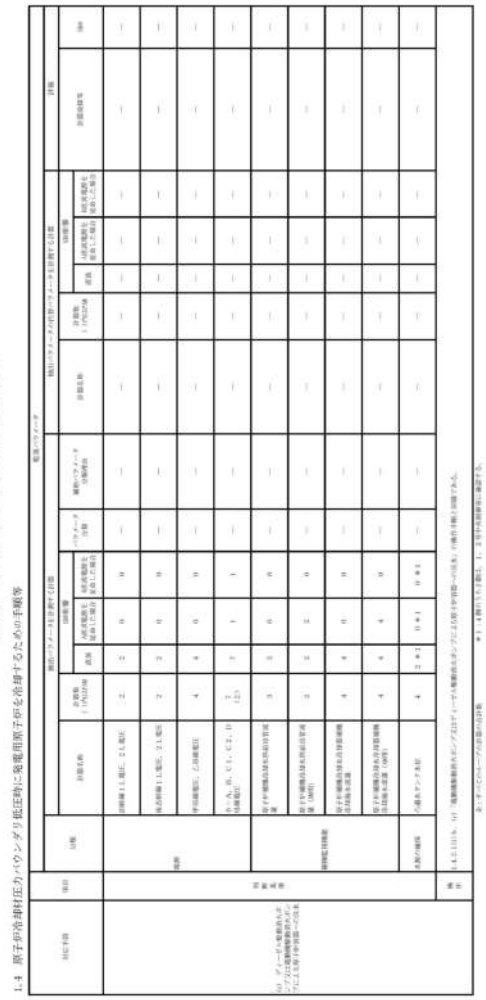
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

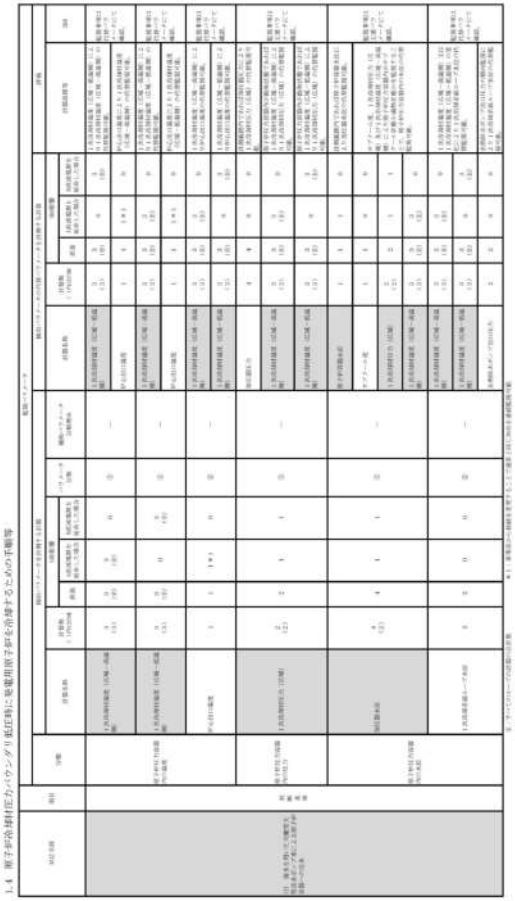
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

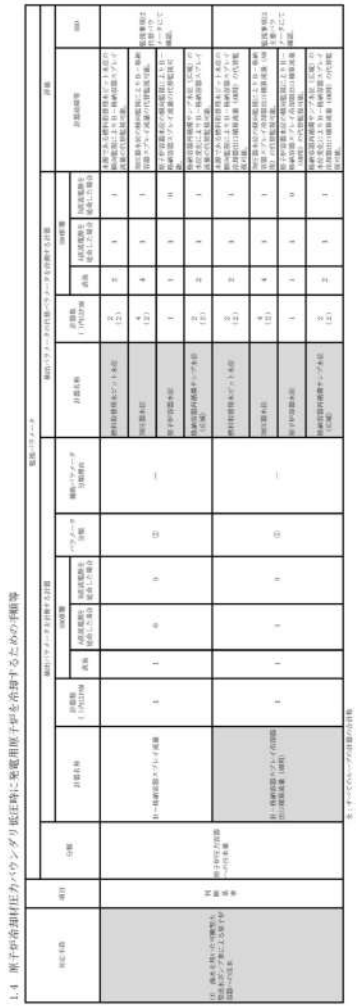
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

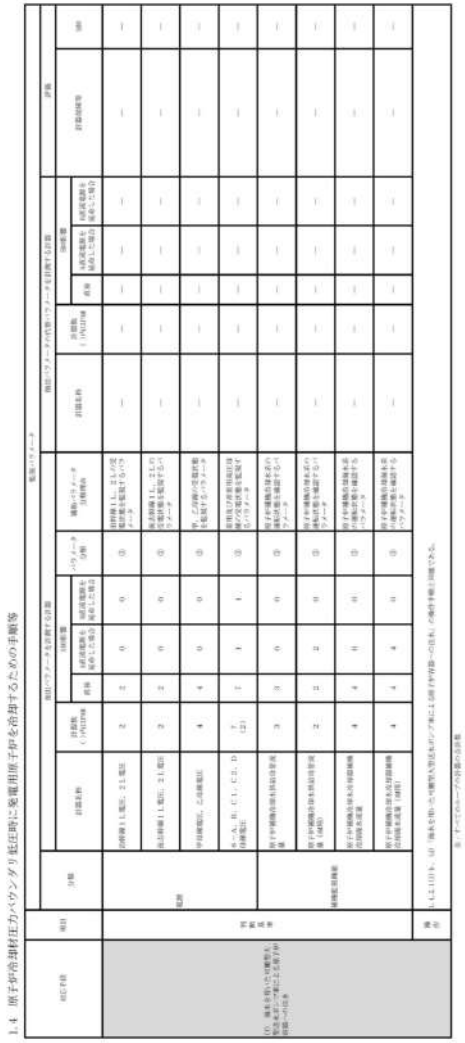
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

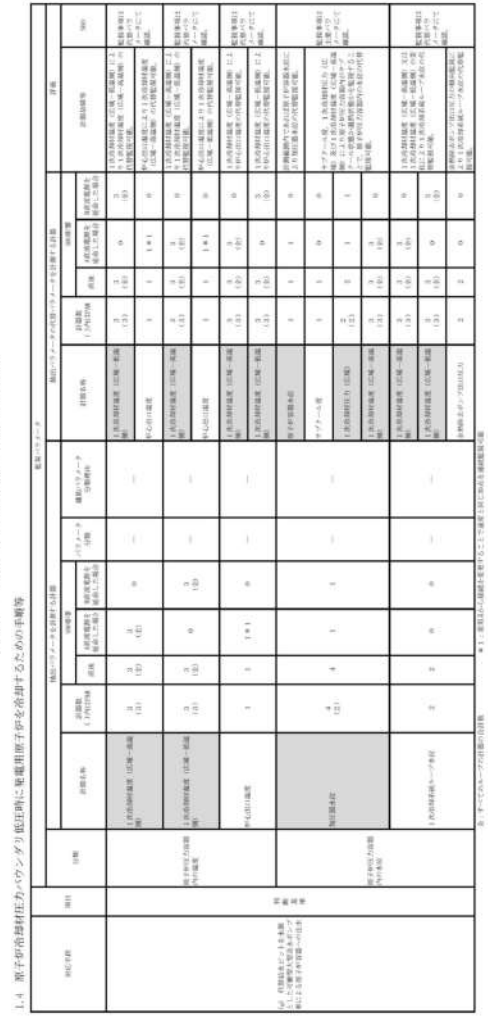
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

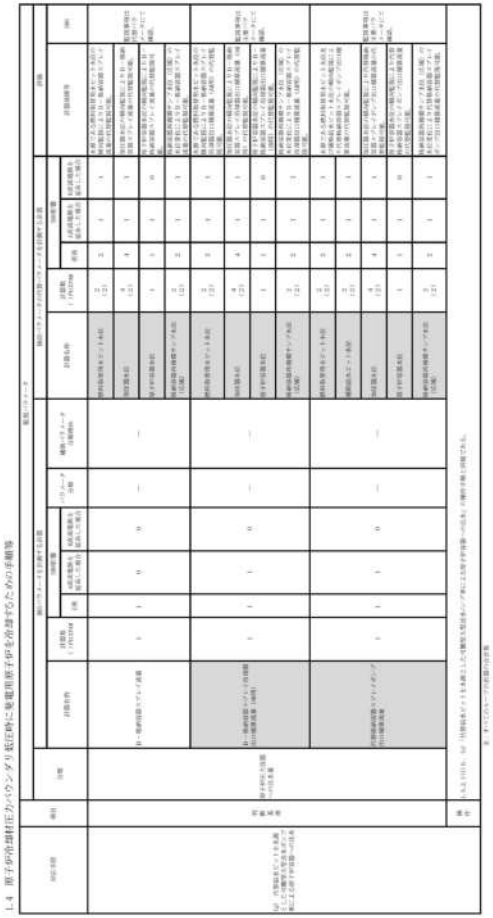
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

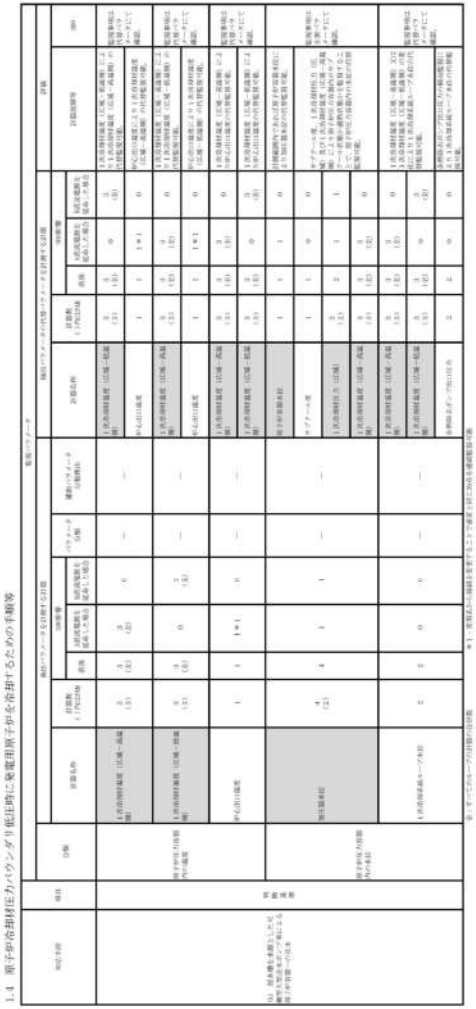
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

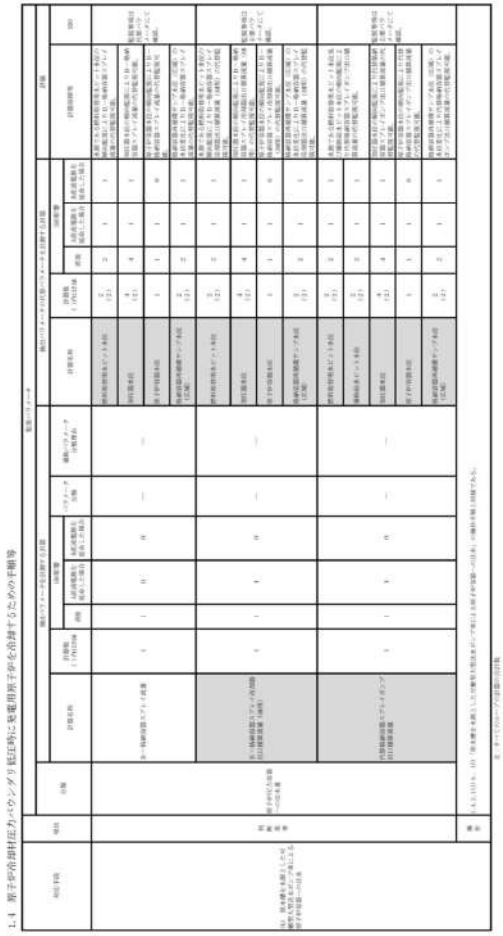
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

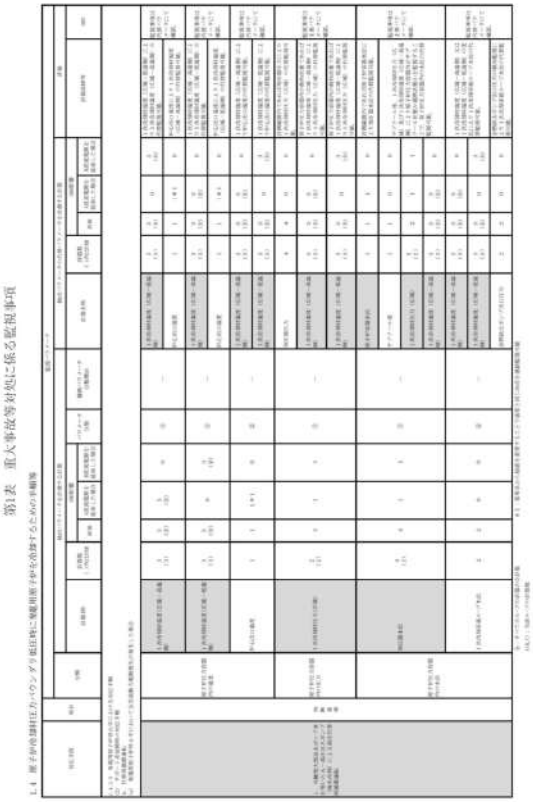
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

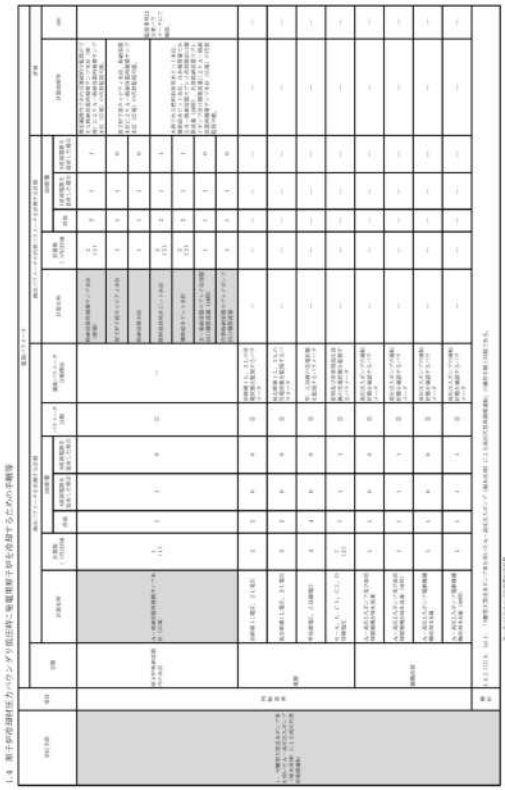
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

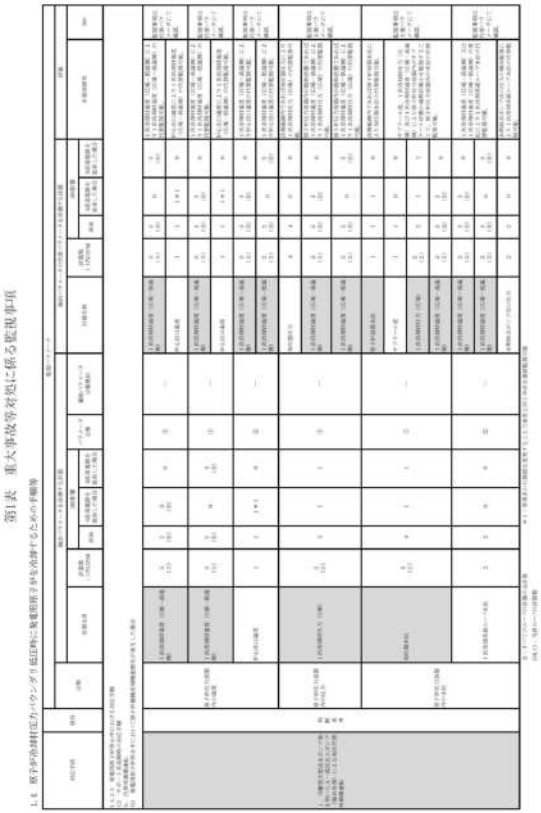
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

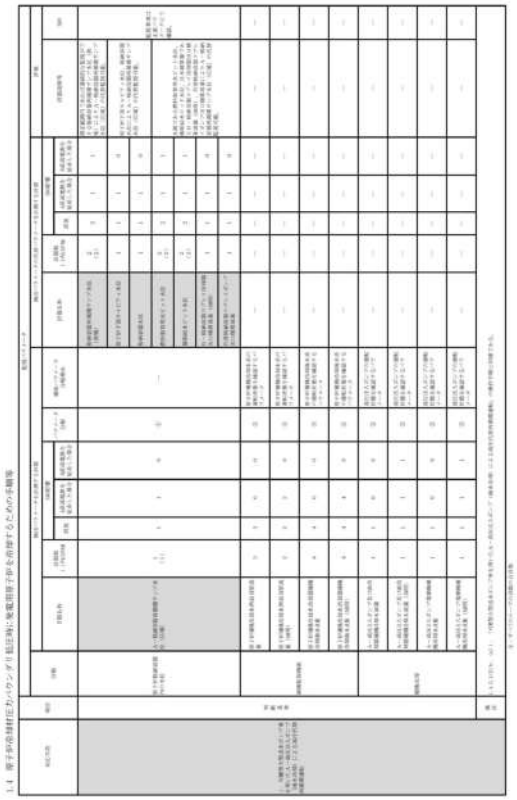
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

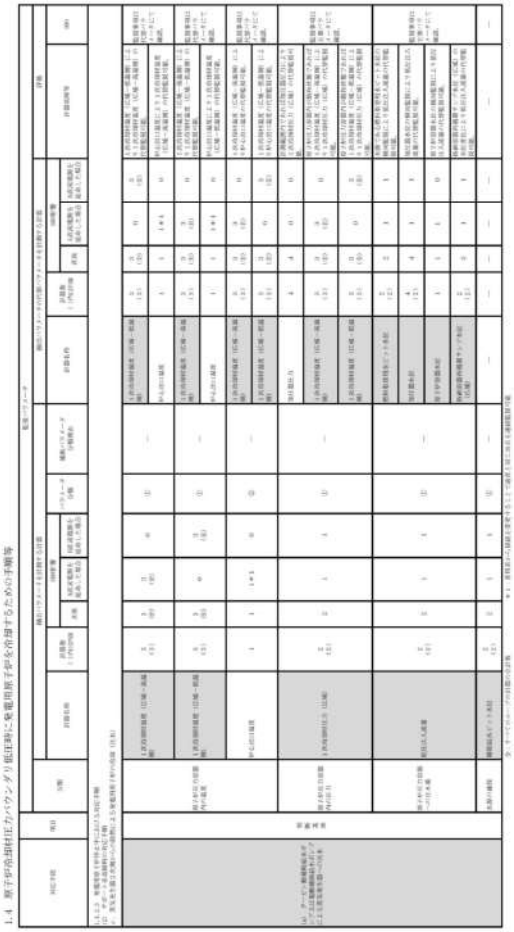
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

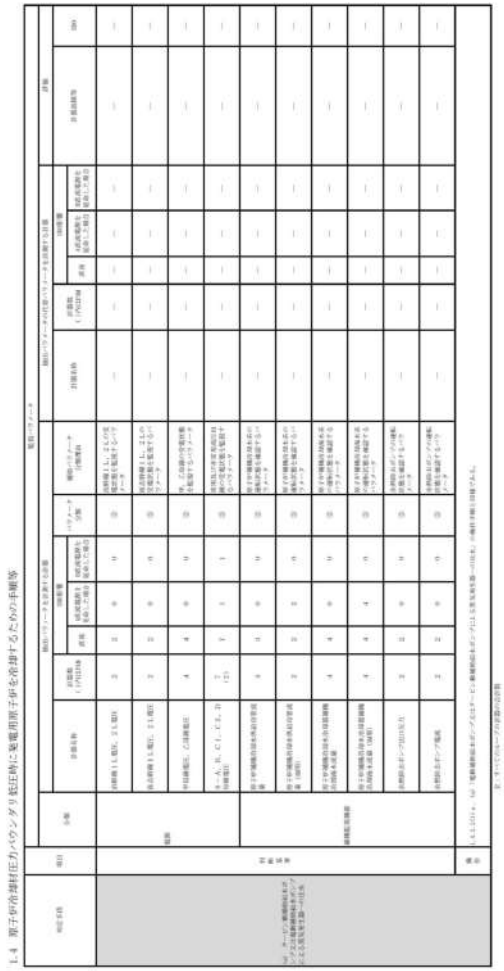
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

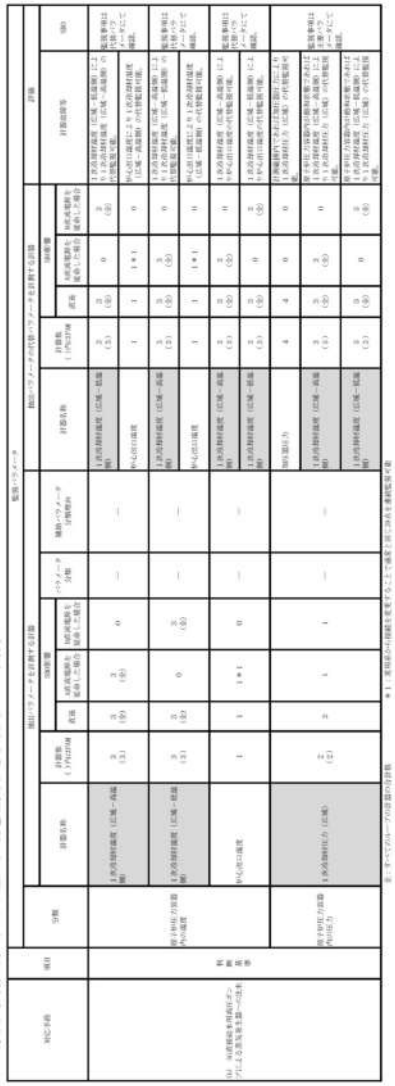
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

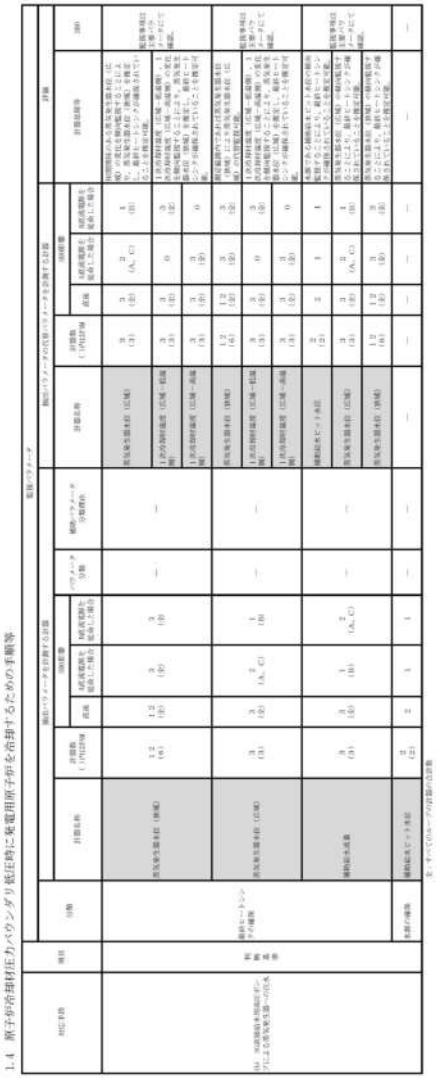
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉格納容器圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

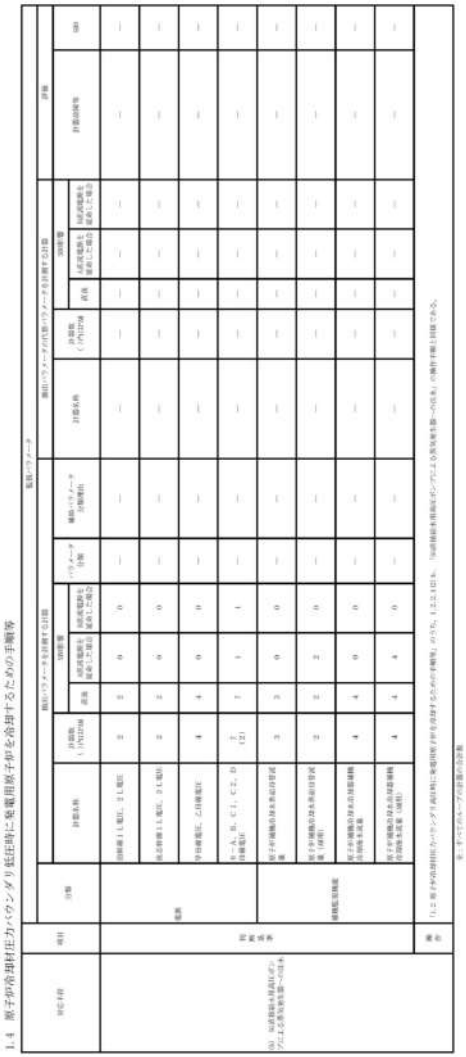
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

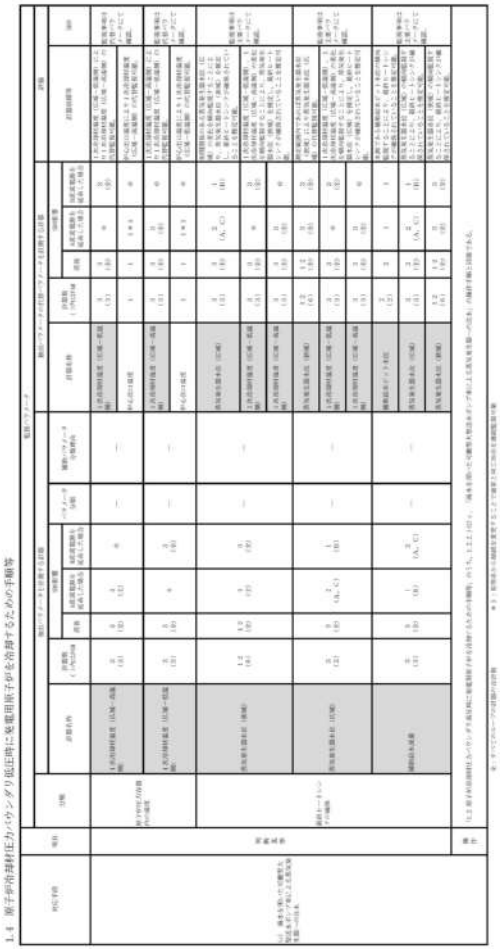
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

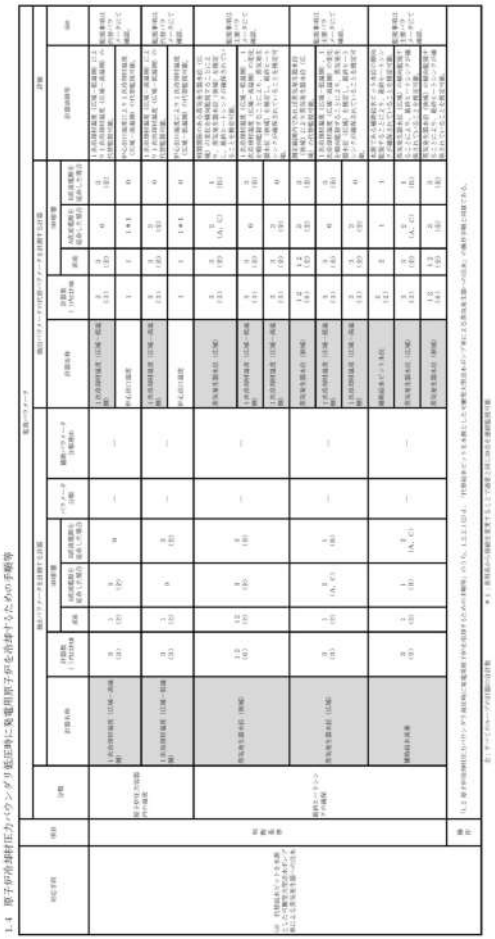
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

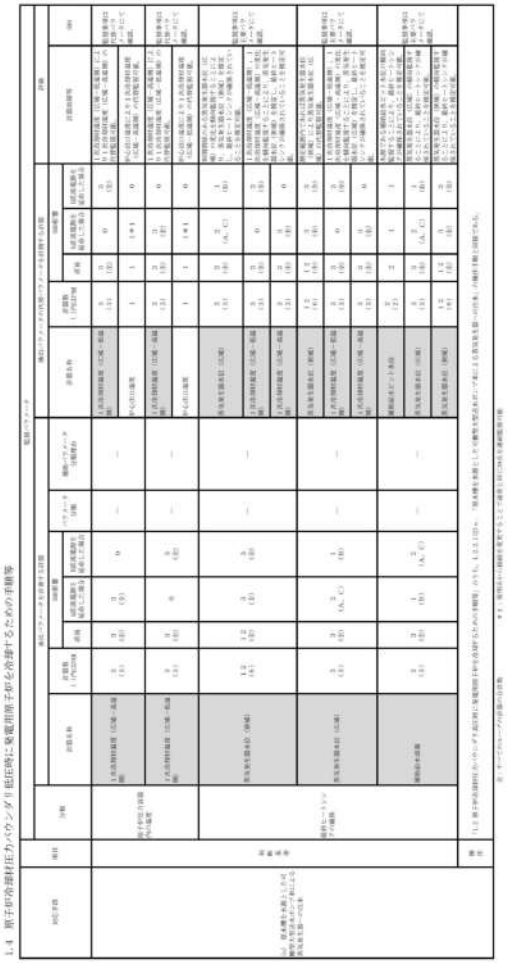
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

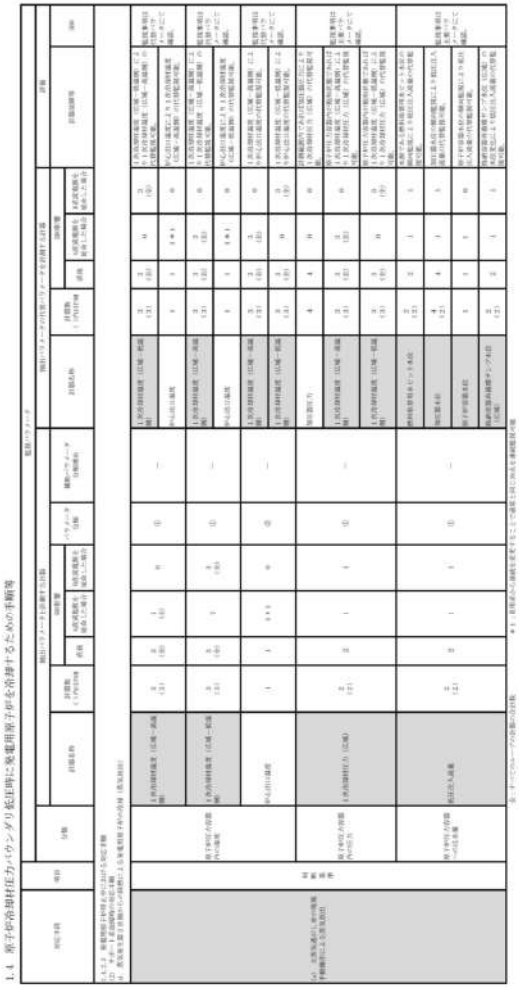
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

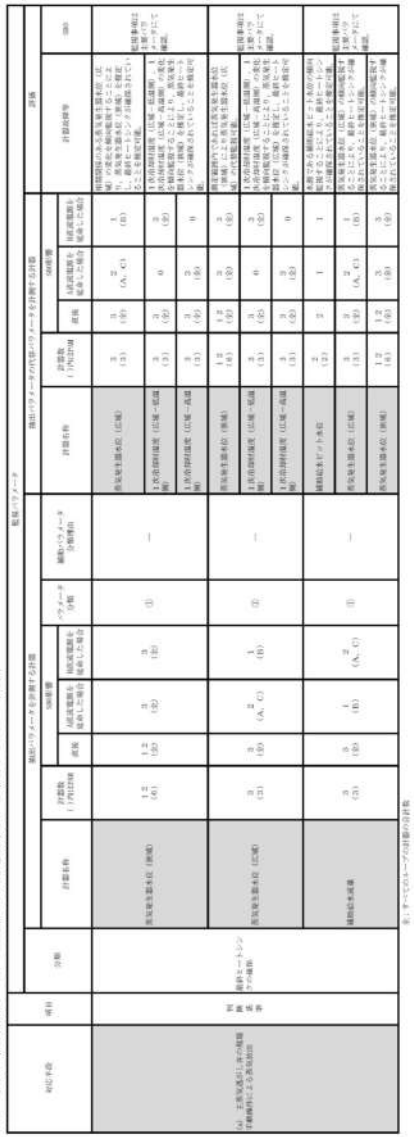
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

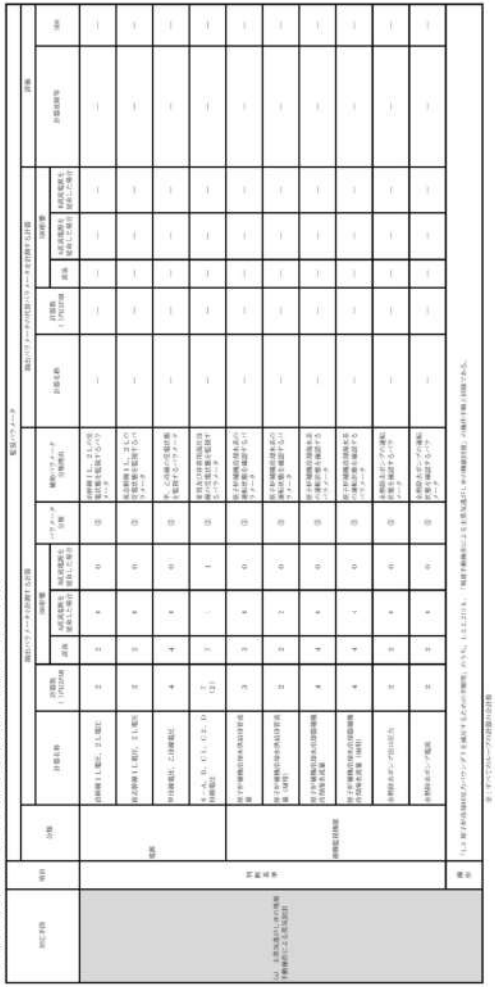
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

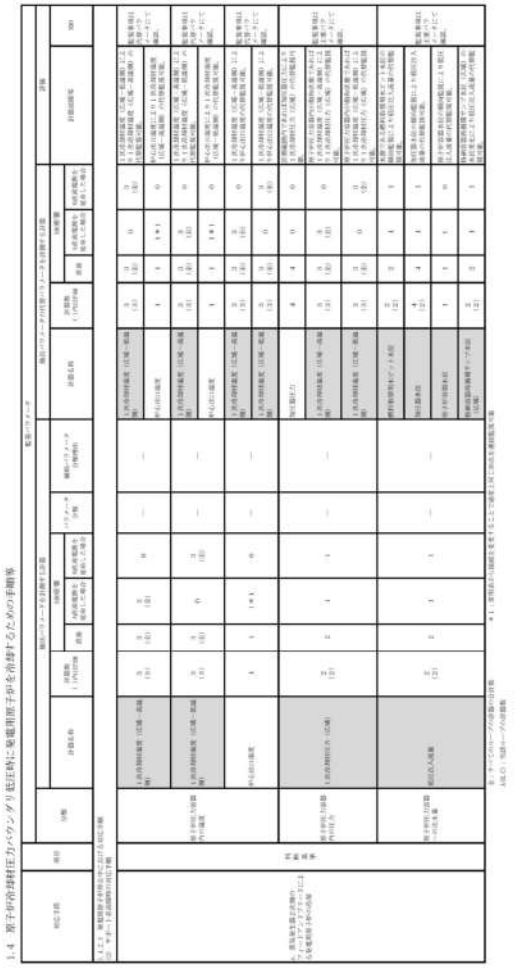
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

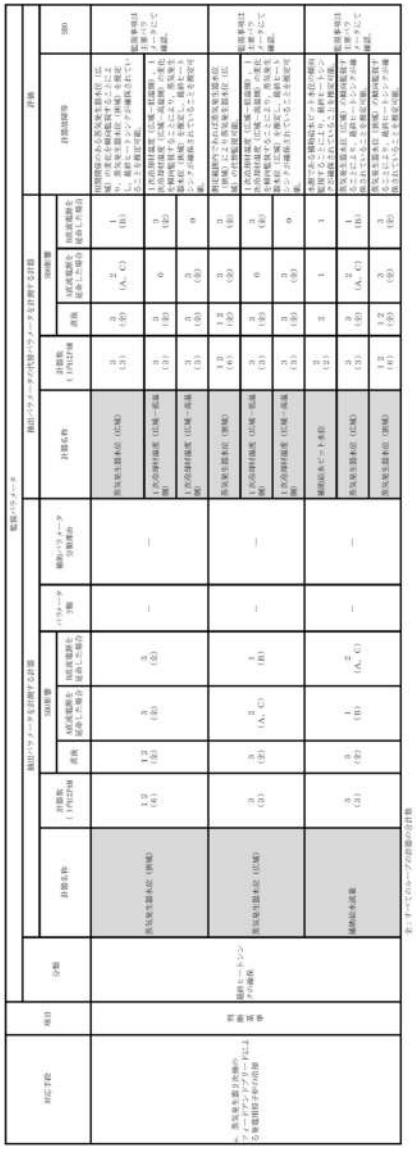
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

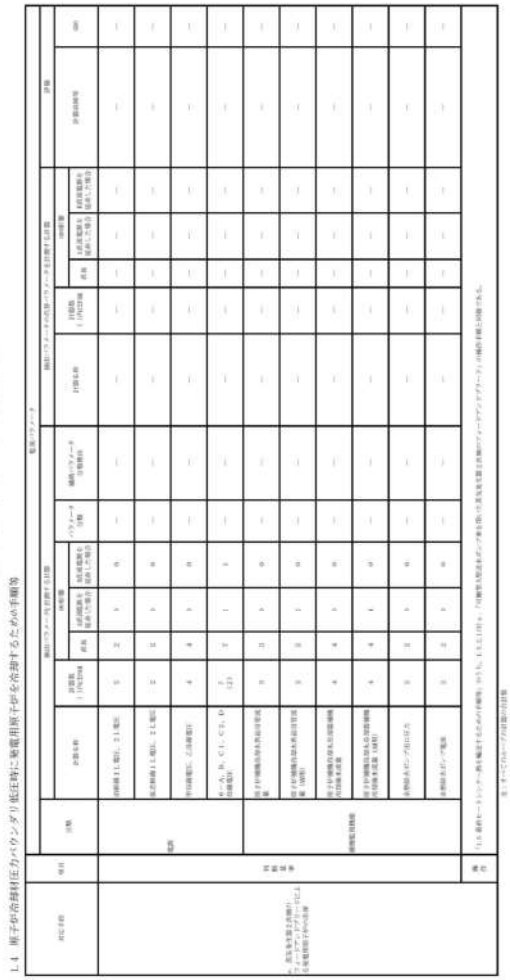
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

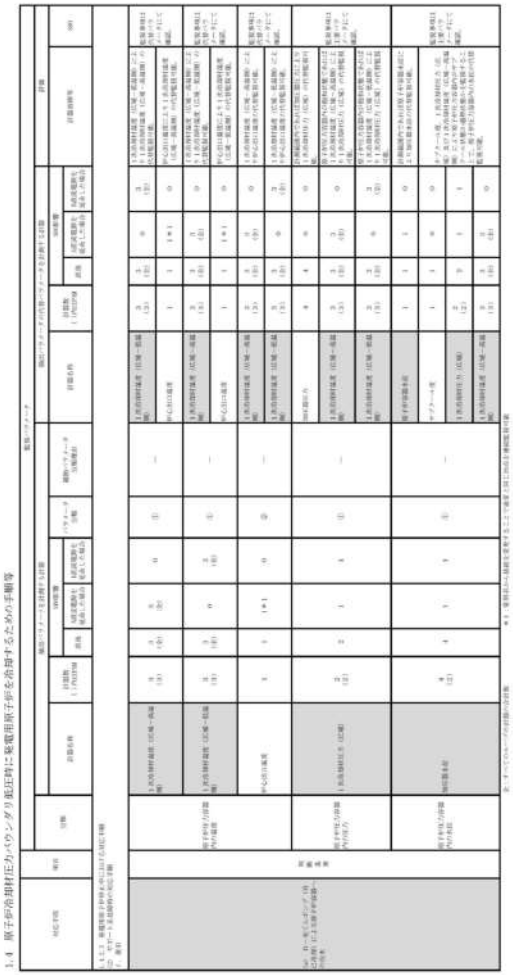
第表　重大事故等対処に係る監視事項

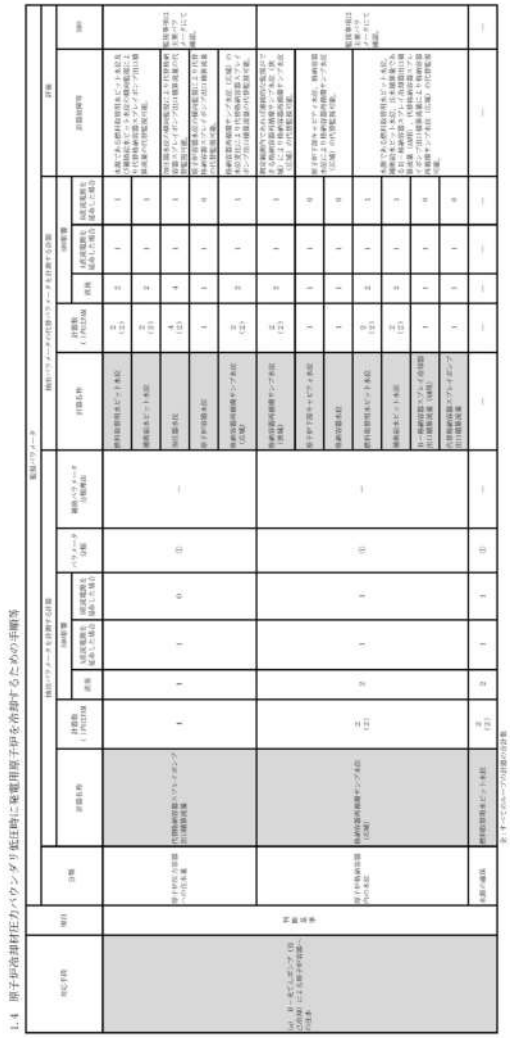
1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

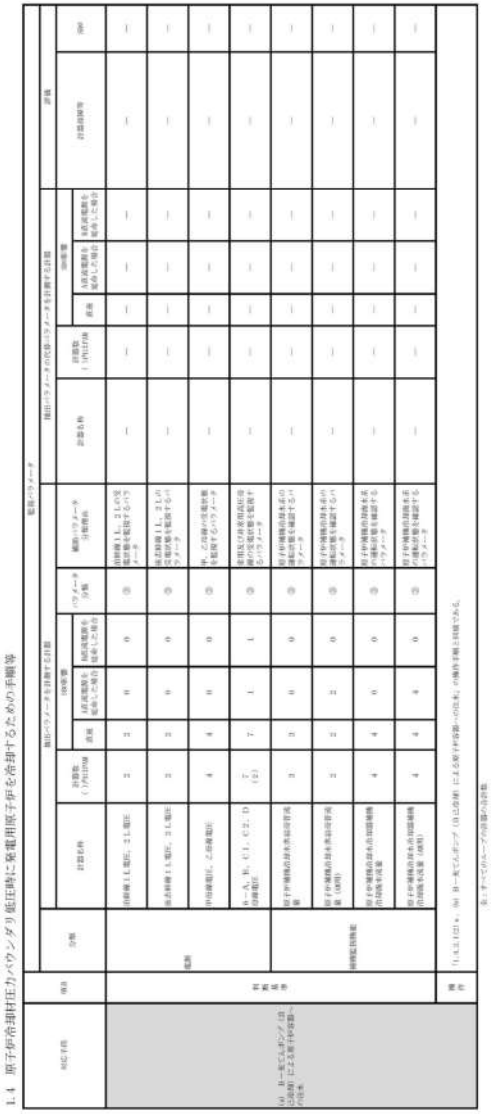
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

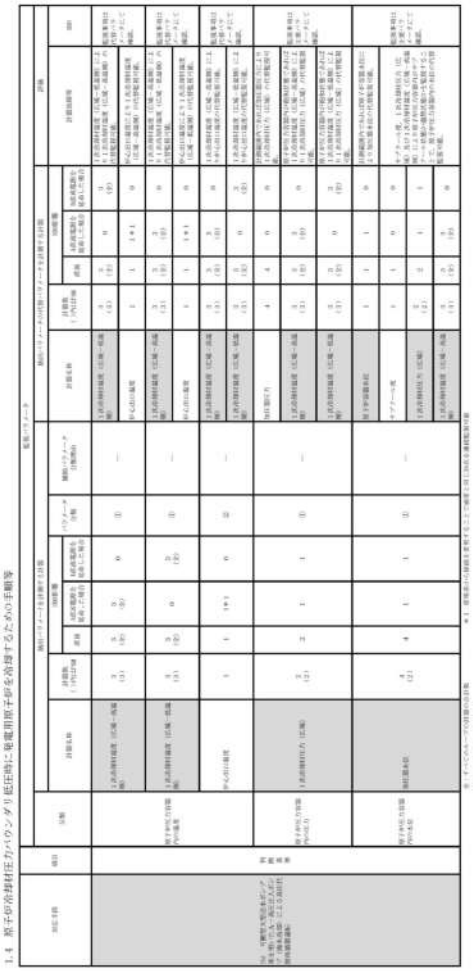
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉格納容器圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

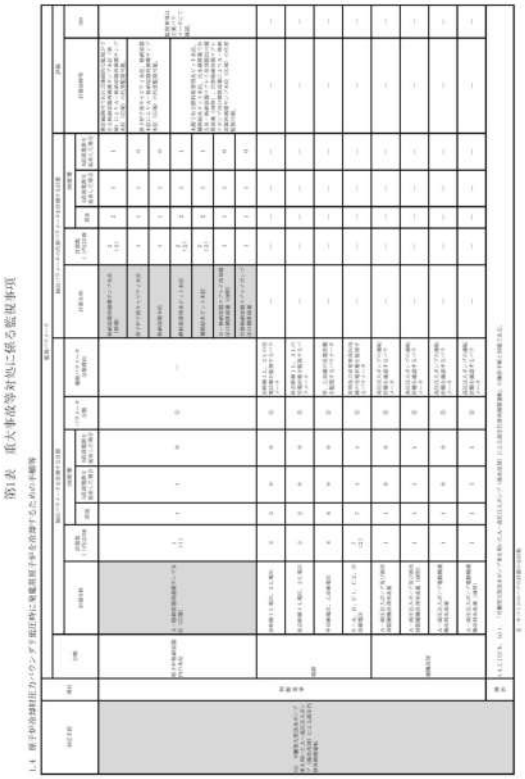
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

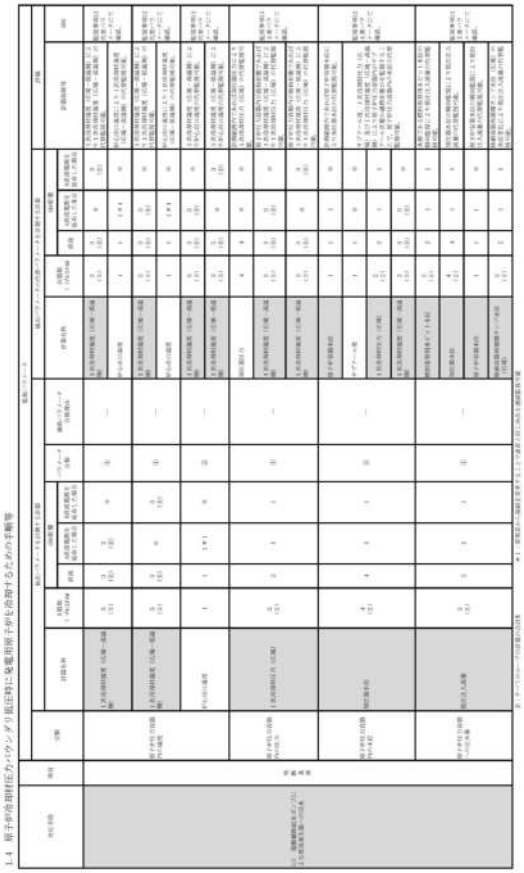
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

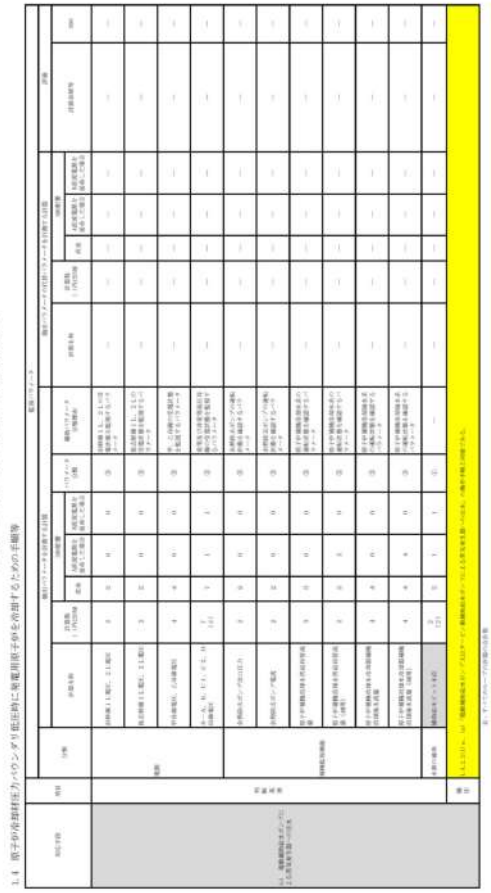
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

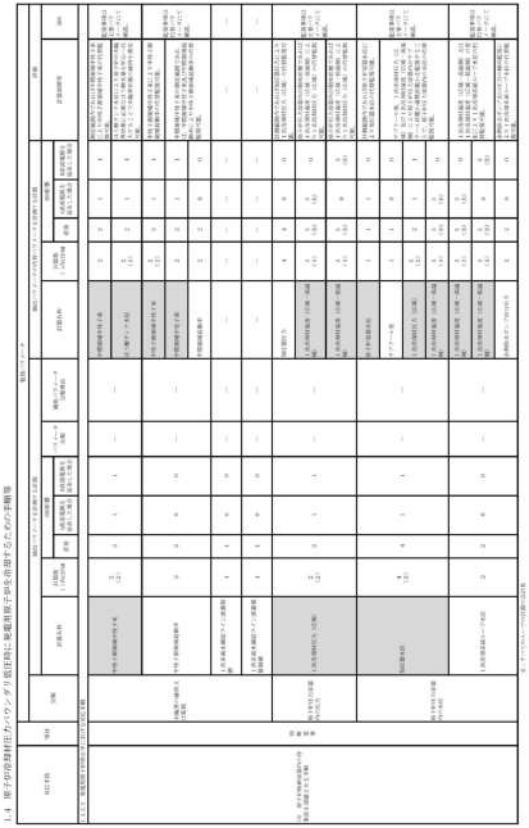
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

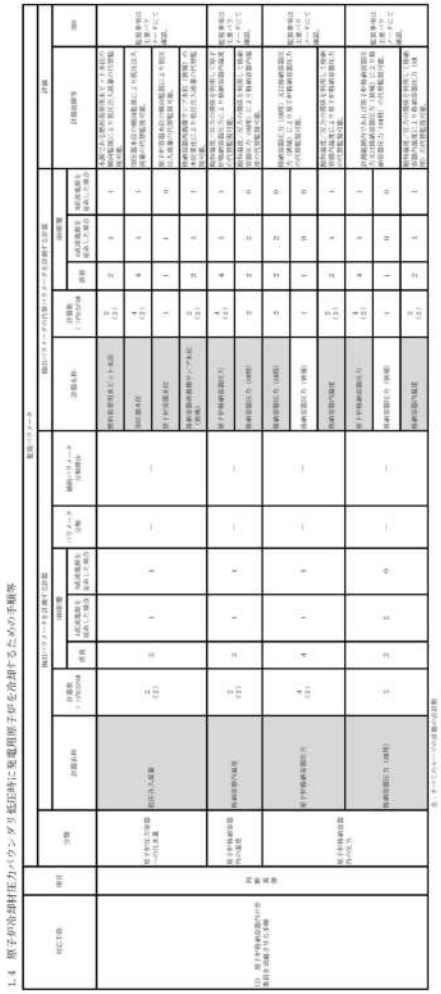
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

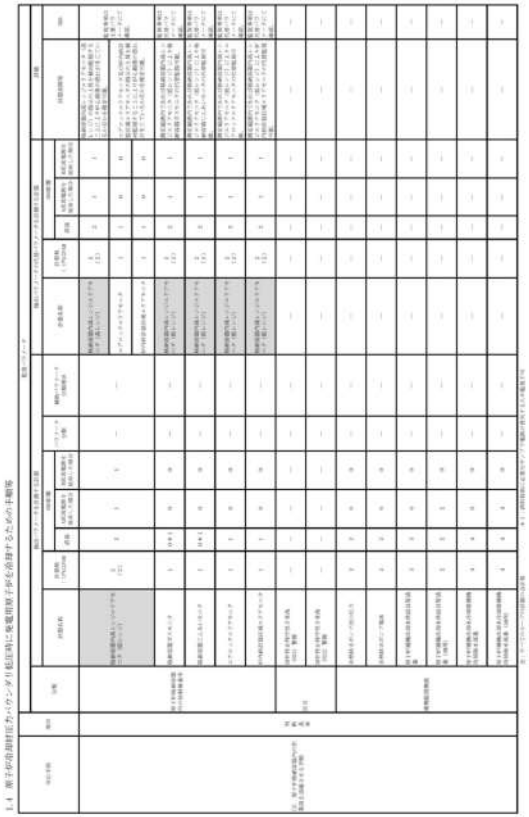
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉格納容器圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

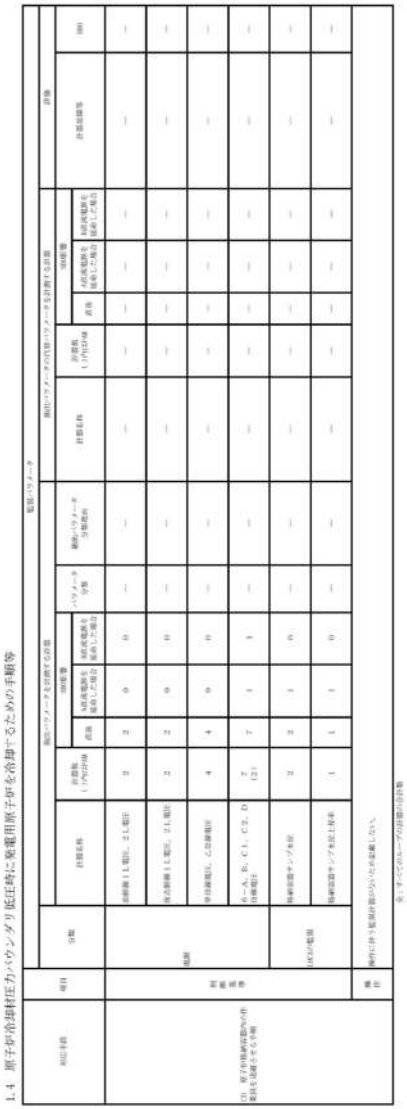
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

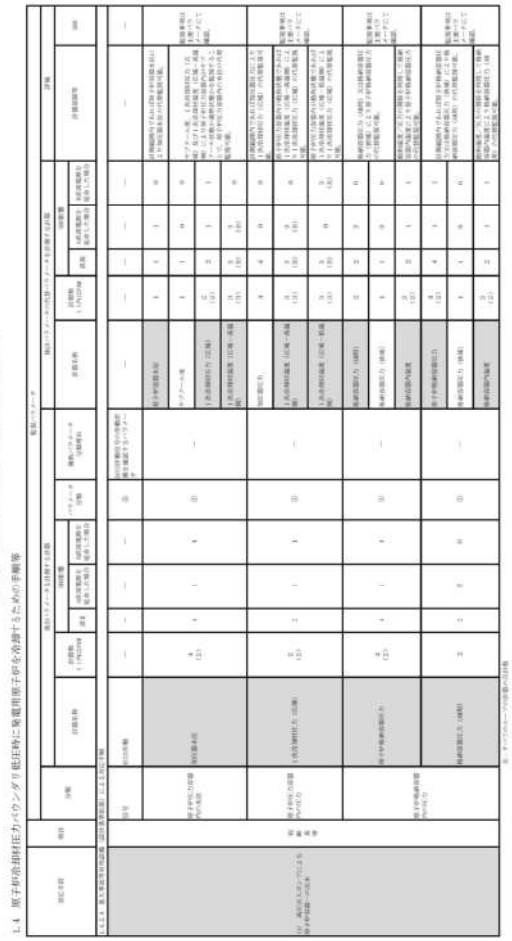
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

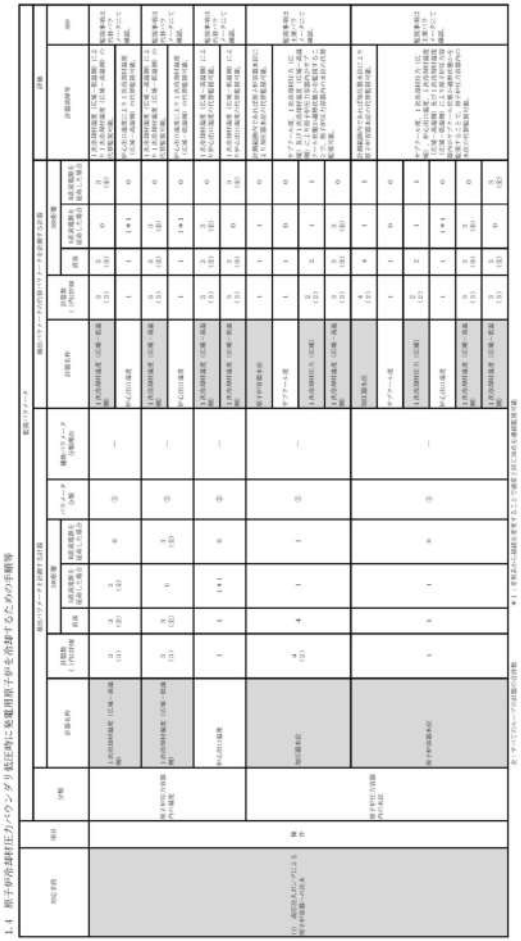
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

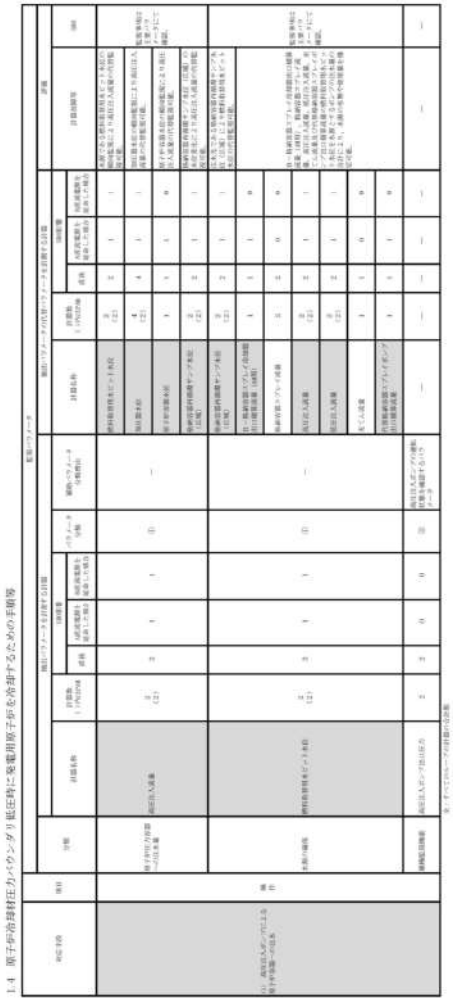
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

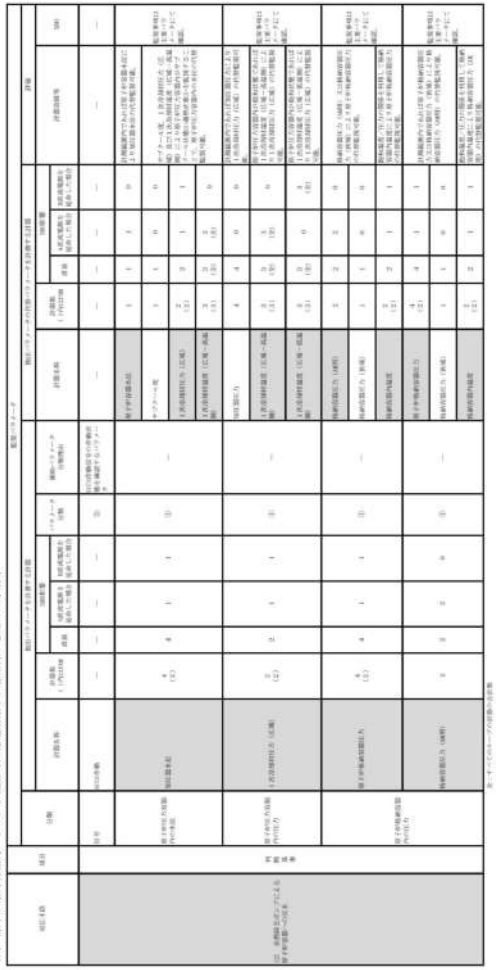
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

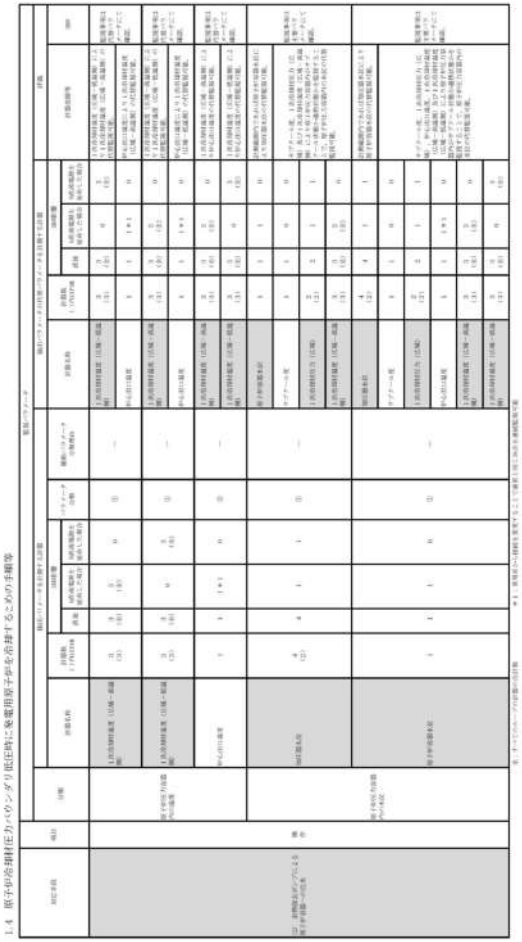
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

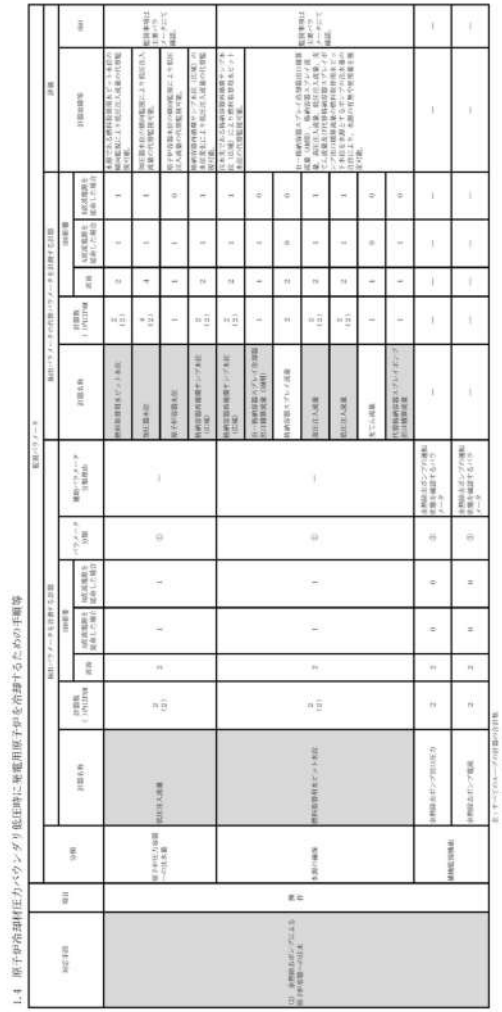
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

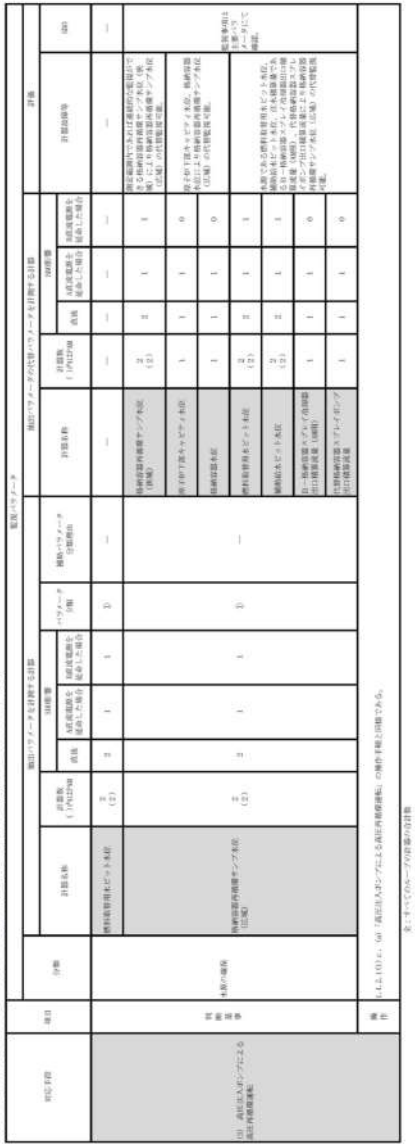
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

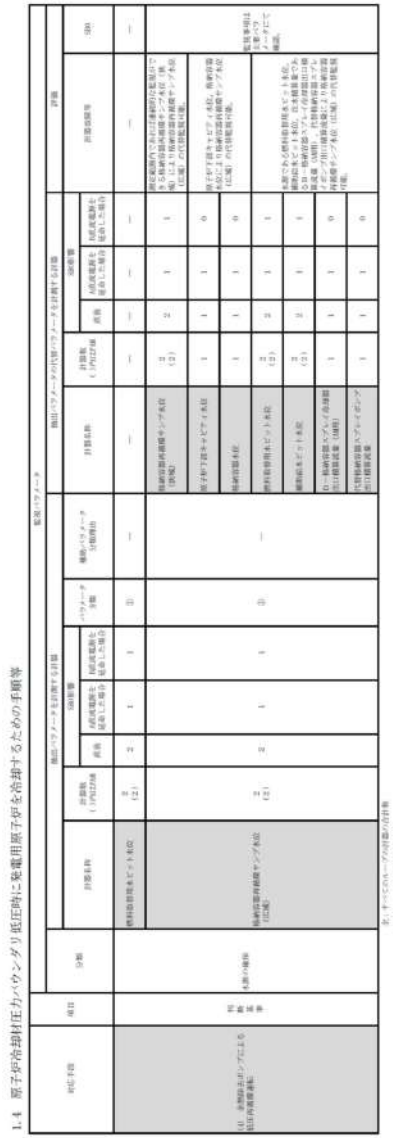
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

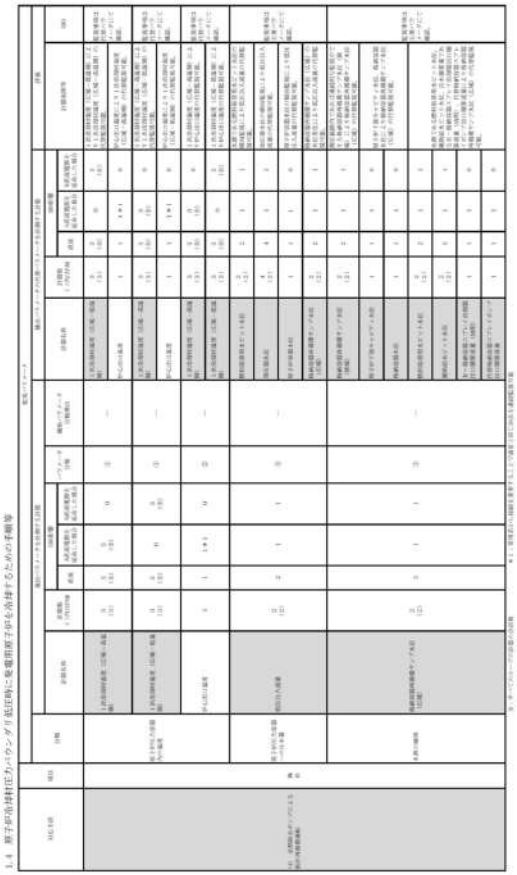
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

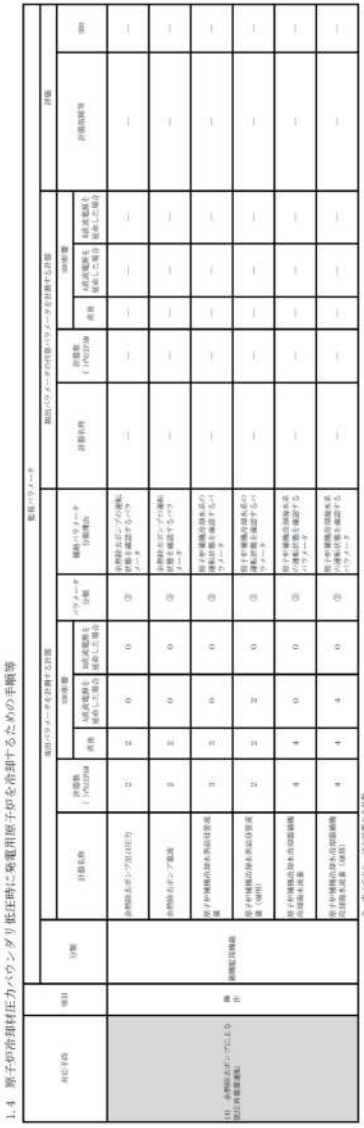
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

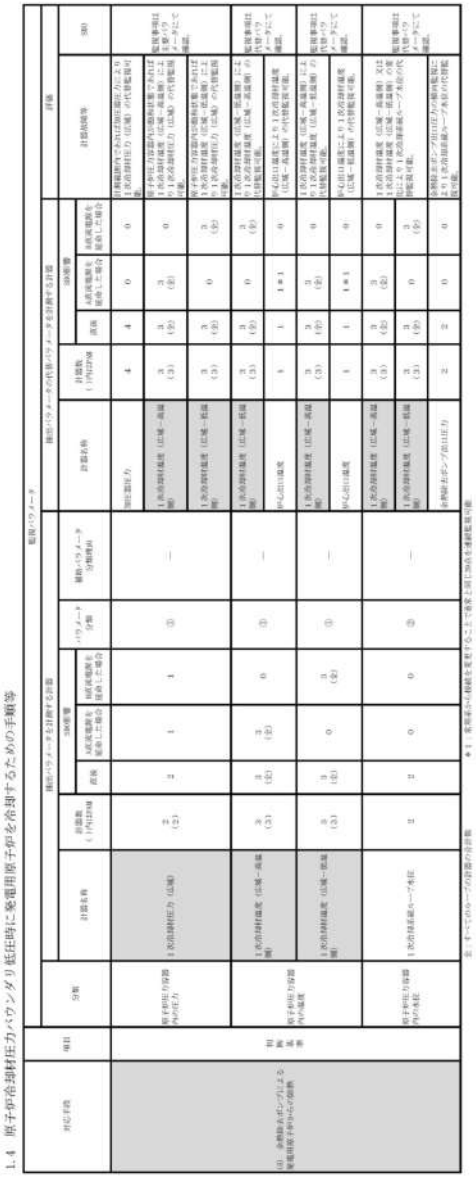
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.4　原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

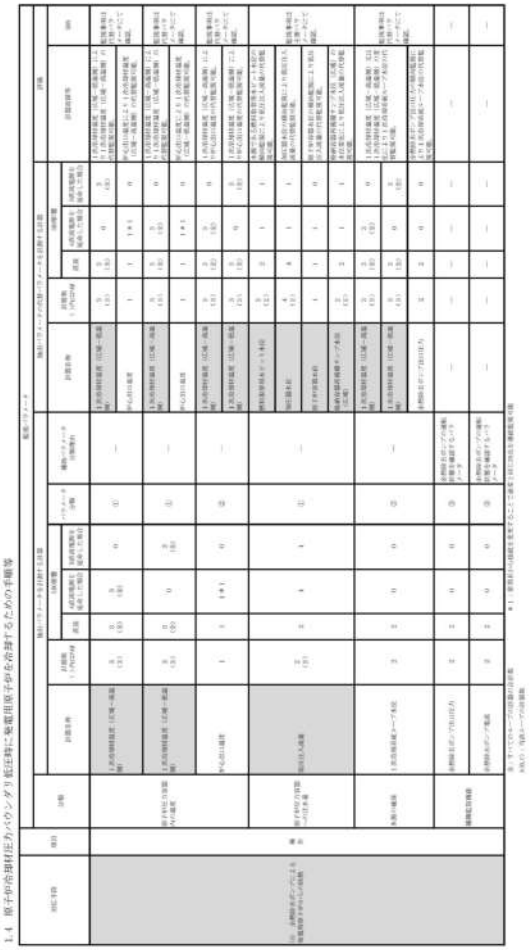
対応手段	着目	分類	計装名称	監視パラメータを計測する設備					補助パラメータ	監視パラメータの代替パラメータを計測する設備				計装設備等	備考
				計測範囲	常用	可搬型設備を接続した場合	可搬型設備を接続した場合	パラメータ分類	分類	計測範囲	常用	可搬型設備を接続した場合	可搬型設備を接続した場合		
(1)-a 冷却材喪失事故による原子炉圧力の低下	判断基準	原子炉圧力容器内の圧力	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口圧力	2（2）	2	1	1	①	—	4	4	0	0	計測範囲内であるが，1台が故障した場合は，主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）の代替監視対象	監視事項は，パラメータにて確認。
										4（3）	3（2）	3（2）	0	原子炉冷却材圧力（広域）及び主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材圧力（広域）の代替監視対象	
										3（3）	3（2）	3（2）	0	原子炉冷却材圧力（広域）及び主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材圧力（広域）の代替監視対象	
		原子炉圧力容器内の温度	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口温度	3（3）	3（2）	0	3（2）	①	—	3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	監視事項は，パラメータにて確認。
										3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	
			主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口温度	3（3）	3（2）	0	3（2）	①	—	3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	監視事項は，パラメータにて確認。
										3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	
			主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口温度	3（3）	3（2）	0	3（2）	①	—	3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	監視事項は，パラメータにて確認。
										3（3）	3（2）	0	2（2）	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）による1次冷却材温度（広域）の代替監視対象	
		原子炉圧力容器内の水位	主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口圧力	2	2	0	0	②	—	4	4	0	0	1次冷却材温度（広域）及び主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口圧力による1次冷却材飽和蒸気圧力の代替監視対象	監視事項は，パラメータにて確認。
										3（3）	3（2）	0	0	1次冷却材温度（広域）及び主蒸気隔離弁（逃がし弁機能）入口圧力による1次冷却材飽和蒸気圧力の代替監視対象	
										2	2	0	0	加熱器ヒータ電流による1次冷却材飽和蒸気圧力の代替監視対象	

注：すべてのループの計器の合計数
AHLO：冷温ホットレグ

＊1：常用系から格納容器を貫通することで格納容器と同じ200kPaを連続監視可能

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

フロントライン系機能喪失時の手順等

対応手順		項目	監視パラメータ 主要パラメータ 名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
蒸気発生器２次側による炉心冷却（注水）	電動補助給水ポンプ又はタービン動補助給水ポンプによる蒸気発生器への注水	判断基準	原子炉補機冷却水供給母管流量計（CRT）	3	3	0	②	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			原子炉補機冷却水冷却器海水流量計（CRT）	2	2	0	③	海水ポンプの運転状態及び海水供給母管圧力により監視可能	海水ポンプ表示灯	3	3	3	—
									海水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			復水ピット水位計	2(2)	2	1	①	—	—	—	—		—

全：すべてのループの計器の合計数
A(B, C, D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

1.5.2.1 フロントライン系故障時の対応手順
(1) 最終ヒートシンク（大気）への代替熱輸送
a. 原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む。）
(a) 原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む。）

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を延命した場合	区分Ⅱ直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を延命した場合	区分Ⅱ直流電源を延命した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
非常時操作手順書（徴候ベース）「PCV圧力制御」 重大事故等対応要領書「原子炉格納容器フィルタベント」	判断基準（1/2）	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W）	2	2	1	1	①	—	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気放射線モニタ（S/C）	2	2	1	1	①	—	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	5	5	5	0	①	—	原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉水位から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し，飽和温度／圧力の関係から原子炉圧力により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										原子炉水位（広帯域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（燃料域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（SA広帯域）	1	1	0	1		
										原子炉水位（SA燃料域）	1	1	1	0		
										残留熱除去系熱交換器入口温度	2	2	1	1	残留熱除去系が運転状態であれば，残留熱除去系熱交換器入口温度により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	ドライウェル圧力	1	1	1	0	①	—	圧力抑制室圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										ドライウェル温度	11	11	11	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル温度により代替監視可能。	
										[ドライウェル圧力]	2	0	0	0	監視可能であれば，ドライウェル圧力（常用計器）により代替監視可能。	
			圧力抑制室圧力	1	1	1	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室内空気温度により代替監視可能。	
										[圧力抑制室圧力]	2	1	0	0	監視可能であれば，圧力抑制室圧力（常用計器）により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の温度	ドライウェル温度	11	11	11	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
			圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	①	—	サプレッションプール水温度	16	16	0	16	サプレッションプール水温度の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室圧力により代替監視可能。	
			サプレッションプール水温度	16	16	0	16	①	—	圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	圧力抑制室内空気温度の温度変化により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

1.5.2.1 フロントライン系故障時の対応手順
(1) 蒸気発生器２次側からの除熱による発電用原子炉の冷却（注水）

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	A直流電源を延命した場合	B直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	A直流電源を延命した場合	B直流電源を延命した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
a. 電動補助給水ポンプ又はタービン動補助給水ポンプによる蒸気発生器への注水	判断基準	水源の確保	補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	①	—	—	—	—	—	—	—	—
		補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量	3	3	0	0	②	原子炉補機冷却水系の運転状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水供給母管流量（AM用）	2	2	2	0	②	原子炉補機冷却水系の運転状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	4	4	0	0	②	原子炉補機冷却海水系の運転状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量（AM用）	4	4	4	0	②	原子炉補機冷却海水系の運転状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
	操作	通常の運転操作により対応する手順については，監視計器を記載しない。														

全：すべてのループの計器の合計数
A(B,C)：当該ループの計器数

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等
フロントライン系機能喪失時の手順等

対応手段		項目	主要パラメータ 名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
蒸気発生器２次側による炉心冷却（注水）	電動主給水ポンプによる蒸気発生器への注水	判断基準	蒸気発生器水位計（狭域）	[illegible]	16（全）	4（全）	—	—	蒸気発生器水位計（広域）	4(0)	4（全）	2（B，C）	—
									1次冷却材低温側温度計（広域）	4(0)	4（全）	4（全）	—
									1次冷却材高温側温度計（広域）	4(0)	4（全）	0	—
									蒸気発生器補助給水流量計	4(0)	4（全）	2（A，B）	—
			蒸気発生器水位計（広域）	4(0)	4（全）	2（B，C）	—	—	蒸気発生器水位計（狭域）	16(0)	16（全）	4（全）	—
									1次冷却材低温側温度計（広域）	4(0)	4（全）	4（全）	—
									1次冷却材高温側温度計（広域）	4(0)	4（全）	0	—
									蒸気発生器補助給水流量計	4(0)	4（全）	2（A，B）	—
			蒸気発生器補助給水流量計	4(0)	4（0）	2（A，B）	—	—	復水ピット水位計	2(2)	2	1	—
									蒸気発生器水位計（広域）	4(0)	4（全）	2（B，C）	—
									蒸気発生器水位計（狭域）	16(0)	16（全）	4（全）	—
			4－3(A)C1，C2，D1，D2母線電圧計	4	4	4	—	—	4－3(A)C1，C2，D1，D2母線電圧警報	—			—
			復水器タンク水位計（CST）	2	2	0	—	—	復水器タンク水位計（現場）	1	1	1	—

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分１直流電源を喪失した場合	区分２直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分１直流電源を喪失した場合	区分２直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
非常時操作手順書（徴候ベース）「PCV圧力制御」 重大事故等対応要領書「原子炉格納容器フィルタベント」	判断基準（2/2）	原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度(D/W)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	①	—	格納容器内水素濃度(D/W)	2	2	1	1	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1		
		原子炉格納容器内の酸素濃度	格納容器内雰囲気酸素濃度	2	0	0	0	①	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	2	2	1	1	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)又は格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)にて炉心損傷を判断するとともに，解析結果により格納容器内酸素濃度の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	2	2	1	1		
										ドライウェル圧力	1	1	1	0	ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力により，事故後の格納容器内の空気（酸素）の流入の有無により，水素爆発の可能性を把握可能。	
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
		電源の確保	6-2C母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			6-2D母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
b．電動主給水ポンプによる蒸気発生器への注水	判断基準	最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（広域）	3（3）	3（全）	2（A，C）	1（B）	—	—	蒸気発生器水位（狭域）	12（6）	12（全）	3（全）	3（全）	測定範囲内であれば蒸気発生器水位（狭域）により蒸気発生器水位（広域）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（広域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0		
			蒸気発生器水位（狭域）	12（6）	12（全）	3（全）	3（全）	—	—	蒸気発生器水位（広域）	3（3）	3（全）	2（A，C）	1（B）	相関関係のある蒸気発生器水位（広域）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（狭域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（3）	3（全）	0	3（全）	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（狭域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3（3）	3（全）	3（全）	0		
			補助給水流量	3（3）	3（全）	1（B）	2（A，C）	—	—	補助給水ピット水位	2（2）	2	1	1	水源である補助給水ピット水位の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										蒸気発生器水位（広域）	3（3）	3（全）	2（A，C）	1（B）	蒸気発生器水位（広域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										蒸気発生器水位（狭域）	12（6）	12（全）	3（全）	3（全）	蒸気発生器水位（狭域）の傾向監視することにより，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C)：当該ループの計器数

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

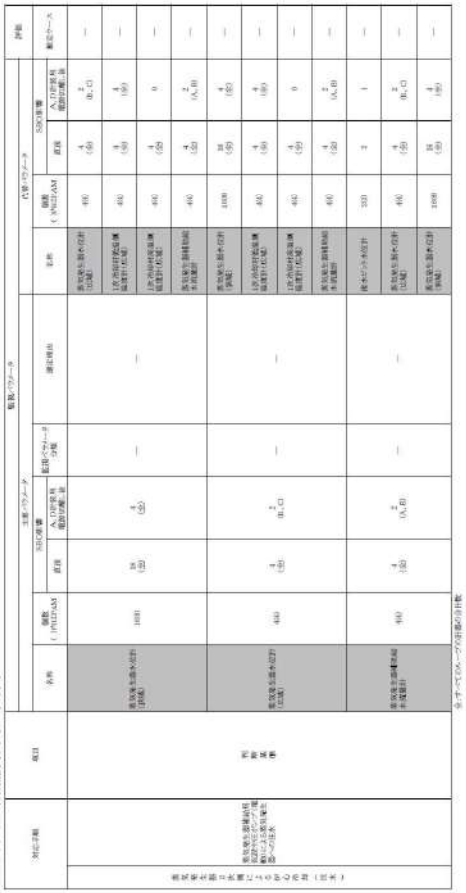
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

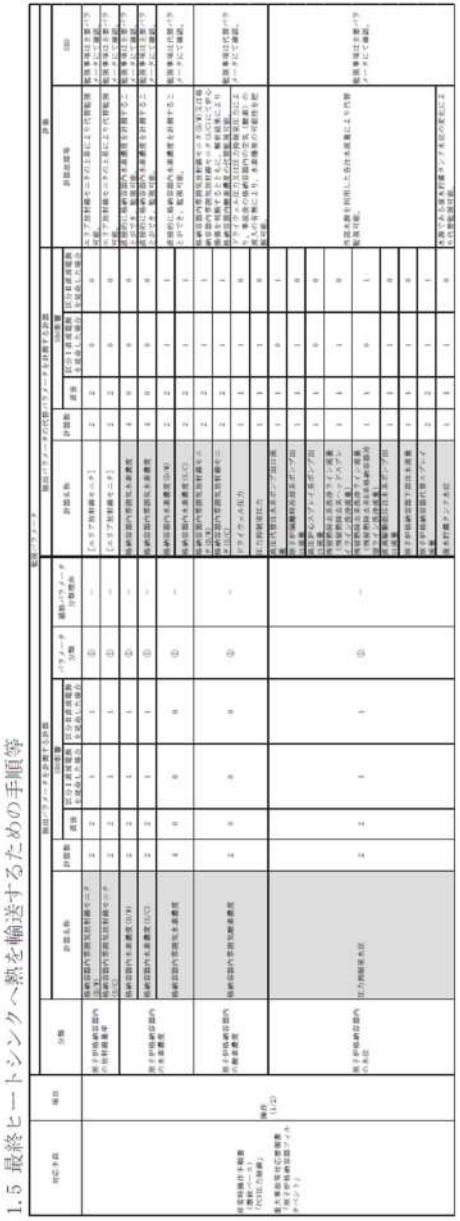
プラント状態：フロントライン系機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

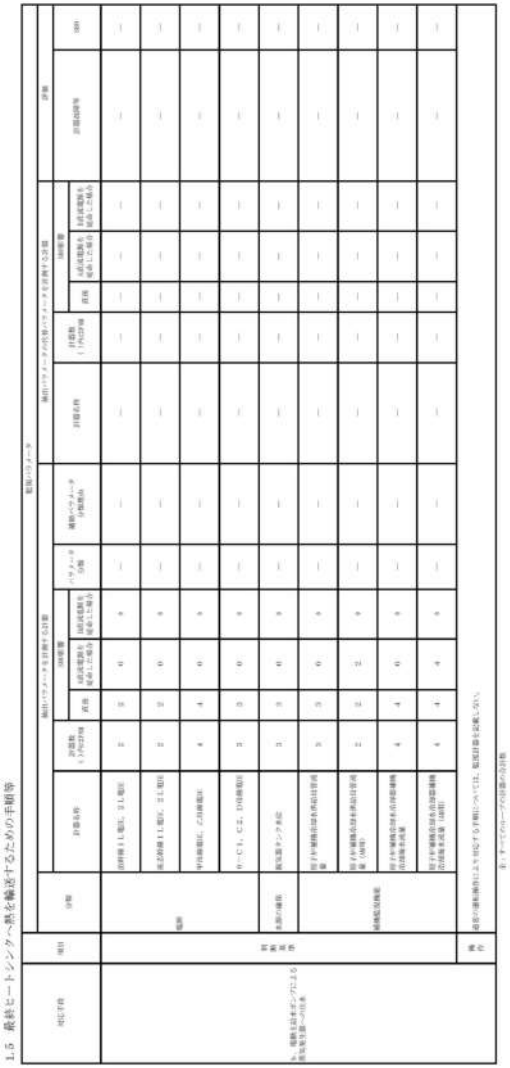
第１表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

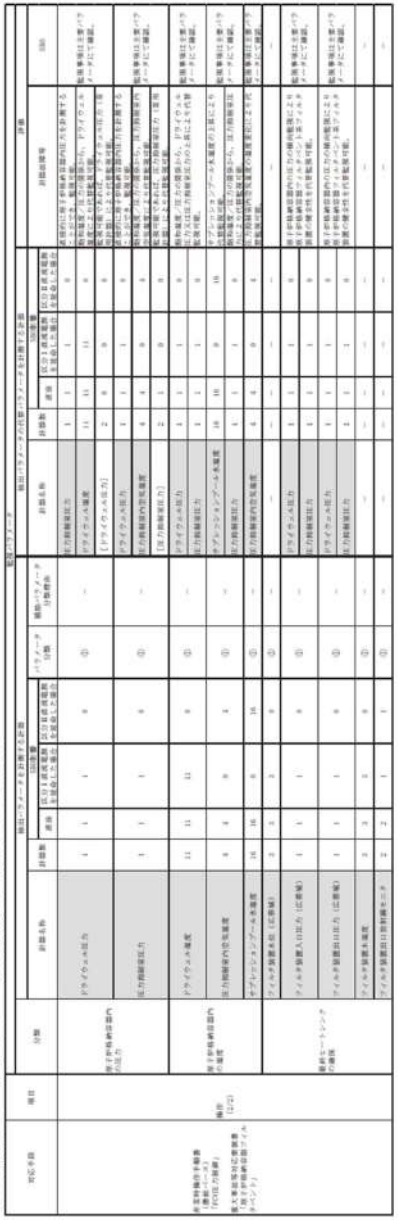
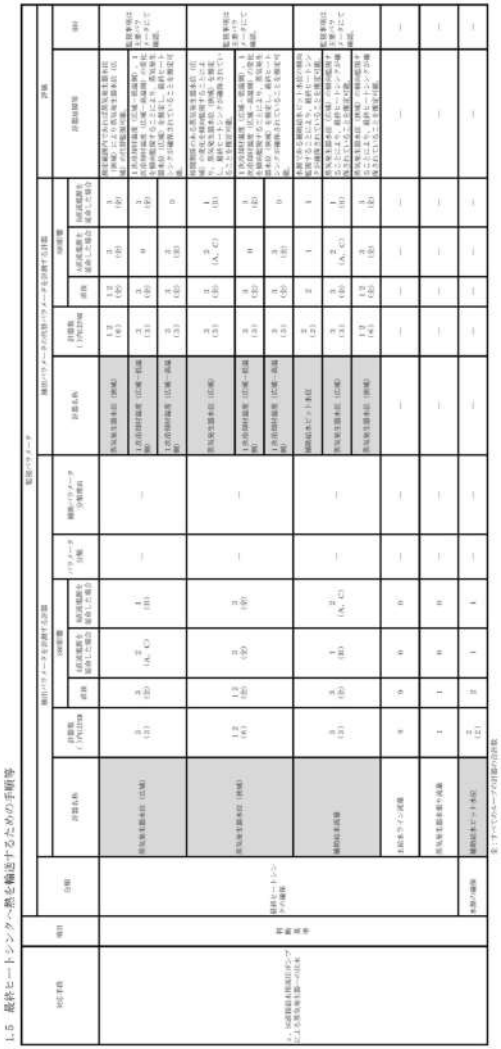


相違理由

添 1.15-406

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

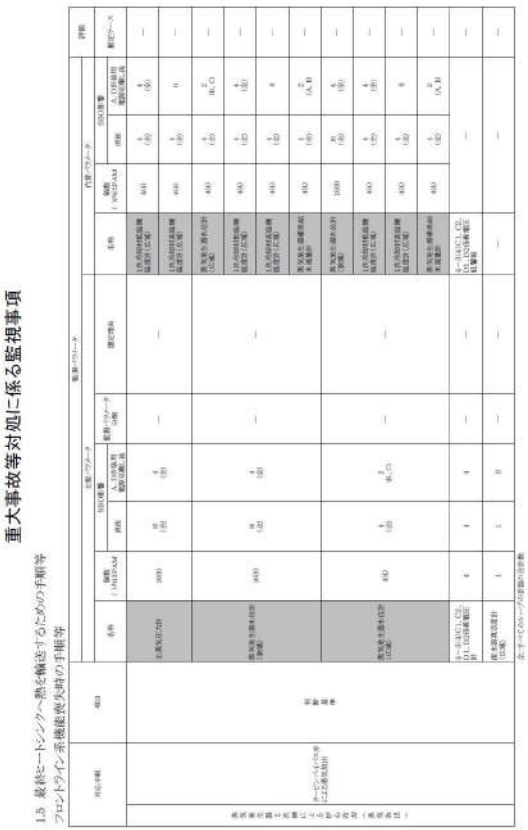
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

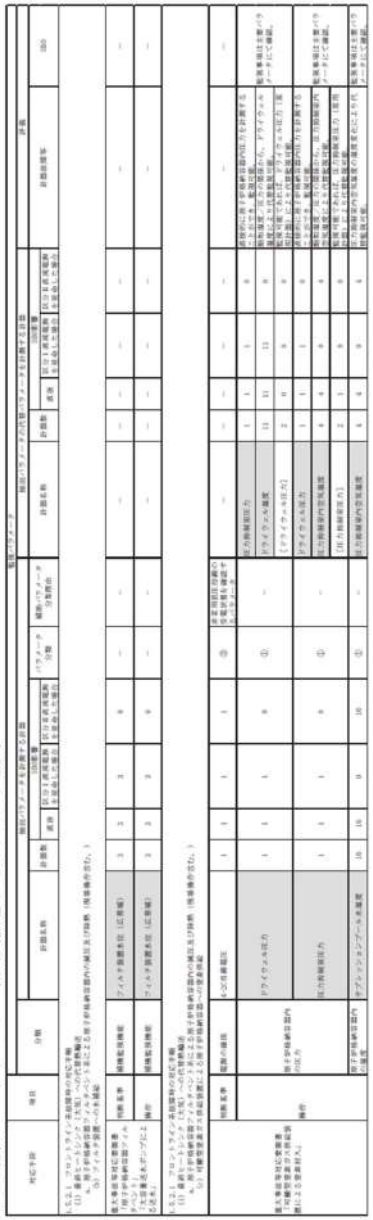
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

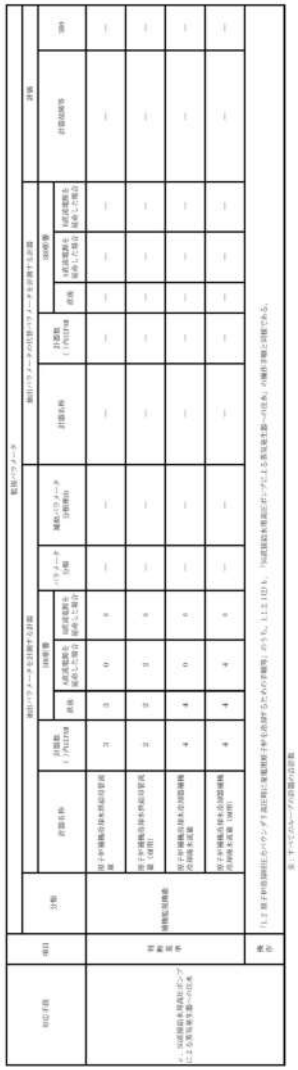
大飯発電所３／４号炉



女川原子力発電所２号炉



泊発電所３号炉



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

フロントライン系機能喪失時の手順等

対応手順		項目	主要パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
蒸気発生器2次側による炉心冷却（蒸気放出）	主蒸気逃がし弁（現場手動操作）による主蒸気逃がし弁の機能回復	判断基準	原子炉補機冷却水供給母管流量計（CRT）	3	3	0	②	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			原子炉補機冷却海水冷却器海水流量計（CRT）	2	2	0	②	海水ポンプの運転状態及び海水供給母管圧力により監視可能	海水ポンプ表示灯	3	3	3	—
									海水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			主蒸気圧力計	16(8)	16(全)	4(全)	①	—	1次冷却材低温側温度計（広域）	4(4)	4(全)	4(全)	ケース6
									1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4(全)	0	ケース6

全：すべてのループの計器の合計数
A(B, C, D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

1.5.2.1 フロントライン系故障時の対応手順
(1) 最終ヒートシンク（大気）への代替熱輸送
a. 耐圧強化ベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む。）

対応手段	項目	分類	主要パラメータを計測する計器 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータを計測する計器 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
非常時操作手順書（徴候ベース）「PCV圧力制御」 重大事故等対応要領書「耐圧強化ベント」	判断基準（1/2）	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	2	2	1	1	①	—	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	2	2	1	1	①	—	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	5	5	5	0	①	—	原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉水位から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し，飽和温度／圧力の関係から原子炉圧力より代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										原子炉水位（広帯域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（燃料域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（SA広帯域）	1	1	0	1		
										原子炉水位（SA燃料域）	1	1	1	0		
										残留熱除去系熱交換器入口温度	2	2	1	1	残留熱除去系が運転状態であれば，残留熱除去系熱交換器入口温度により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	ドライウェル圧力	1	1	1	0	①	—	圧力抑制室圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										ドライウェル温度	11	11	11	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル温度により代替監視可能。	
										[ドライウェル圧力]	2	0	0	0	監視可能であれば，ドライウェル圧力（常用計器）により代替監視可能。	
			圧力抑制室圧力	1	1	1	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室内空気温度により代替監視可能。	
										[圧力抑制室圧力]	2	1	0	0	監視可能であれば，圧力抑制室圧力（常用計器）により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の温度	ドライウェル温度	11	11	11	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
			圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	①	—	サプレッションプール水温度	16	16	0	16	サプレッションプール水温度の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室圧力により代替監視可能。	
			サプレッションプール水温度	16	16	0	16	①	—	圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	圧力抑制室内空気温度の温度変化により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

対応手段	項目	分類	主要パラメータを計測する計器 計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	A系直流電源を喪失した場合	B系直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータを計測する計器 計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	A系直流電源を喪失した場合	B系直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
a. 海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による蒸気発生器への注水	判断基準	最終ヒートシンクの確保	蒸気発生器水位（広域）	3(3)	3(全)	2(A, C)	1(B)	—	—	蒸気発生器水位（狭域）	12(6)	12(全)	3(全)	3(全)	測定範囲内であれば蒸気発生器水位（狭域）により蒸気発生器水位（広域）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3(3)	3(全)	0	3(全)	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（広域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3(3)	3(全)	3(全)	0		
			蒸気発生器水位（狭域）	12(6)	12(全)	3(全)	3(全)	—	—	蒸気発生器水位（広域）	3(3)	3(全)	2(A, C)	1(B)	[illegible]	監視事項は主要パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3(3)	3(全)	0	3(全)	1次冷却材温度（広域－低温側），1次冷却材温度（広域－高温側）の変化を傾向監視することにより，蒸気発生器水位（狭域）を推定し，最終ヒートシンクが確保されていることを推定可能。	
										1次冷却材温度（広域－高温側）	3(3)	3(全)	3(全)	0		
			補助給水流量	3(3)	3(全)	1(B)	2(A, C)	—	—	補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	[illegible]	監視事項は主要パラメータにて確認。
										蒸気発生器水位（広域）	3(3)	3(全)	2(A, C)	1(B)	[illegible]	
										蒸気発生器水位（狭域）	12(6)	12(全)	3(全)	3(全)	[illegible]	
	操作	[illegible]														

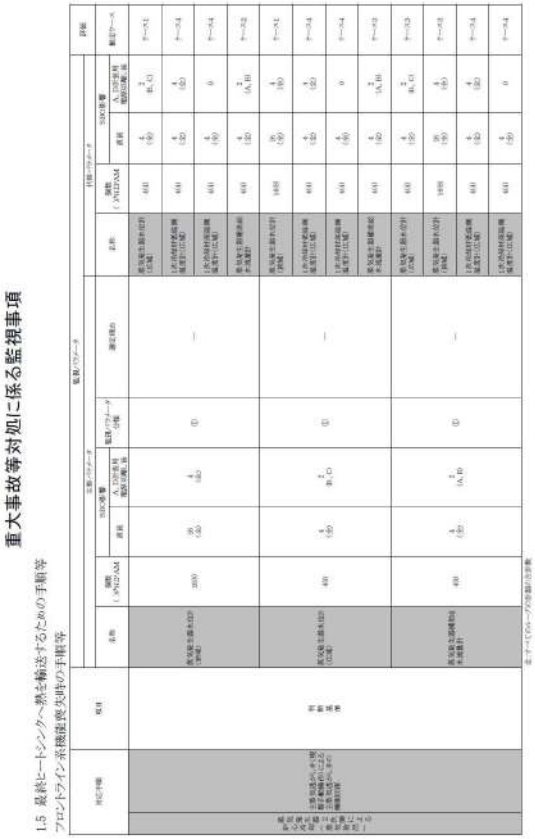
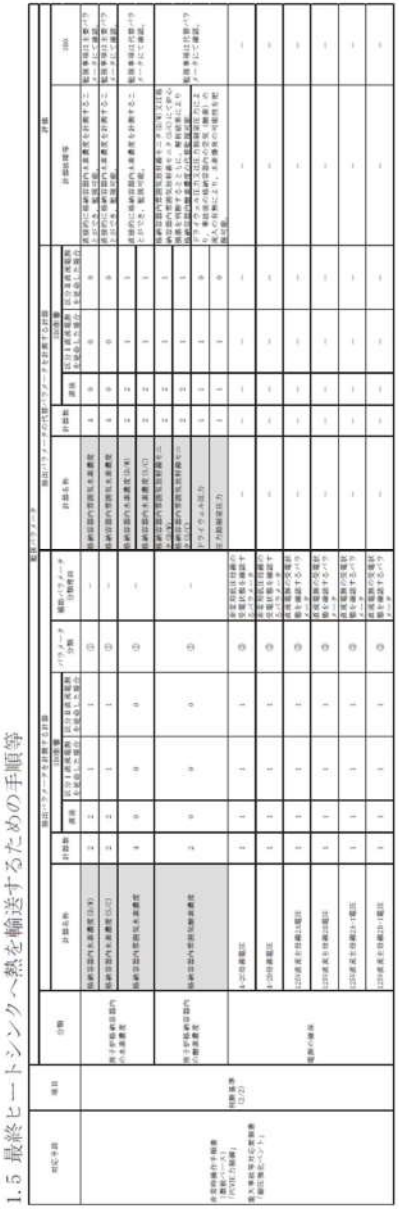
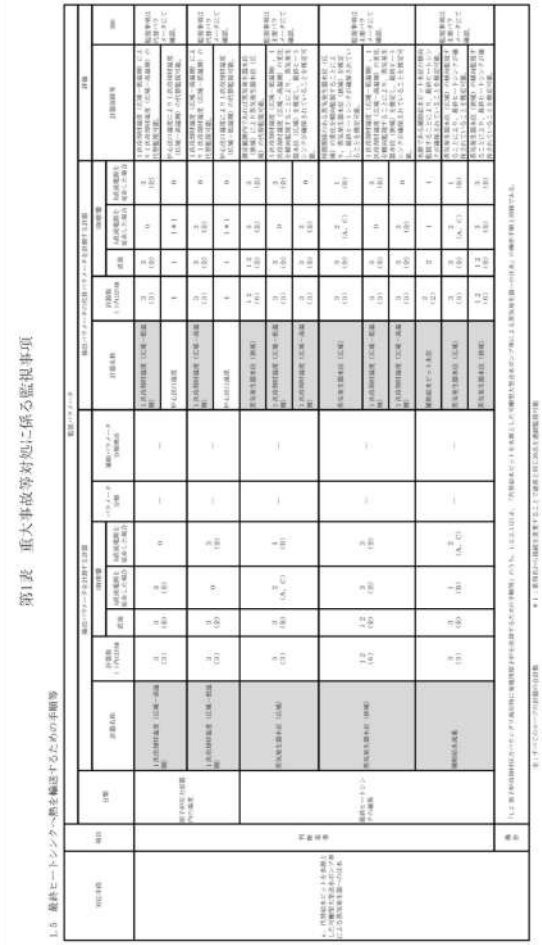
全：すべてのループの計器の合計数
A(B,C)：当該ループの計器数

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

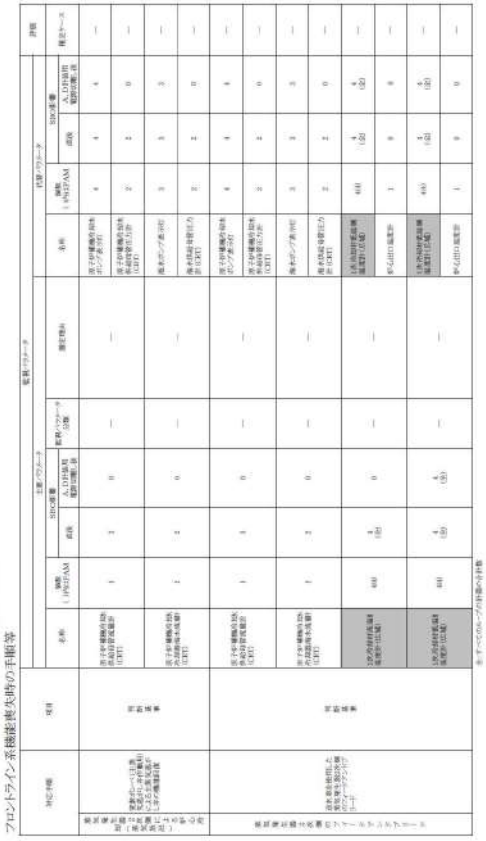
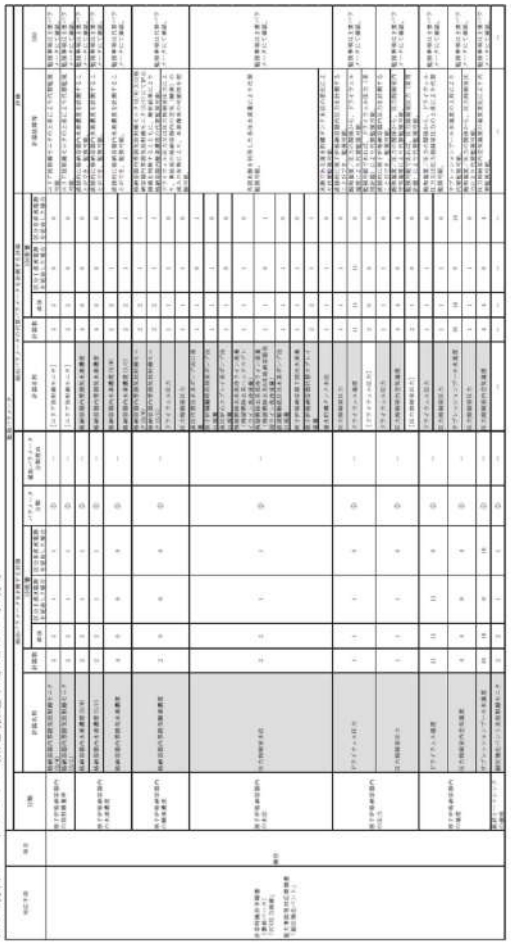
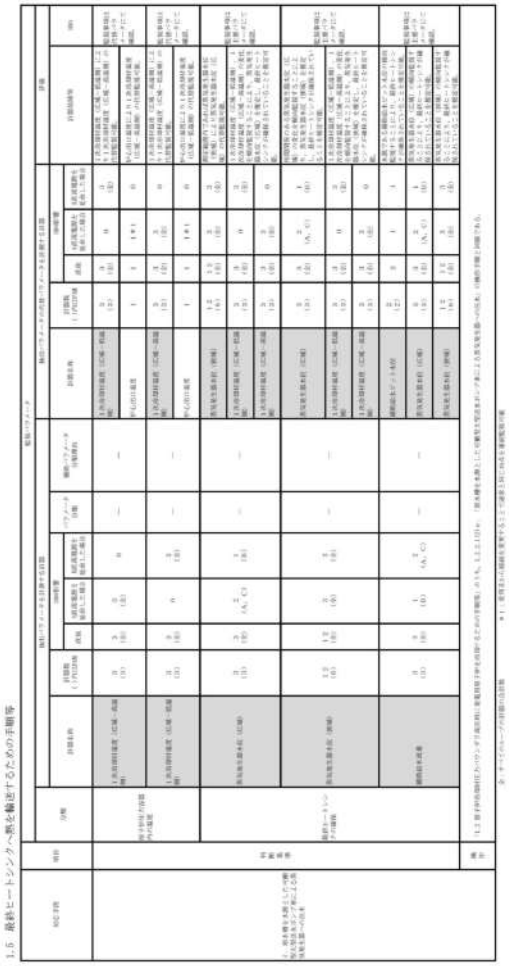
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

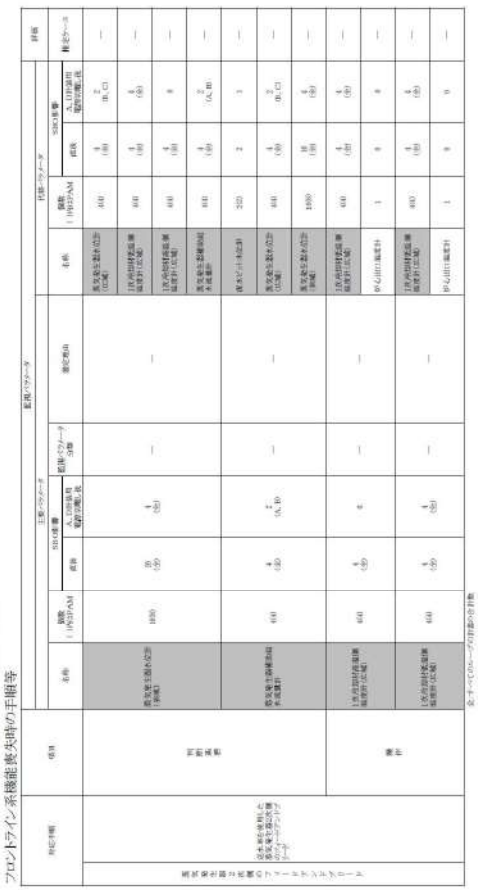
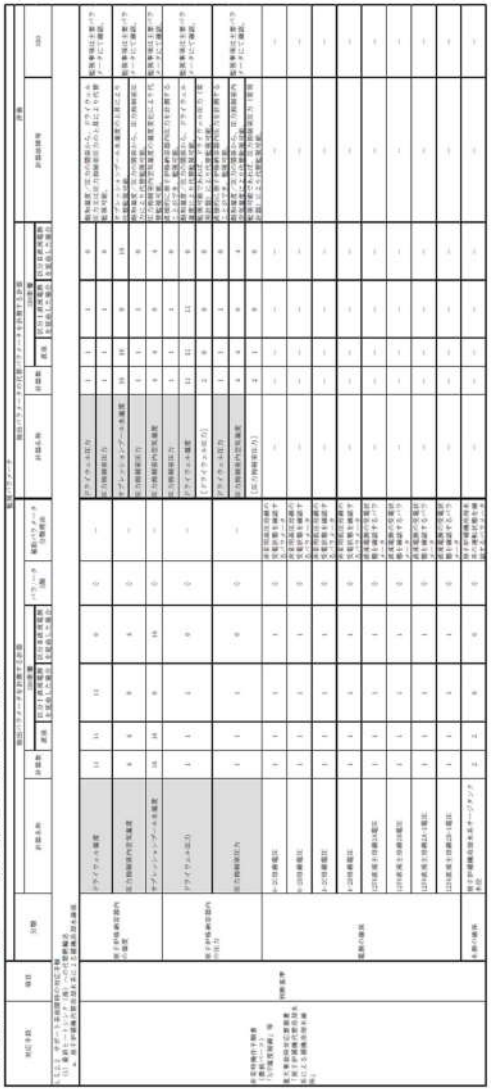
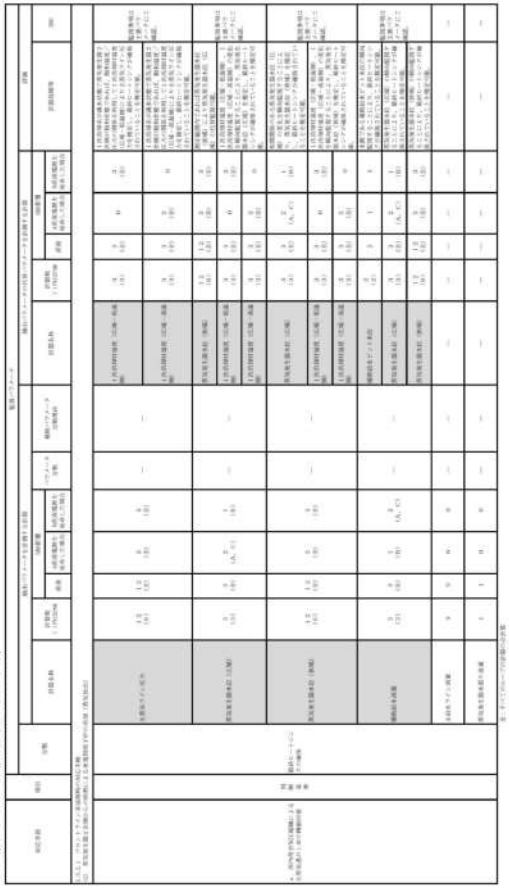
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

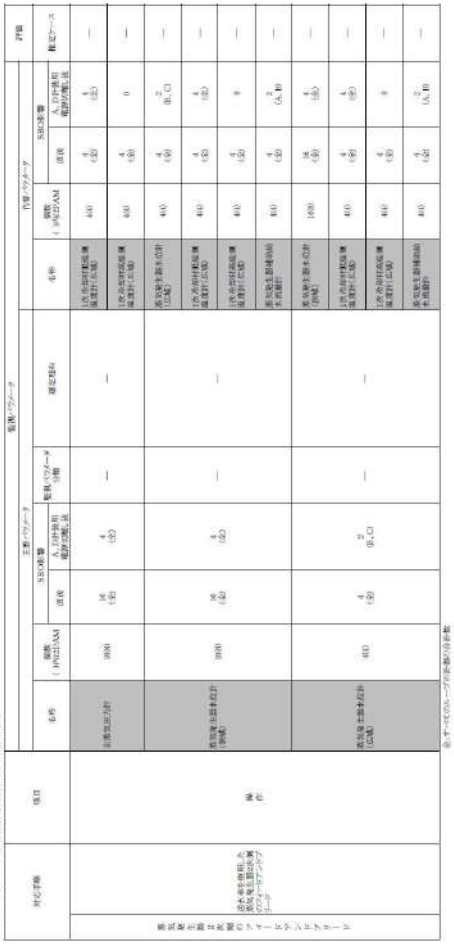
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

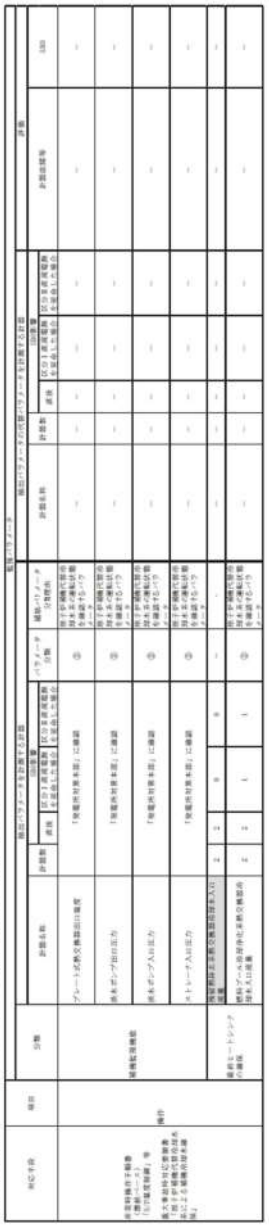
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等
フロントライン系機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

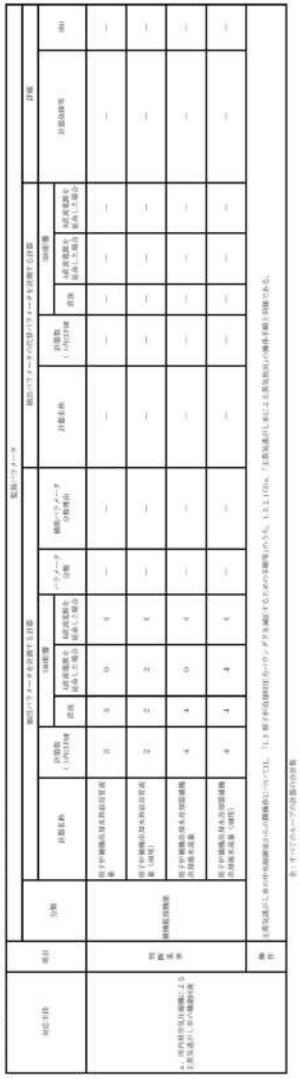
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

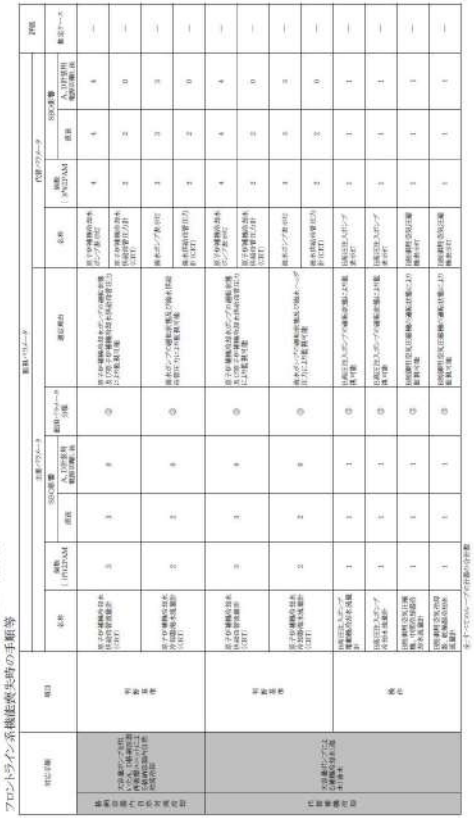
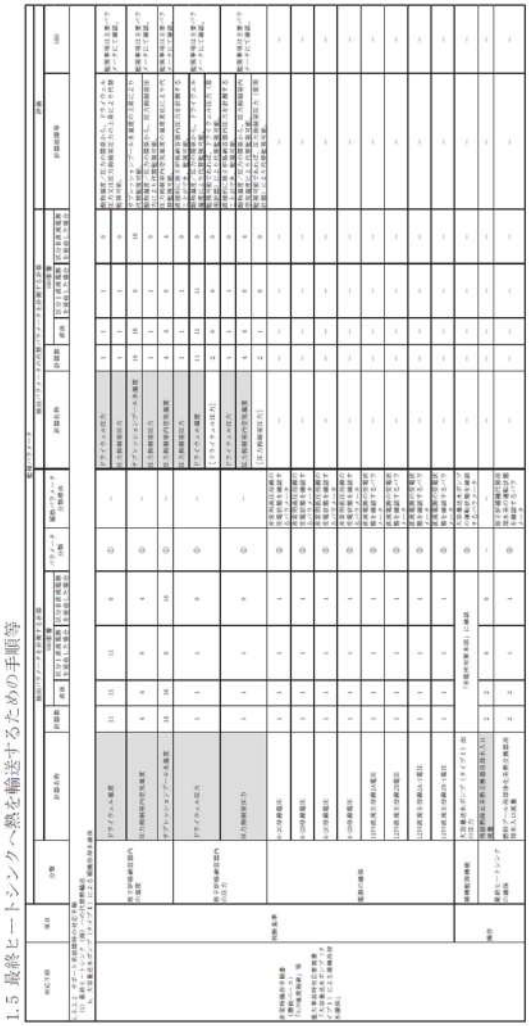
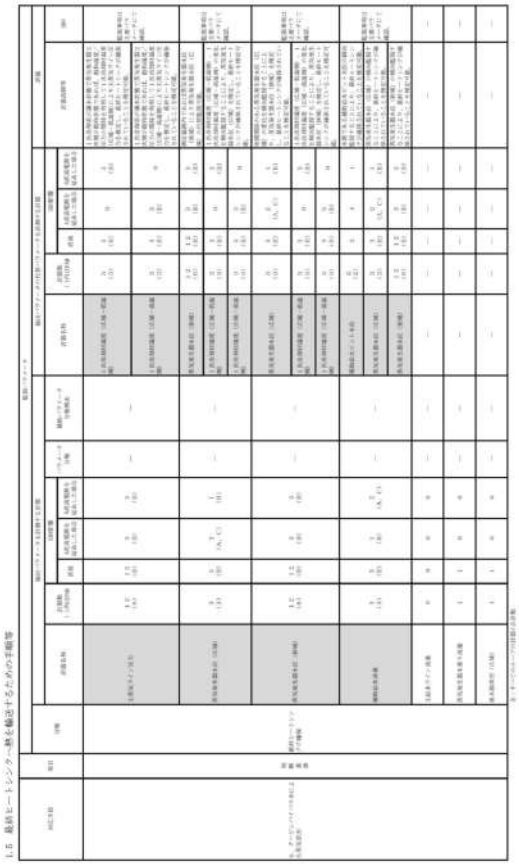


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
重大事故等対処に係る監視事項 1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等 	第１表　重大事故等対処に係る監視事項 1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 	第1表　重大事故等対処に係る監視事項 1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 	

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等
フロントライン系機能喪失時の手順等

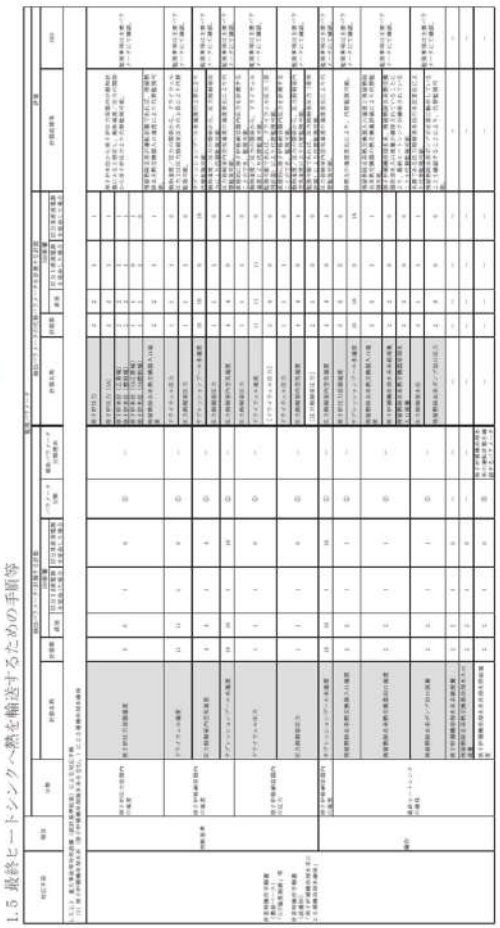
対応手段	項目	主要パラメータ					代替パラメータ				評価
		名称	個数（Wh/2PAM	SBO従事		監視パラメータの選定	選定理由	名称	個数（Wh/2PAM	SBO従事	重定ケース
				通常	A_D計装用電源切離し後					通常	A_D計装用電源切離し後
代替格納容器スプレイ冷却系機能喪失	可搬式重要	原子炉格納容器広域水位（CET）	3	3	0	—	—	原子炉補助冷却水ピット水位（狭域）	4	4	4	—
								原子炉補助冷却水ピット水位（広域）	2	2	0	—
		安全注入手動操作		—		—	—	—	—	—		—
	操作	A余熱除去ポンプ電源供給完了確認	1	1	1	—	—	空調用冷水ポンプ起動完了	4	4	4	—
		A余熱除去ポンプ吐出水流量計	1	1	1	—	—	空調用冷水ポンプ吐出圧力計	4	4	4	—

注：すべてのループの計器の合計数
A/B, C, D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

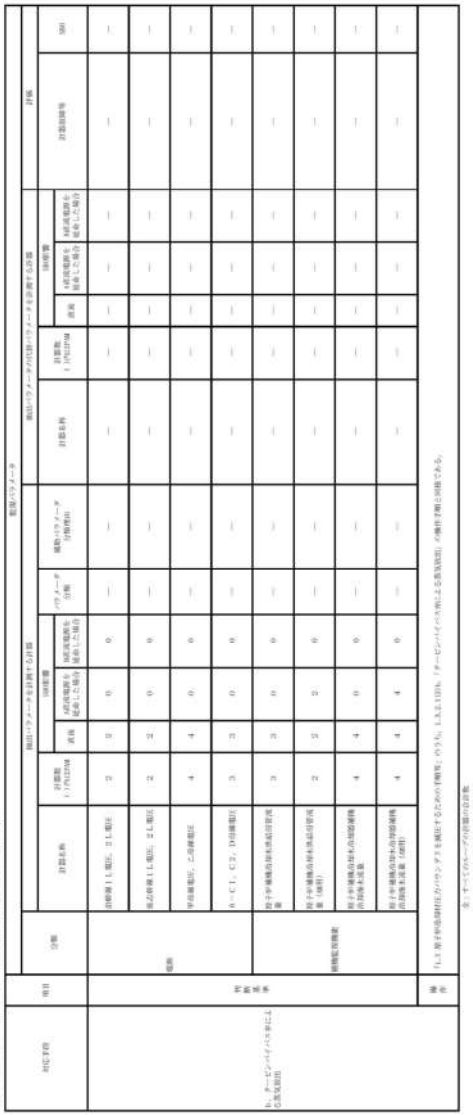
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

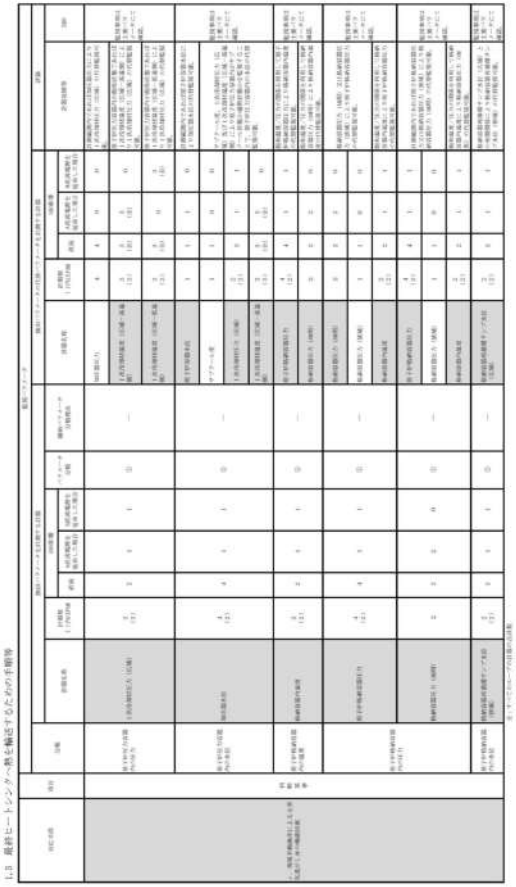
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等
フロントライン系機能喪失時の手順等

対応手順	項目	名称	個数（1号炉2ch/2ch）	SSC重要		主要パラメータ	選定理由	代替パラメータ			評価
				直接	入口圧力喪失時の代替注水	監視パラメータ分類		名称	個数（1号炉2ch/2ch）	SSC重要	評価ケース
大飯発電所３／４号炉 重大事故等対処設備による炉心損傷防止対策	監視	原子炉補助冷却水冷却器出口温度（CRT）	2	2	0	—	—	充てるポンプ（自己冷却）冷却水出口温度	2	2	—
								余剰抽出冷却器冷却水出口温度	2	2	—
		1次冷却材低温側温度計（広域）	4(2)	4(2)	0	—	—	充てるポンプ（自己冷却）冷却水出口温度	4(2)	4(2)	—
								余剰抽出冷却器冷却水出口温度	2	2	—
		1次冷却材低温側温度計（広域）	4(2)	4(2)	0	—	—	充てるポンプ（自己冷却）冷却水出口温度	4(2)	4(2)	—
								余剰抽出冷却器冷却水出口温度	2	2	—
	補助	原子炉補助冷却水冷却器出口温度（CRT）	2	2	0	—	—	充てるポンプ（自己冷却）冷却水出口温度	2	2	—
								余剰抽出冷却器冷却水出口温度	2	2	—

注：すべてのループの合計の台数
A/B, C, D：各ループの計測チャンネル

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

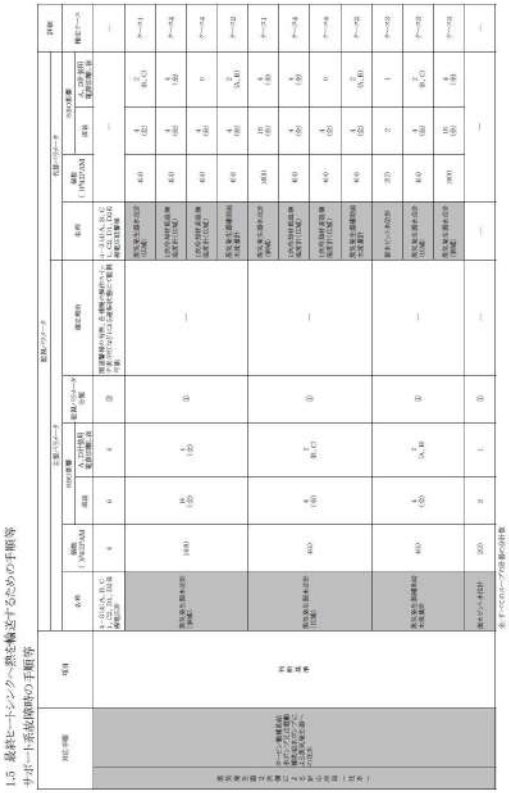
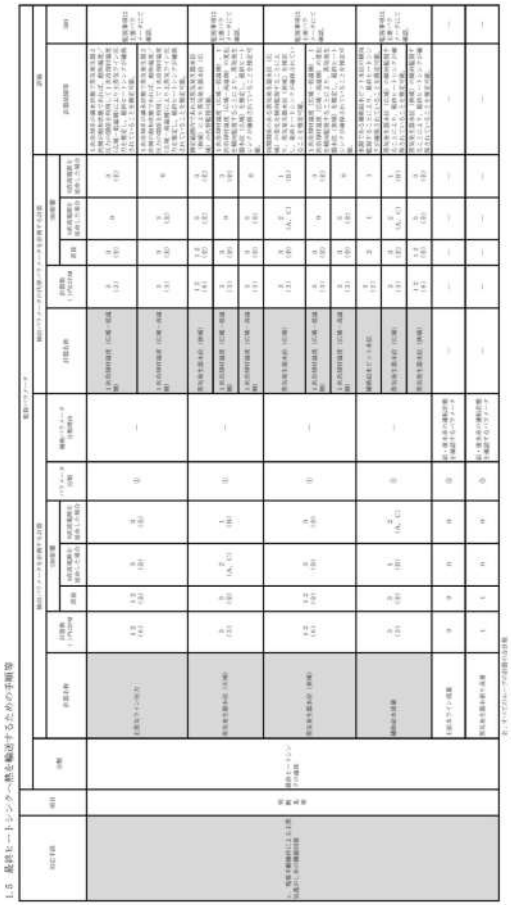


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

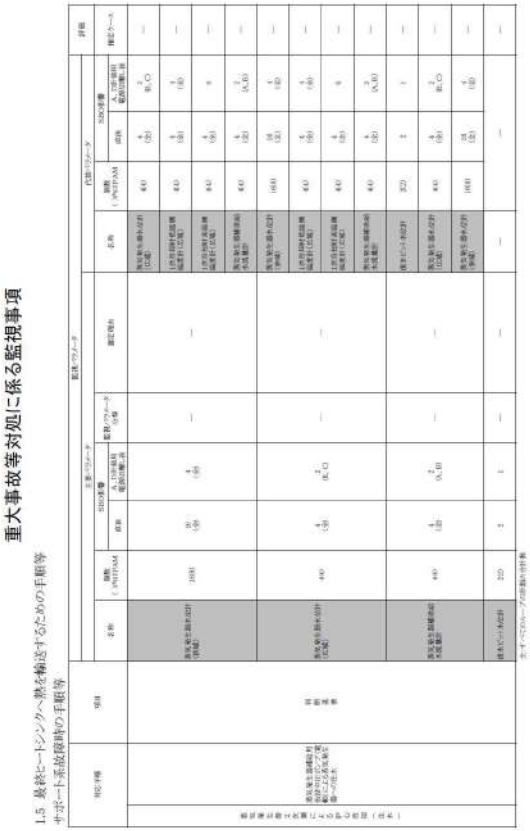
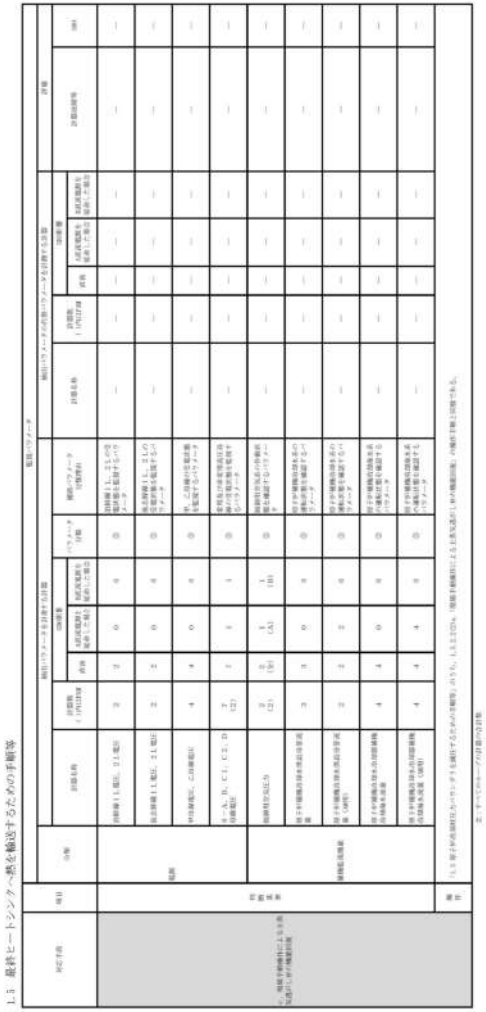
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

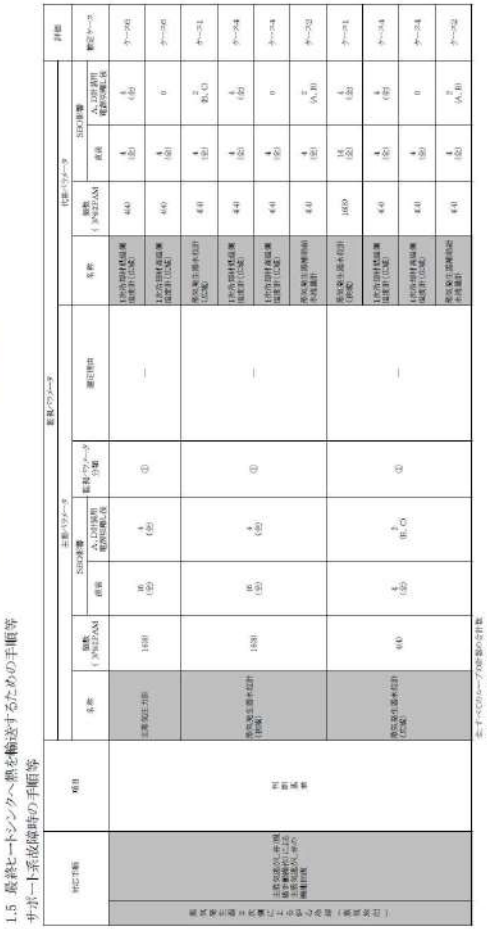
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

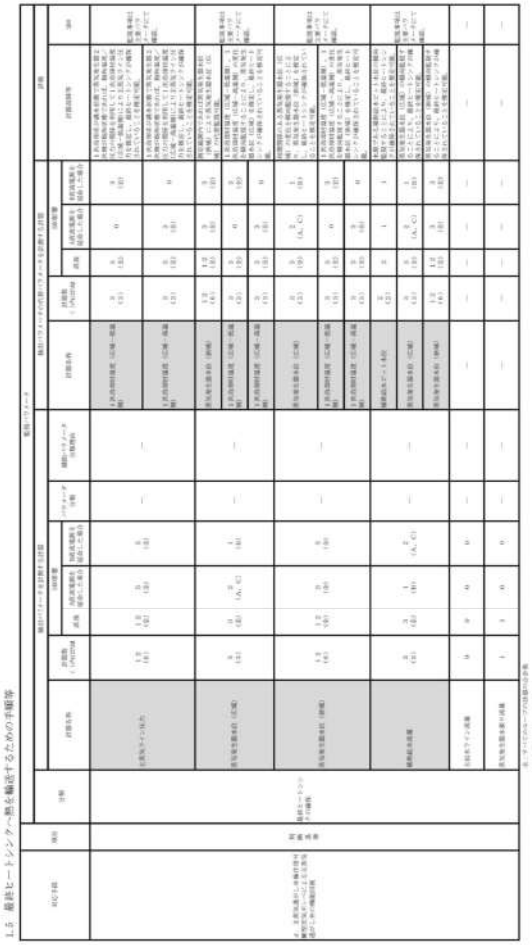
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



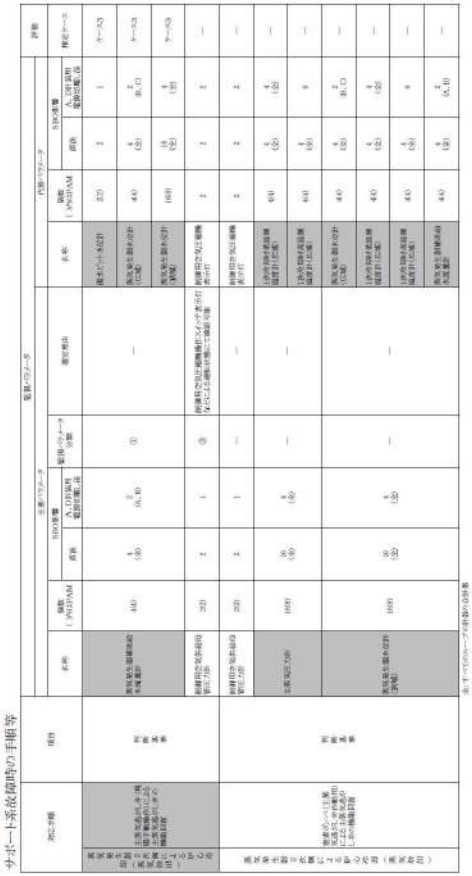


大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5　最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

サポート系故障時の手順等

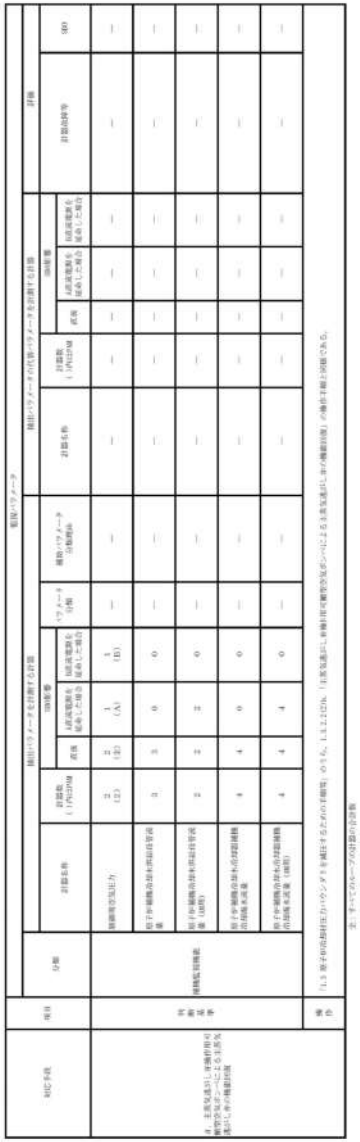


女川原子力発電所２号炉

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5　最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

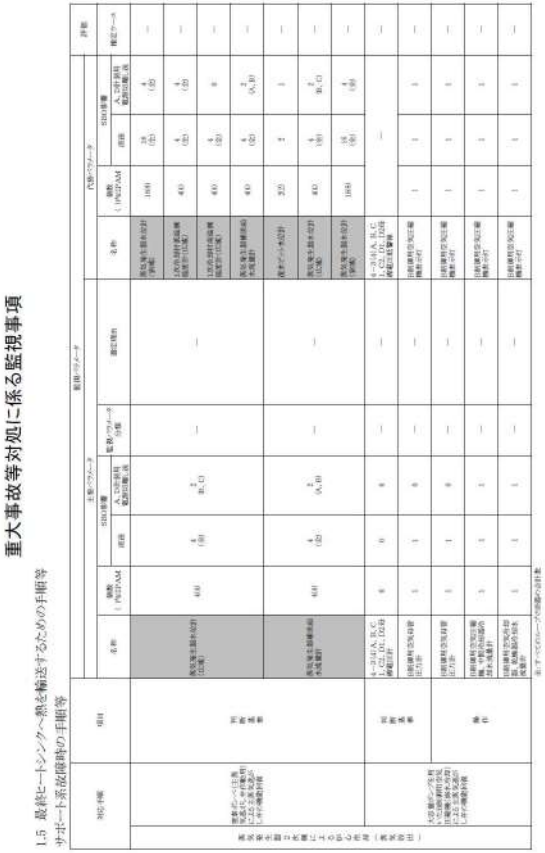
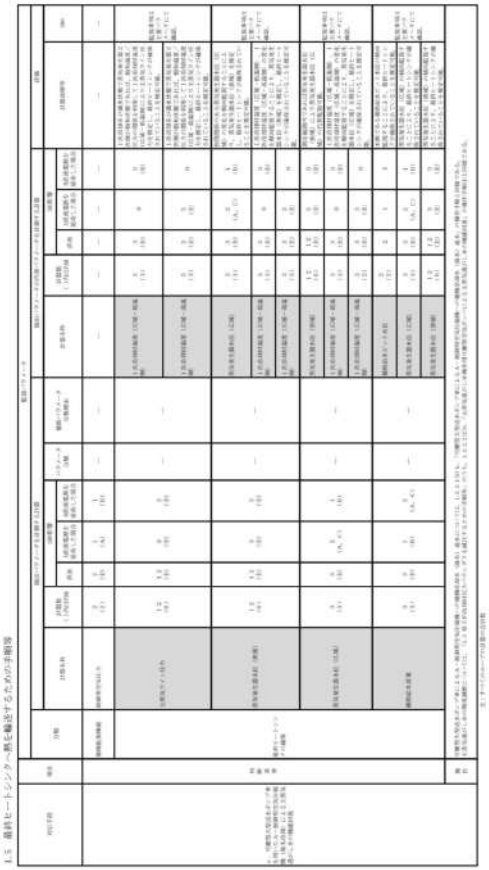


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

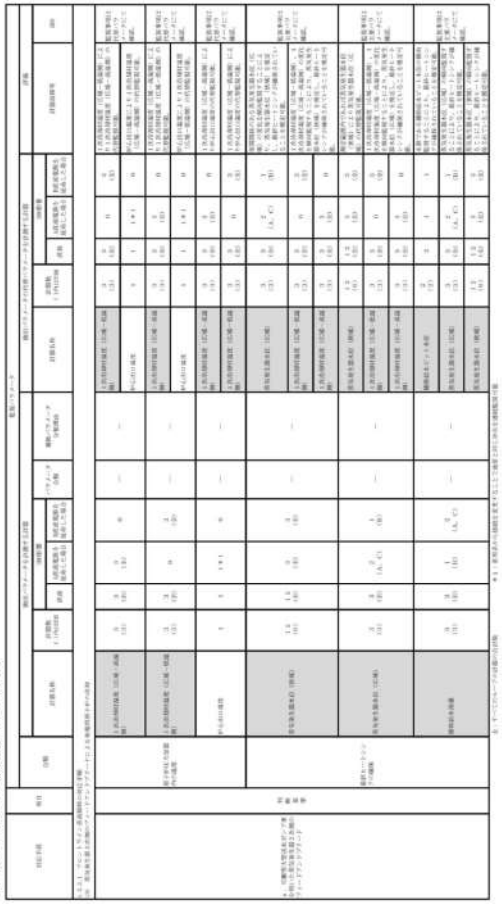
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等
サポート系故障時の手順等

対応手段	項目	主要パラメータ						代替パラメータ						評価
		名称	個数（N0とEP-AM）	SSD装置		監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（N0とEP-AM）	SSD装置		監視パラメータ分類	選定理由	検定ケース
				直接	間接（N0とEP-AM以外の重要計器）					直接	間接（N0とEP-AM以外の重要計器）			
重大事故等時における炉心の損傷防止のフィードアンドブリード	共通項目	4-1(A, B, C, D), 1-C2, D4, 1-D2 格納容器圧力	6	6	0	—	—	4-1(A, B, C, D), 1-C2, D4, 1-D2 格納容器圧力		—				—
		原子炉格納容器水位（広帯域）	3	3	0	—	—	原子炉格納容器内水位（広帯域）	4	4	4	—		—
		原子炉格納容器水位（狭帯域）（DET）						原子炉格納容器内水位（狭帯域）（DET）	2	2	0	—		—
		原子炉格納容器水位（外挿領域）（DET）	2	2	0	—	—	格納容器内水位（DET）	3	3	3	—		—
								格納容器圧力（CET）	2	2	0	—		—
		1次冷却材低温側温度（広域）	4(2)	4(2)	0	—	—	1次冷却材低温側温度（広域）	4(2)	4(2)	4(2)	—		—
		炉心出口温度計						炉心出口温度計	1	0	0	—		—
		1次冷却材低温側温度（狭域）	4(2)	4(2)	0	—	—	1次冷却材低温側温度（狭域）	4(2)	4(2)	4(2)	—		—
		炉心出口温度計						炉心出口温度計	1	0	0	—		—

全：すべてのループの合計値
A, B, C, D：ループごとの個数

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

サポート系故障時の手順等

対応手順	項目	監視パラメータ								代替パラメータ				評価
		主要パラメータ												
		名称	個数（1Pt=2PAM）	SBO影響			監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（1Pt=2PAM）	SBO影響			推定ケース
				直流	A, D非接続電源切離し後						直流	A, D非接続電源切離し後		
蒸気発生器2次側による1次冷却（炉心損傷前）	手順着手の判断基準 操作対象を使用した蒸気発生器2次側へのフィードアンドブリード	蒸気発生器水位（狭域）	16(1)	16（全）	4（全）	—	—	—	6(1)	4（全）	4（全）	4（全）	—
		蒸気発生器水位（広域）						—	6(1)	4（全）	4（全）	4（全）	—
		1次冷却材低温側温度（広域）						—	6(1)	4（全）	4（全）	0	—
		蒸気発生器補助給水流量計						—	6(1)	4（全）	4（全）	2（A, B）	—
		格納容器再循環サンプ水位（広域）	6(1)	4（全）	2（A, D）	—	—	—	2(2)	2	2	1	—
		蒸気発生器水位（広域）						—	6(1)	4（全）	4（全）	2（B, C）	—
		蒸気発生器水位（狭域）						—	16(1)	16（全）	16（全）	4（全）	—

全：すべてのループの計測の合計数
A,B,C,D：当該ループの計測数

女川原子力発電所２号炉

泊発電所３号炉

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

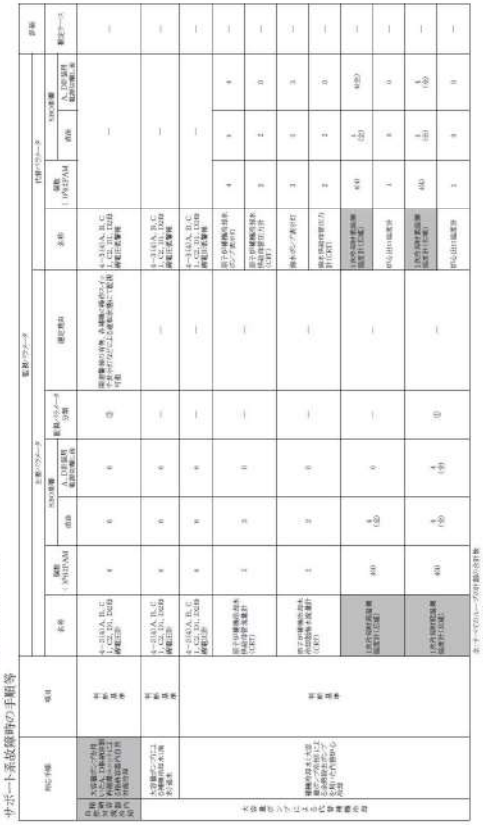
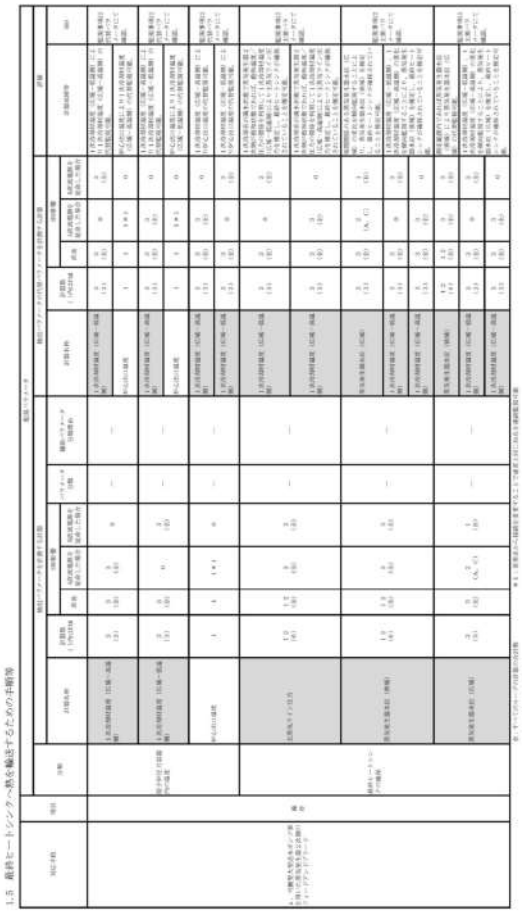
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

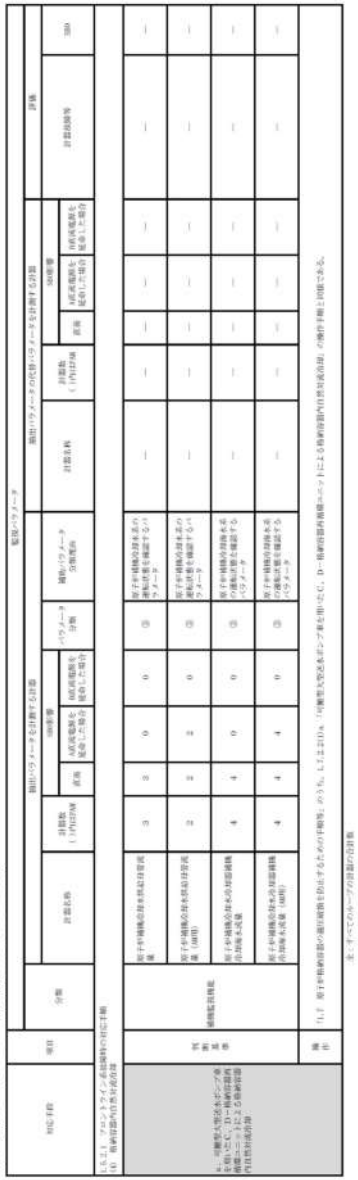
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

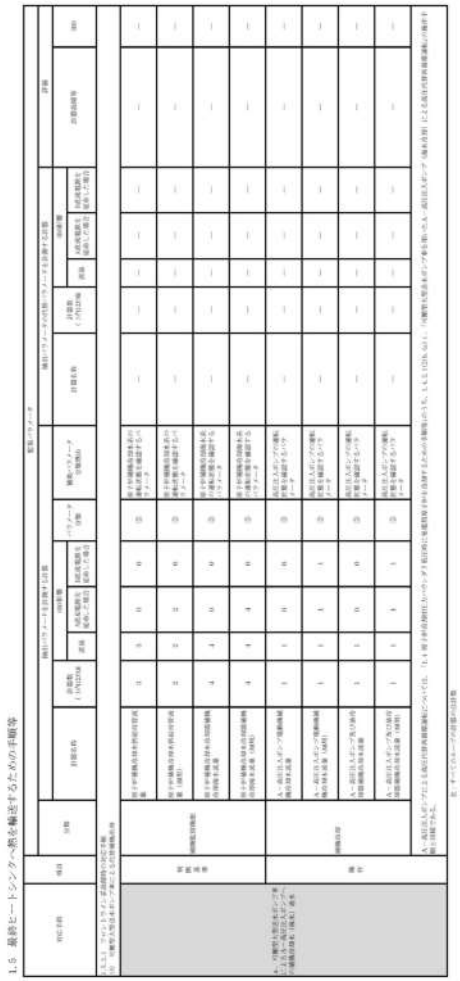
対応手段	判断及び操作	分類	計装設備名称	計装設備（重大事故等対処設備）の計測チャンネル	常設	可搬	常設・可搬の区別	監視パラメータ	補助パラメータ	計装設備（重大事故等対処設備）の計測チャンネルを計測する計装設備	常設	可搬	常設・可搬の区別	計装設備等
1.5.1 フロントライン系故障時に対応する手順 1.0 重大事故等対処のための共通の対応	1.5.1.1 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順着手の判断 1.5.1.2 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順着手の判断 1.5.1.3 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順着手の判断	計測制御系統施設	原子炉格納容器内圧力（広帯域） 原子炉格納容器内圧力（狭帯域）	3 2	2 2	0 0	0 0	① ②	原子炉格納容器内の圧力を確認するパラメータ 原子炉格納容器内の圧力を確認するパラメータ	— —	— —	— —	— —
			原子炉格納容器内水位（広帯域） 原子炉格納容器内水位（狭帯域）	4 4	4 4	0 0	0 0	③ ③	原子炉格納容器内の水位を確認するパラメータ 原子炉格納容器内の水位を確認するパラメータ	— —	— —	— —	— —

注：すべてのループの計測が必要
A,B,C：3ループの計器数
1.5.1：原子炉格納容器の温度を低下させるための手順等，のうち，1.7.2.2.1(1)a.「可搬型大容量ポンプ車を用いたC.，D－格納容器再循環ユニットによる格納容器内の自然対流冷却」の操作手順は10項である。

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

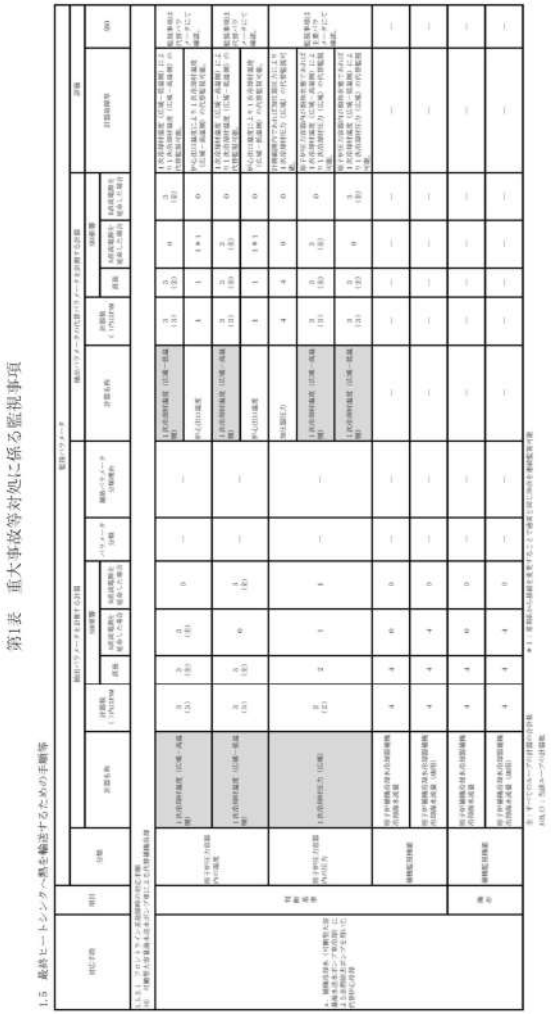
対応手段	項目	分類	計器名称	計器数（1プラント分）	監視パラメータを計測する計器					監視パラメータの代替パラメータを計測する計器					備考
					常用	SBO等				パラメータ分類	補助パラメータ	計器名称	計器数（1プラント分）	常用	SBO等	
						対応操作を記載した場合	対応操作を記載した場合	対応操作を記載した場合	計器故障等						対応操作を記載した場合	対応操作を記載した場合	計器故障等
a．可搬型大容量海水ポンプ車による入一次冷却材ポンプ封水供給機能の維持（海水）（重大事故等対処設備）	対応手段	燃料損傷防止	原子炉補機冷却水系統出口母管圧力	3	3	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水系統出口母管圧力（SPDS）	2	2	2	0	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	4	4	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量（SPDS）	4	4	4	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	補足	補助監視機能	A－原子炉補機冷却海水ポンプ吐出圧力	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

注：すべてのループの計器の台数
A,B,C：ループ名称

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

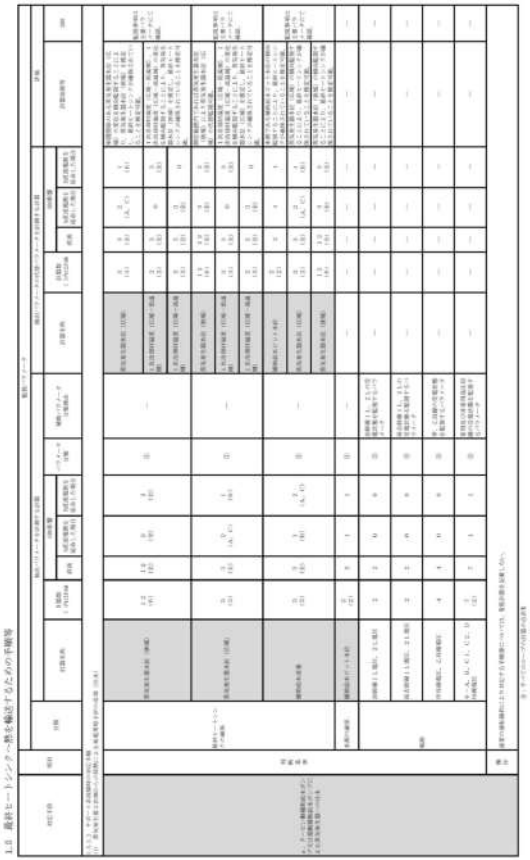
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

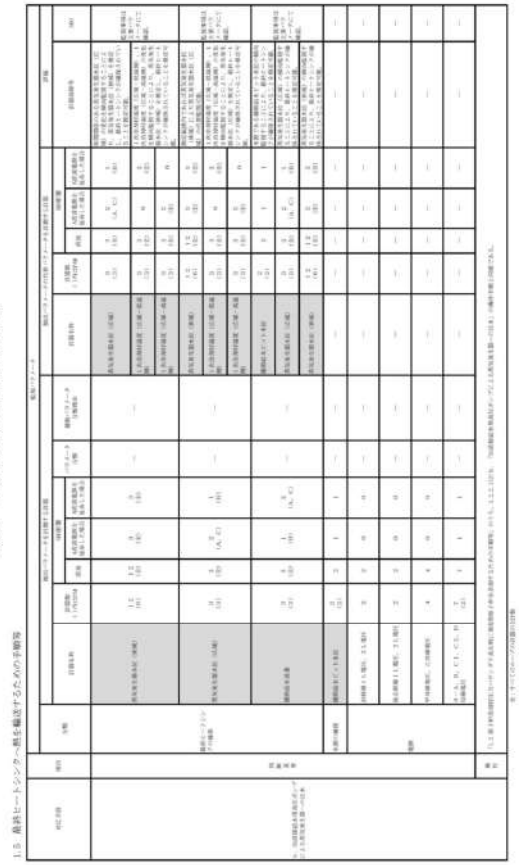
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

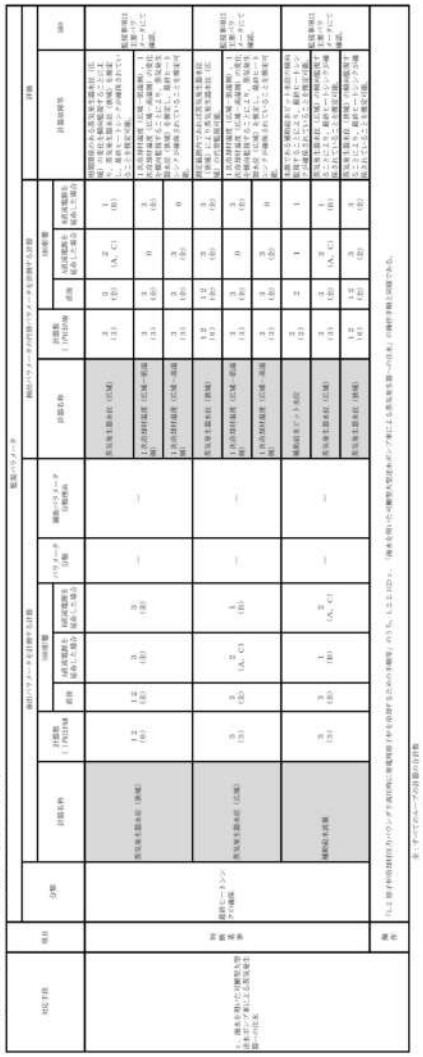
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

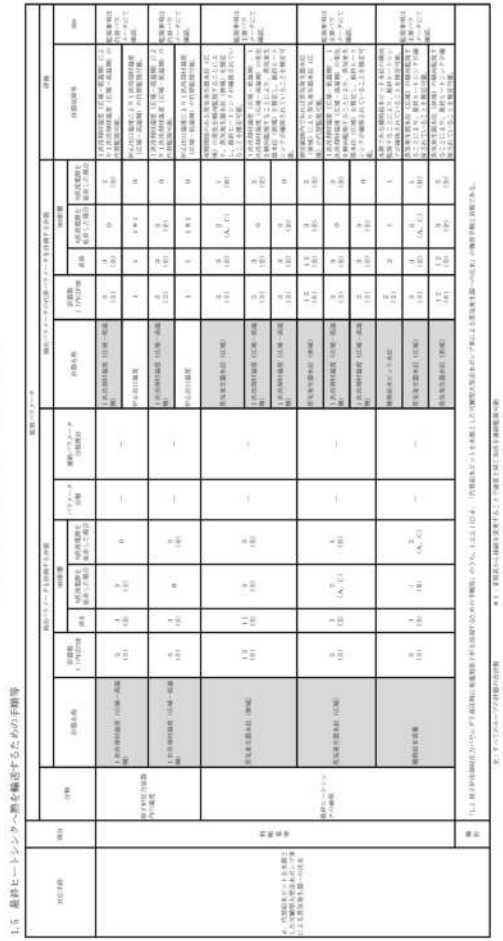
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 第1表　重大事故等対処に係る監視事項 	

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

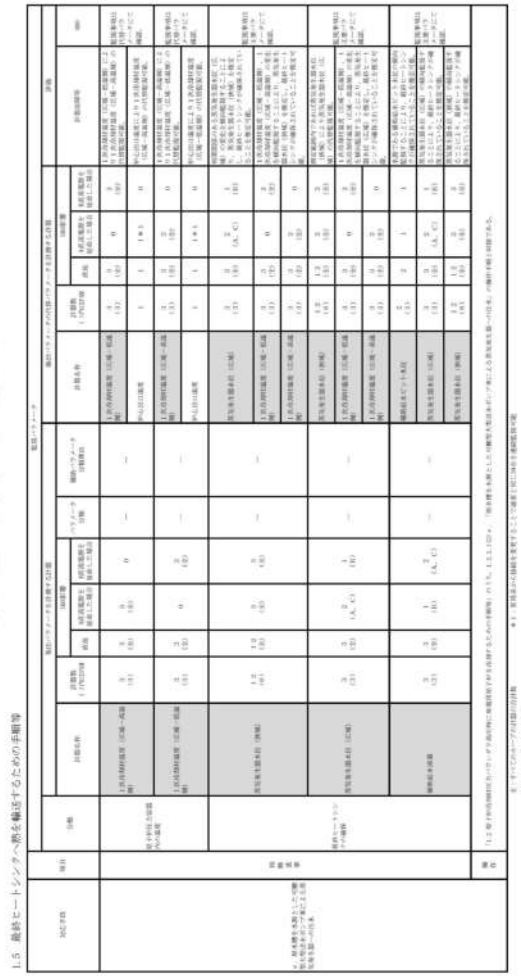
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

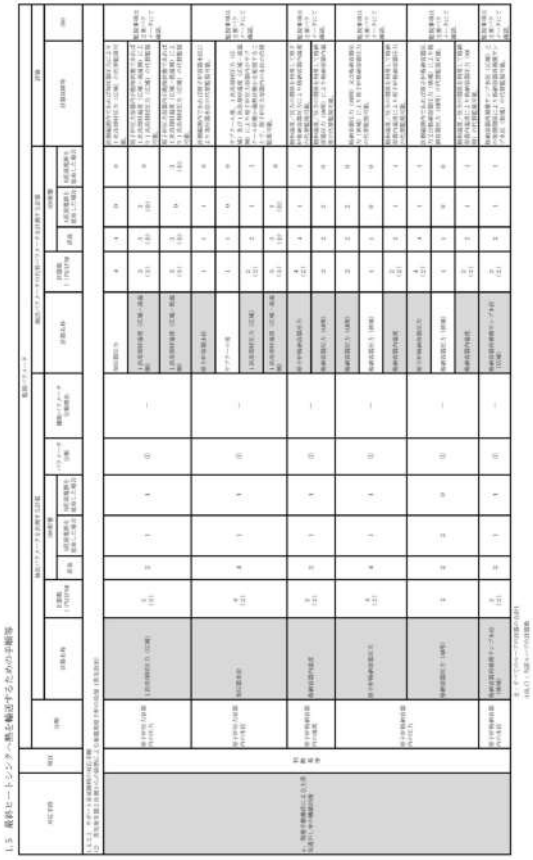
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

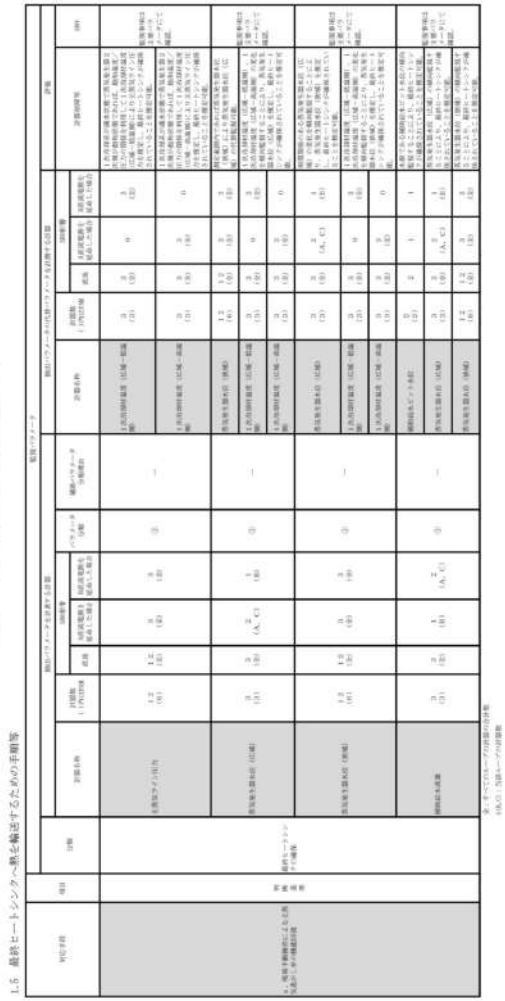
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

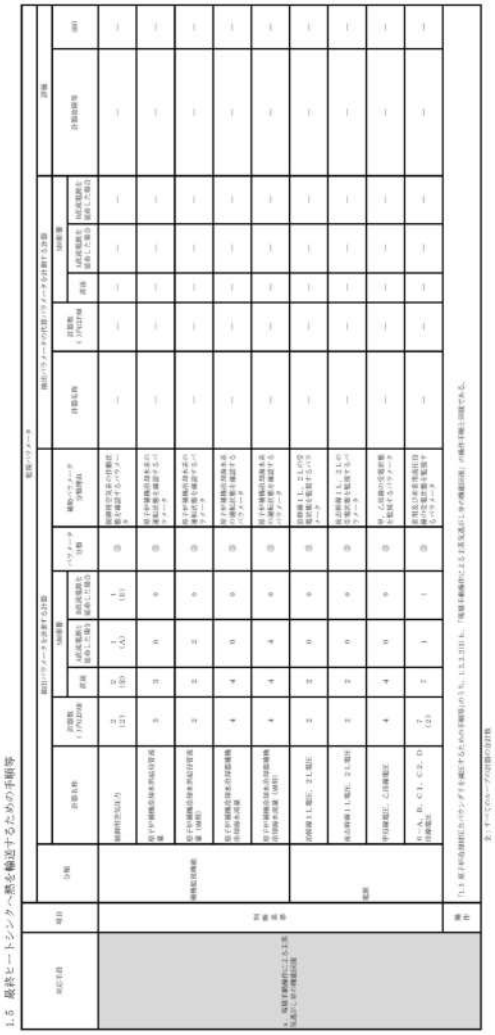
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

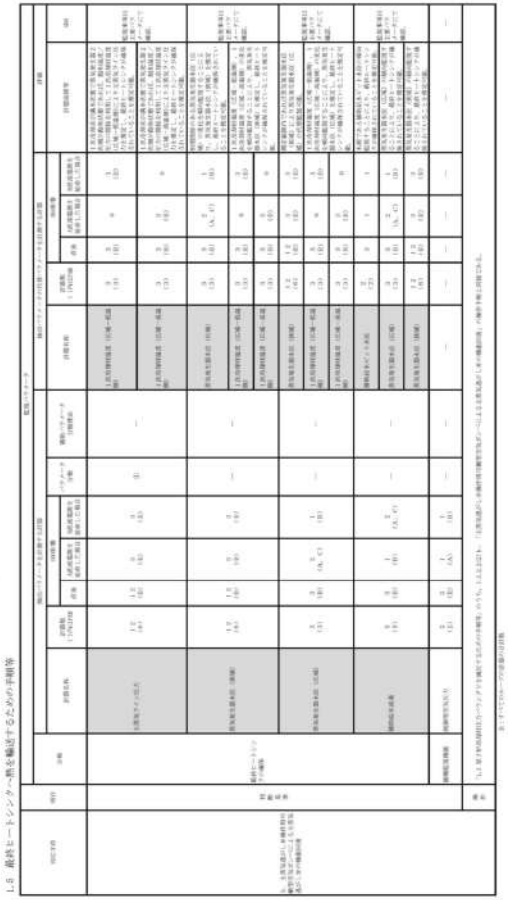
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

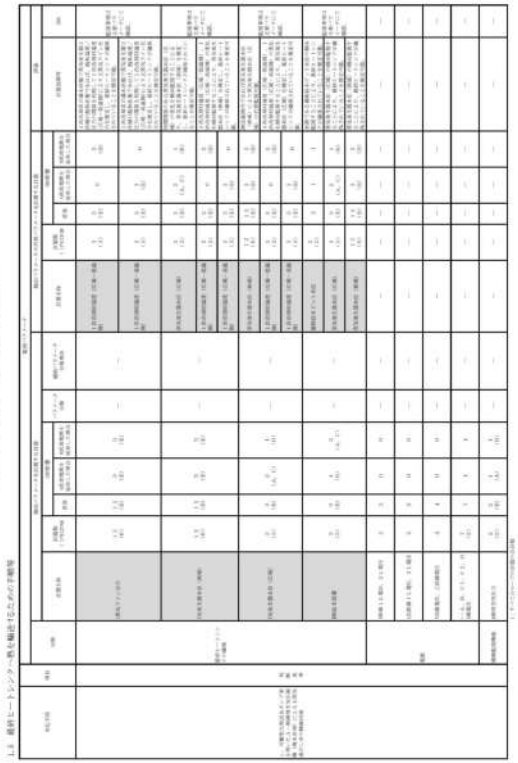
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

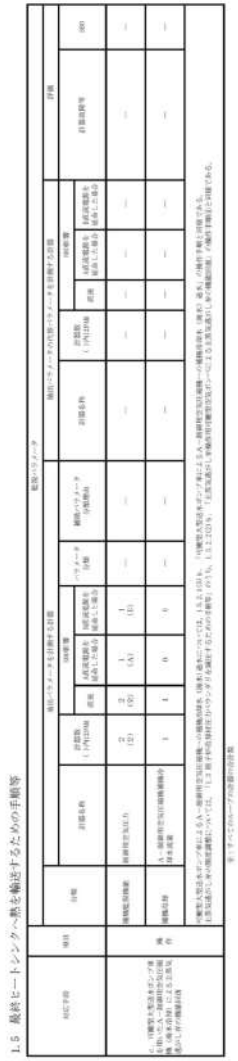
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

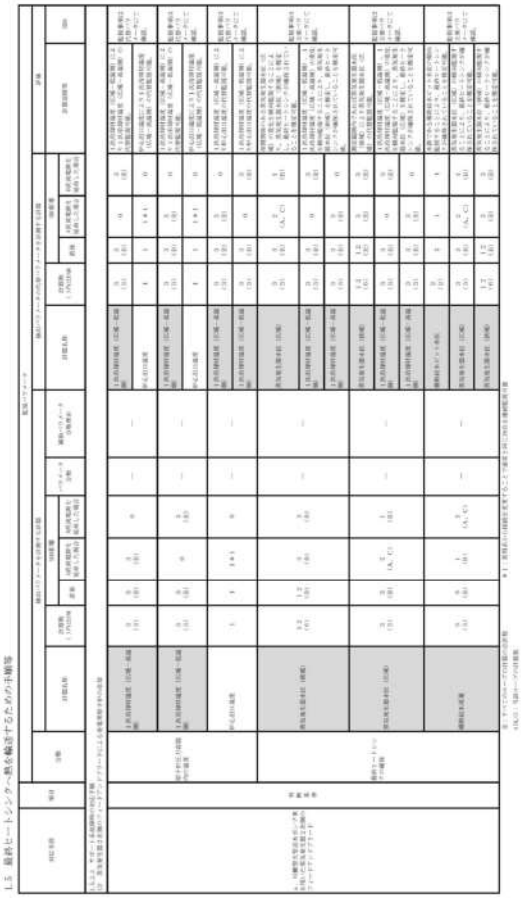
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		 第1表　重大事故等対処に係る監視事項	

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

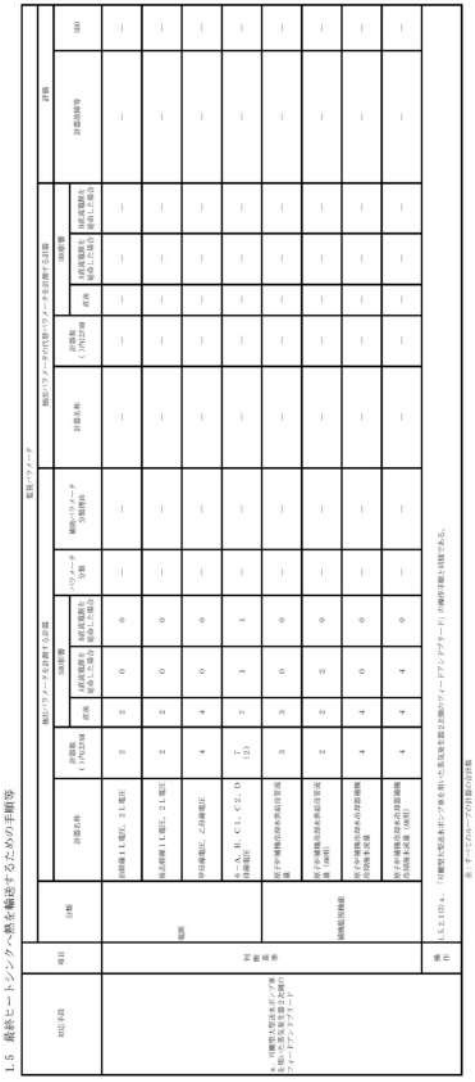
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		（下表）	

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.5　最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

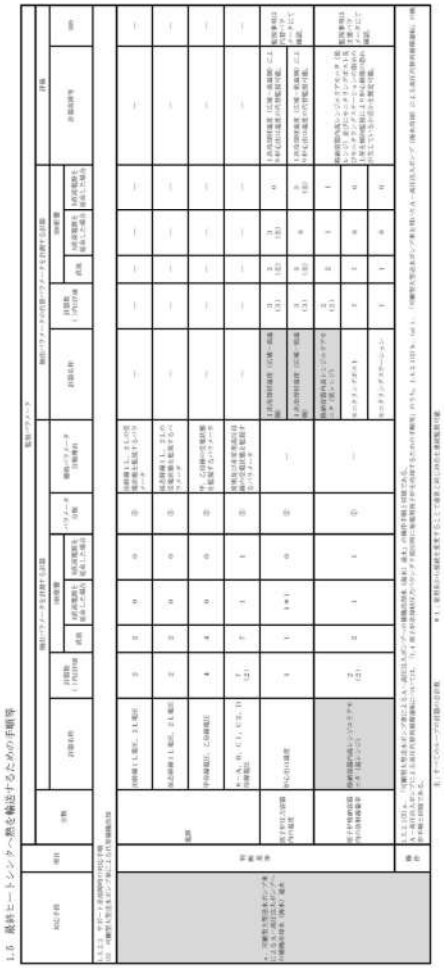
対応手段	項目	監視パラメータ：抽出パラメータを計測する計器：分類	計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響：直流	SBO影響：A直流電源を延命した場合	SBO影響：B直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器：計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響：直流	SBO影響：A直流電源を延命した場合	SBO影響：B直流電源を延命した場合	評価：計器故障等	評価：SBO
1.5.2.2　サポート系故障時の対応手順　(4)　格納容器内自然対流冷却																
a.　可搬型大型送水ポンプ車を用いたC、D－格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却	判断基準	電源	泊幹線１L電圧、２L電圧	2	2	0	0	③	泊幹線１L、２Lの受電状態を監視するパラメータ	―	―	―	―	―	―	―
			後志幹線１L電圧、２L電圧	2	2	0	0	③	後志幹線１L、２Lの受電状態を監視するパラメータ	―	―	―	―	―	―	―
			甲母線電圧、乙母線電圧	4	4	0	0	③	甲、乙母線の受電状態を監視するパラメータ	―	―	―	―	―	―	―
			6－A、B、C1、C2、D母線電圧	7（2）	7	1	1	③	常用及び非常用高圧母線の受電状態を監視するパラメータ	―	―	―	―	―	―	―
	操作	「1.7　原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等」のうち、1.7.2.2(1)a.「可搬型大型送水ポンプ車を用いたC、D－格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却」の操作手順と同様である。														

全：すべてのループの計器の合計数
A(B,C)：当該ループの計器数

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

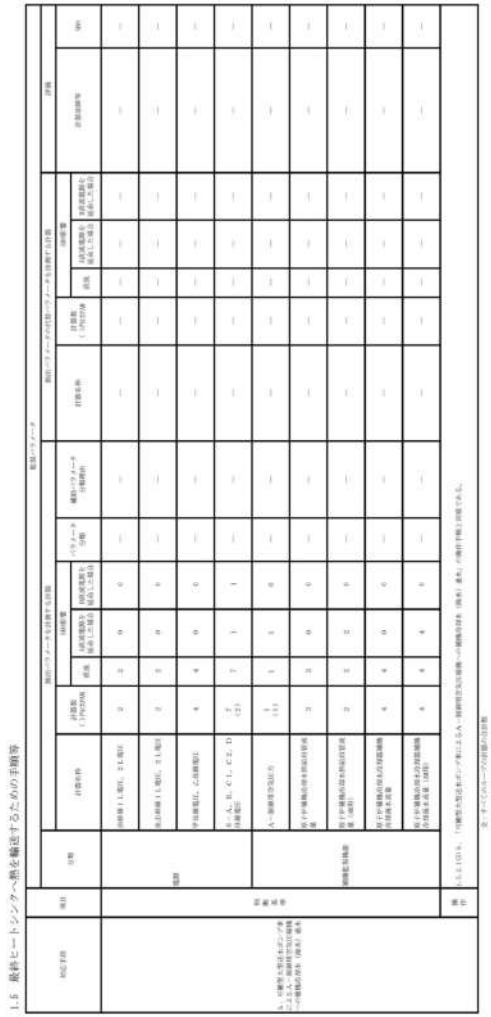
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

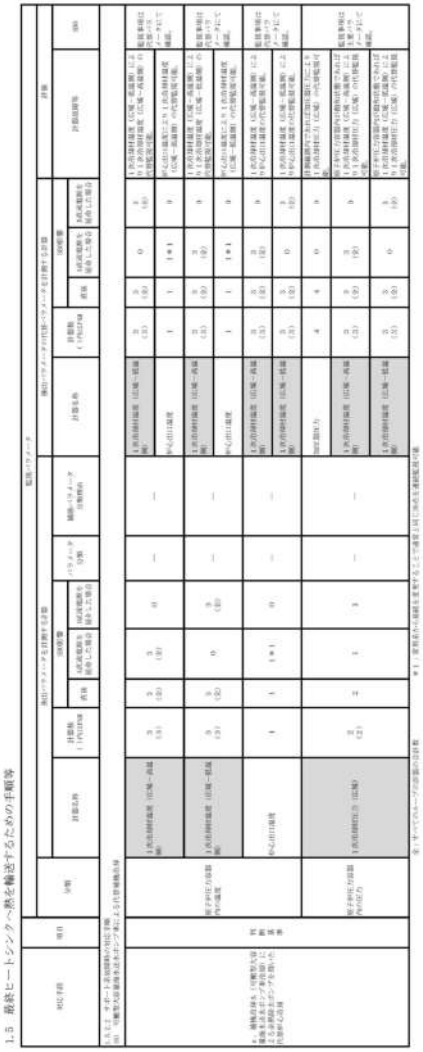
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

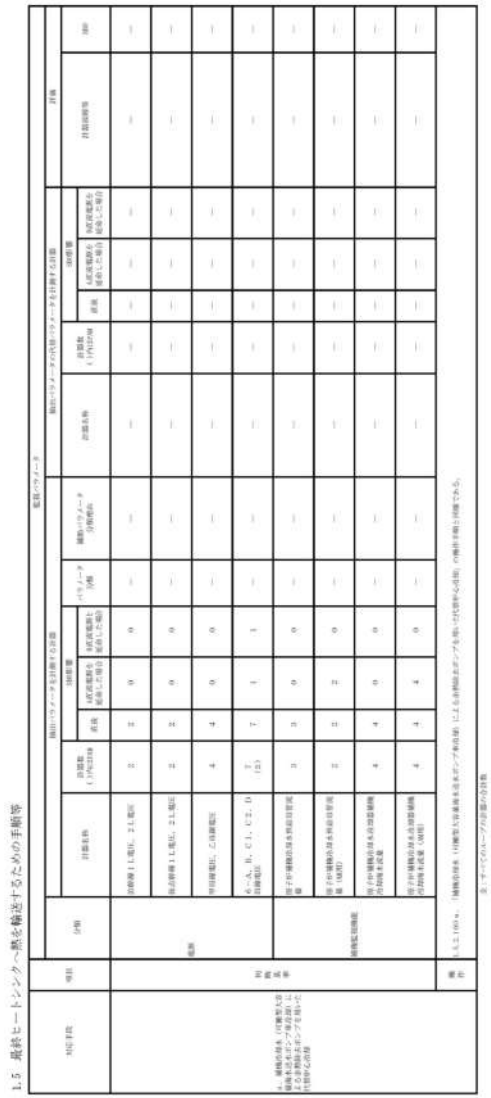
1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

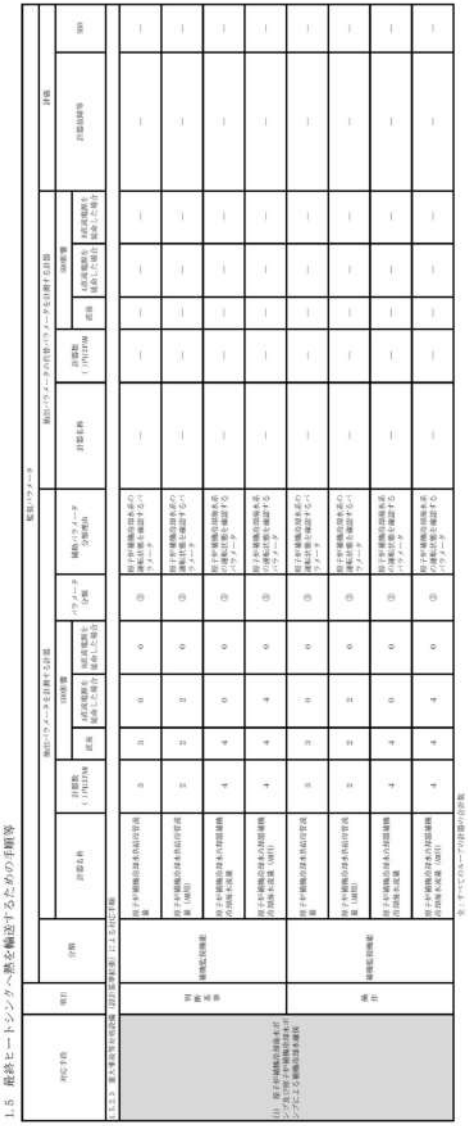
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

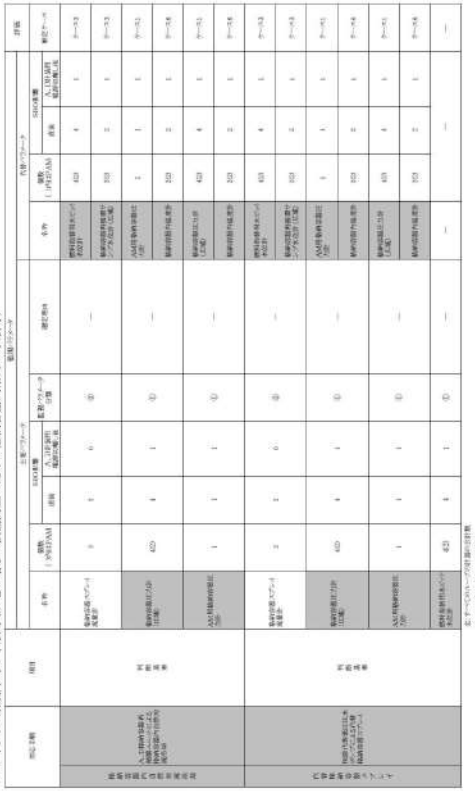
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
		第1表　重大事故等対処に係る監視事項 1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 	

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

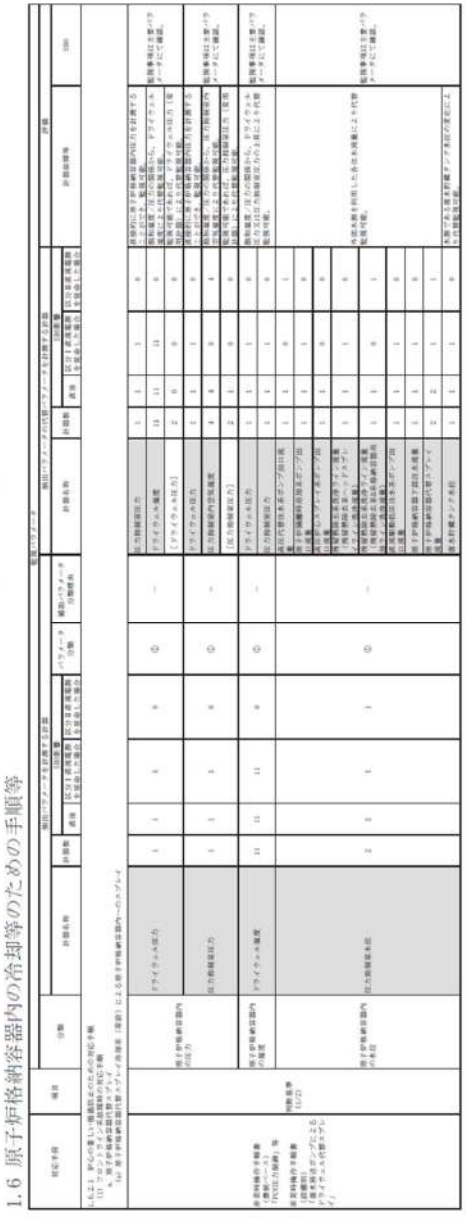
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

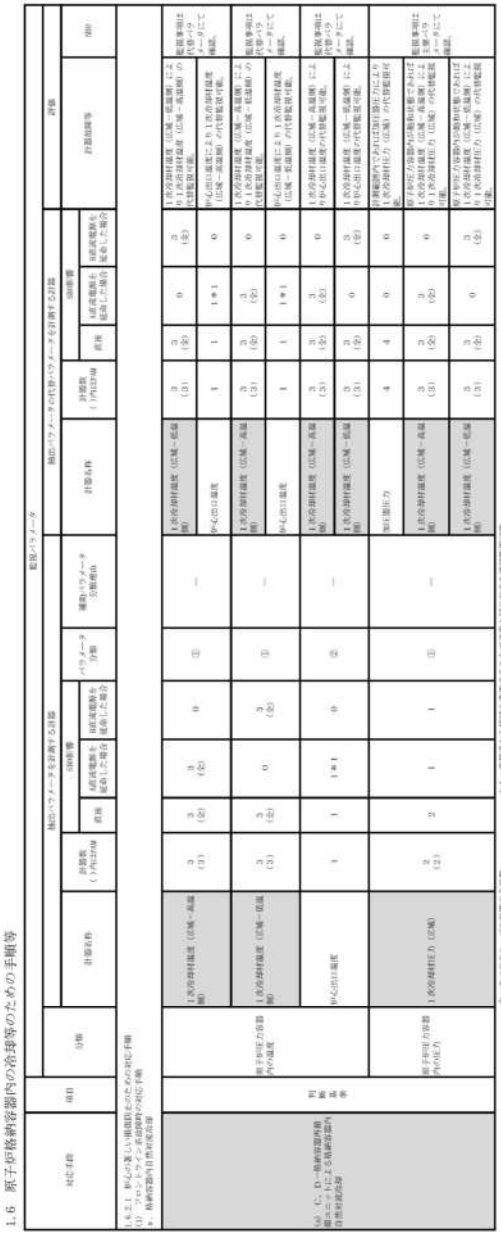
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由


重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（中心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）


第１表　重大事故等対処に係る監視事項

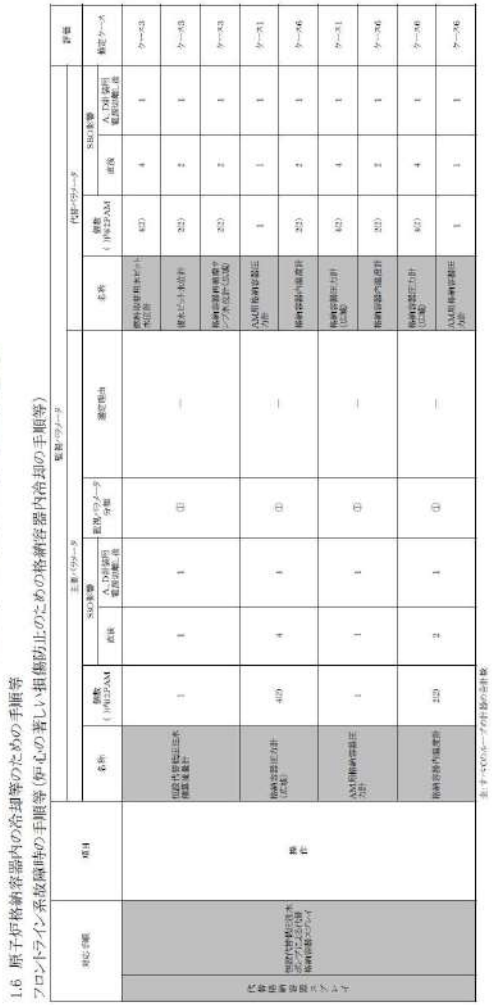
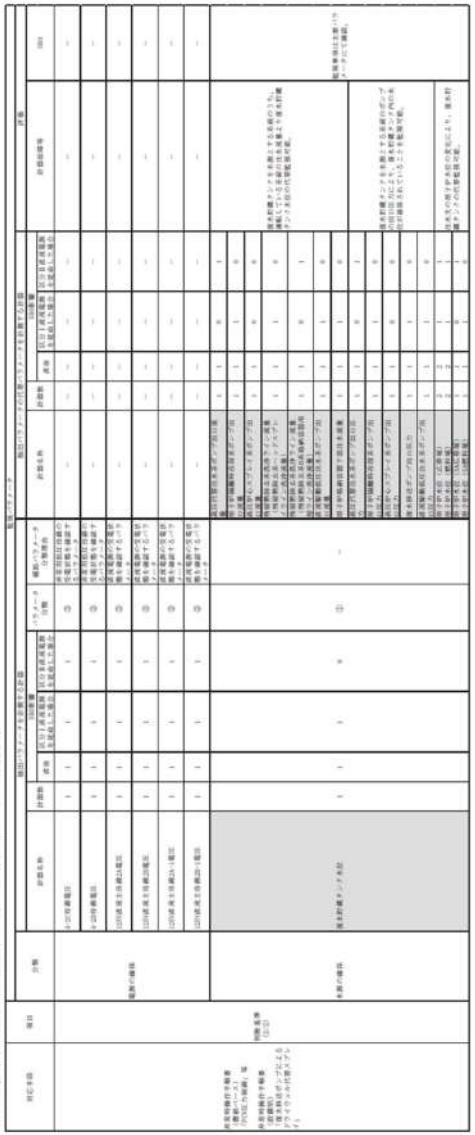
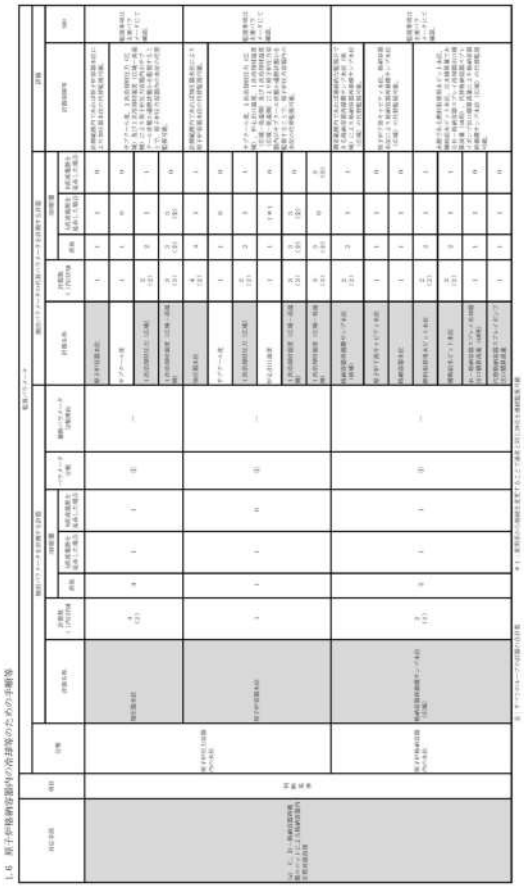
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

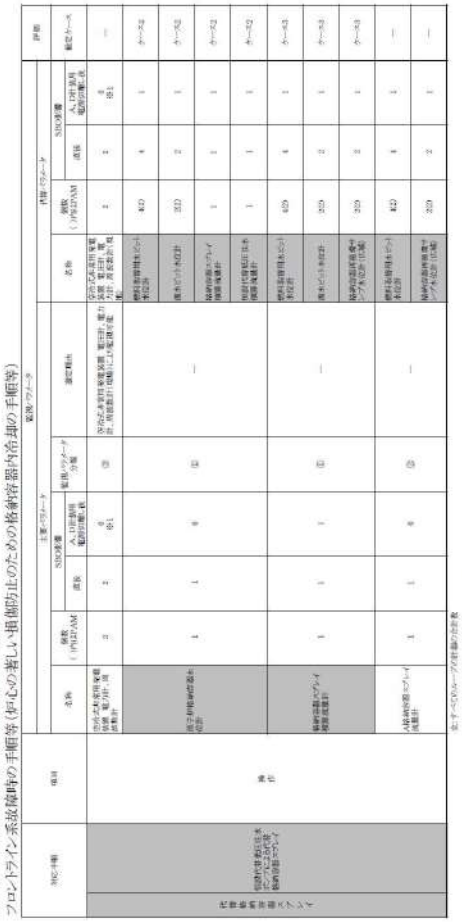
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

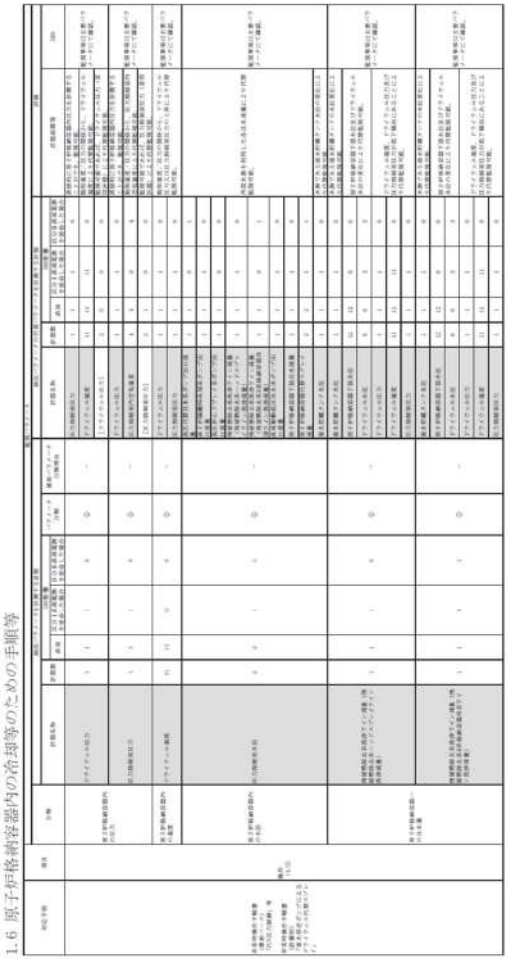


重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

フロントライン系故障時の手順等（中心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）

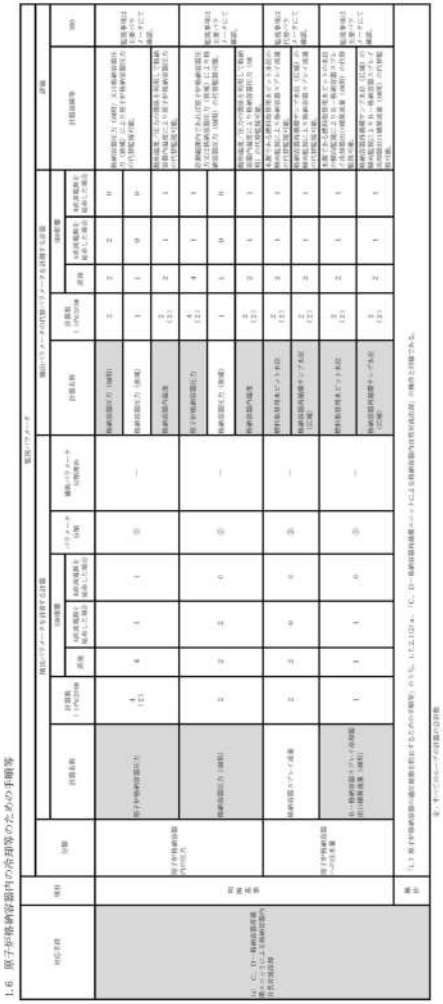
女川原子力発電所２号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

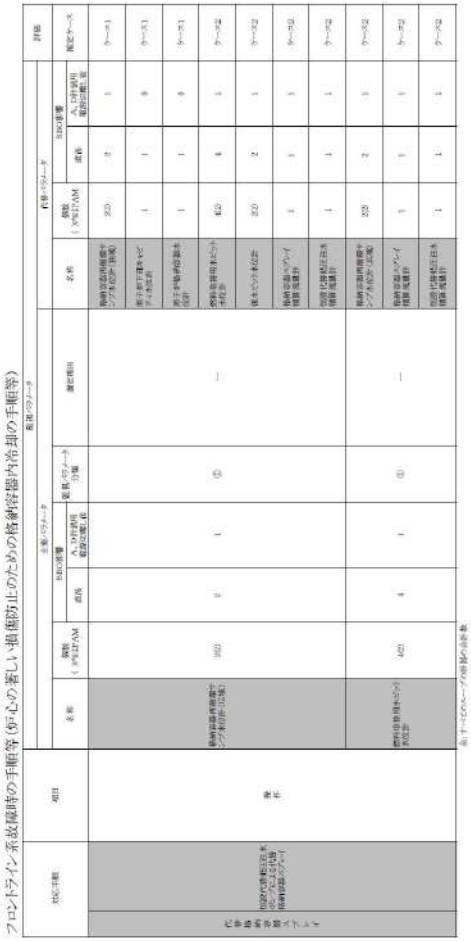
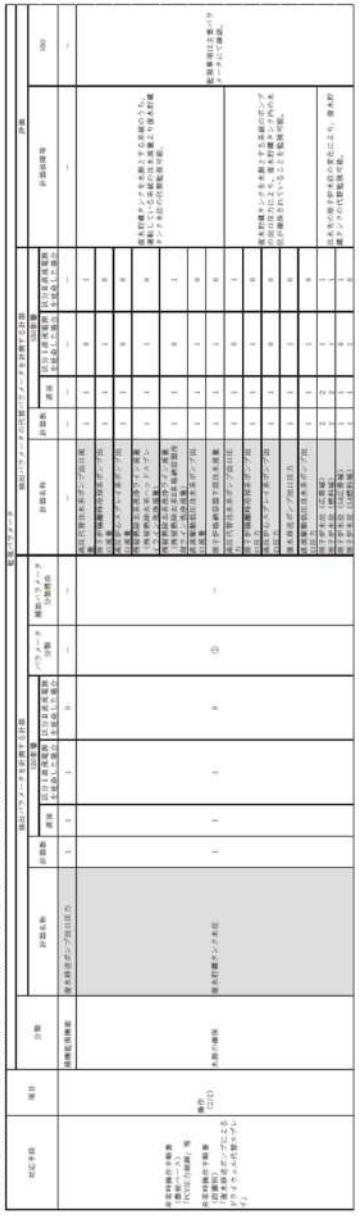
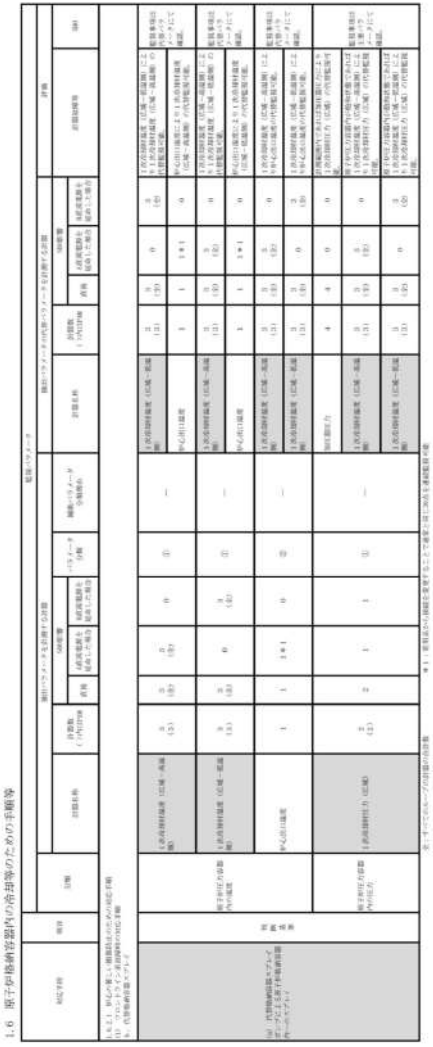
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

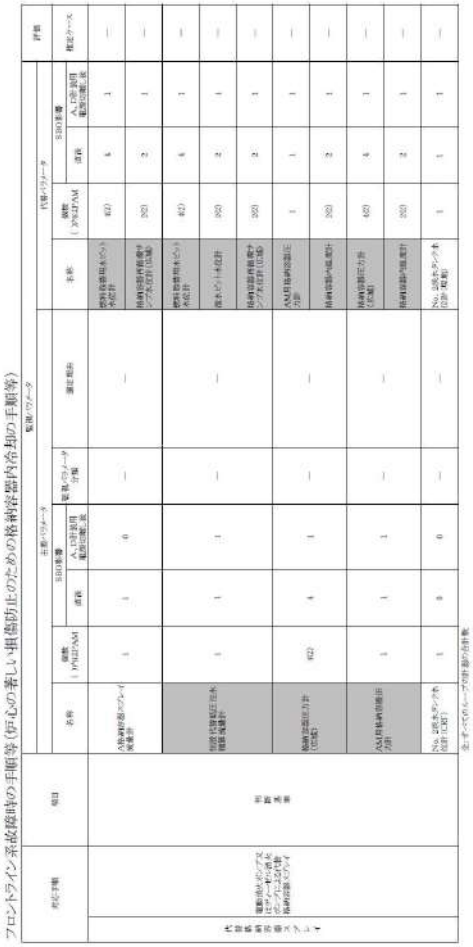
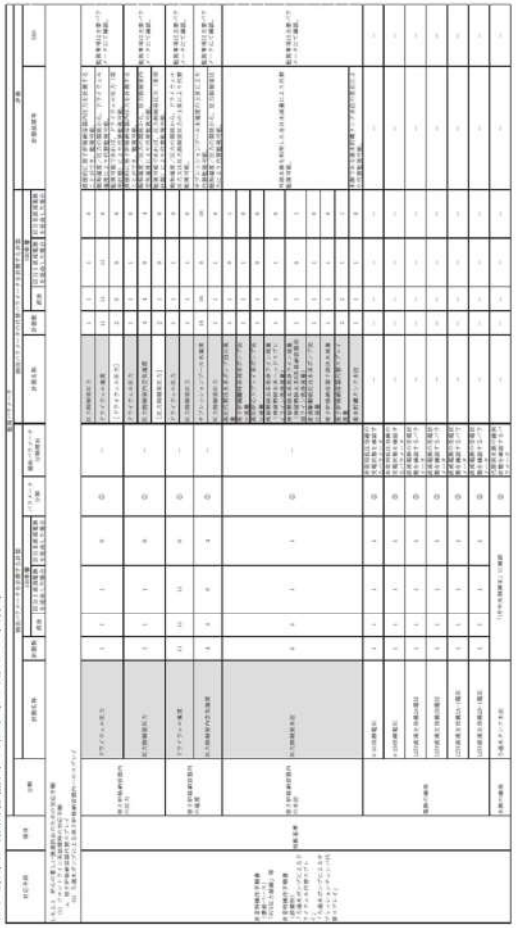
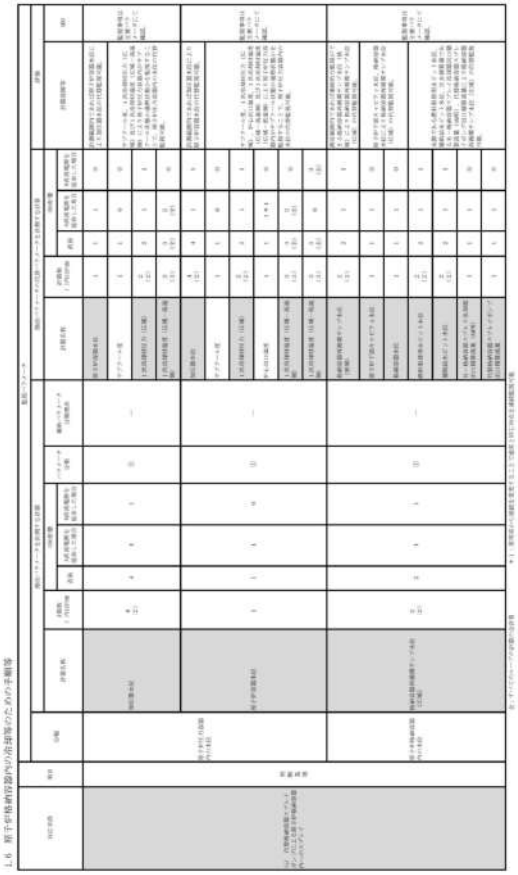
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

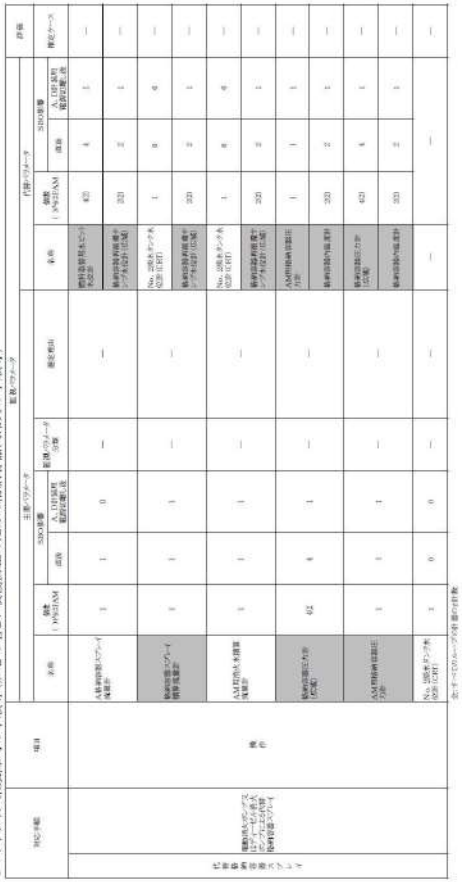
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

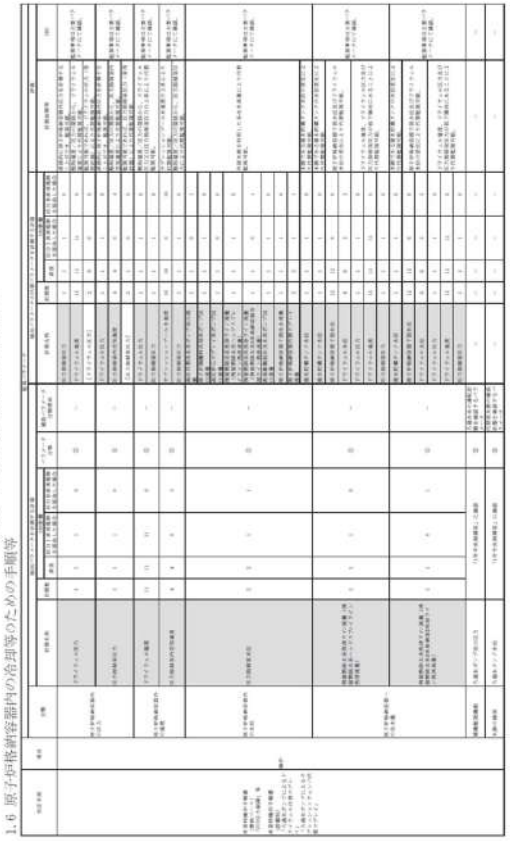
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（停止中の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

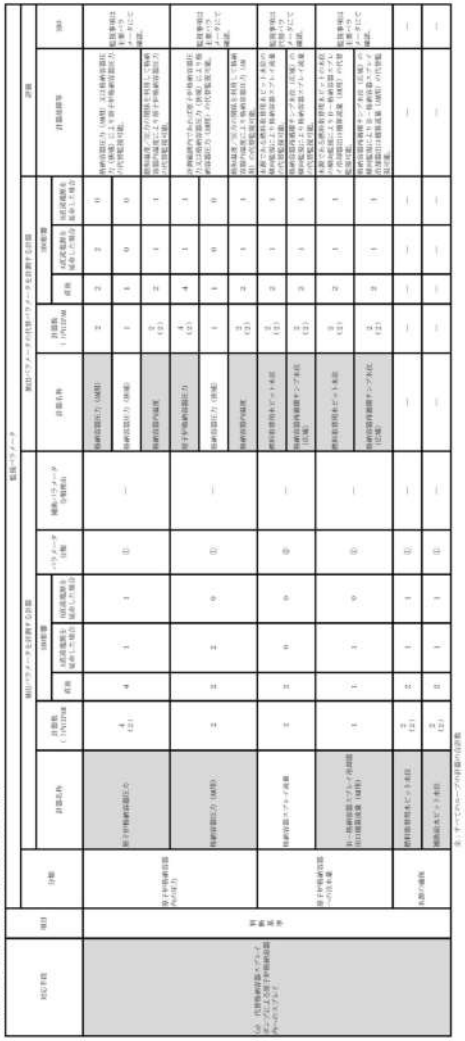
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

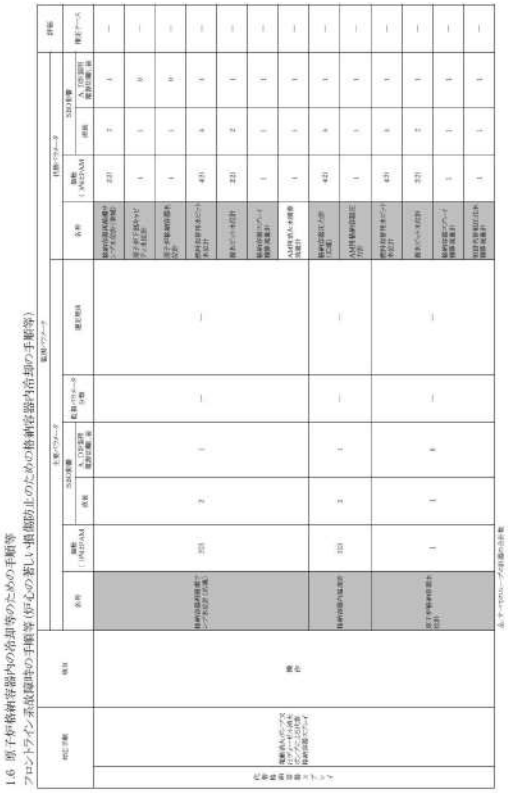
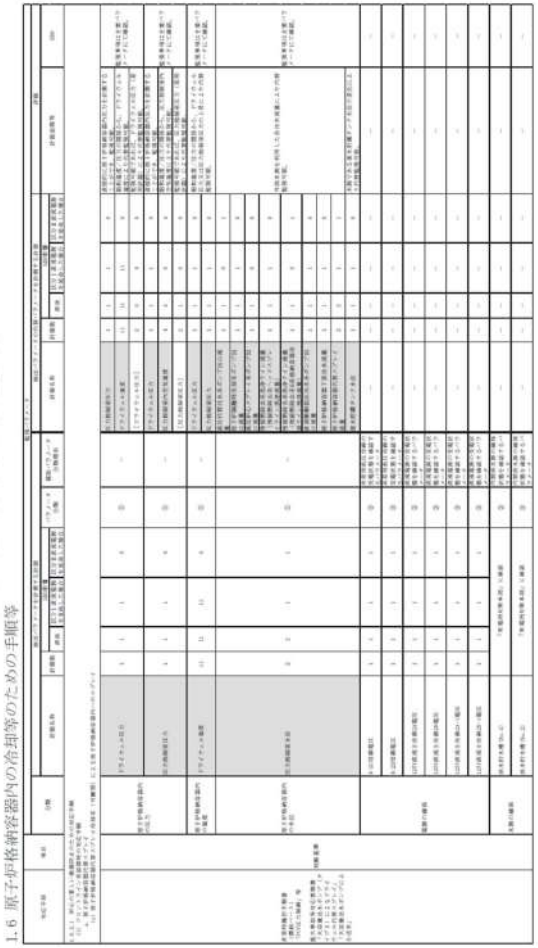
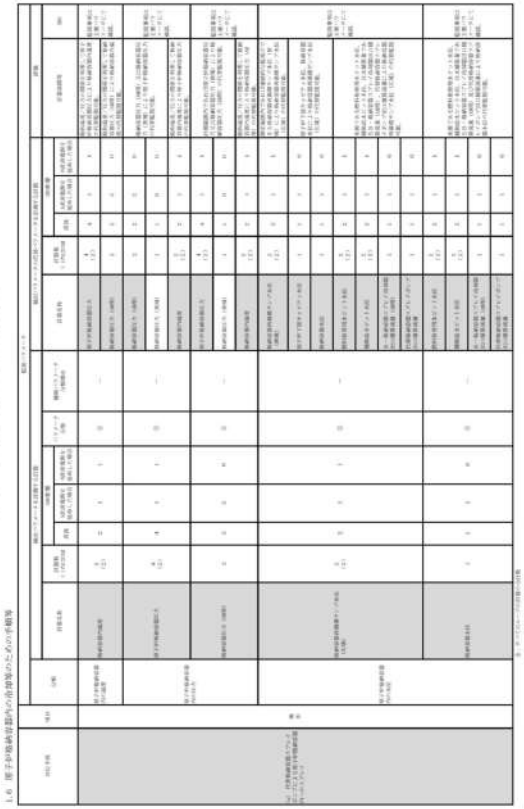
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

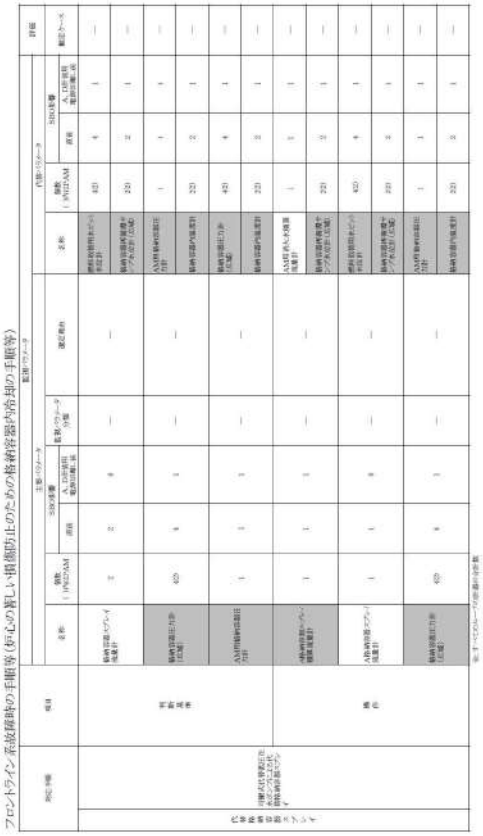
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

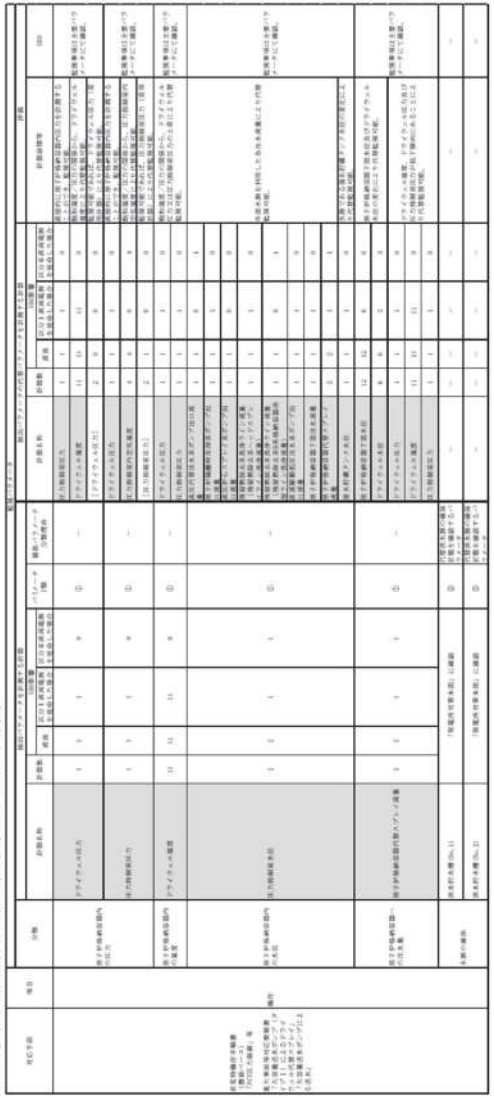
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

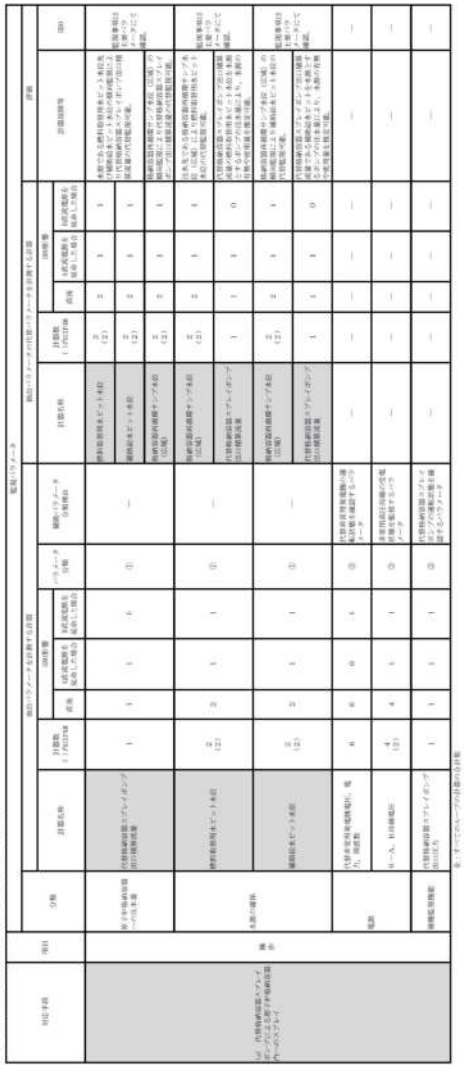
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

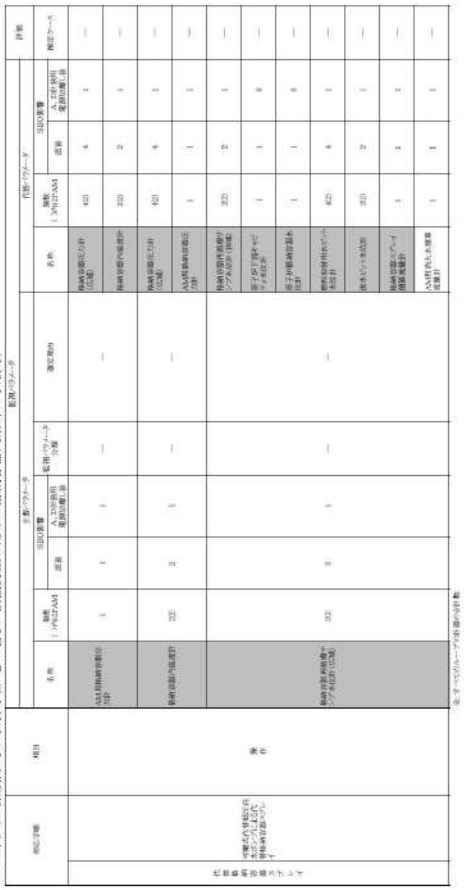
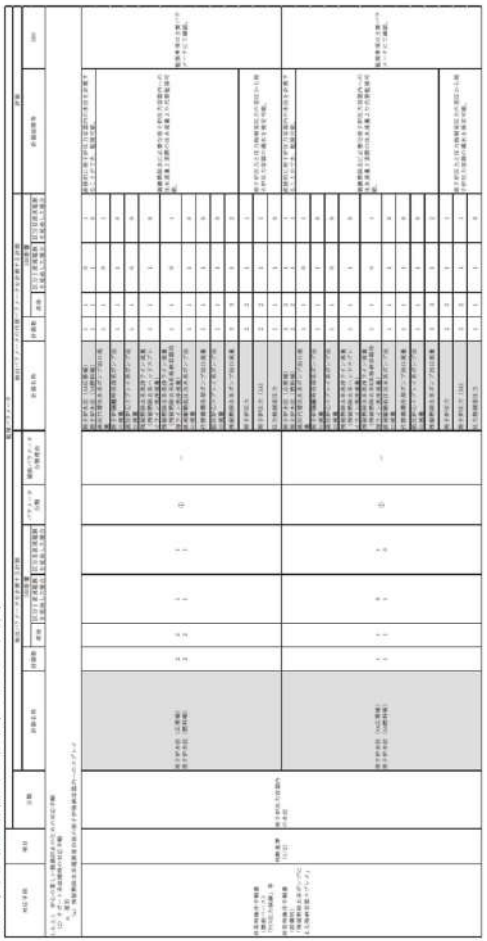
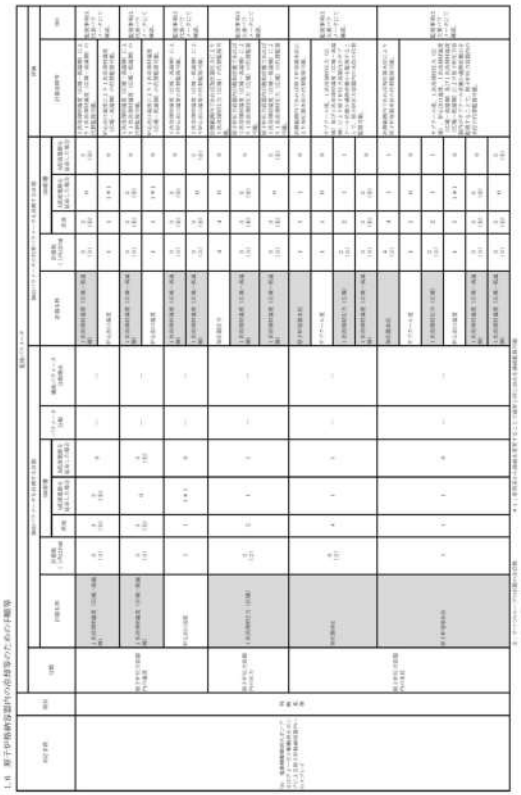


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）

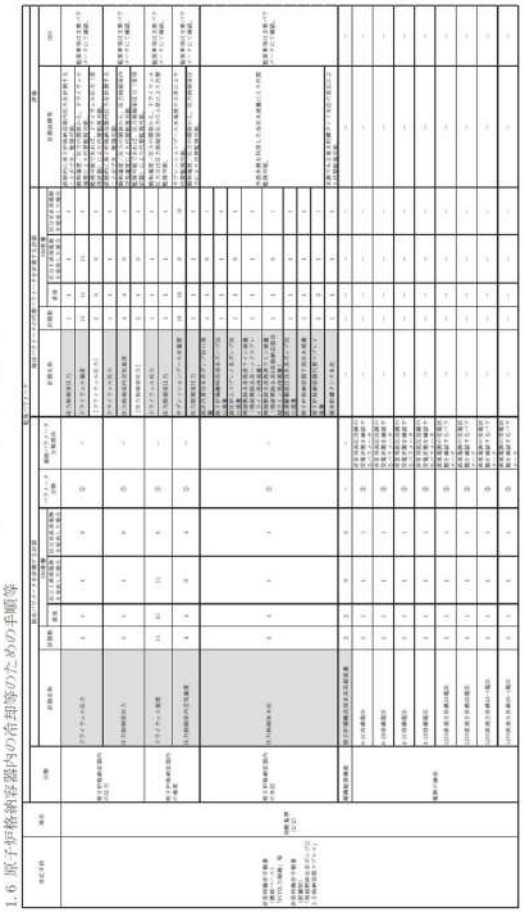
対応手順	項目	主要パラメータ						代替パラメータ					評価
		計測可能な理由	優先順位（1向け2AM）	SBO影響		監視パラメータの分類	選定理由	計測可能な理由	名称	優先順位（1向け2AM）	SBO影響		確定ケース
				前後	A.D併用電源の前後						前後	A.D併用電源の前後	
代替格納容器スプレイ	重大事故等時の手順	原子炉格納容器の状態	1	1	0	—	—	格納容器内水位（広帯域）	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	1	1	1	—
								格納容器内水位（狭帯域）	格納容器再循環サンプ水位（狭帯域）	1	1	1	—
		原子炉格納容器の状態	1	1	1	—	—	格納容器内水位（広帯域）	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	1	1	1	ケース3
								格納容器内水位（狭帯域）	格納容器再循環サンプ水位（狭帯域）	1	1	1	ケース3

全ケースのループの計数の合計数
A,B,C,D 当該ループの計数数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

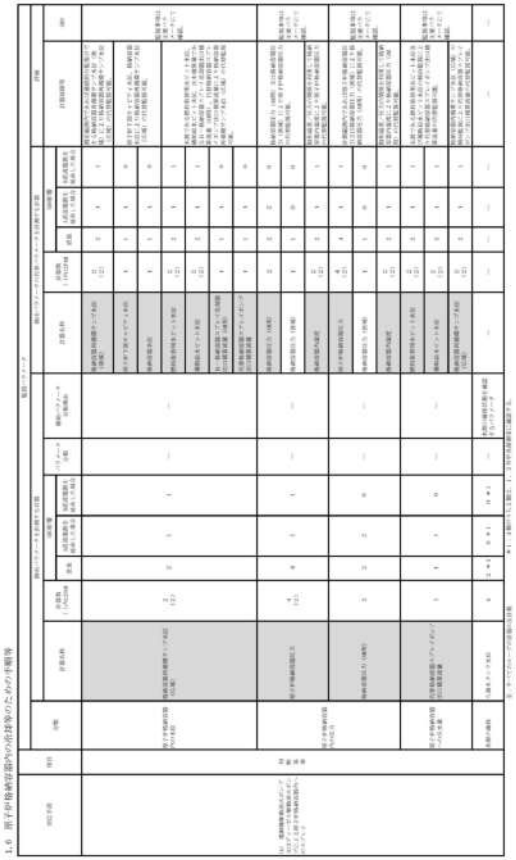
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順		項目	監視パラメータ										評価
			主要パラメータ						代替パラメータ				
			名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	推定ケース
格納容器内自然対流冷却	A、D格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却	判断基準	格納容器スプレイ流量計	2	2	0	—	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
									格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	—
			格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	—	—	AM用格納容器圧力計	1	1	1	—
									格納容器内温度計	2(2)	2	1	—
			AM用格納容器圧力計	1	1	1	—	—	格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	—
									格納容器内温度計	2(2)	2	1	—

全：すべてのループの計器の合計数

A(B、C、D)：当該ループの計器数

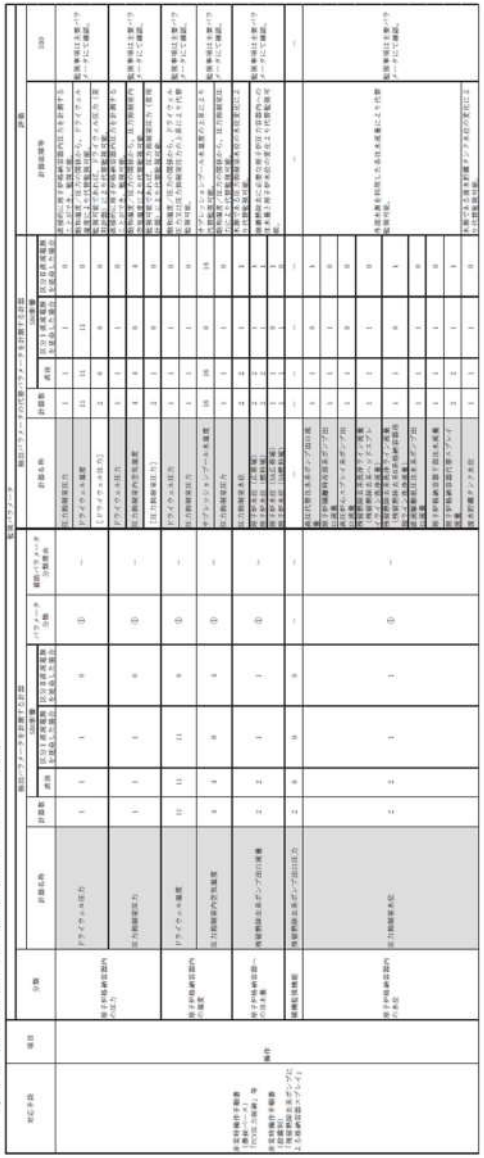
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

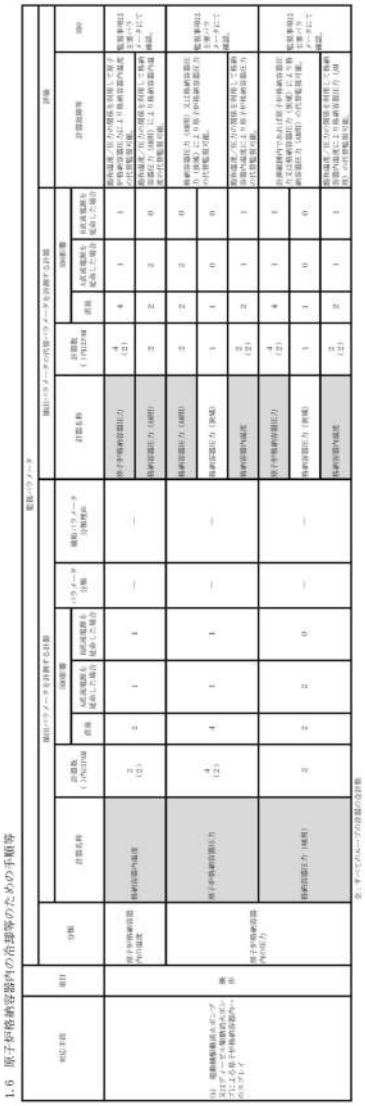
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

対応手段	項目	分類	監視パラメータ																			
			検出パラメータを計測する計器								検出パラメータの代替パラメータを計測する計器						評価					
			計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を足命した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を足命した場合	パラメータ分類	選択パラメータ分類理由	計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を足命した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を足命した場合	計器故障等	100
非定時操作手順書（最終ベース）「PCV圧力解除」等 非定時操作手順書（設備別）「残留熱除去系ポンプによる格納容器スプレイ」	操作	原子炉格納容器内の圧力	ドライウェル圧力	1	1	1	0	①	—	圧力抑制室圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ、監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										ドライウェル温度	11	11	11	0	飽和温度／圧力の関係から、ドライウェル温度による代替監視可能。	
										【ドライウェル圧力】	2	0	0	0	監視可能であれば、ドライウェル圧力（重要計器）により代替監視可能。	
			圧力抑制室圧力	1	1	1	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ、監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	飽和温度／圧力の関係から、圧力抑制室内空気温度による代替監視可能。	
										【圧力抑制室圧力】	2	1	0	0	監視可能であれば、圧力抑制室圧力（重要計器）による代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の温度	ドライウェル温度	11	11	11	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から、ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
			圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	①	—	サプレッションプール水温度	16	16	0	16	サプレッションプール水温度の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から、圧力抑制室圧力により代替監視可能。	
		原子炉格納容器への注水量	残留熱除去系ポンプ出口流量	2	2	1	1	①	—	圧力抑制室水位	2	2	1	1	水源である圧力抑制室水位の水位変化により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉水位（広域）	2	2	1	1	接続熱除去に必要な原子炉圧力容器内への注水量と原子炉水位の変化より代替監視可能。	
										原子炉水位（燃料域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（AM用域）	1	1	0	1		
										原子炉水位（SA用域）	1	1	1	0		
		接続監視機能	残留熱除去系ポンプ出口圧力	2	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		原子炉格納容器内の水位	圧力抑制室水位	2	2	1	1	①	—	高圧代替注水系ポンプ出口流量	1	1	0	1	外部水源を利用した各注水流量により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉補機冷却系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										高圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	0	0		
										残留熱除去系低浄ライン流量（残留熱除去系ヘッドスプレイライン低浄流量）	1	1	1	0		
										残留熱除去系低浄ライン流量（残留熱除去系原格納容器冷却ライン低浄流量）	1	1	0	1		
										直流電動低圧注水系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										原子炉格納容器下部注水流量	1	1	1	0		
										原子炉格納容器代替スプレイ流量	2	2	1	1		
										復水貯蔵タンク水位	1	1	1	0	水源である復水貯蔵タンク水位の変化により代替監視可能。	

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等





対応手段	項目	分類	監視パラメータ																			
			検出パラメータを計測する計器								検出パラメータの代替パラメータを計測する計器						評価					
			計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を足命した場合	SBO影響 B直流電源を足命した場合	パラメータ分類	選択パラメータ分類理由	計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を足命した場合	SBO影響 B直流電源を足命した場合	計器故障等	100
(1) 電動機駆動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる原子炉格納容器内へのスプレイ	操作	原子炉格納容器内の温度	格納容器内温度	2（2）	2	1	1	—	—	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して原子炉格納容器圧力により格納容器内温度の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器圧力（AM用）により格納容器内温度の代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	—	—	格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	格納容器圧力（AM用）又は格納容器圧力（狭域）により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2（2）	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	
			格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	—	—	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	計器範囲内であれば原子炉格納容器圧力又は格納容器圧力（狭域）により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2（2）	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	

全：すべてのループの計器の合計数

A(B、C、D)：当該ループの計器数

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

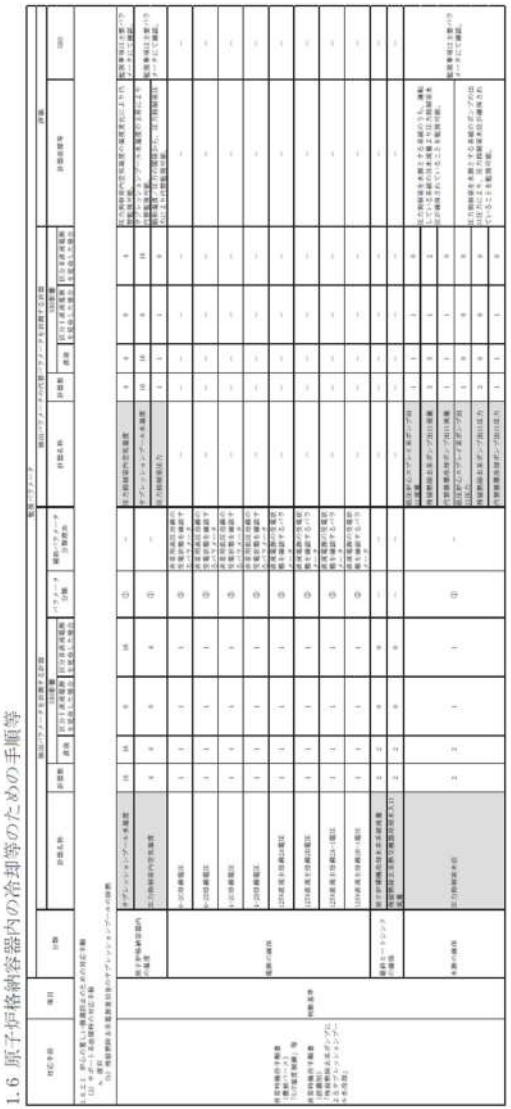
対応手順	項目	主要パラメータ 名称	主要パラメータ 個数（1/4炉分AM）	SBO影響 直流	SBO影響 A, D母線用電源切離し後	監視・パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	代替パラメータ 個数（1/4炉分AM）	SBO影響 直流	SBO影響 A, D母線用電源切離し後	採定ケース
代替格納容器スプレイ冷却系（可搬型）による代替格納容器スプレイ	有効性評価	格納容器スプレイ流量計	2	2	0	②	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	ケース3
								格納容器内雰囲気ジア水位計（広域）	2(1)	2	1	ケース3
		格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	①	—	AM用格納容器圧力計	1	1	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(1)	2	1	ケース6
		AM用格納容器圧力計	1	1	1	①	—	格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(1)	2	1	ケース6
		燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	①	—	—	—	—	—	—

注：すべてのループの計器の合計数
A/B, C, D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

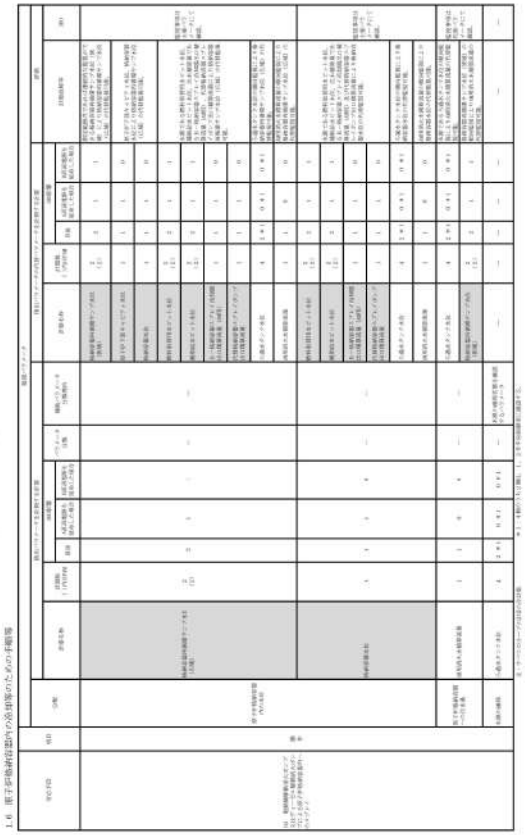
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

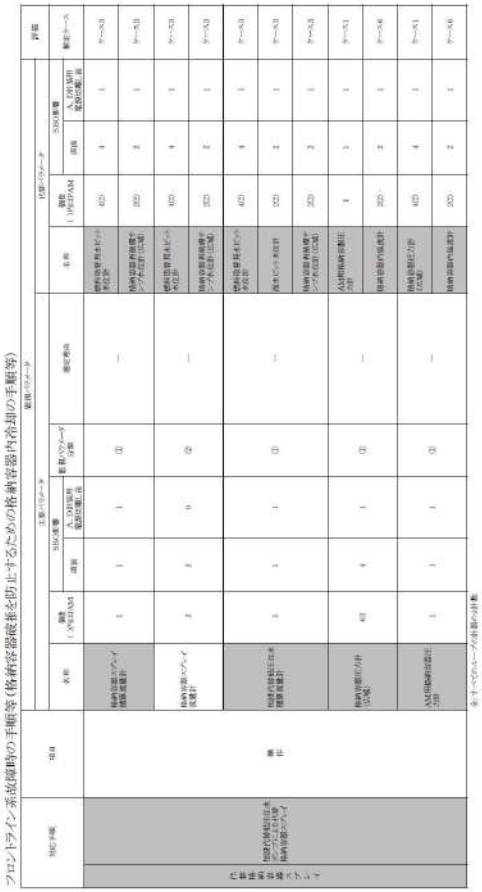
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

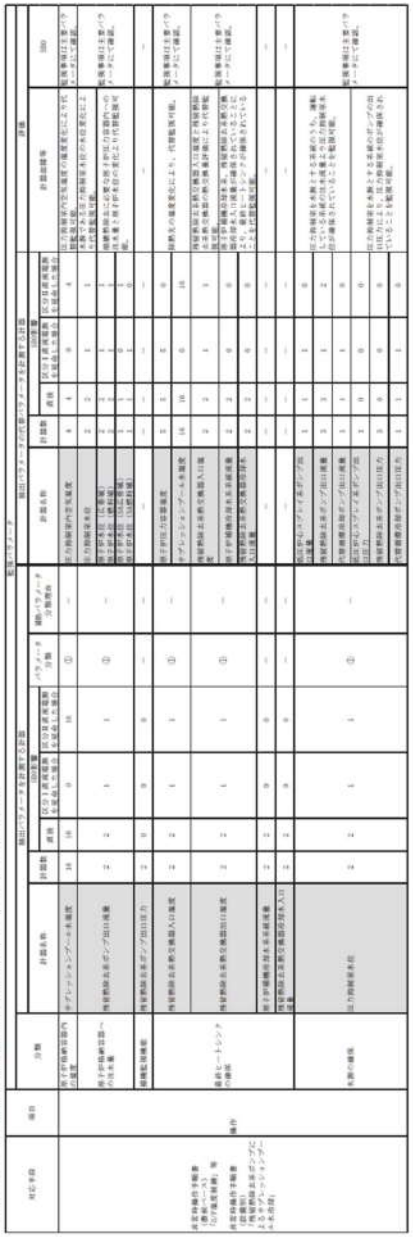
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

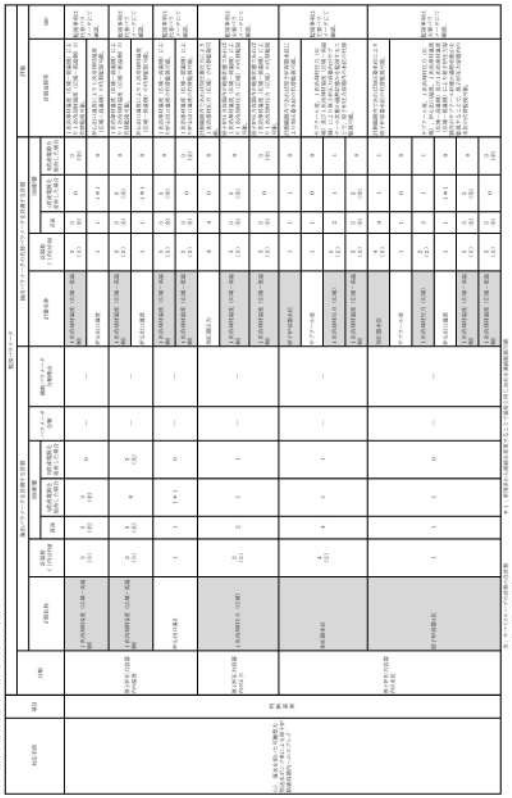
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

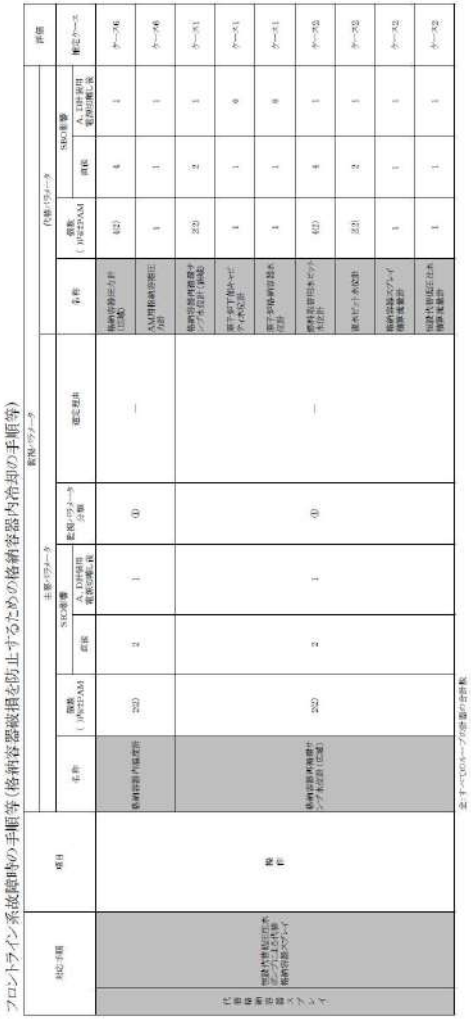
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

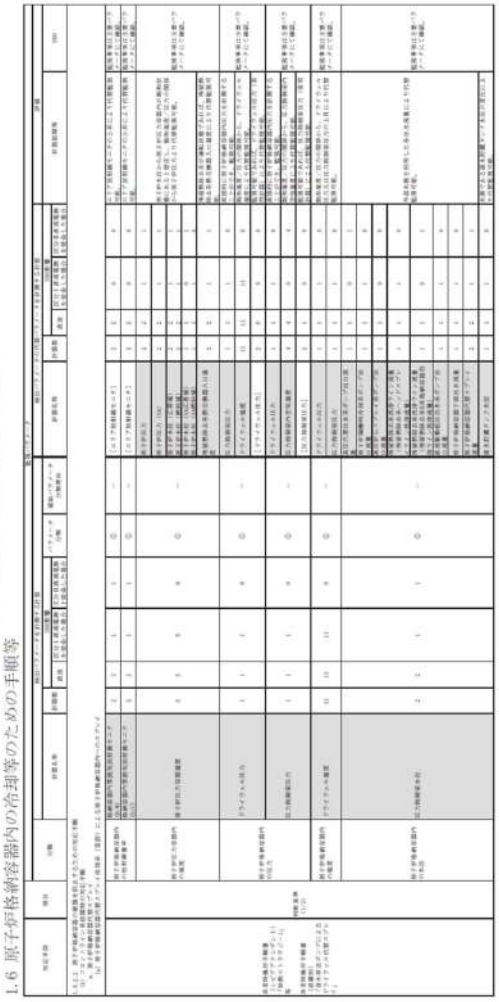
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

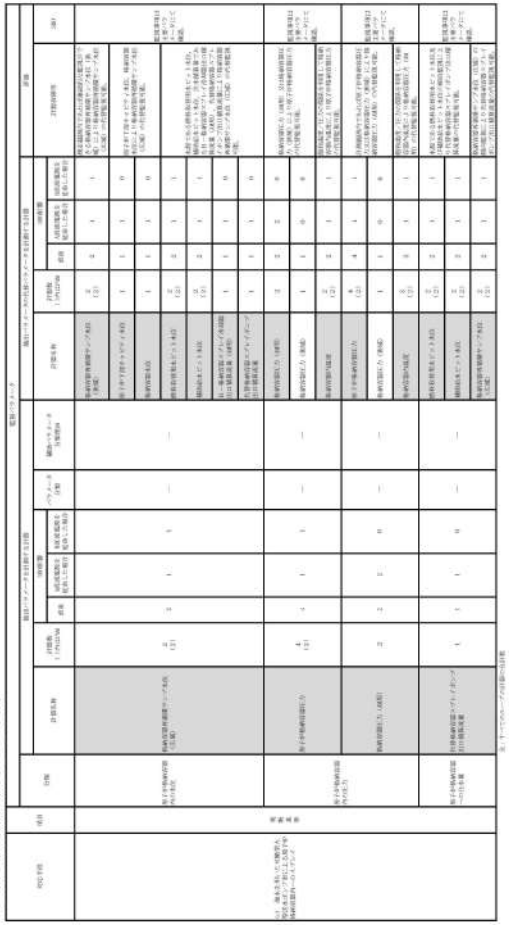
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



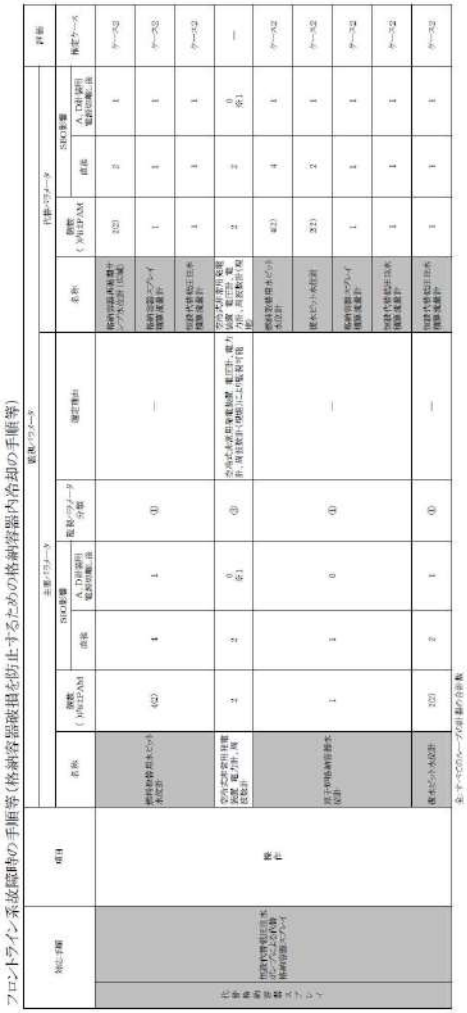
相違理由

1.15　事故時の計装に関する手順等（添付資料）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

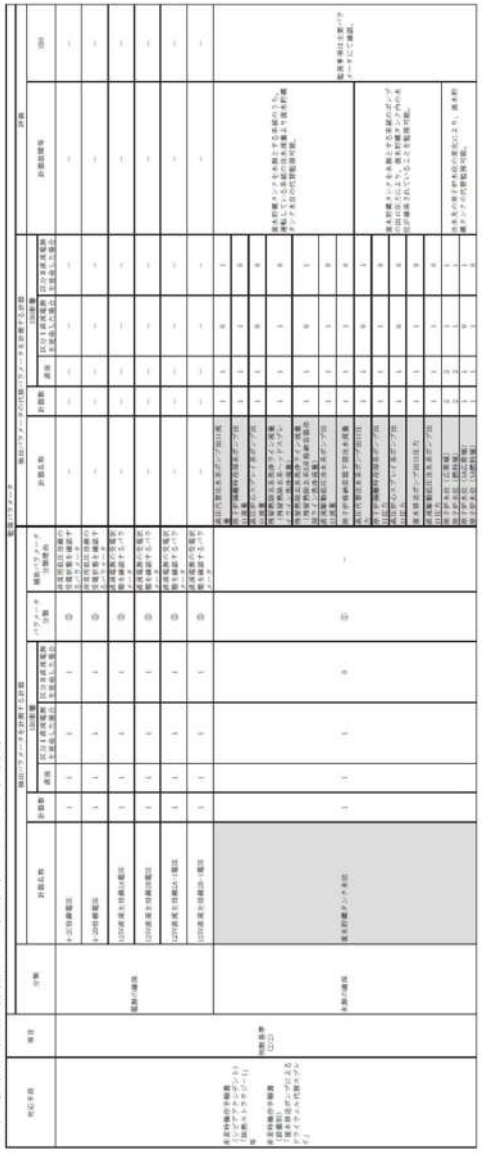
1.6　原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

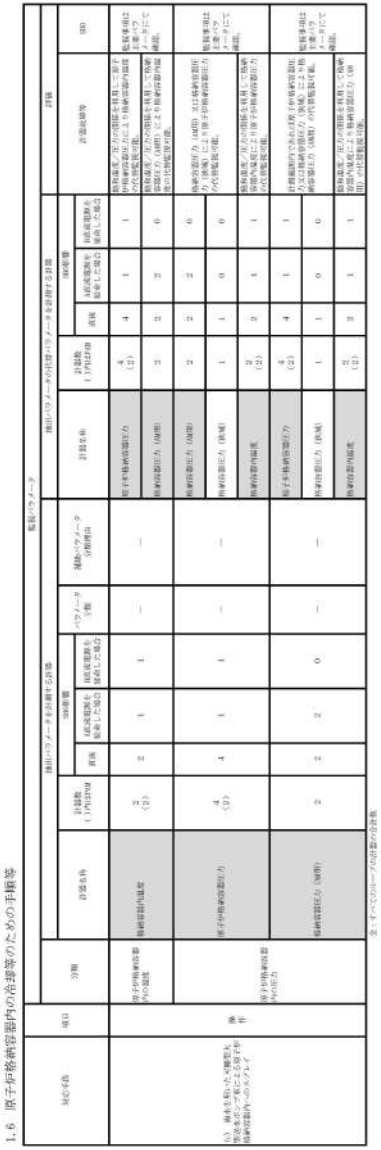
1.6　原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6　原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

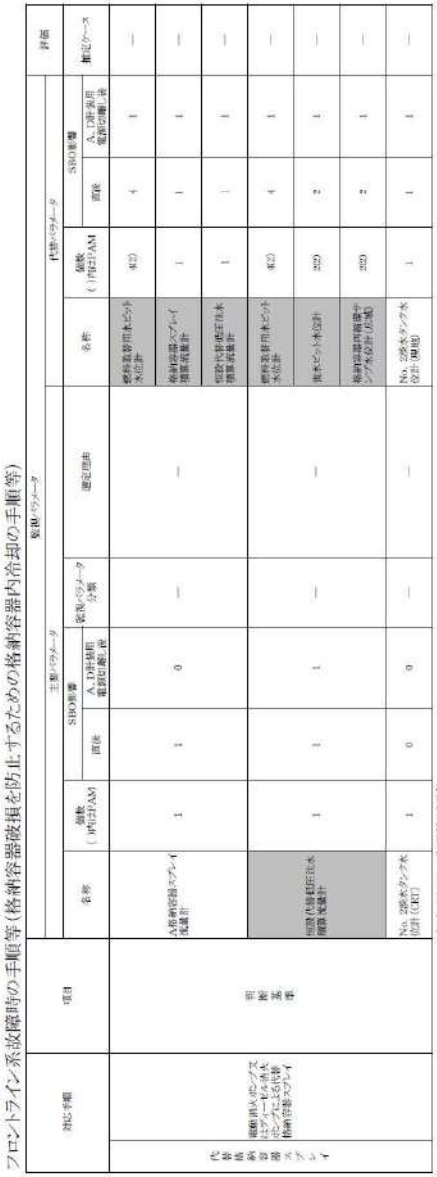
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



対応手段	項目	主要パラメータ						補助パラメータ			備考
		名称	個数（冗長性）AM	SBO影響		常用パラメータ分類	選定理由	名称	個数（冗長性）AM	SBO影響	
				直流	A，D非常用電源切離し前					直流	A，D非常用電源切離し前
代替格納容器スプレイ	可搬型代替注水設備	A格納容器スプレイ流量 計	1	1	0	—	—	燃料取替用水ピット水位 計	4(2)	4	1
								格納容器スプレイ積算流量 計	1	1	1
								可搬型代替注水積算流量 計	1	1	1
		可搬型代替注水積算流量 計	1	1	1	—	—	燃料取替用水ピット水位 計	4(2)	4	1
								格納容器スプレイ積算流量 計	2(2)	2	1
								格納容器再循環サンプ水位（広域）	2(2)	2	1
		No. 2ほう酸タンク水位計（EAT）	1	0	0	—	—	No. 2ほう酸タンク水位計（補助）	1	1	1

全ての対応手段の計数

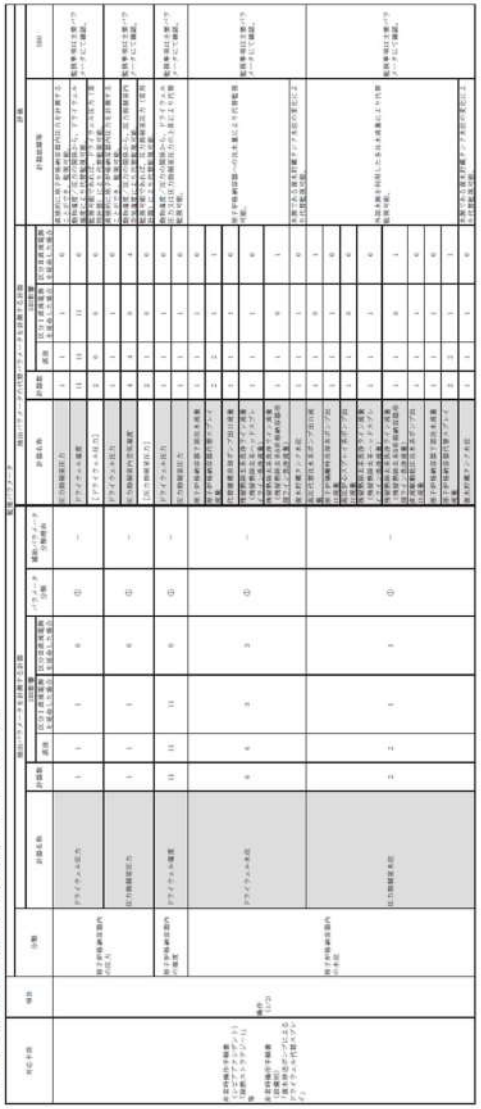
A，C，D：当該ループの計数

A，B，C，D：当該ループの計数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

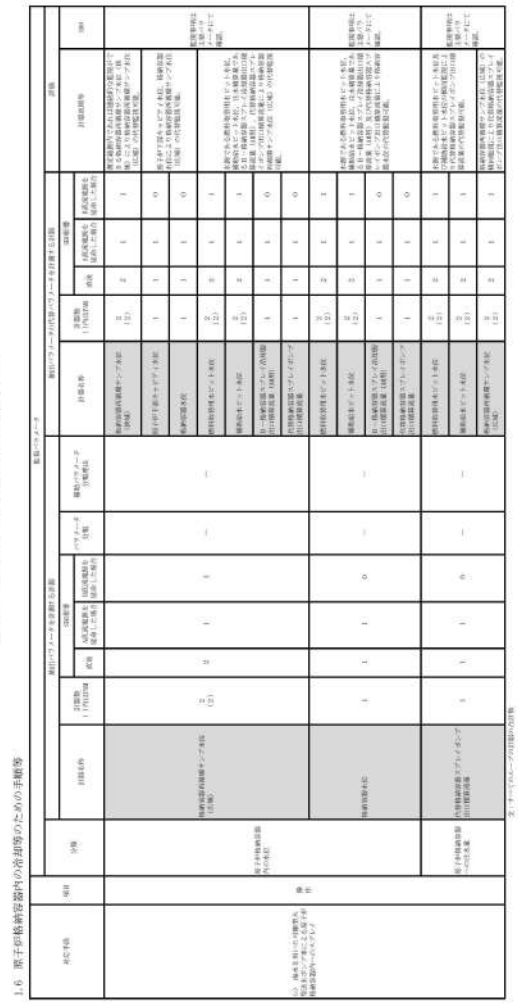
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

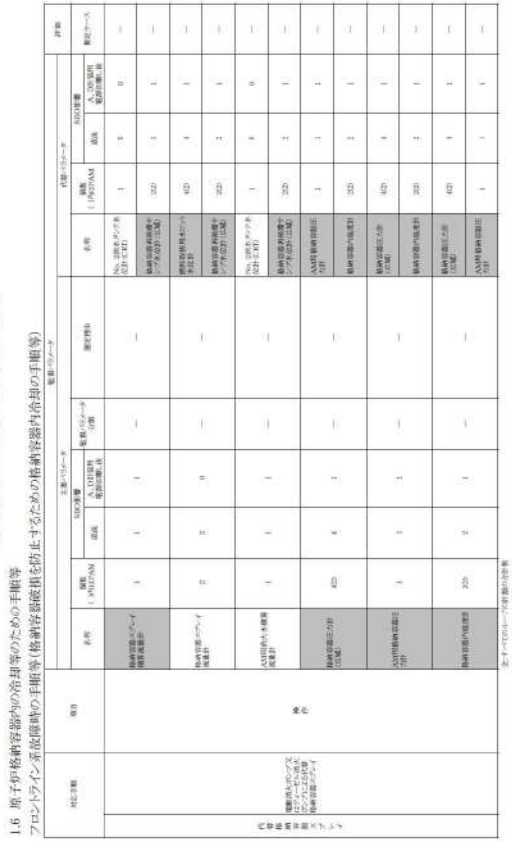
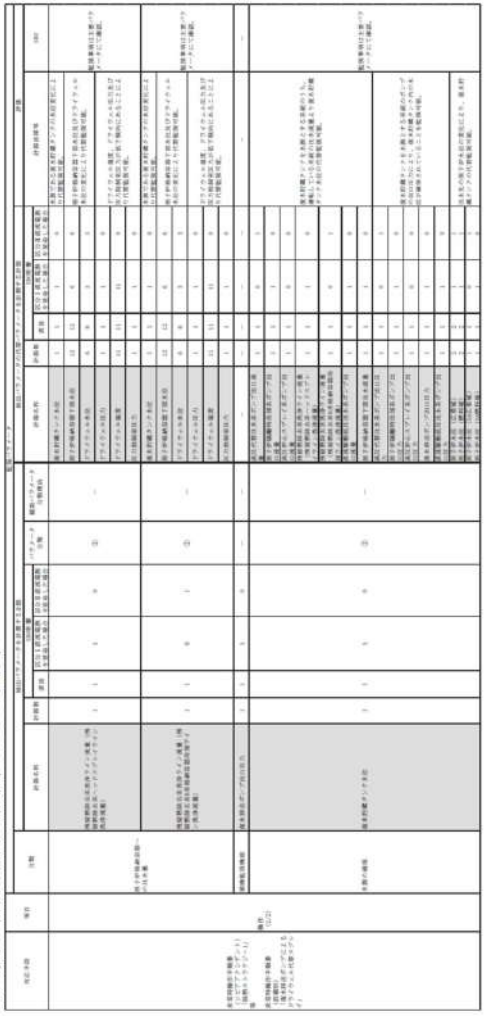
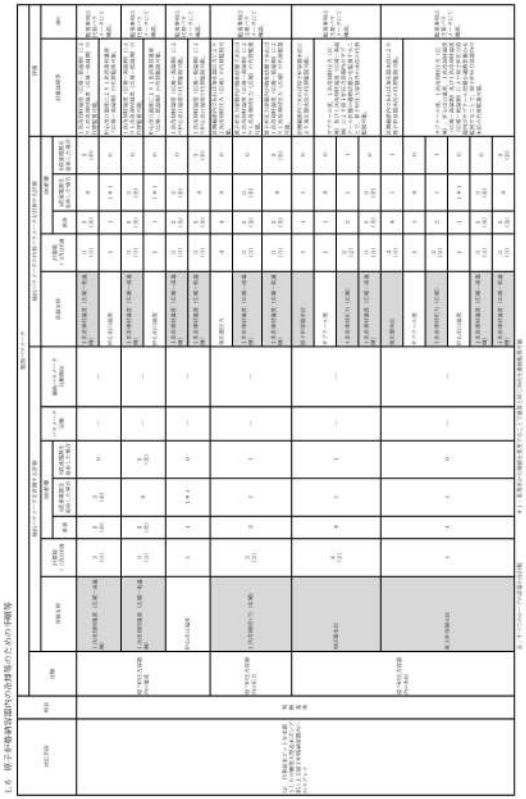


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順		項目	監視パラメータ：主要パラメータ：名称	個数（）内はPAM	SBO影響：直後	SBO影響：A，D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ：名称	個数（）内はPAM	SBO影響：直後	SBO影響：A，D計装用電源切離し後	評価：推定ケース
代替格納容器スプレイ	電動消火ポンプ又はディーゼル消火ポンプによる代替格納容器スプレイ	操作	格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位計（狭域）	2(2)	2	1	—
									原子炉下部キャビティ水位計	1	1	0	—
									原子炉格納容器水位計	1	1	0	—
									燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
									復水ピット水位計	2(2)	2	1	—
									格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	—
									AM用消火水積算流量計	1	1	1	—

全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータを計測する計器：計器名称	計器数	SBO影響：直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータを計測する計器：計器名称	計器数	SBO影響：直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	評価：計器故障等	SBO
1.6.2.2 原子炉格納容器の破損を防止するための対応手順 (1) フロントライン系故障時の対応手順 a. 原子炉格納容器代替スプレイ (b) ろ過水ポンプによる原子炉格納容器内へのスプレイ																
非常時操作手順書（シビアアクシデント）「除熱ストラテジー1」「除熱ストラテジー2」 非常時操作手順書（設備別）「ろ過水ポンプによるドライウェル代替スプレイ」	判断基準 (1/2)	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	2	2	1	1	①	－	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	2	2	1	1	①	－	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	3	3	3	0	①	－	原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉水位から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し，飽和温度／圧力の関係から原子炉圧力より代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										原子炉水位（広帯域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（燃料域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（SA広帯域）	1	1	0	1		
										原子炉水位（SA燃料域）	1	1	1	0		
										残留熱除去系熱交換器入口温度	2	2	1	1	残留熱除去系が運転状態であれば，残留熱除去系熱交換器入口温度により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	ドライウェル圧力	1	1	1	0	①	－	圧力抑制室圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										ドライウェル温度	11	11	11	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル温度により代替監視可能。	
										[ドライウェル圧力]	2	0	0	0	監視可能であれば，ドライウェル圧力（常用計器）により代替監視可能。	
			圧力抑制室圧力	1	1	1	0	①	－	ドライウェル圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室内空気温度により代替監視可能。	
										[圧力抑制室圧力]	2	1	0	0	監視可能であれば，圧力抑制室圧力（常用計器）により代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の温度	ドライウェル温度	11	11	11	0	①	－	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータを計測する計器：計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響：直後	[illegible]	[illegible]	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータを計測する計器：計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響：直後	[illegible]	[illegible]	評価：計器故障等	[illegible]
(4) 代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原子炉格納容器内へのスプレイ	判断基準	原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位（広域）	2(2)	2	1	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位（狭域）	2(2)	2	1	1	[illegible]	[illegible]
										原子炉下部キャビティ水位	1	1	1	0	[illegible]	
										格納容器水位	1	1	1	0		
										燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	[illegible]	
										補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1		
										[illegible]	1	1	1	0		
										代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0		
		原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	—	—	格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	[illegible]	[illegible]
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2(2)	2	1	1	[illegible]	
			格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	—	—	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	[illegible]	[illegible]
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2(2)	2	1	1	[illegible]	
		原子炉格納容器への注水量	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0	—	—	燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	[illegible]	[illegible]
										補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1		
										格納容器再循環サンプ水位（広域）	2(2)	2	1	1	[illegible]	

[illegible]

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

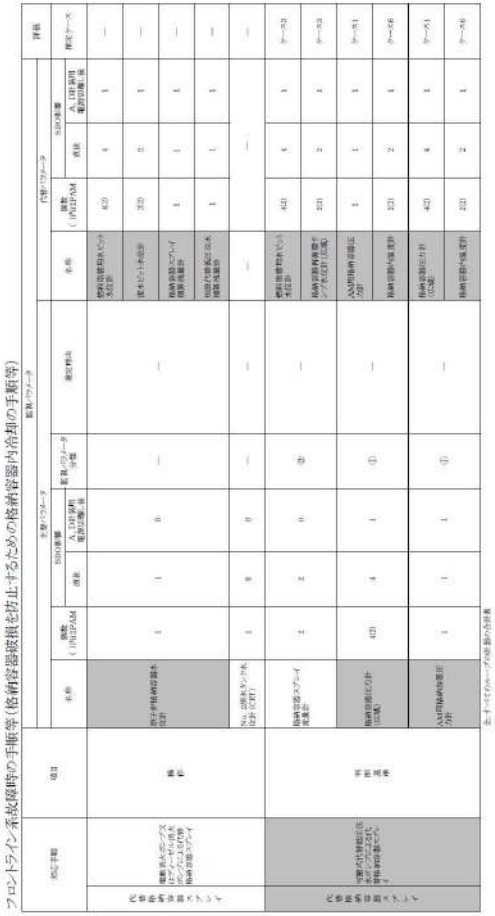
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

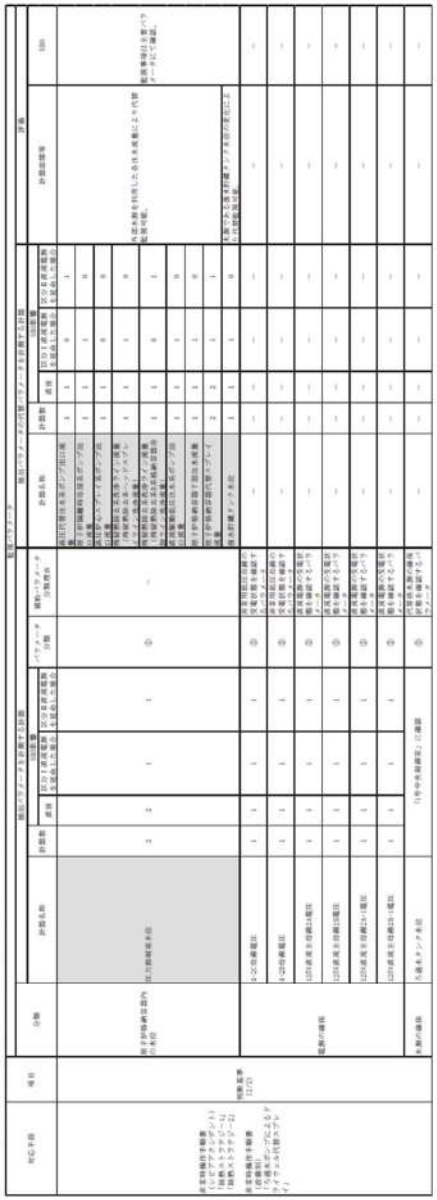
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

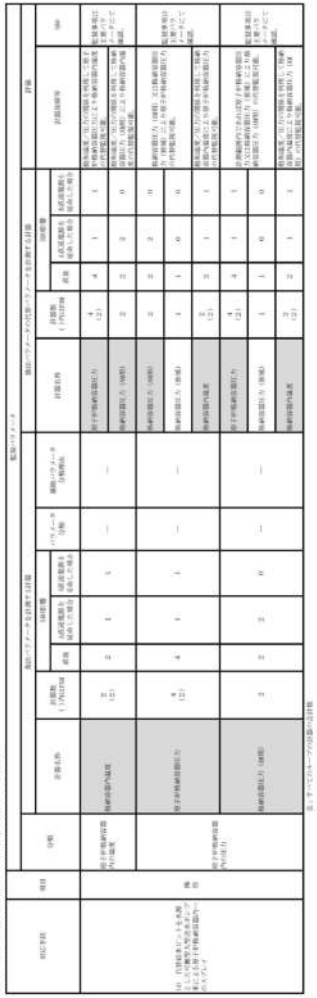
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

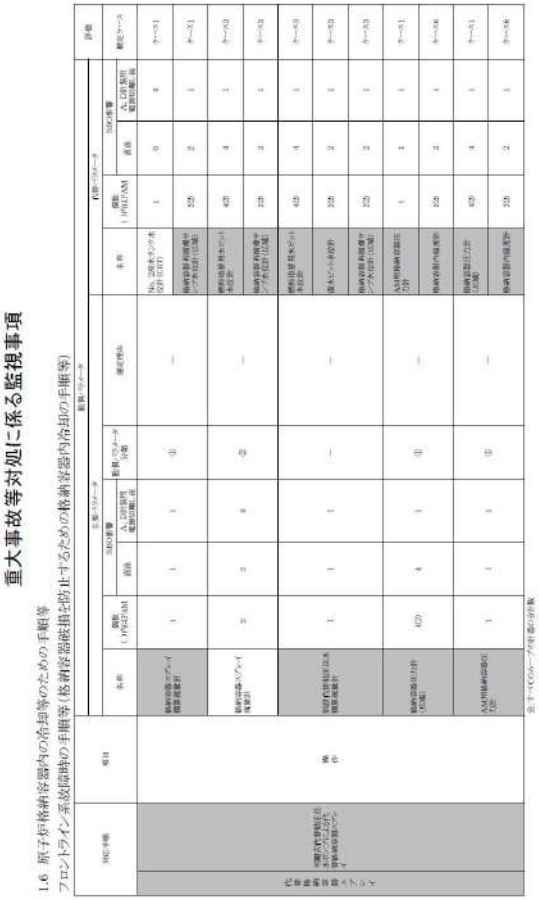
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

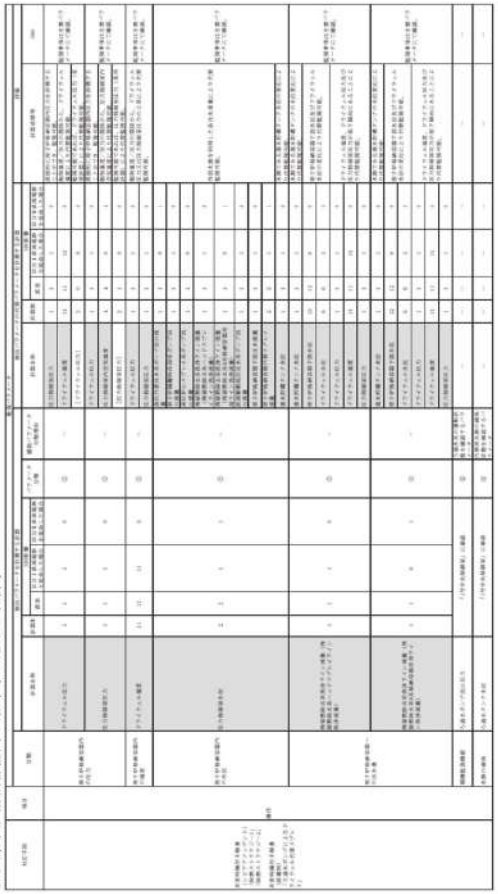
大飯発電所３／４号炉



重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

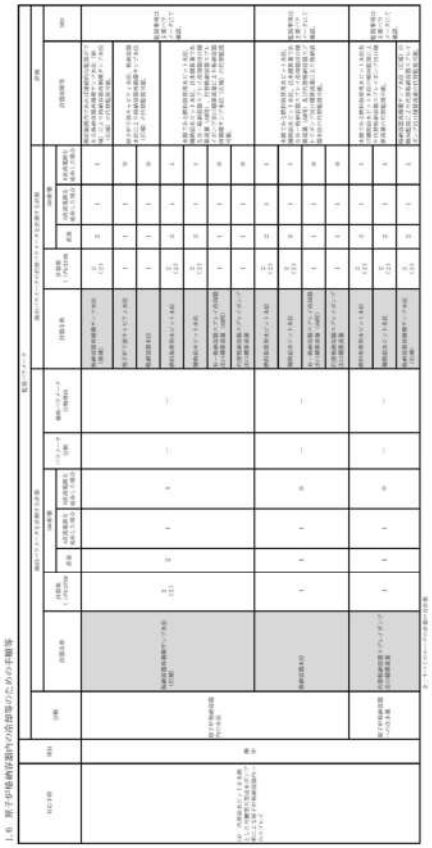
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

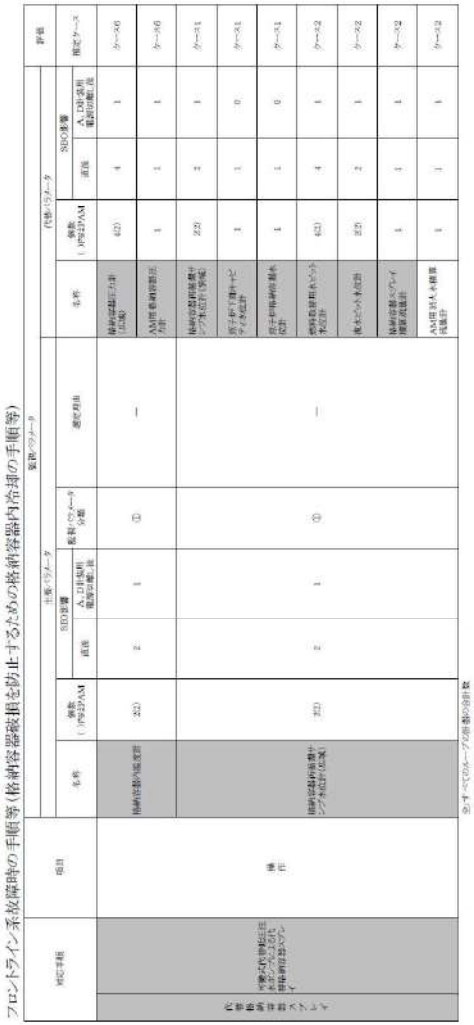
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

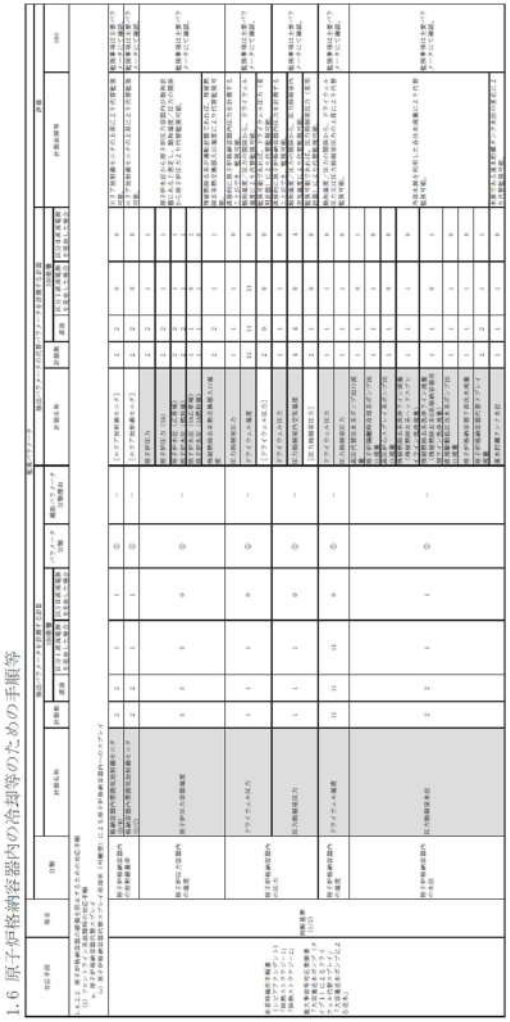
フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

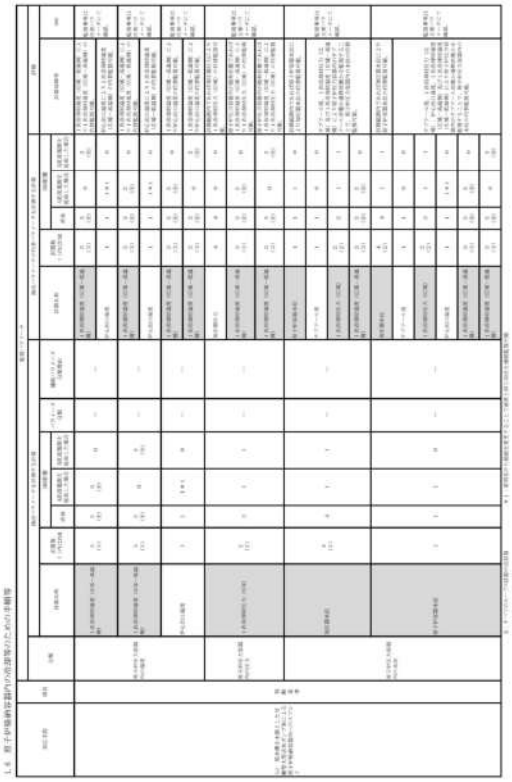
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

フロントライン系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順		項目	主要パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
代替格納容器スプレイ	可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	操作	原子炉格納容器水位計	1	1	0	①	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	ケース2
									復水ピット水位計	2(2)	2	1	ケース2
									格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース2
									可搬代替低圧注水積算流量計	1	1	1	ケース2

全：すべてのループの計器の合計数

A,B,C,D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

対応手段	項目	分類	計器名称	計器数	直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数	直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	計器故障等	評価
[illegible]	判断基準	電源の確保	4-2C母線電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			4-2D母線電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			125V直流主母線2A電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			125V直流主母線2B電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			125V直流主母線2A-1電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			125V直流主母線2B-1電圧	－	－	－	－	②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
		水源の確保	淡水貯水槽(No.1)	「[illegible]」に記載				②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－
			淡水貯水槽(No.2)	「[illegible]」に記載				②	[illegible]	－	－	－	－	－	－	－

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

[illegible]

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

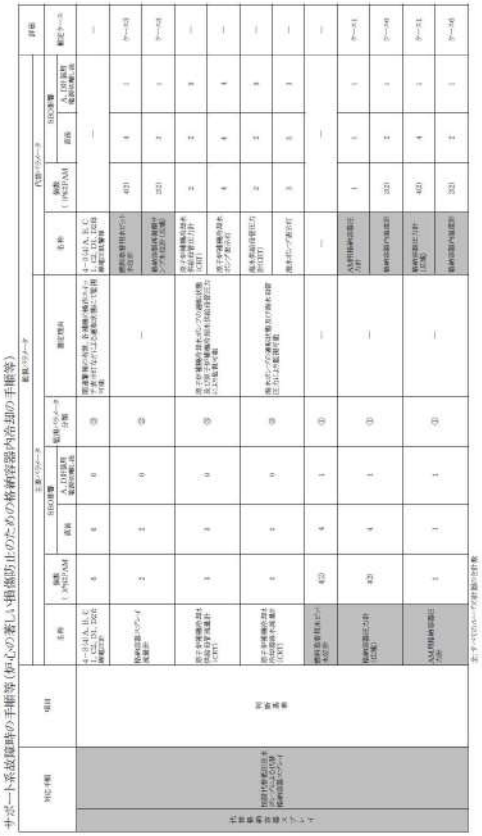
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

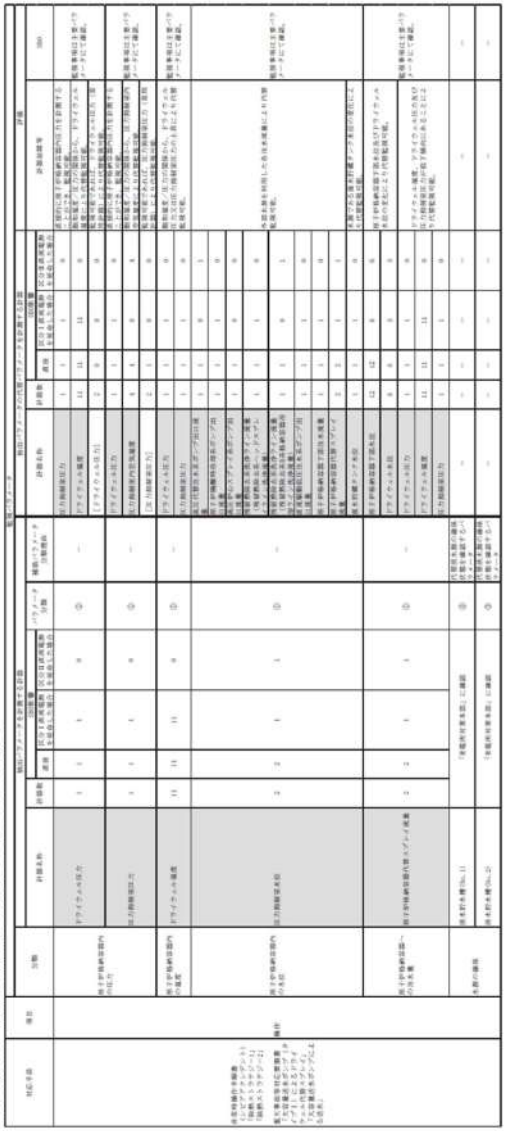
サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

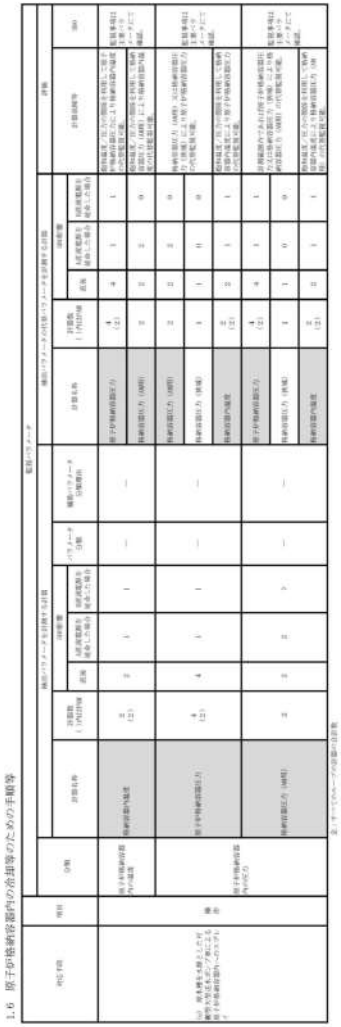
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

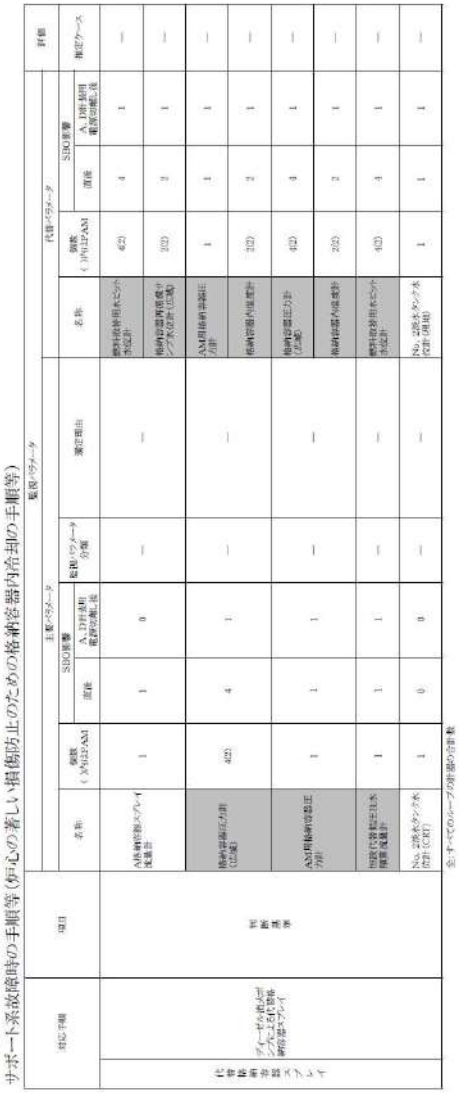
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

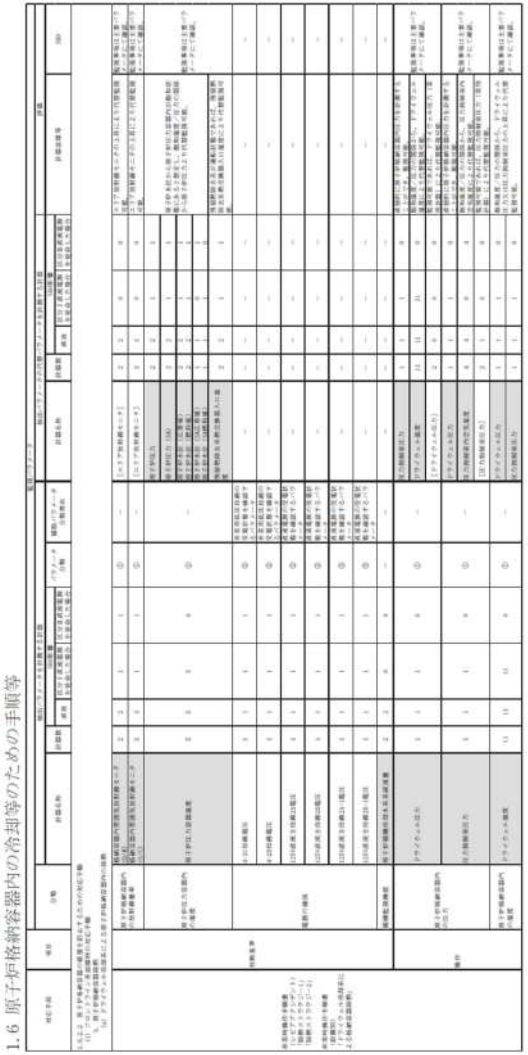
サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

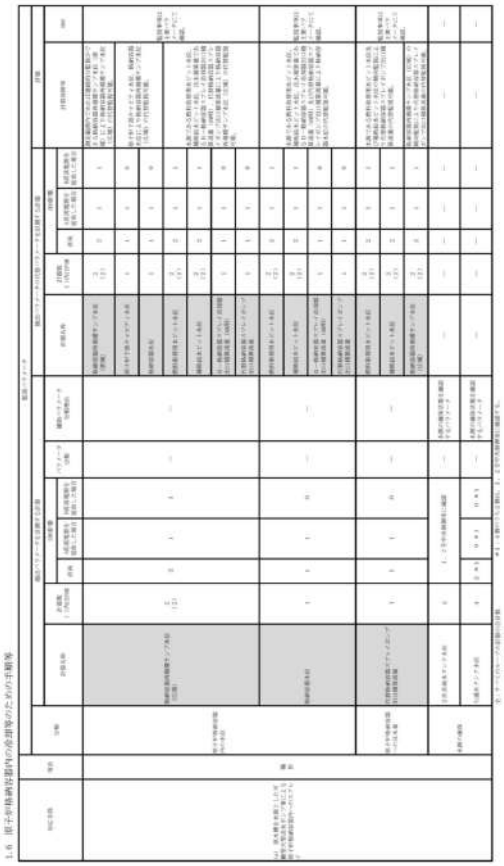
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

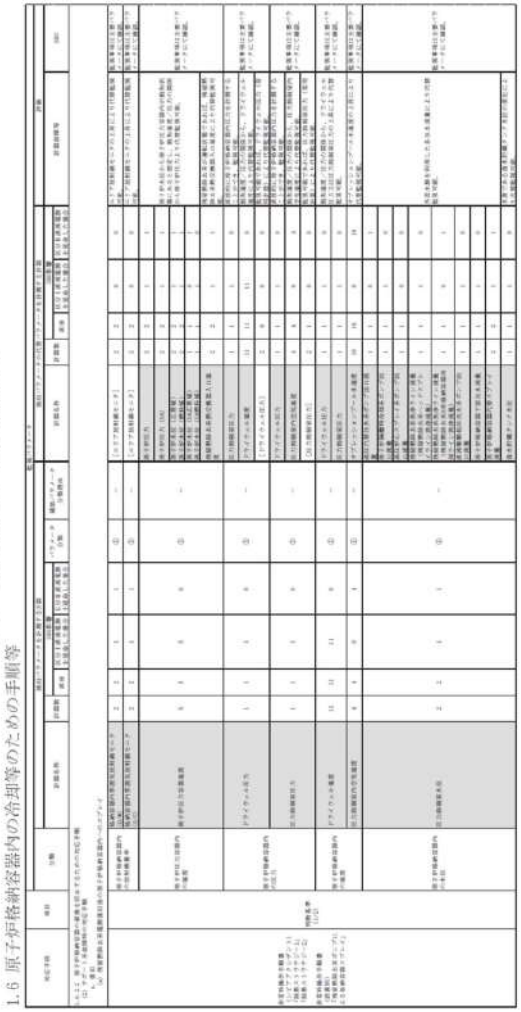


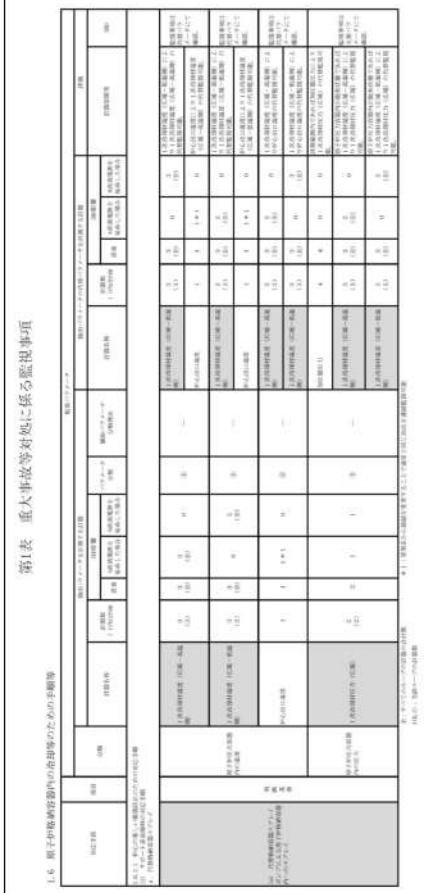
相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由





灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

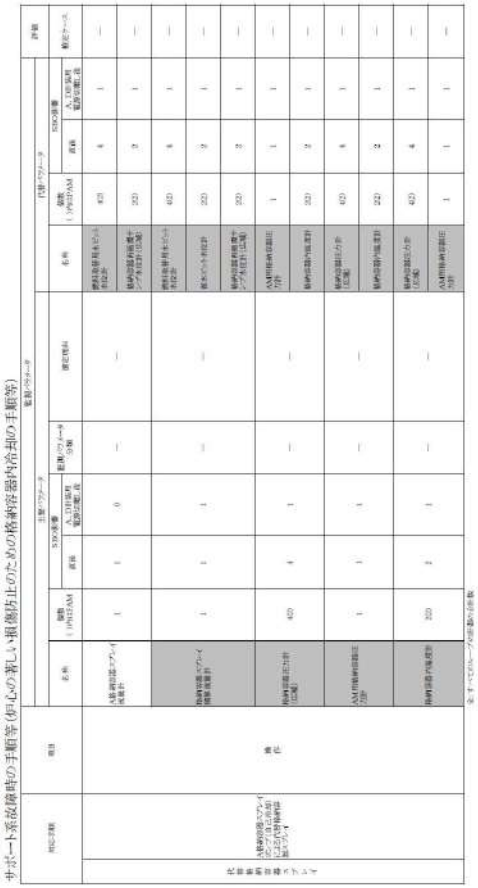
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

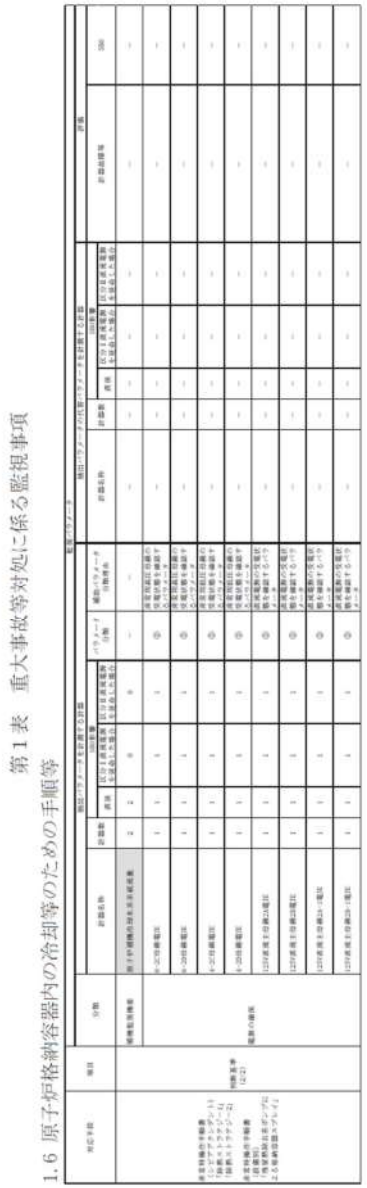
サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

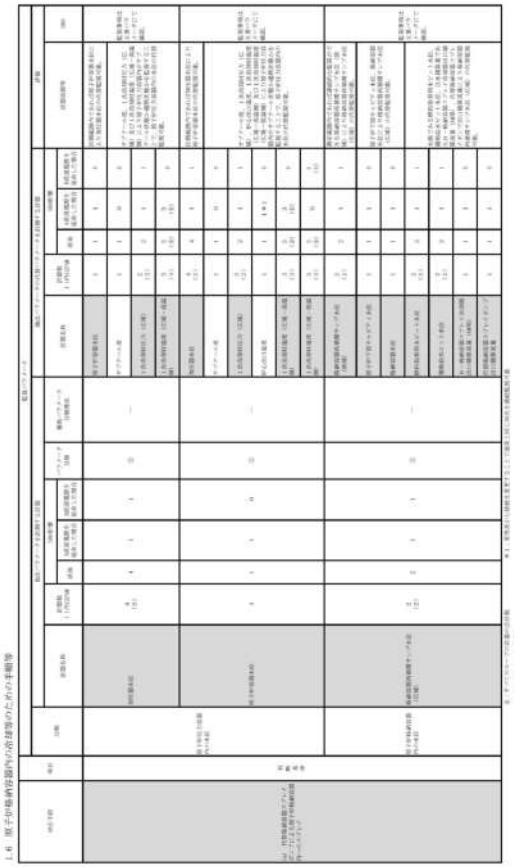
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

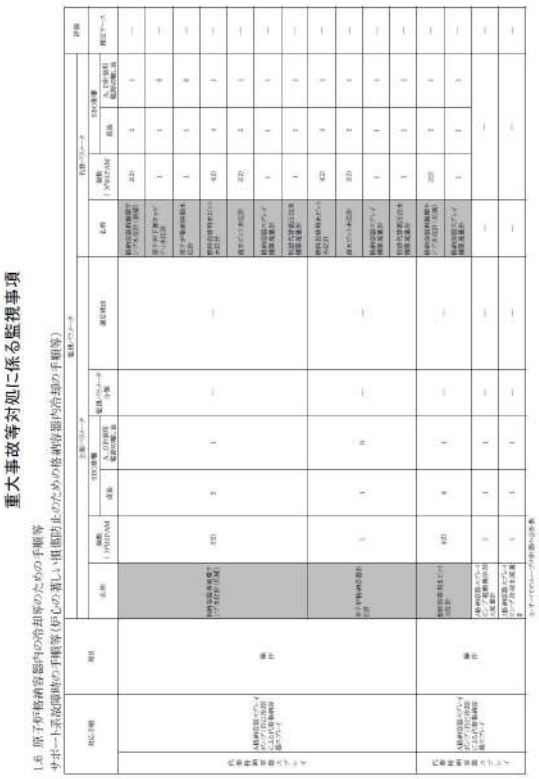
第1表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

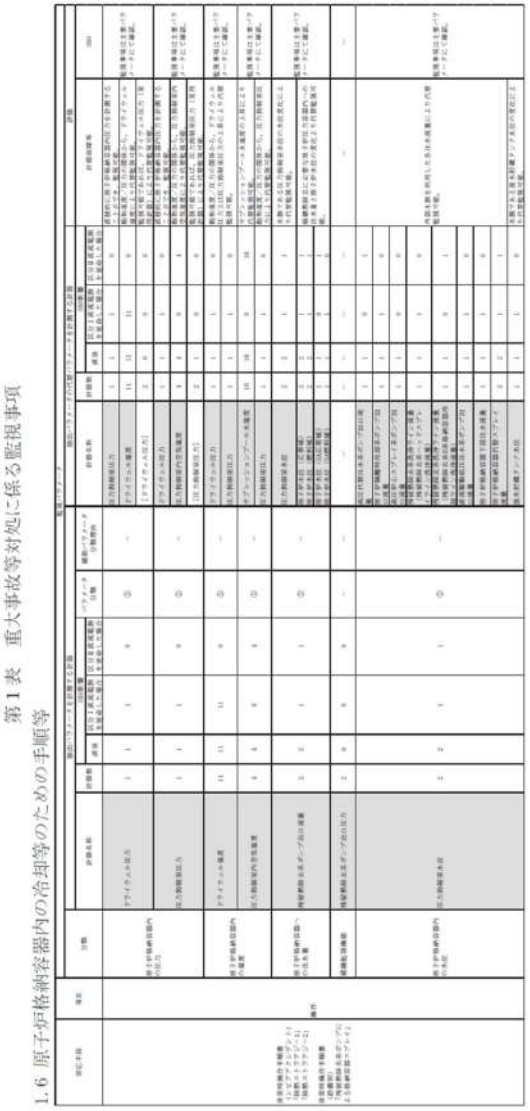
大飯発電所３／４号炉



重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）

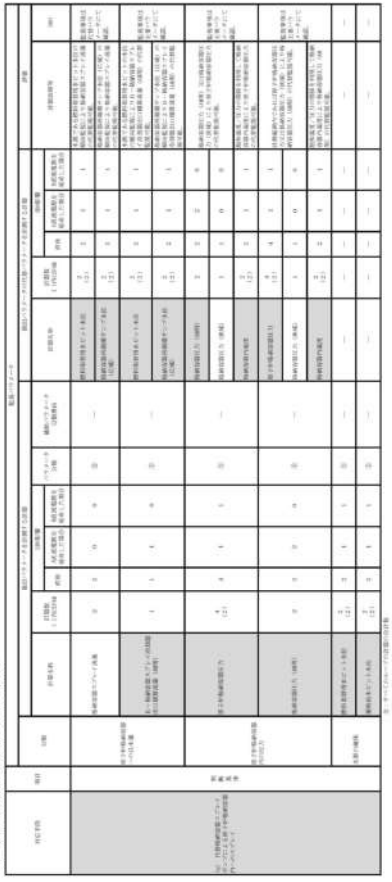
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

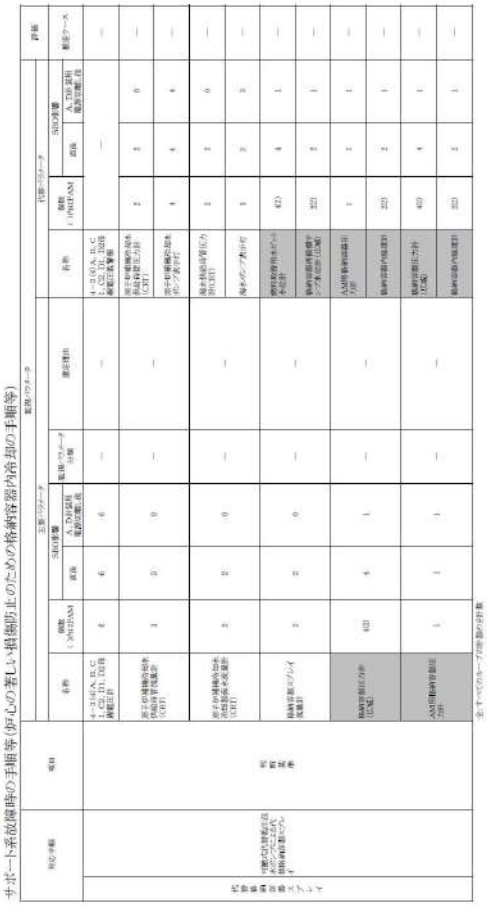
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

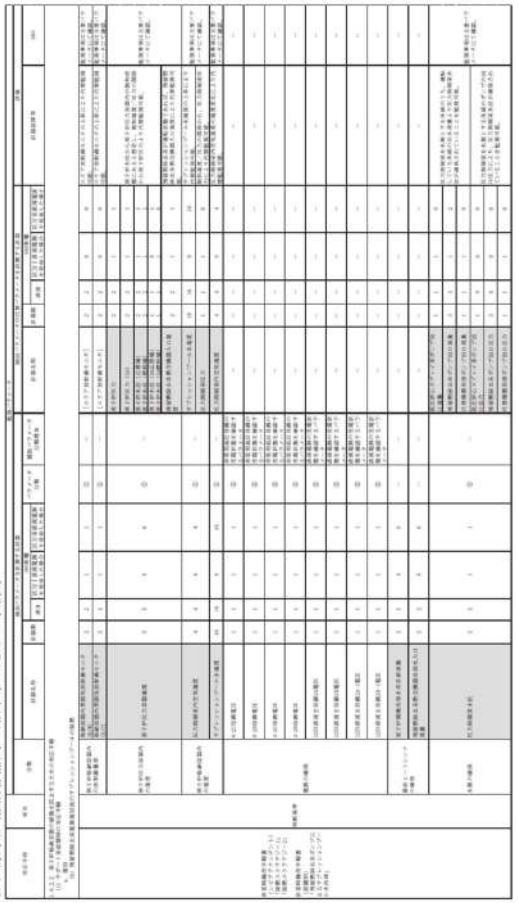
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）



女川原子力発電所２号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

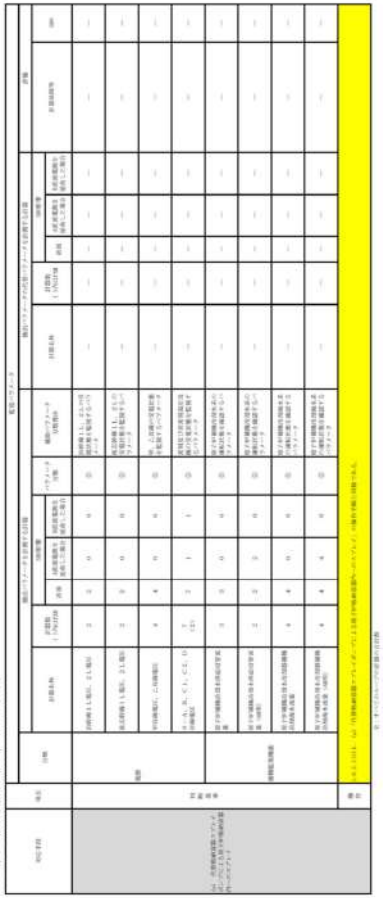
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



相違理由

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等）

対応手順		項目	監視パラメータ：主要パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
格納容器内自然対流冷却	大容量ポンプを用いたA、D格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却	判断基準	原子炉補機冷却水供給母管流量計（CRT）	3	3	0	③	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			原子炉補機冷却水冷却器海水流量計（CRT）	2	2	0	③	海水ポンプの運転状態及び海水母管圧力により監視可能	海水ポンプ表示灯	3	3	3	—
									海水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			4－3(4)A, B, C1, C2, D1, D2母線電圧計	6	6	6	③	関連警報の有無，各補機の操作スイッチ表示灯などによる運転状態にて監視可能	4－3(4)A, B, C1, C2, D1, D2母線電圧低警報		—		—

全：すべてのループの計器の合計数

A,D, C, D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

[illegible]

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

[illegible]

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

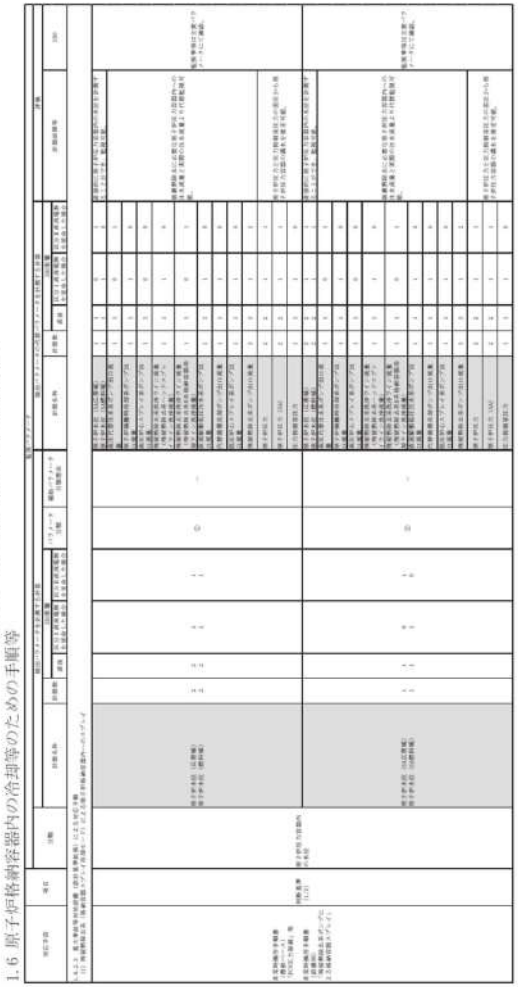
大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

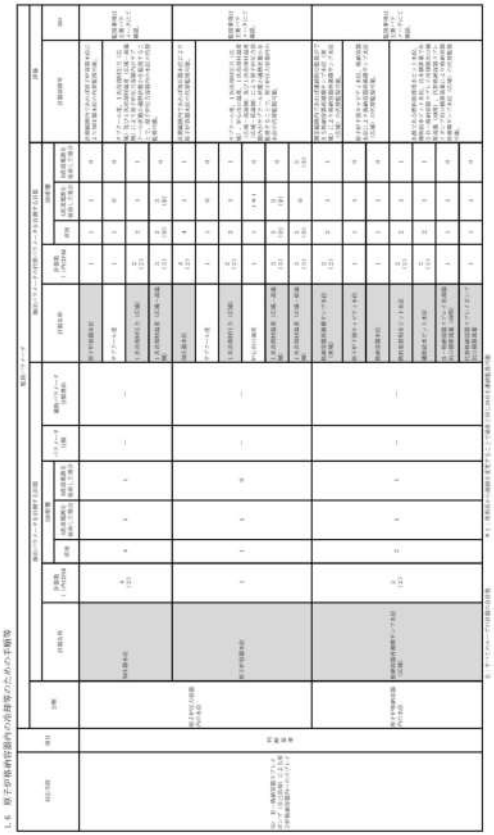
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順	項目	監視パラメータ 主要パラメータ 名称	例数（3PU23VAM）	SHO要素 適合	SHO要素 A, D評価用	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	例数（3PU23VAM）	SHO要素 適合	SHO要素 A, D評価用	評価 検定ケース
代替格納容器スプレイ ダストによる格納容器内の微粒子スプレイ	初期条件	格納容器スプレイ流量計	1	1	0	—	—	格納容器内水位計（広帯域）	4(2)	4	1	—
		格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	—	—	格納容器圧力計（広帯域）	2(2)	2	1	—
		AM用格納容器圧力計	1	1	1	—	—	格納容器圧力計（広帯域）	2(2)	2	1	—
		格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	1	1	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位（狭帯域）	2(2)	2	1	—
		No. 2/3ほう酸タンク水位計（SBT）	1	0	0	—	—	No. 2/3ほう酸タンク水位計（狭帯域）	1	1	1	—

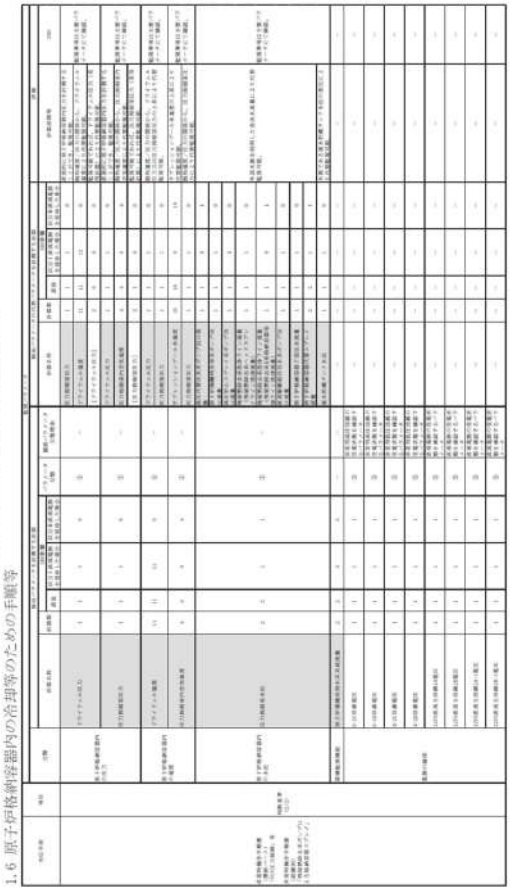
主なケースの計器の合計数

A/B, C, D：系統ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

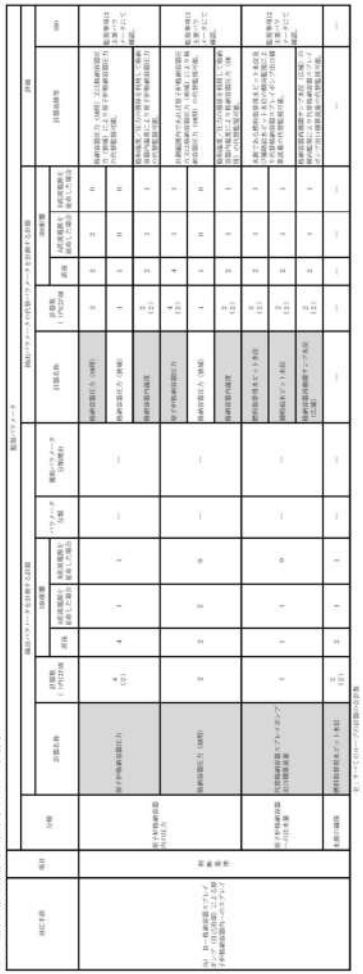
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

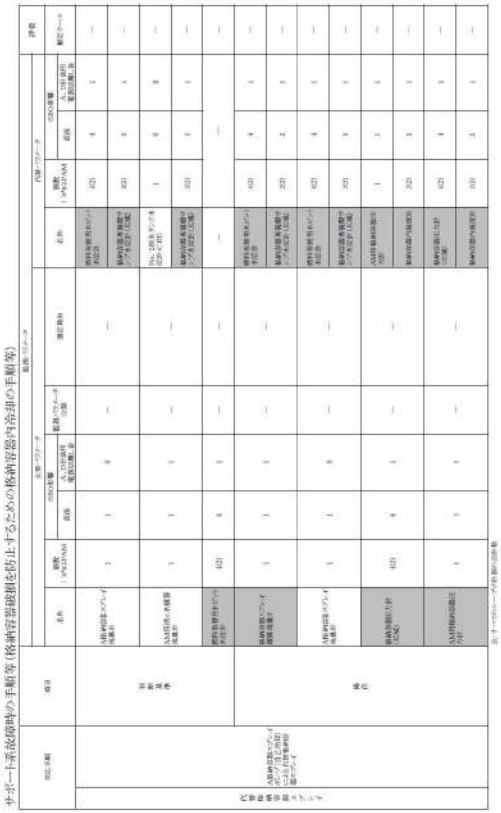


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

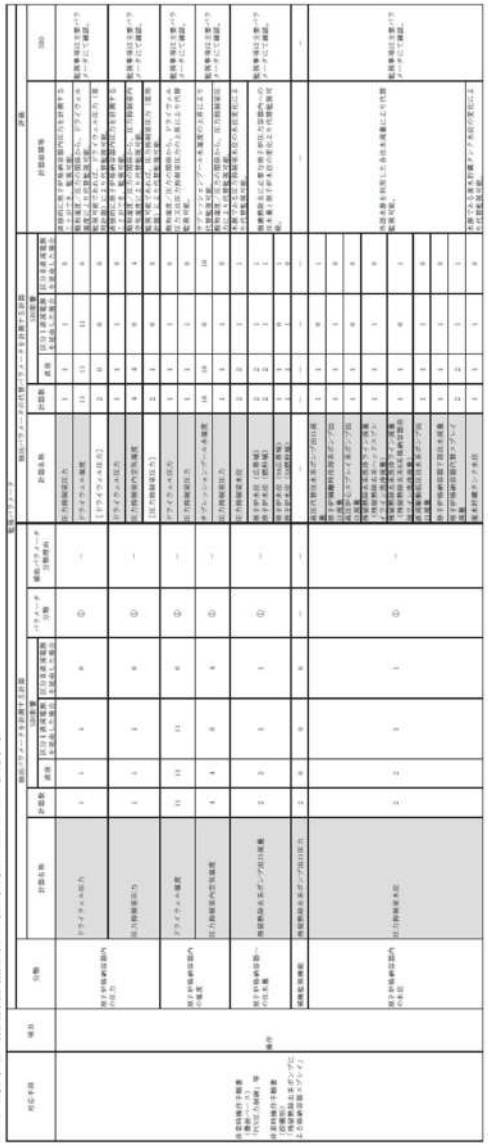


重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

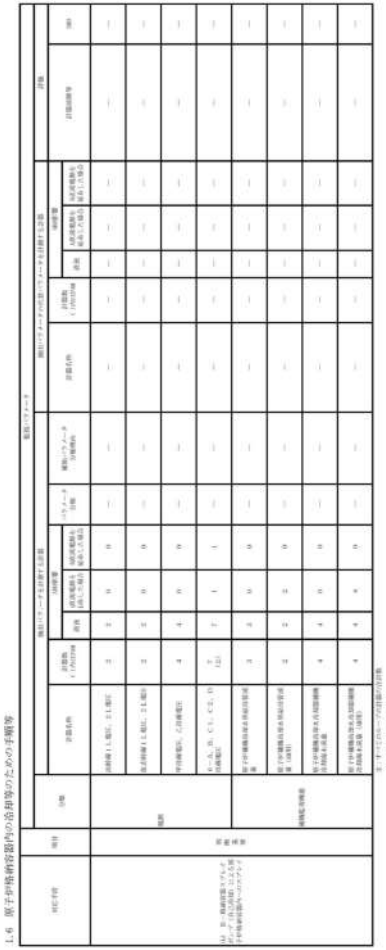
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

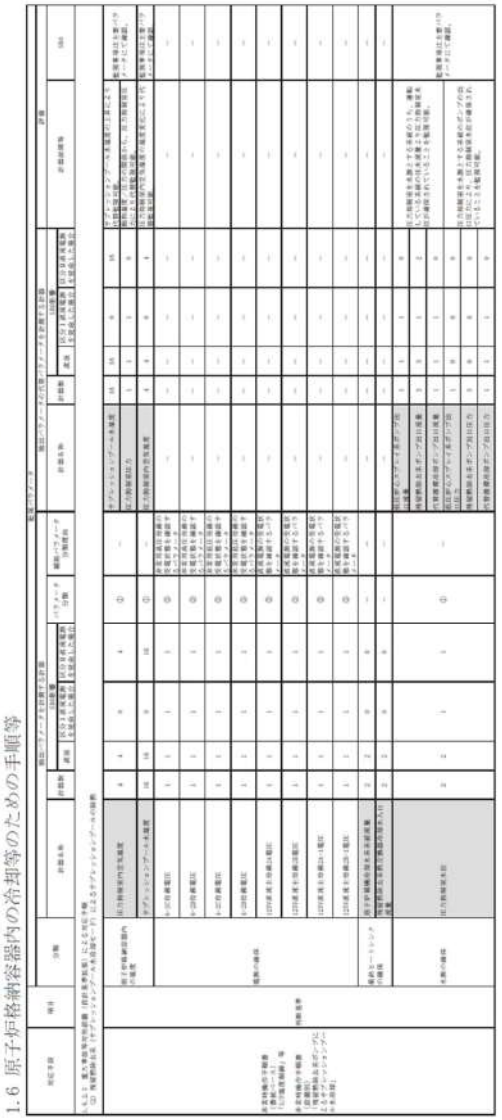
大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器隔離を防止するための格納容器内冷却の手順等）

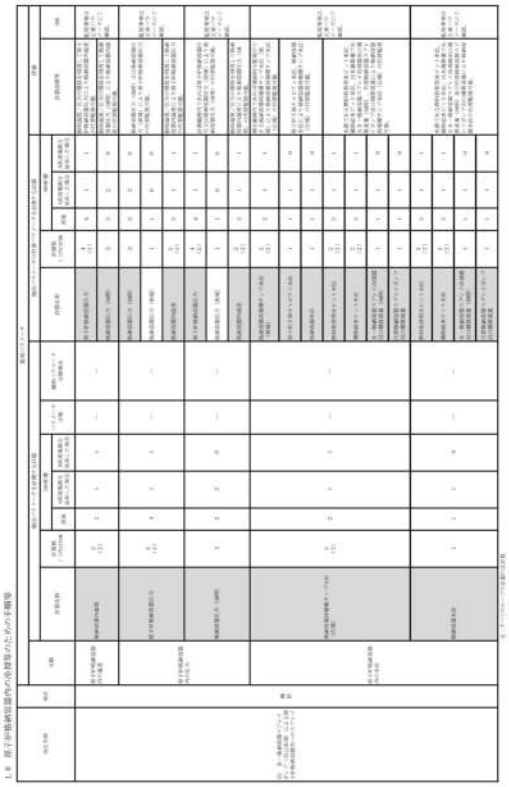
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順	項目	主要パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
代替格納容器スプレイ A格納容器スプレイポンプ（自己冷却）による代替格納容器スプレイ	操作	原子炉格納容器水位計	1	1	0	—	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
								復水ピット水位計	2(2)	2	1	—
								格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	—
								恒設代替低圧注水積算流量計	1	1	1	—
		A格納容器スプレイポンプ電動機冷却水流量計	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
		A格納容器スプレイポンプ冷却水流量計	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—

注：すべてCDループの計器の合計数
A,B,C,D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

第１表 重大事故等対処に係る監視事項

対応手段	項目	分類	計器名称	監視パラメータ	代替パラメータ	評価
[illegible]	操作	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

泊発電所３号炉

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

第1表 重大事故等対処に係る監視事項

対応手段	項目	分類	計器名称	監視パラメータ	代替パラメータ	評価
[illegible]	操作	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

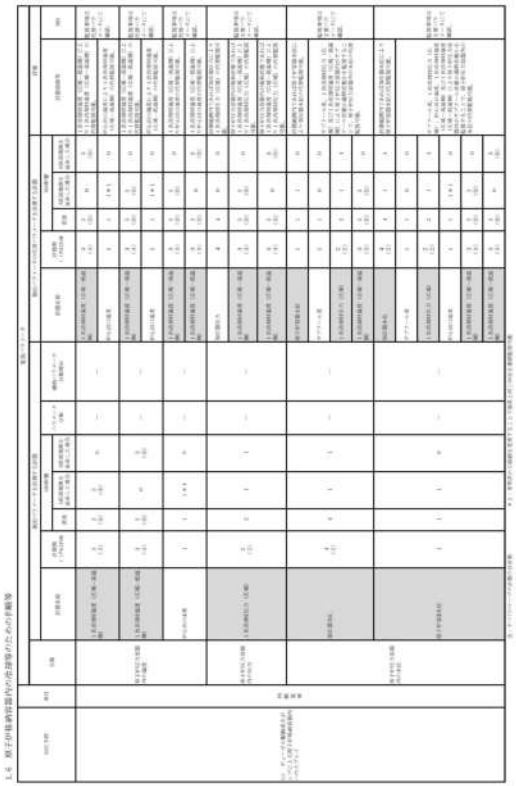
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等
サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

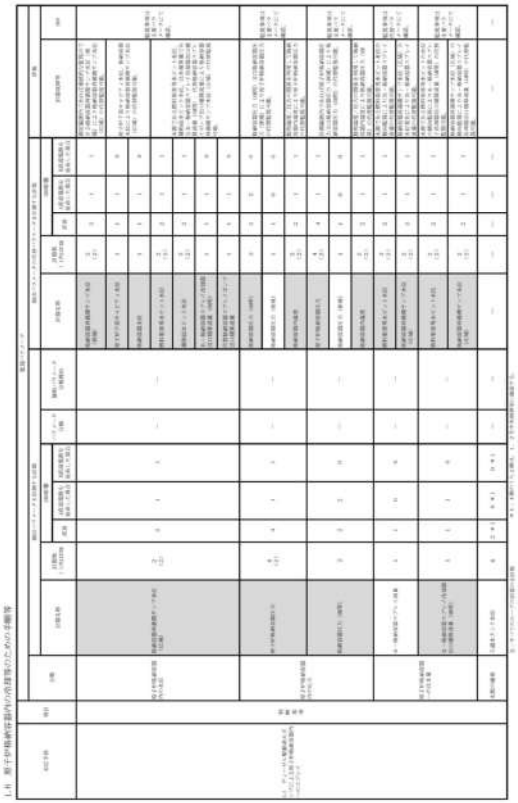
1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

サポート系故障時の手順等（格納容器破損を防止するための格納容器内冷却の手順等）

対応手順	項目	主要パラメータ 名称	主要パラメータ 個数（1列12PAM）	主要パラメータ SBO対策 直流	主要パラメータ SBO対策 A, D系交流電源印加後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	代替パラメータ 個数（1列12PAM）	代替パラメータ SBO対策 直流	代替パラメータ SBO対策 A, D系交流電源印加後	評価 検出ケース
格納容器内自然対流冷却による長期冷却	計装設備	4～3(4)A, B, C, 1, C2, D1, D2台 格電圧計	6	6	6	①	開閉操作の有無，冷却機の操作スイッチ等の状況などにより適宜状態に応じて監視可能	4～3(4)A, B, C, 1, C2, D1, D2台 格電圧計監視装置	4	—	—	—
		原子炉格納容器水位計（CRT）	3	3	0	②	原子炉格納容器内の温度計測及び原子炉格納容器水位計測により監視可能	原子炉格納容器水位計（広域）（CRT）	2	2	0	—
		原子炉格納容器水位計（CRT）	2	2	0	③	格本ポンプの運転状態及び格本出口圧力により監視可能	格本ポンプ運転状態	3	3	3	—
								格本格納容器圧力計（CRT）	2	2	0	—

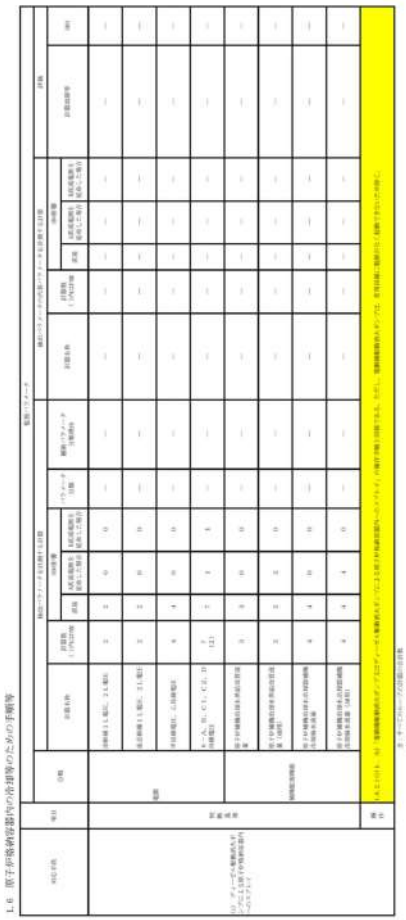
注：すべてのループの計器の合計数
A, B, C, D：当該ループの計器数

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

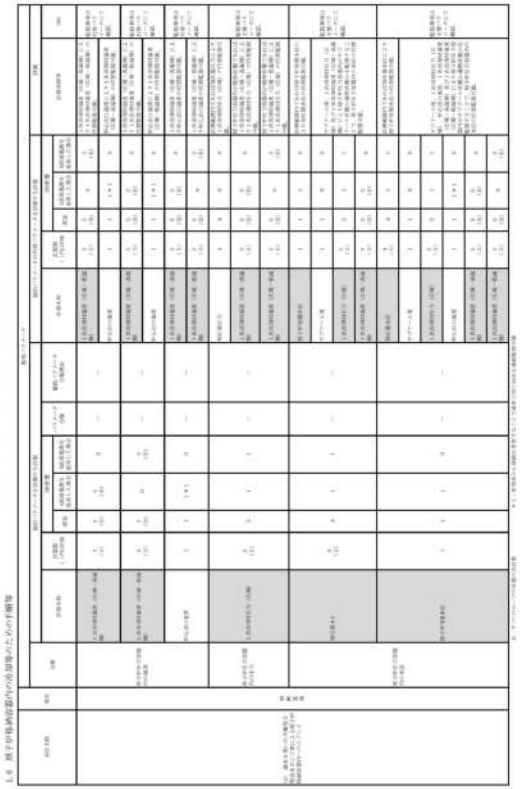


灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

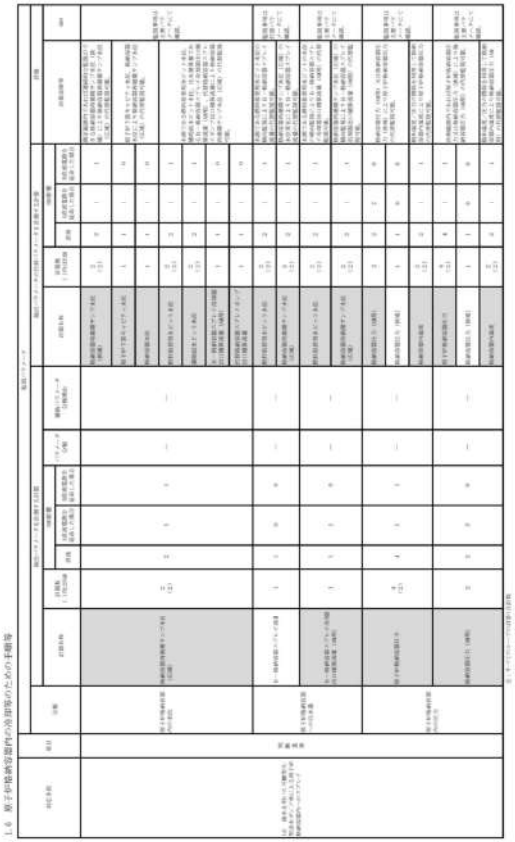
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

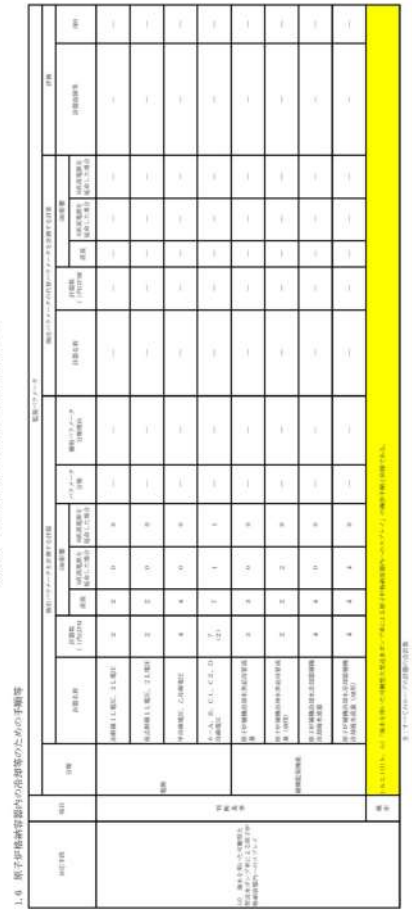
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

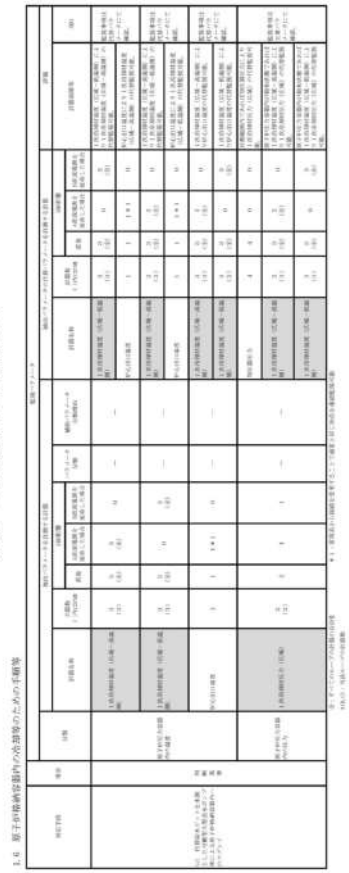
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

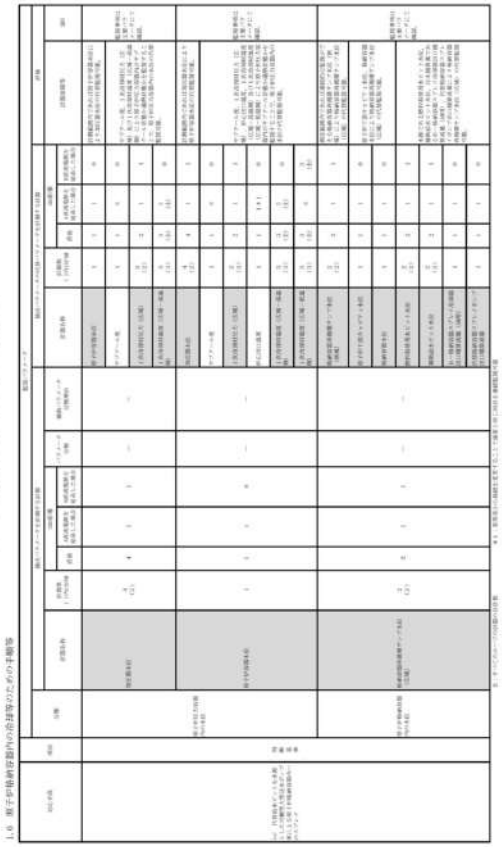
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

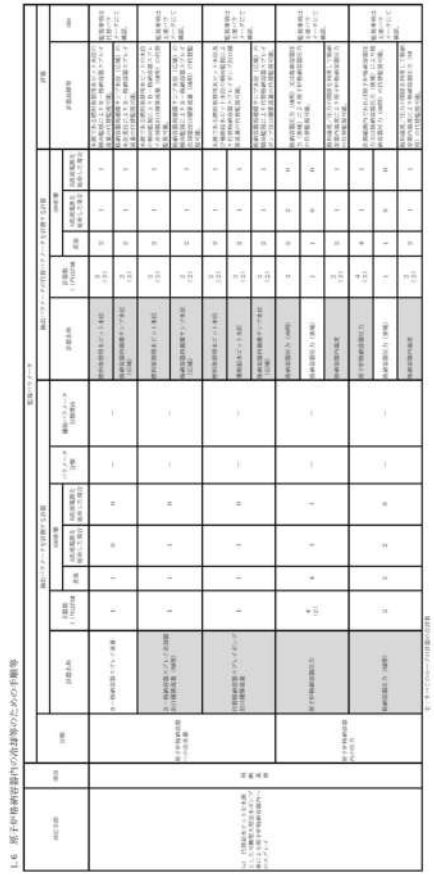
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

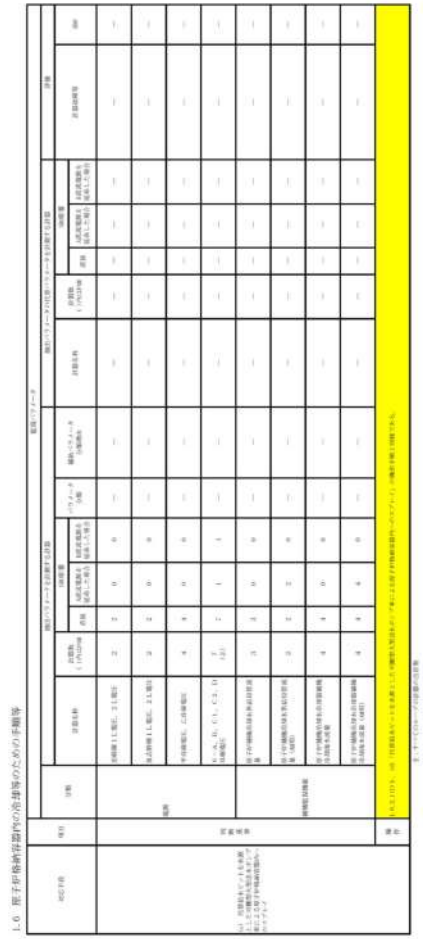
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

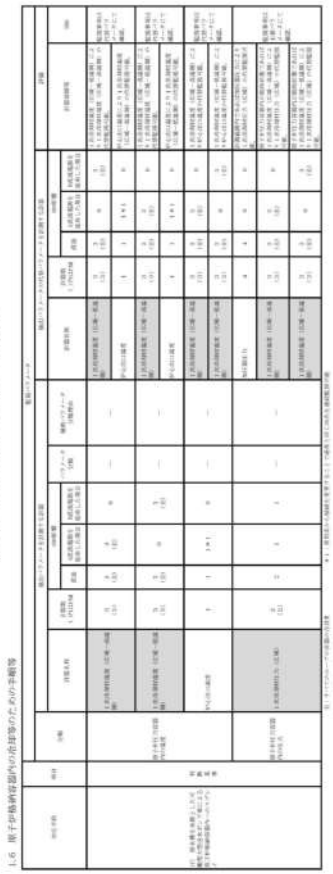
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

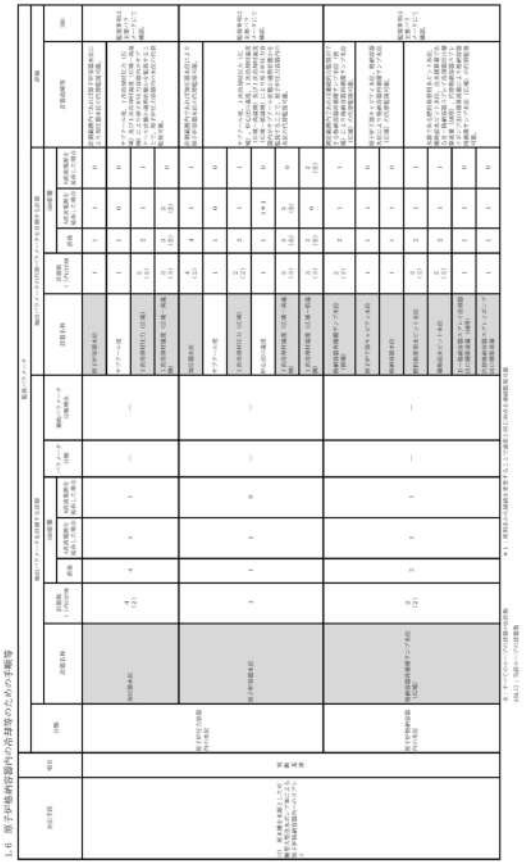
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

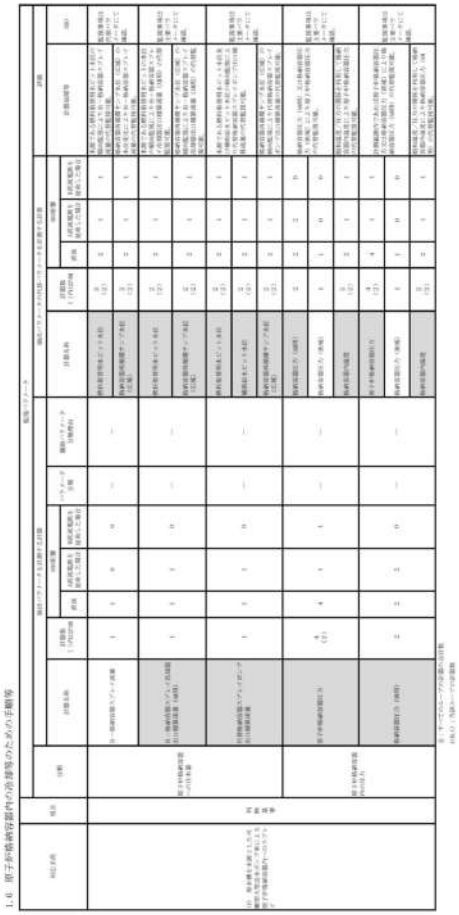
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

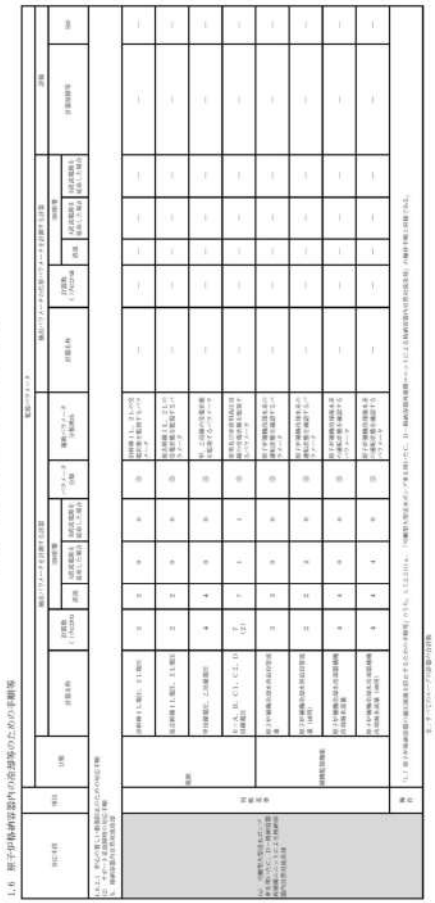
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

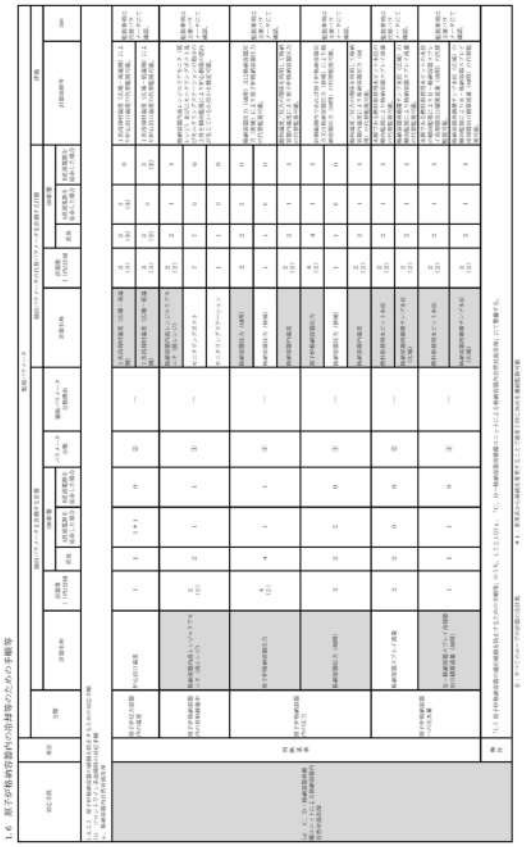
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

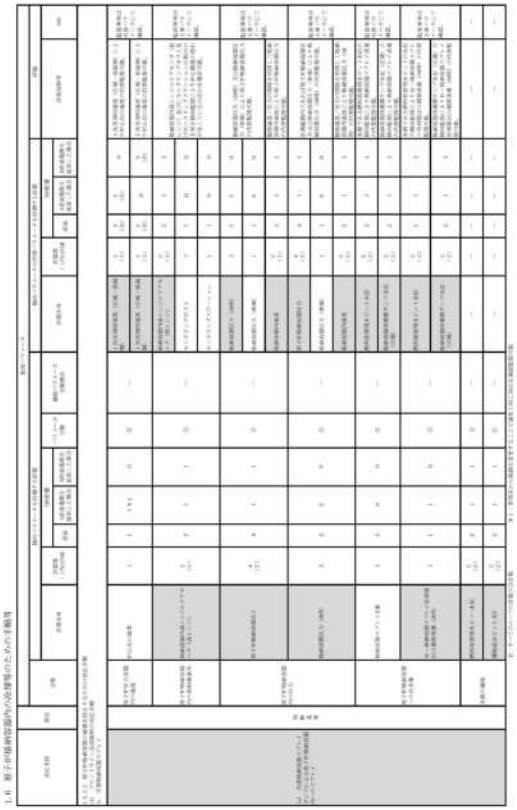
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

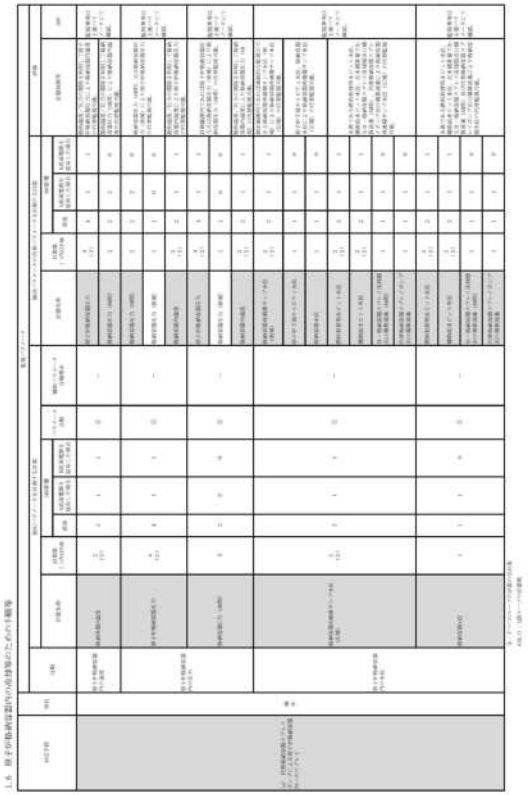
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

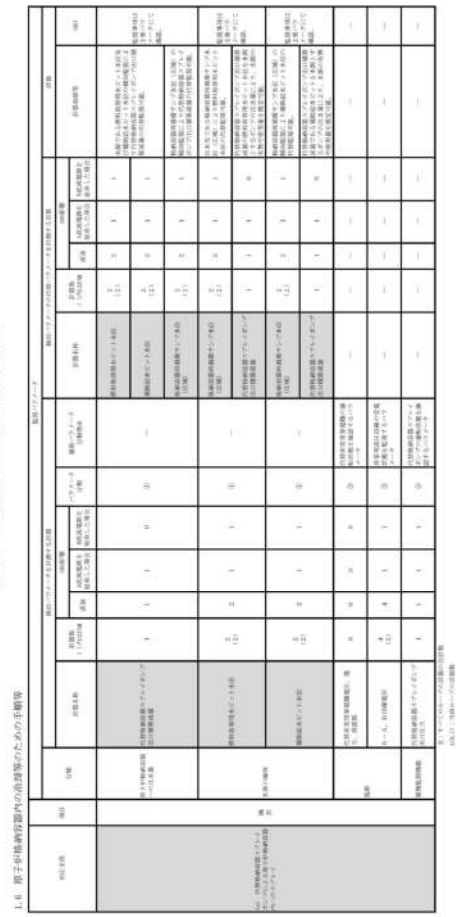
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

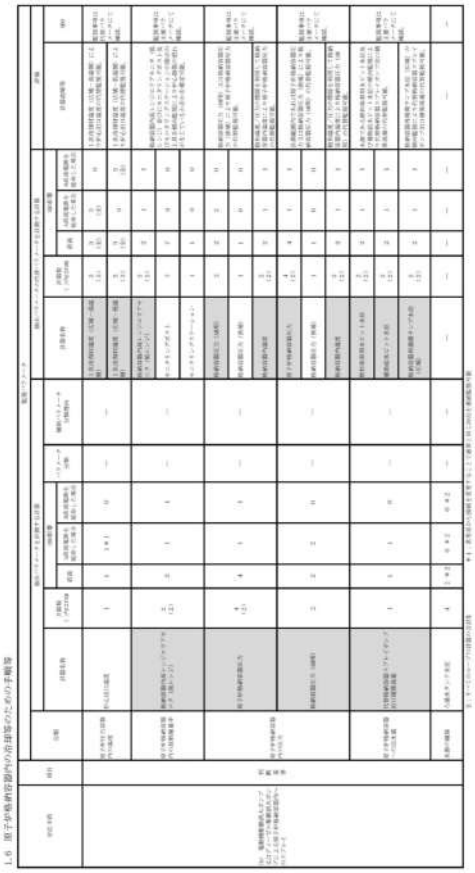
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

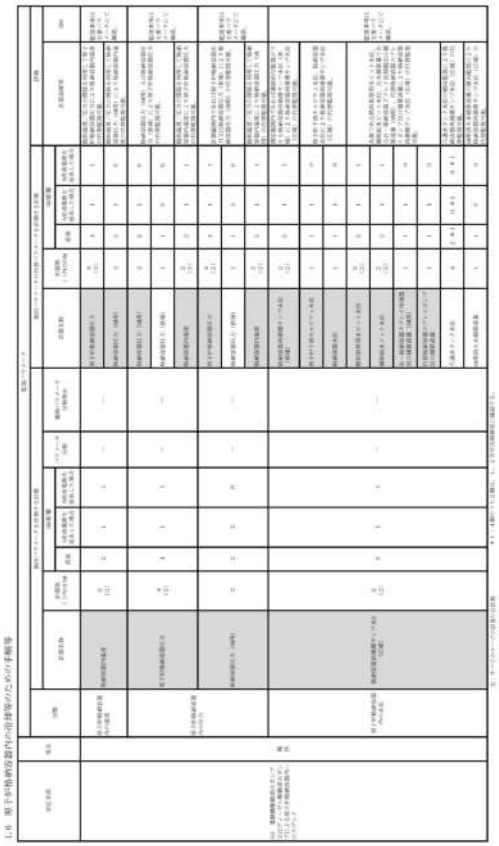
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

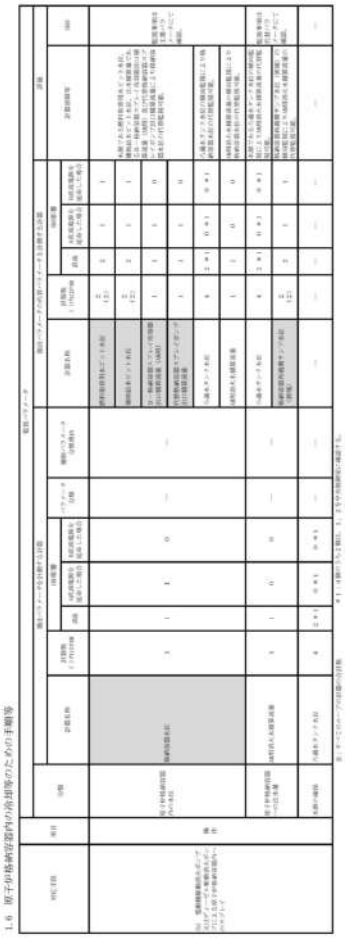
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

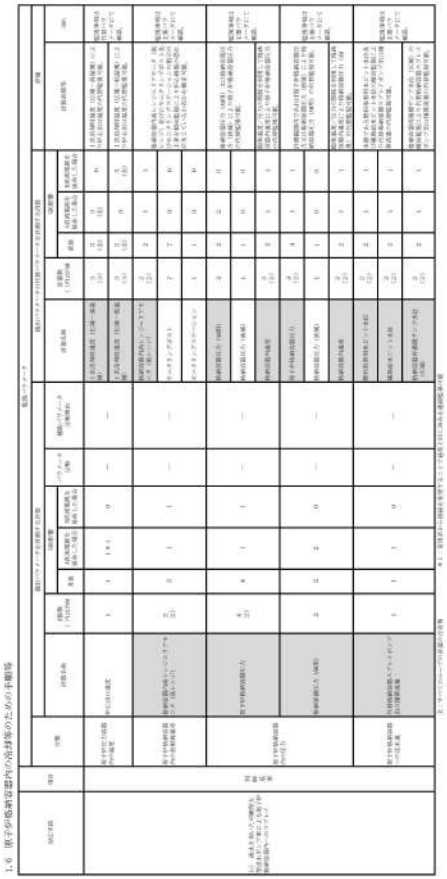
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

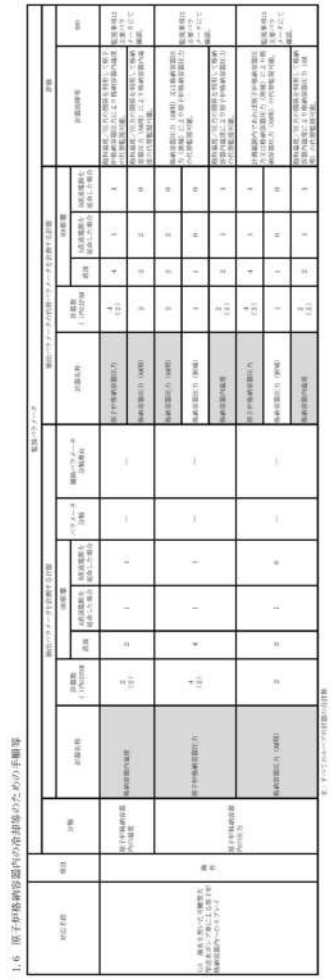
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

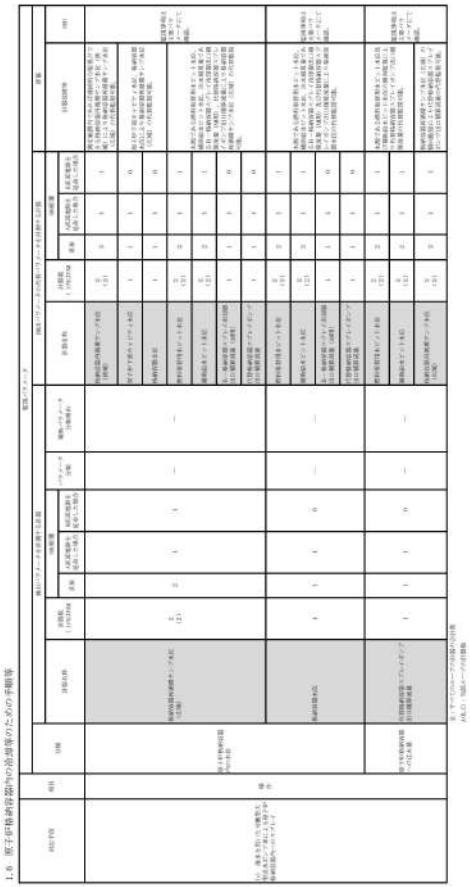
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

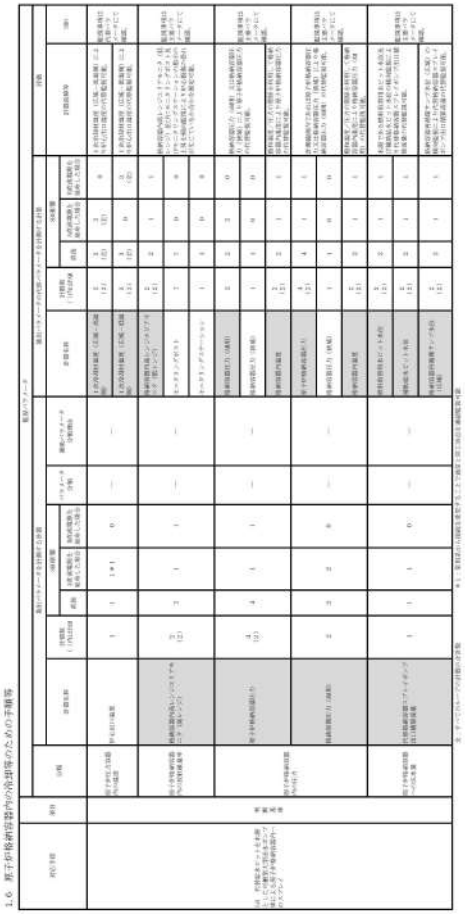
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

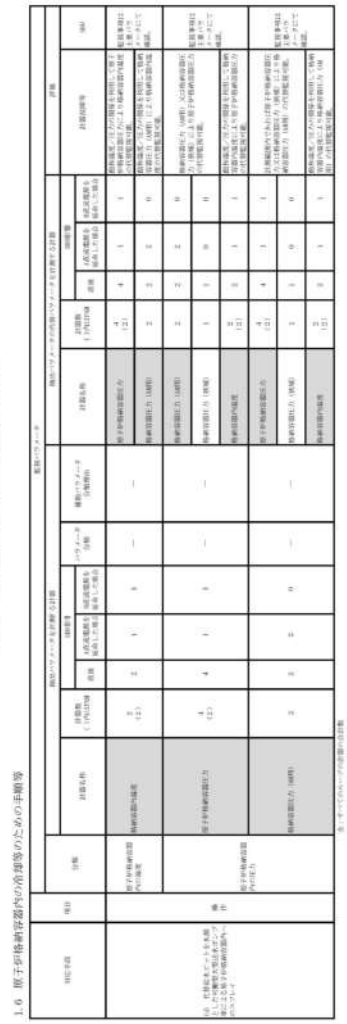
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

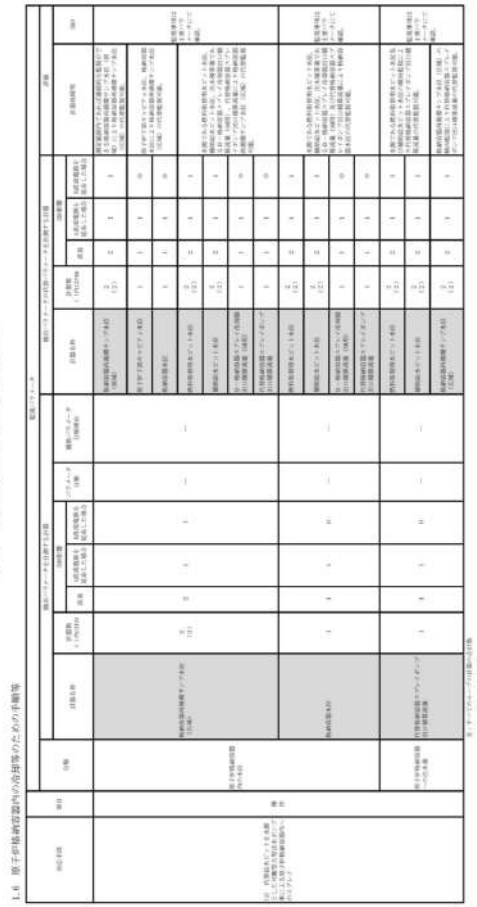
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

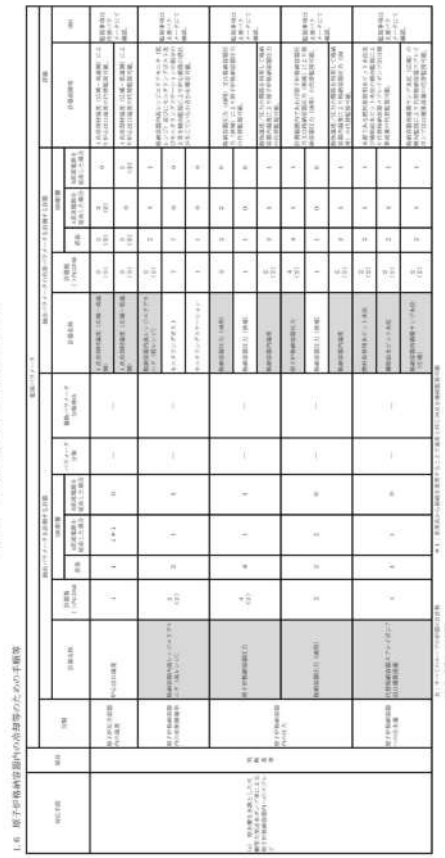
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

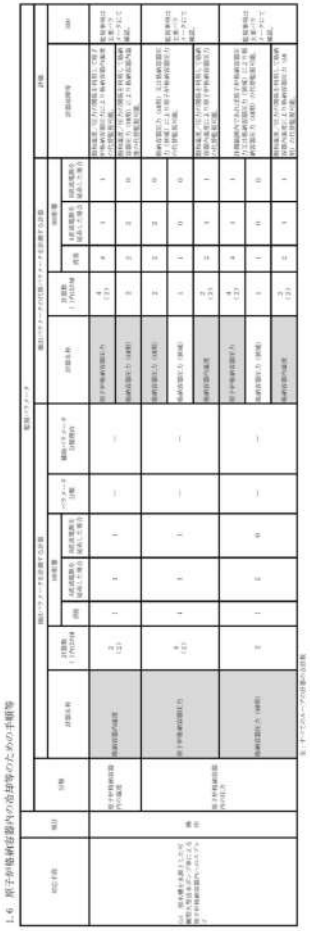
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

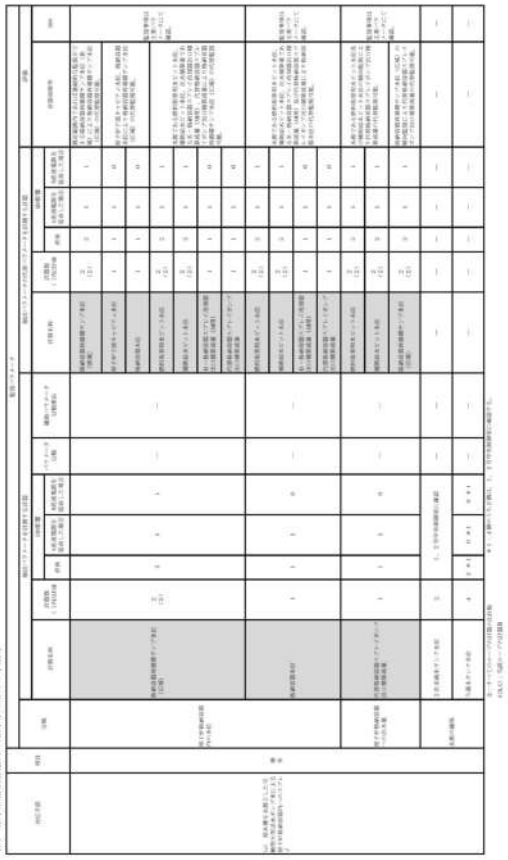
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

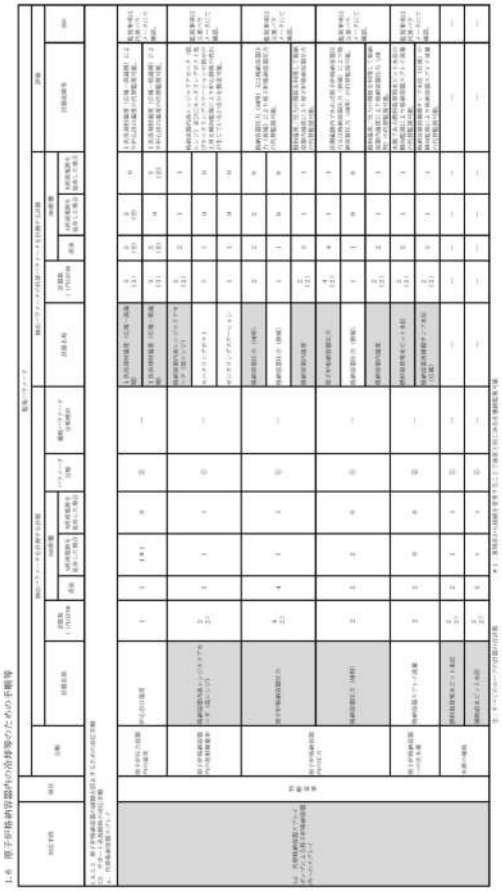
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

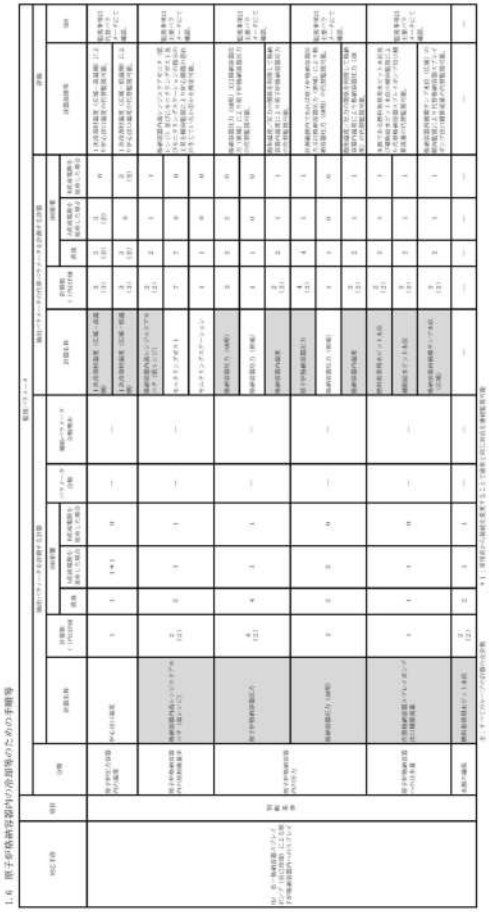
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

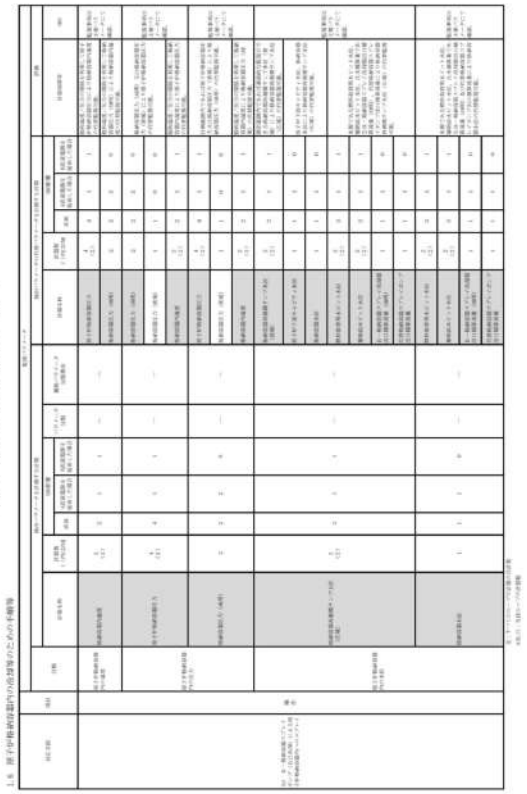
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

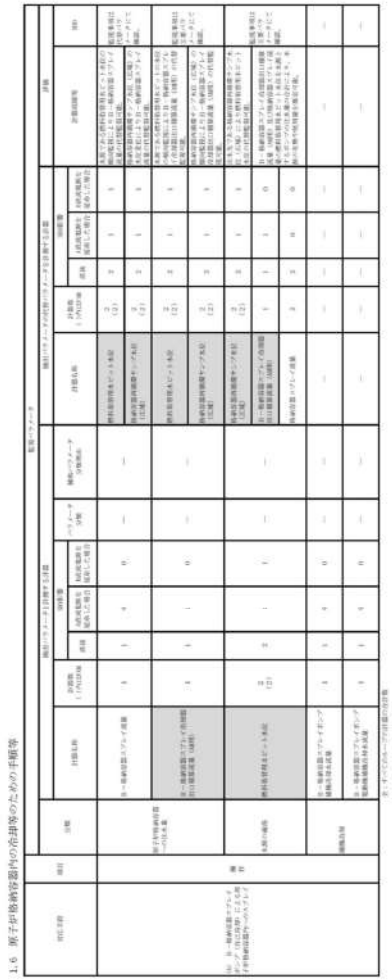
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

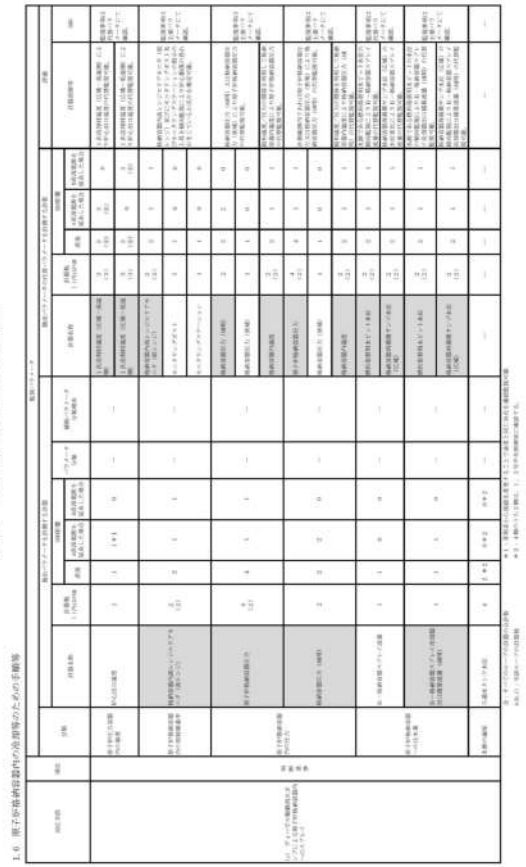
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

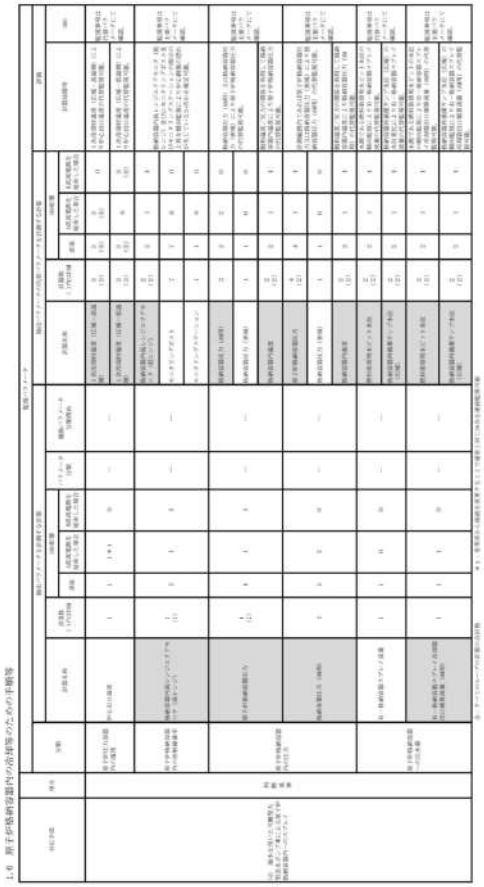
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

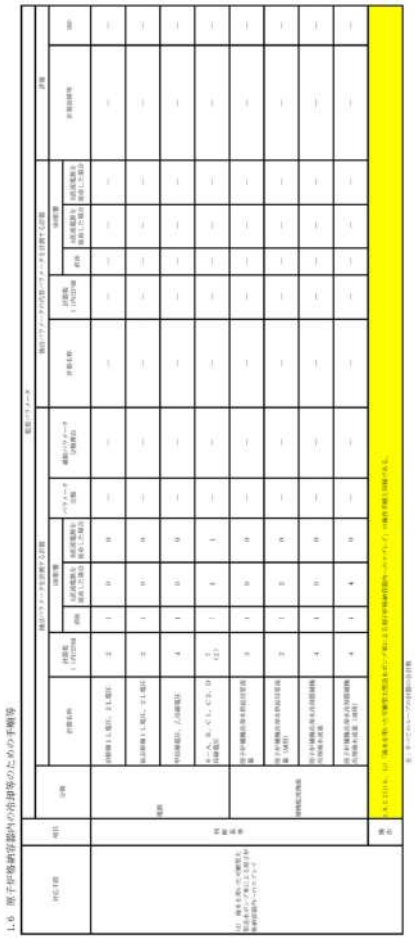
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

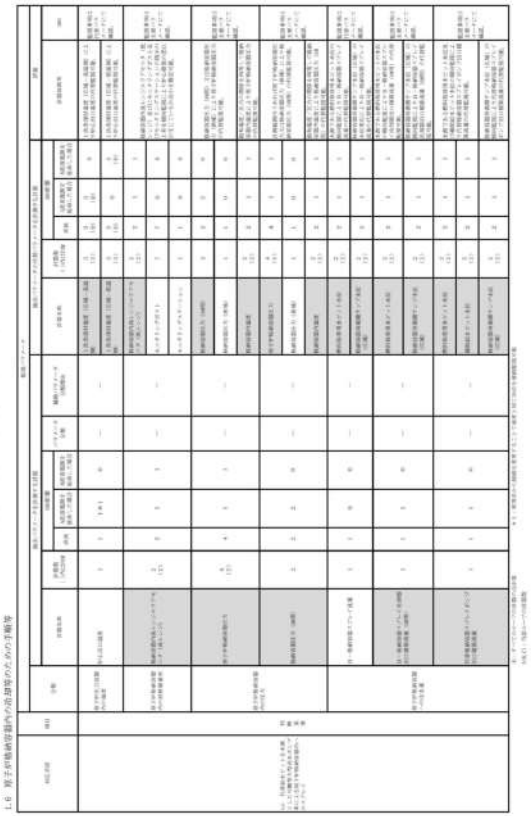
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

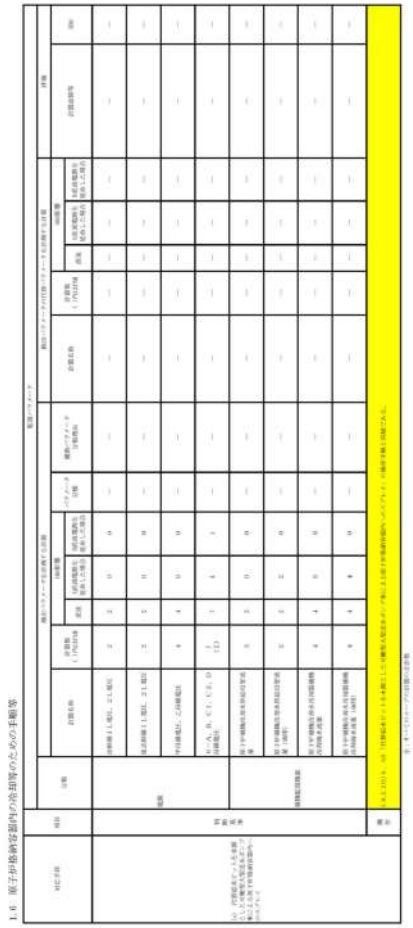
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

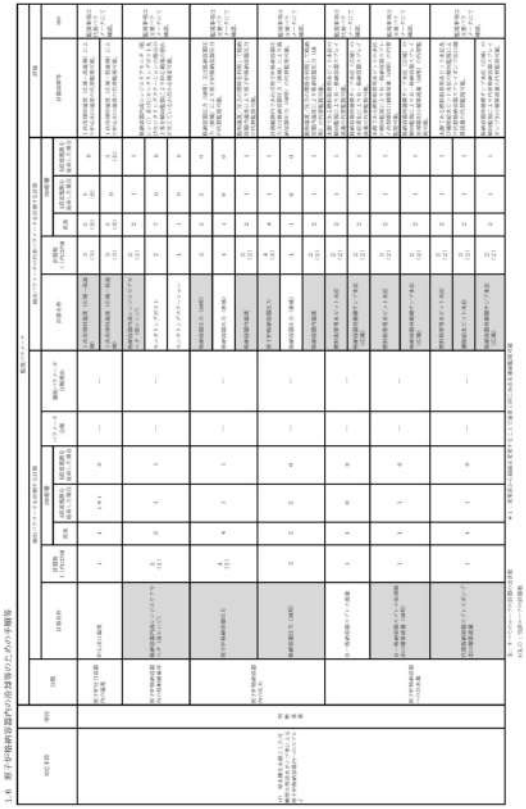
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

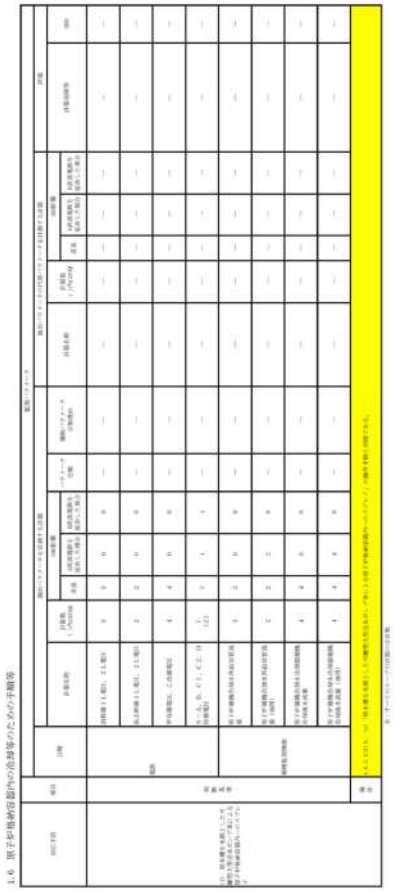
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

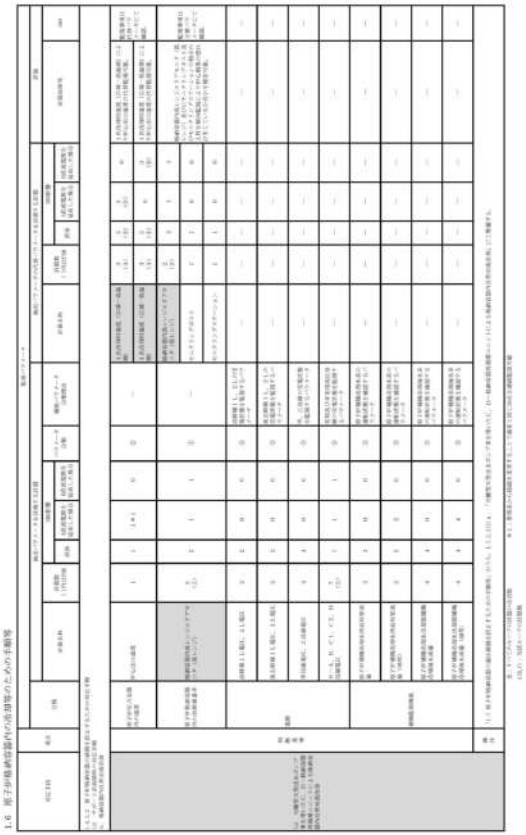
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

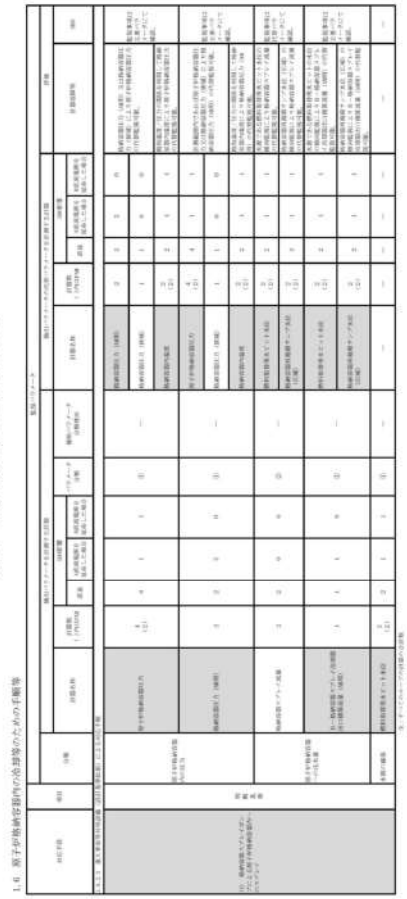
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

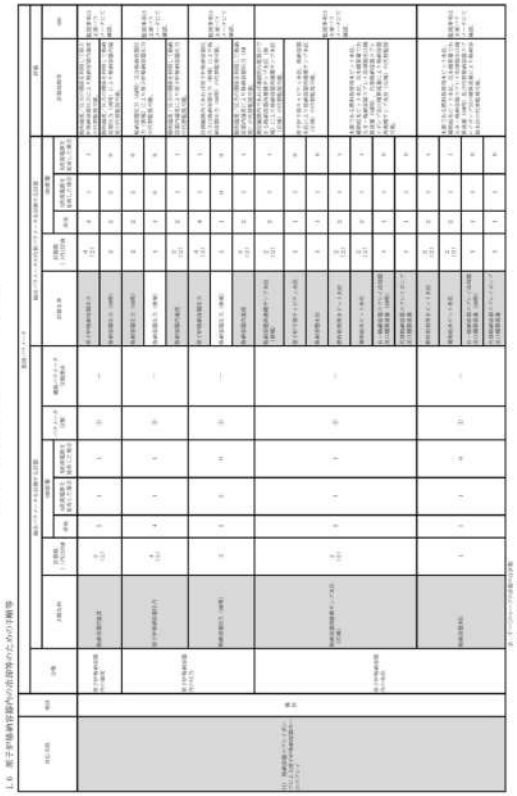
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

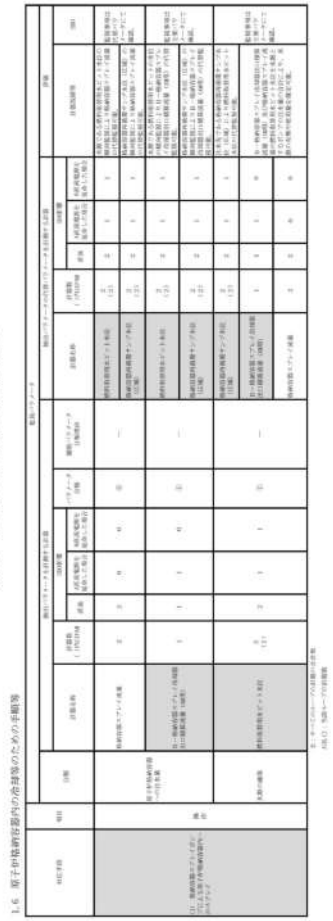
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

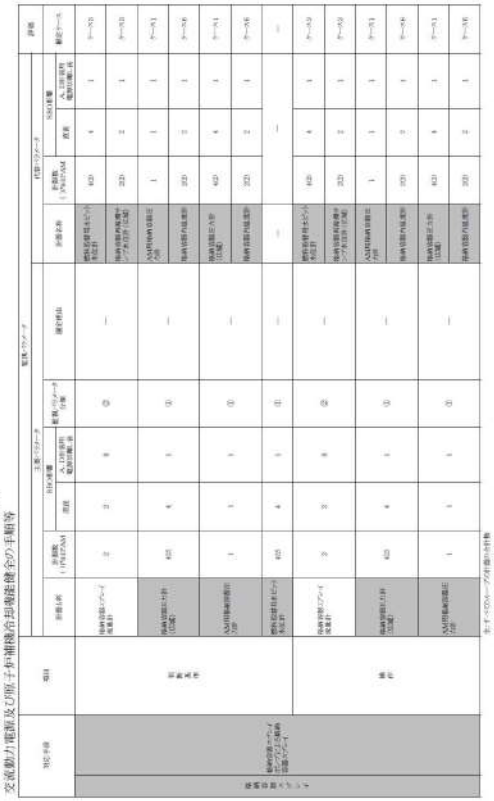
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

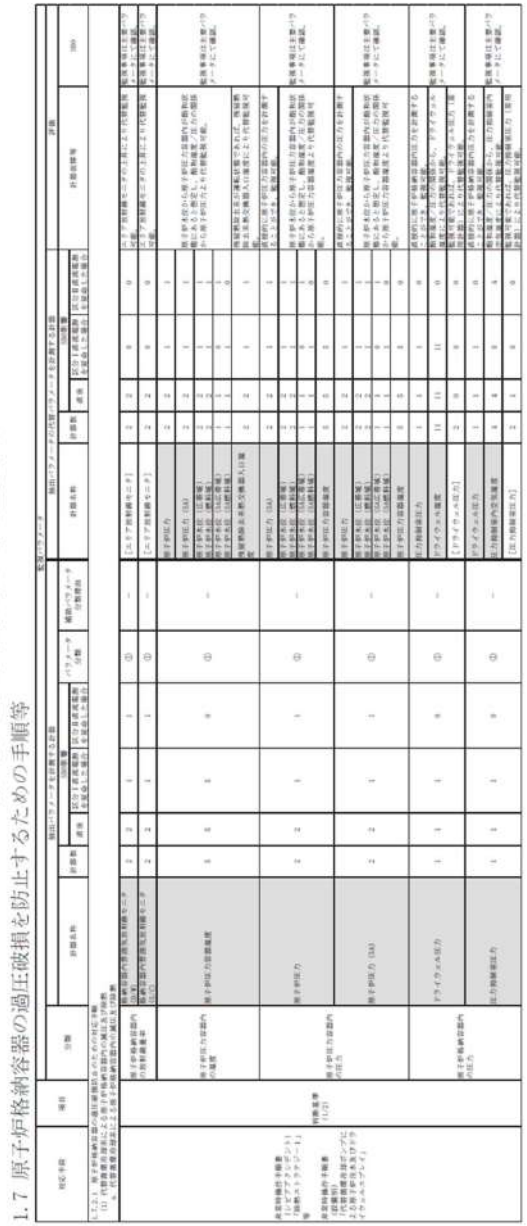
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

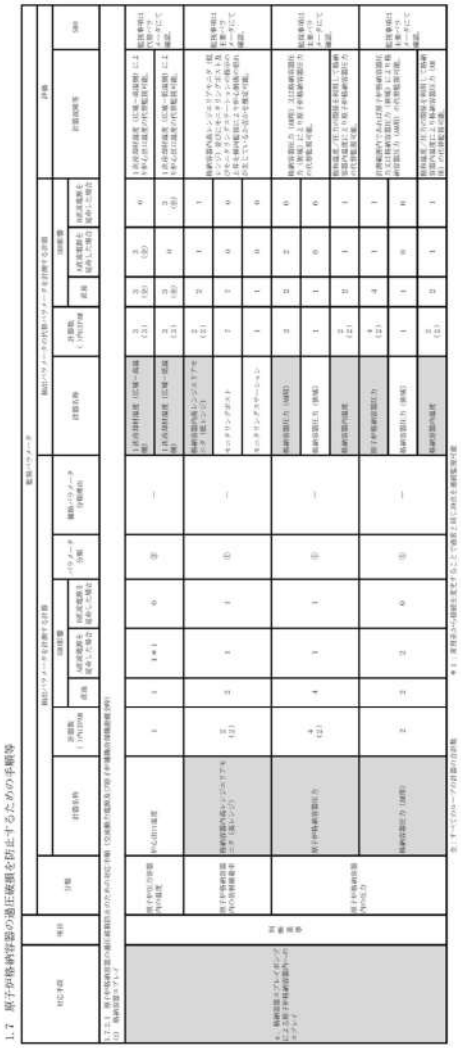
大飯発電所３／４号炉



女川原子力発電所２号炉



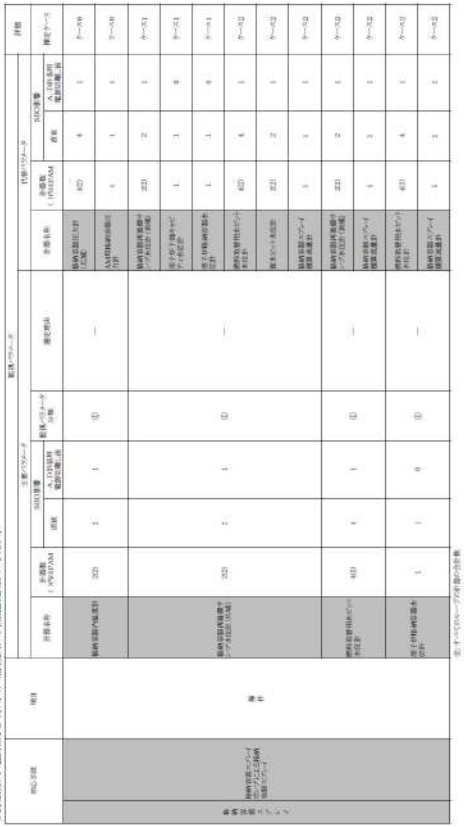
泊発電所３号炉



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

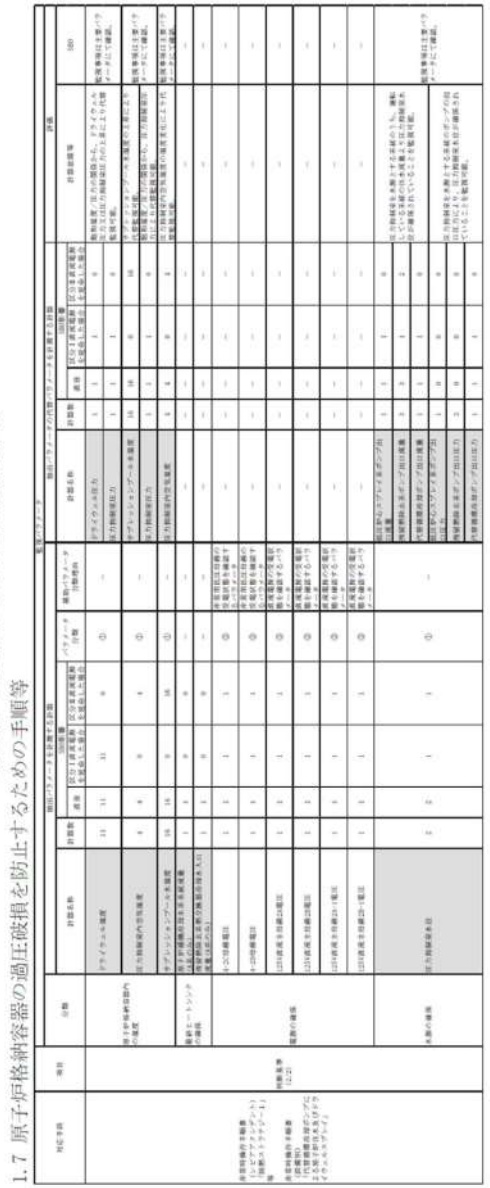


重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能喪失の手順等

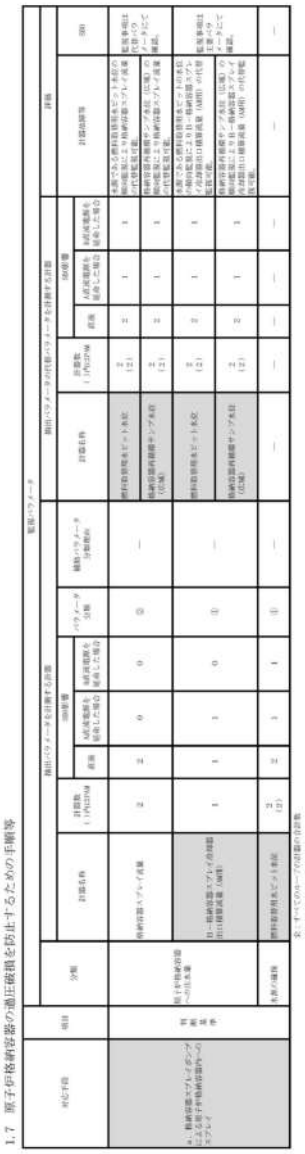
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

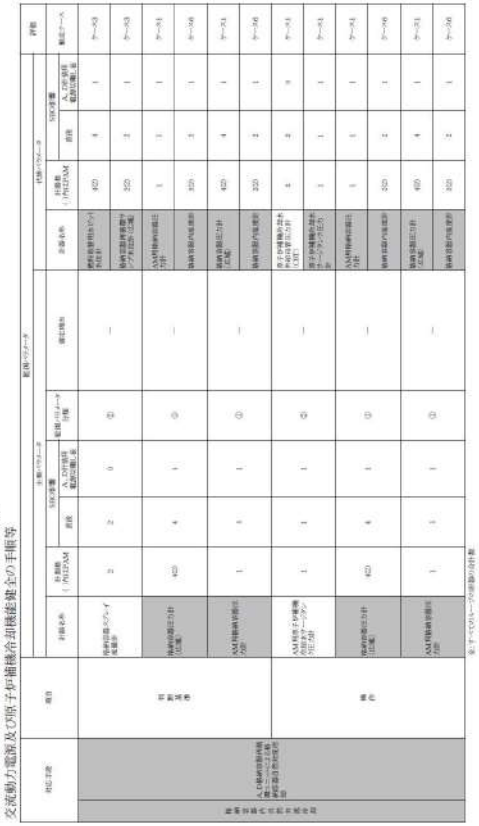
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

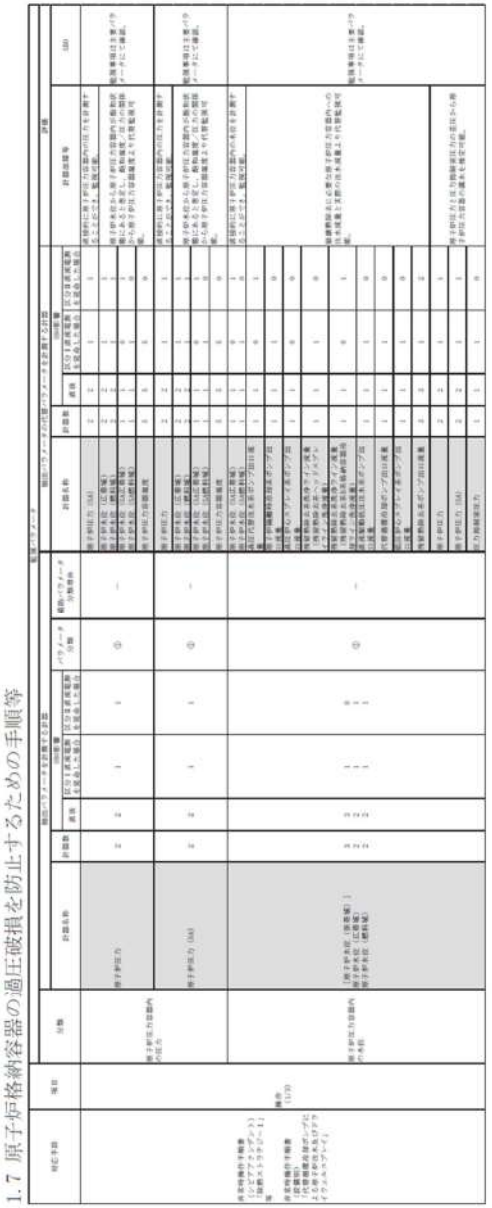
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

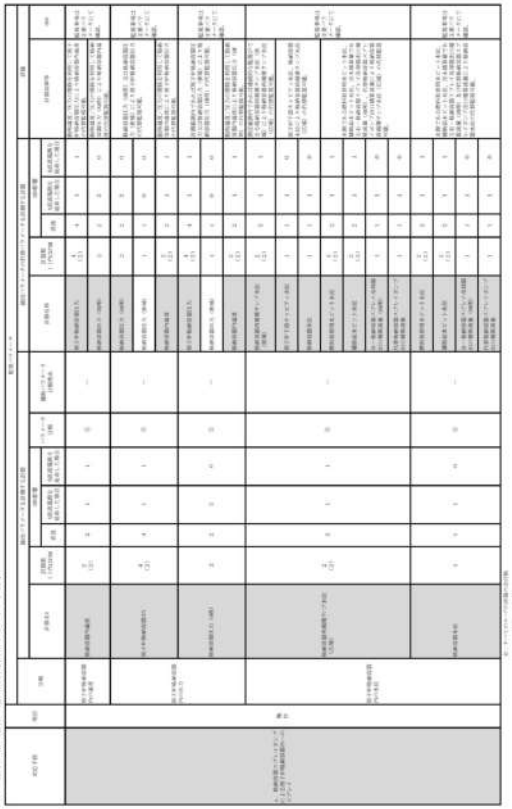
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



相違理由

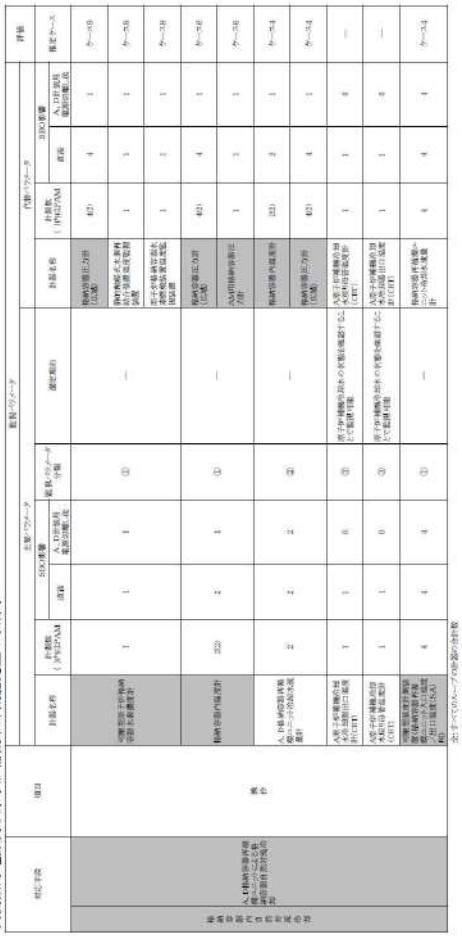
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

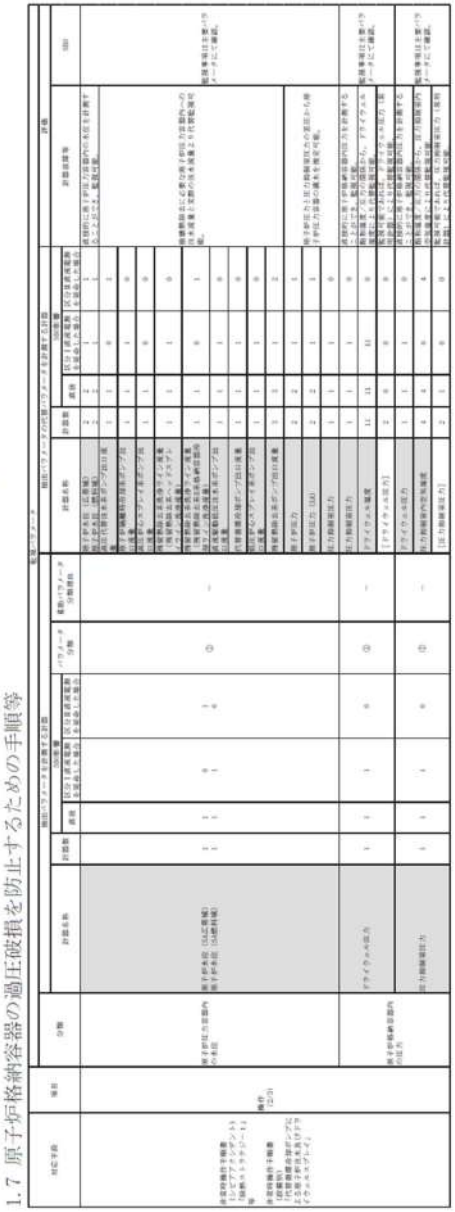
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

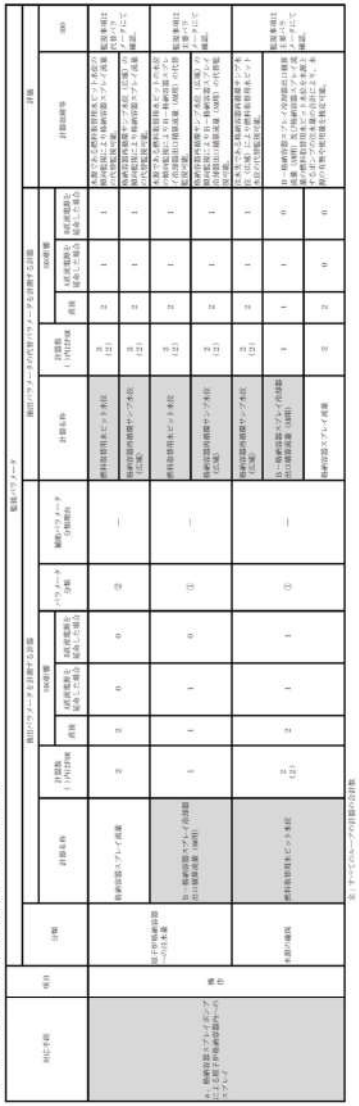
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

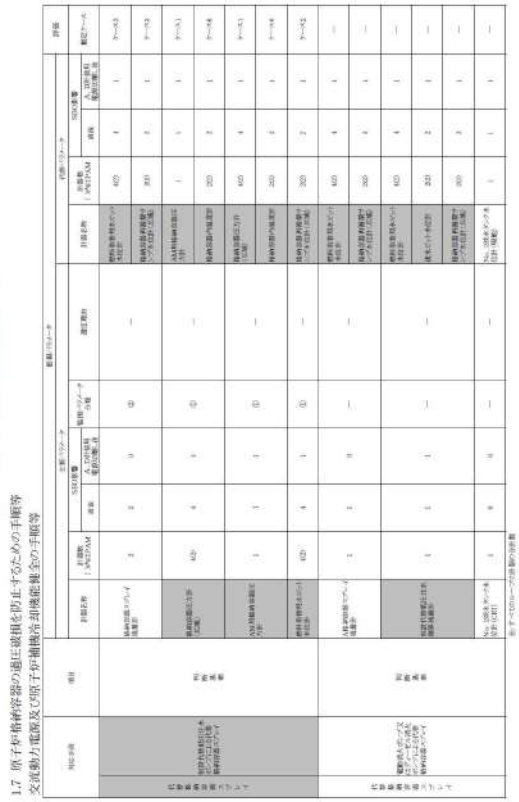


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

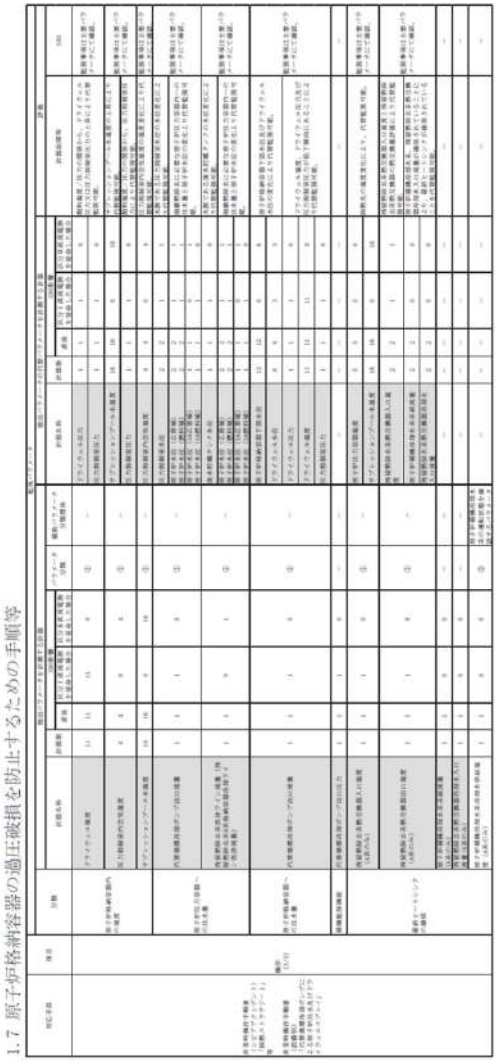


重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能喪失の手順等

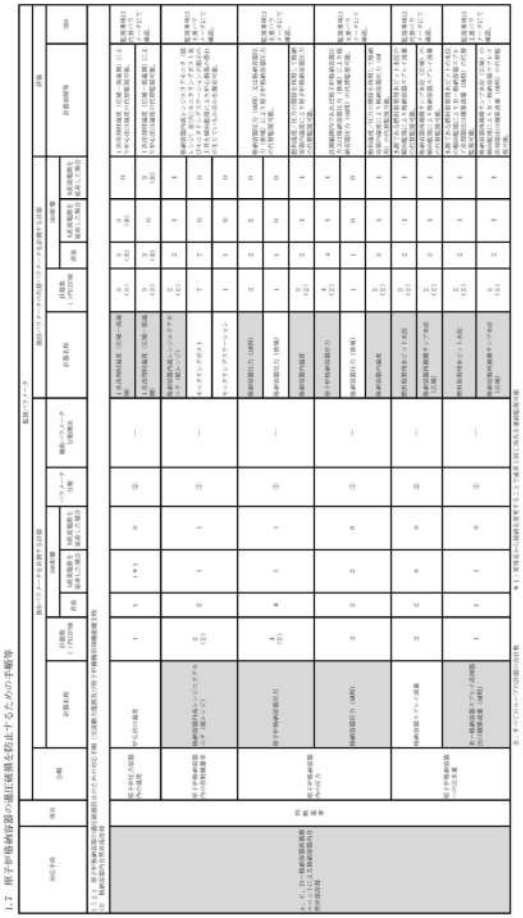
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

相違理由

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全の手順等

対応手段	項目	主要パラメータ 計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切替し後	監視パラメータ分類	適応理由	代替パラメータ 計器名称	計器数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切替し後	評価 想定ケース
代替格納容器スプレイ / 可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	判断基準	格納容器スプレイ流量計	2	2	0	②	—	No. 2燃水タンク水位計（CRT）	1	0	0	ケース3
								格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	ケース3
		格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	①	—	AM用格納容器圧力計	1	1	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(2)	2	1	ケース6
		AM用格納容器圧力計	1	1	1	①	—	格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(2)	2	1	ケース6

注：すべてのループの計器の合計数

A,B,C,D：当該ループの計器数

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

対応手段	項目	分類	主要パラメータ 計器名称	計器数	監視パラメータ分類	代替パラメータ 計器名称	評価
[illegible]	判断基準	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W）	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			格納容器内雰囲気放射線モニタ（S/C）	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
		原子炉格納容器内の圧力	ドライウェル圧力	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			圧力抑制室圧力	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
		原子炉格納容器内の温度	ドライウェル温度	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			圧力抑制室内空気温度	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			サプレッションプール水温度	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
		原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度（D/W）	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			格納容器内水素濃度（S/C）	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]
			格納容器内雰囲気水素濃度	[illegible]	①	[illegible]	[illegible]

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

対応手段	項目	分類	主要パラメータ 計器名称	計器数	監視パラメータ分類	代替パラメータ 計器名称	計器数	評価
A，C，D－格納容器スプレイ [illegible]	操作	[illegible]	[illegible]	[illegible]	③	[illegible]	[illegible]	[illegible]

注：すべてのループの計器の合計数 [illegible]

※1：[illegible]

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手段		項目	主要パラメータ 計器名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 計器名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
格納容器内自然対流冷却	大容量ポンプを用いたA，D格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却	判断基準	4−3(4)A，B，C1，C2，D1，D2母線電圧計	6	6	6	③	関連警報の有無，各補機の操作スイッチ表示灯などによる運転状態にて監視可能	4−3(4)A，B，C1，C2，D1，D2母線電圧低警報	—			—
			原子炉補機冷却水供給母管流量計（CRT）	3	3	0	③	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—
			原子炉補機冷却水冷却器海水流量計（CRT）	2	2	0	③	海水ポンプの運転状態及び海水供給母管圧力により監視可能	海水ポンプ表示灯	3	3	3	—
									海水供給母管圧力計（CRT）	2	2	0	—

全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を延命した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を延命した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を延命した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
非常時操作手順書（シビアアクシデント）「ベントストラテジ」「水素制御ストラテジ」 重大事故等対応要領書「原子炉格納容器フィルタベント」	判断基準（2/2）	原子炉格納容器内の酸素濃度	格納容器内雰囲気酸素濃度	2	0	0	0	①	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W）	2	2	1	1	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W）又は格納容器内雰囲気放射線モニタ（S/C）にて炉心損傷を判断するとともに，解析結果により格納容器内酸素濃度の代替監視可能。ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力により，事故後の格納容器内の空気（酸素）の流入の有無により，水素爆発の可能性を把握可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										格納容器内雰囲気放射線モニタ（S/C）	2	2	1	1		
										ドライウェル圧力	1	1	1	0		
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
		原子炉建屋内の水素濃度	原子炉建屋内水素濃度	7	3	0	4	①	—	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	8	8	4	4	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置により，原子炉建屋内水素濃度の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		電源の確保	4-2C母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			4-2D母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7　原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を延命した場合	SBO影響 B直流電源を延命した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替パラメータ 計器名称	計器数（ ）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を延命した場合	SBO影響 B直流電源を延命した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
a，C，D－格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却	操作	原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度	1	0	1＊1	0	①	—	原子炉格納容器内水素処理装置温度	5	5	5	0	原子炉格納容器内水素処理装置温度及び格納容器水素イグナイタ温度において原子炉格納容器内水素処理装置及び格納容器水素イグナイタの動作特性の監視により原子炉格納容器内の水素濃度が大規模な水素燃焼が生じない領域であることを確認可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器水素イグナイタ温度	13	13	13	0		
										ガス分析計による水素濃度	—	—	—	—	監視可能であればガス分析計により水素濃度を確認し，ガス分析計の結果に基づき格納容器内水素濃度の代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4 (2)	4	1	1	①	—	格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	格納容器圧力（AM用）又は格納容器圧力（広域）により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（広域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2 (2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	
			格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	①	—	原子炉格納容器圧力	4 (2)	4	1	1	計測範囲内であれば原子炉格納容器圧力又は格納容器圧力（広域）により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（広域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2 (2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	

全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C)：当該ループの計器数

＊1：可搬型格納容器内水素濃度計測ユニットの取付け及び運転開始後監視可能

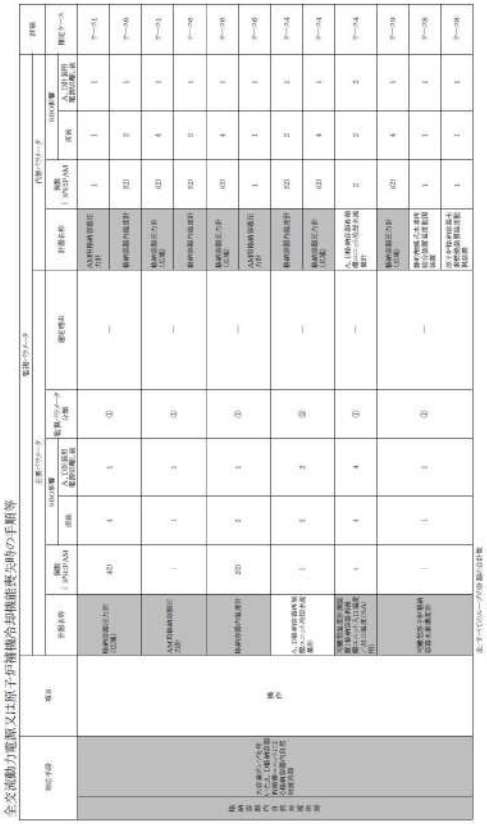
相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

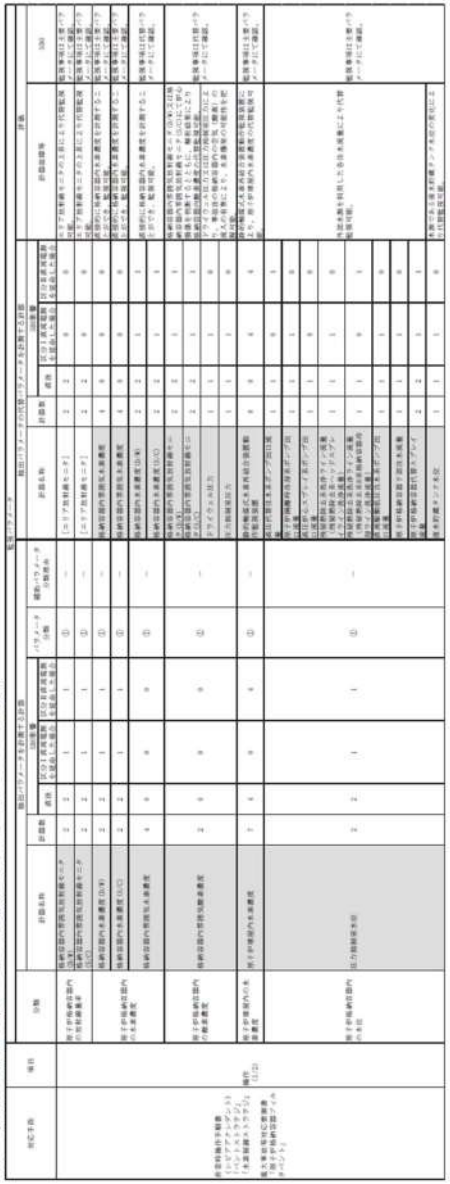
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等
全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

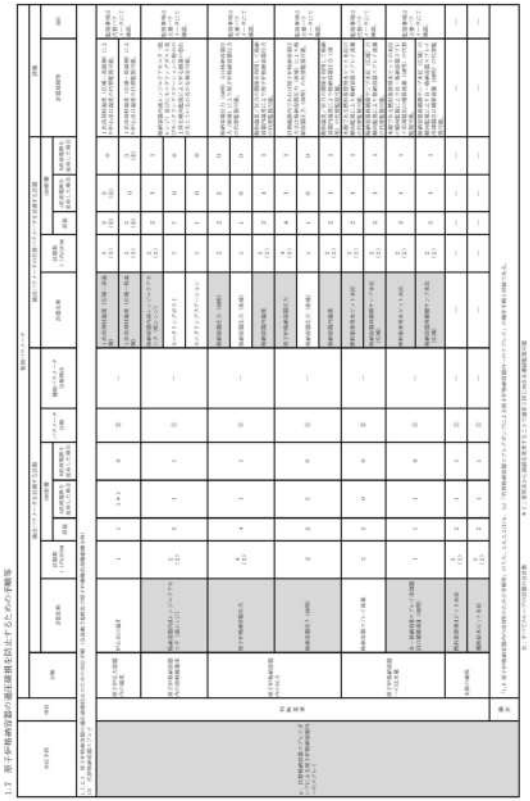
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



相違理由

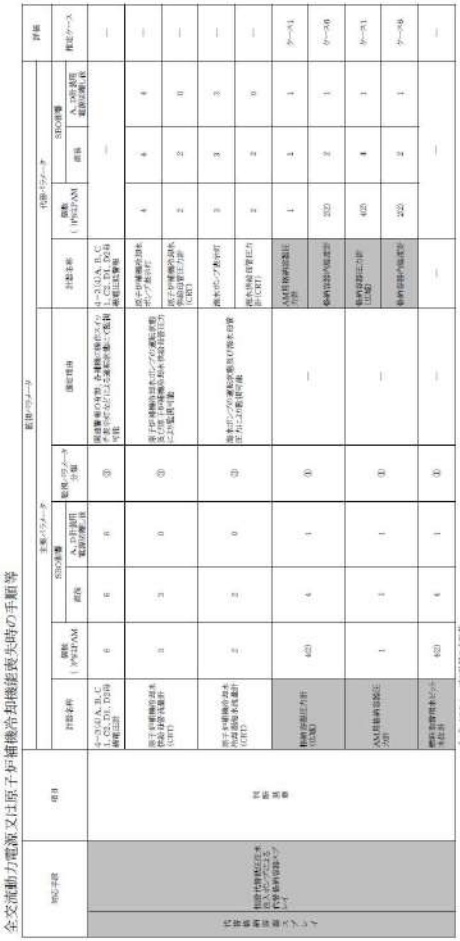
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

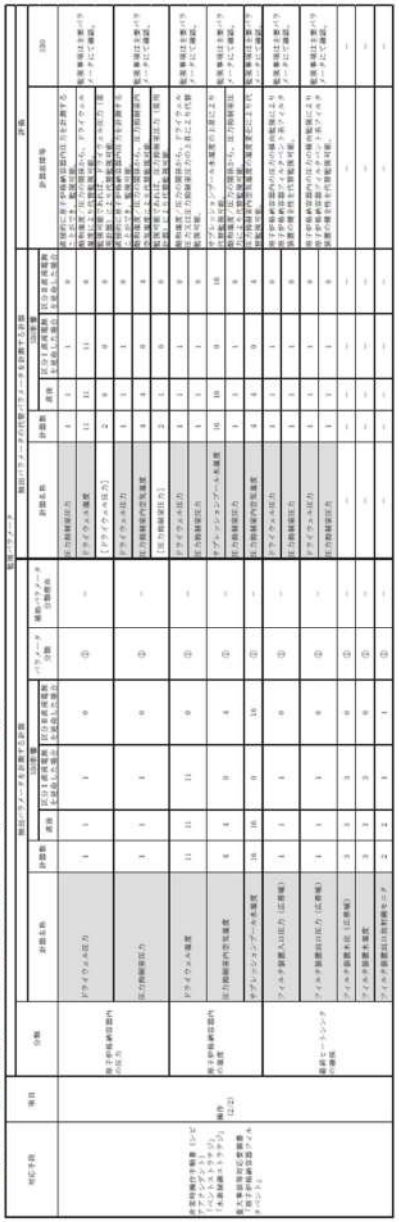
全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

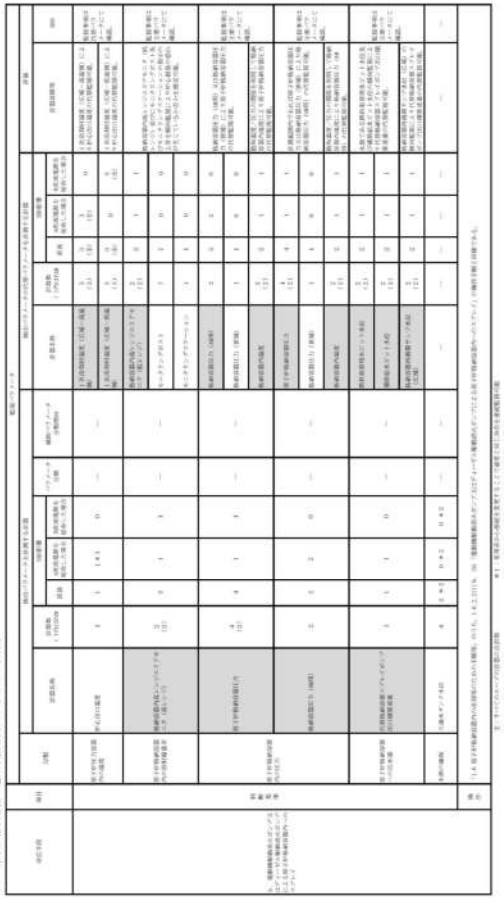
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



相違理由

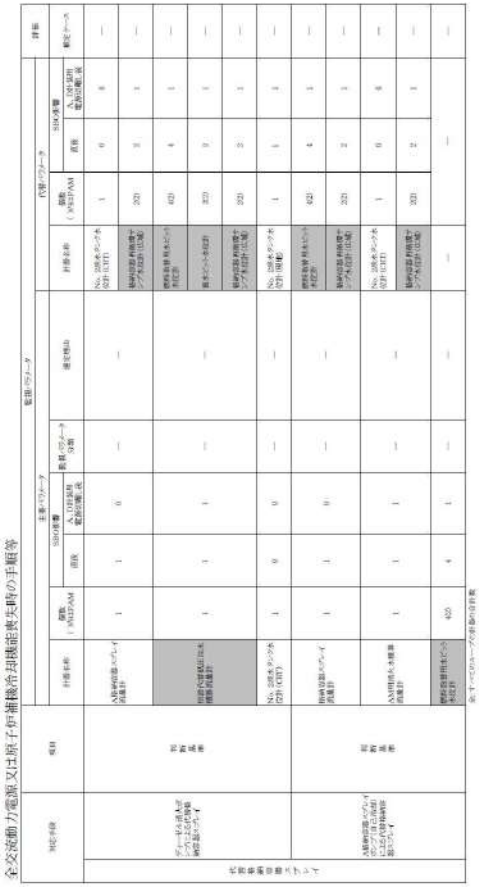
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

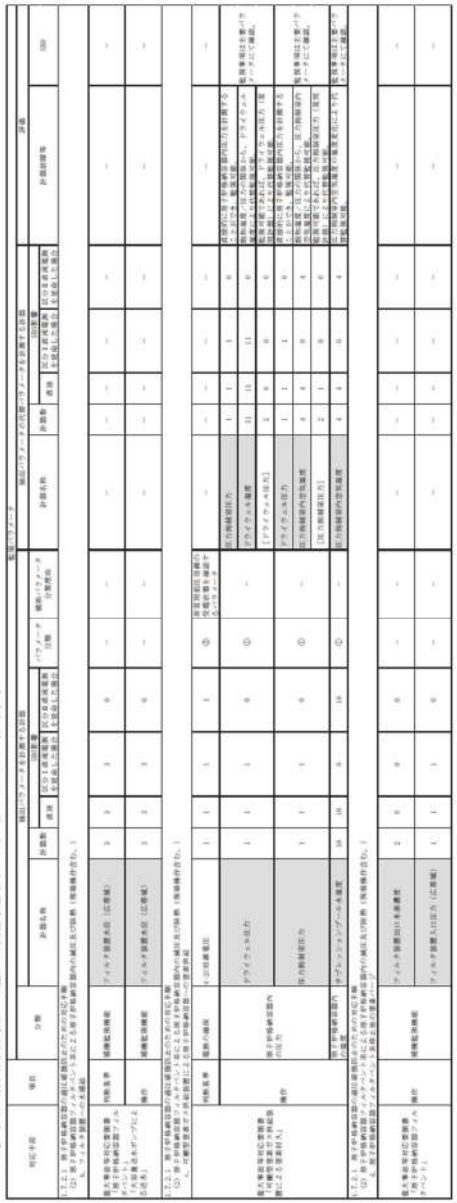
全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

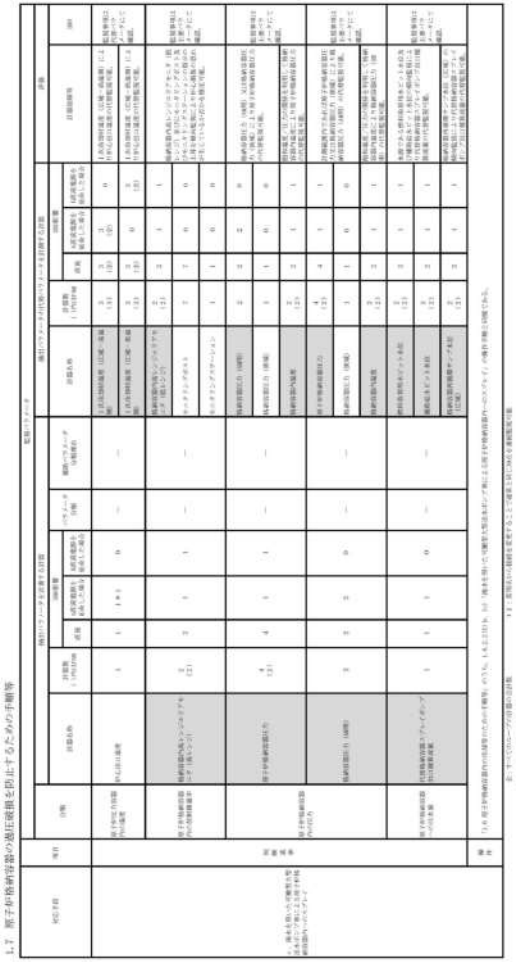
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等
全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手段	項目	主要パラメータ 計器名称	個数（）内SPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計器用電源切離し後	監視パラメータ分類	推定根拠	代替パラメータ 計器名称	個数（）内SPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計器用電源切離し後	評価 解析ケース
代替格納容器スプレイ／可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	判断基準	4－3(4)A, B, C1, C2, D1, D2母線電圧計	6	6	6	③	関連警報の有無，各補機の操作スイッチ表示灯などによる運転状態にて監視可能	4－3(4)A, B, C1, C2, D1, D2母線電圧低警報	—			—
		原子炉補機冷却水供給母管流量計(CRT)	3	3	0	③	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
								原子炉補機冷却水供給母管圧力計(CRT)	2	2	0	—
		原子炉補機冷却水冷却器海水流量計(CRT)	2	2	0	③	海水ポンプの運転状態及び海水供給母管圧力により監視可能	海水ポンプ表示灯	3	3	3	—
								海水供給母管圧力計(CRT)	2	2	0	—
		格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	①	—	AM用格納容器圧力計	1	1	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(2)	2	1	ケース6
		AM用格納容器圧力計	1	1	1	①	—	格納容器圧力計（広域）	4(2)	4	1	ケース1
								格納容器内温度計	2(2)	2	1	ケース6

全：すべてのループの計器の合計数
A※, C, D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	SBO
1.7.2.1 原子炉格納容器の過圧破損防止のための対応手順 (2) 原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む。） a. [illegible]																
重大事故等対応要員「原子炉格納容器フィルタベント」	判断基準	原子炉格納容器内の圧力	圧力抑制室圧力	1	1	1	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	直接的に原子炉格納容器内圧力を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室内空気温度	4	4	0	4	飽和温度／圧力の関係から，圧力抑制室内空気温度により代替監視可能。	
										[圧力抑制室圧力]	2	1	0	0	監視可能であれば，圧力抑制室圧力（常用計器）により代替監視可能。	
		補機監視機能	フィルタ装置水温度	3	3	3	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	操作	補機監視機能	フィルタ装置水位（広帯域）	3	3	3	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			フィルタ装置出口水素濃度	2	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			フィルタ装置入口圧力（広帯域）	1	1	1	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.7.2.1 原子炉格納容器の過圧破損防止のための対応手順 (2) 原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱（現場操作含む。） f. フィルタ装置への薬液補給																
重大事故等対応要員「原子炉格納容器フィルタベント」	操作	補機監視機能	フィルタ装置水位（広帯域）	3	3	3	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

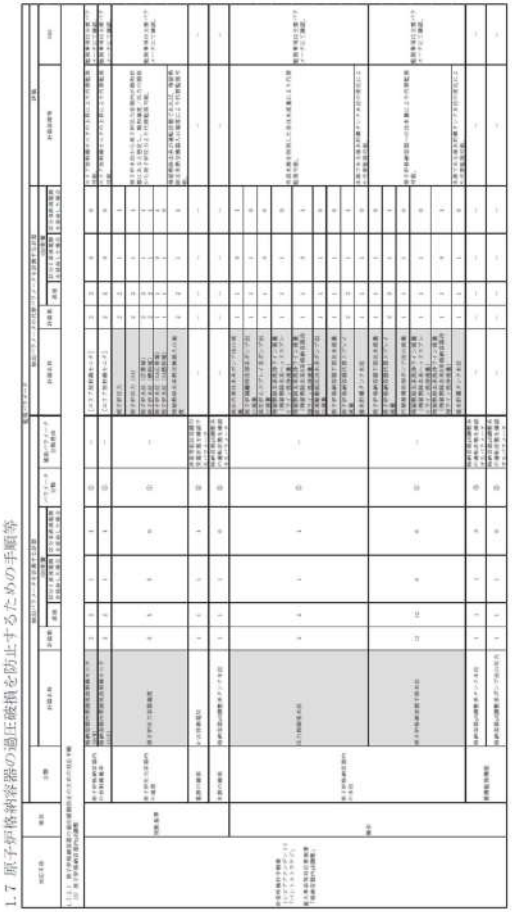
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータ 計器名称	計器数（）内SPAM	SBO影響 直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	代替 計器名称	計器数（）内SPAM	SBO影響 直後	A直流電源を喪失した場合	B直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	SBO
4. 代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原子炉格納容器内へのスプレイ	判断基準	原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	—	—	格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	格納容器圧力（AM用）又は格納容器圧力（狭域）により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2(2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	
			格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	—	—	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	計測範囲内であれば原子炉格納容器圧力又は格納容器圧力（狭域）により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2(2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	
		原子炉格納容器への注水量	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0	—	—	燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位及び補助給水ピット水位の傾向監視により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1		
										格納容器再循環サンプ水位（広域）	2(2)	2	1	1	格納容器再循環サンプ水位（広域）の傾向監視により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち，1.6.2.1(1)b.(d)「代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による原子炉格納容器内へのスプレイ」の操作手順と同様である。														

全：すべてのループの計器の合計数
[illegible]：当該ループの計器数

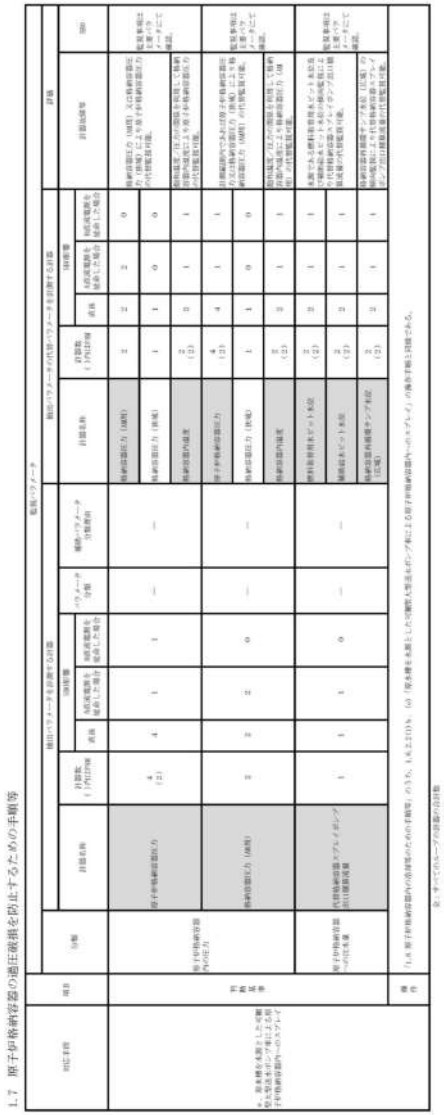
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

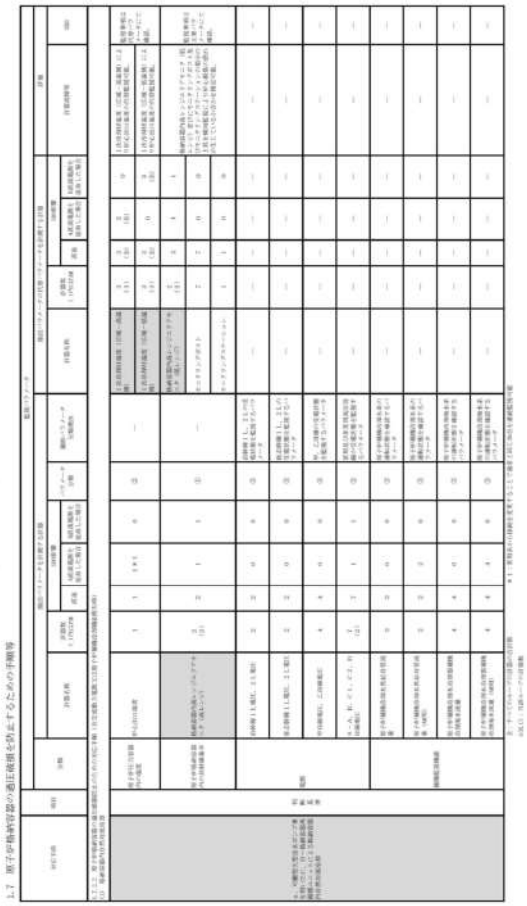
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等



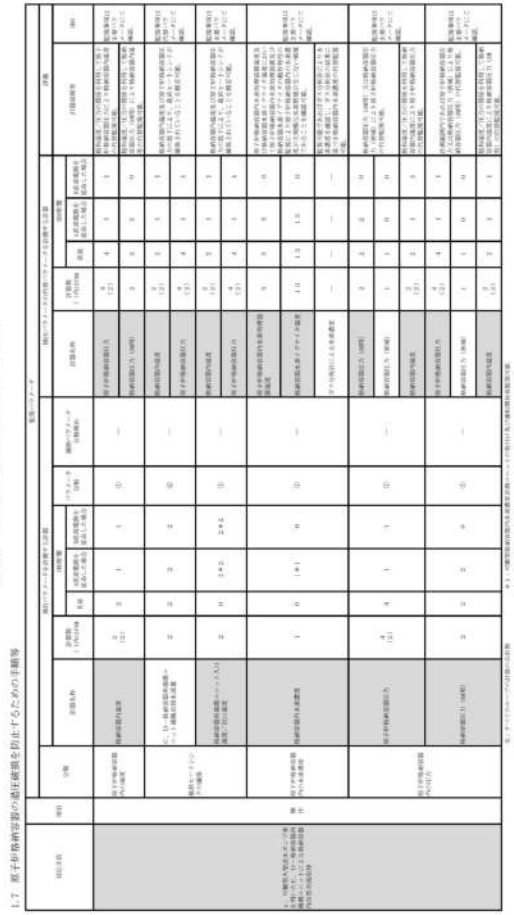
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

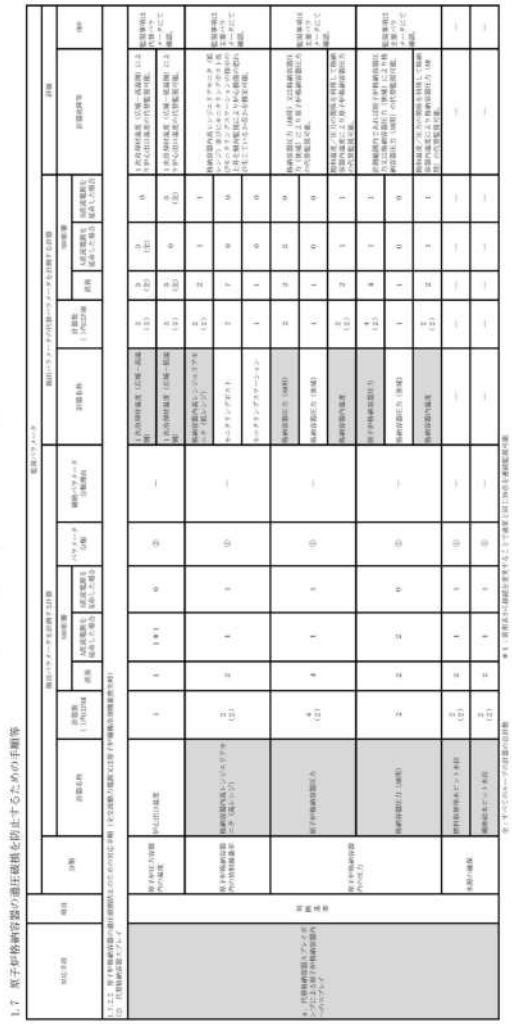
1.7 原子炉格納容器の過圧破損を防止するための手順等

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

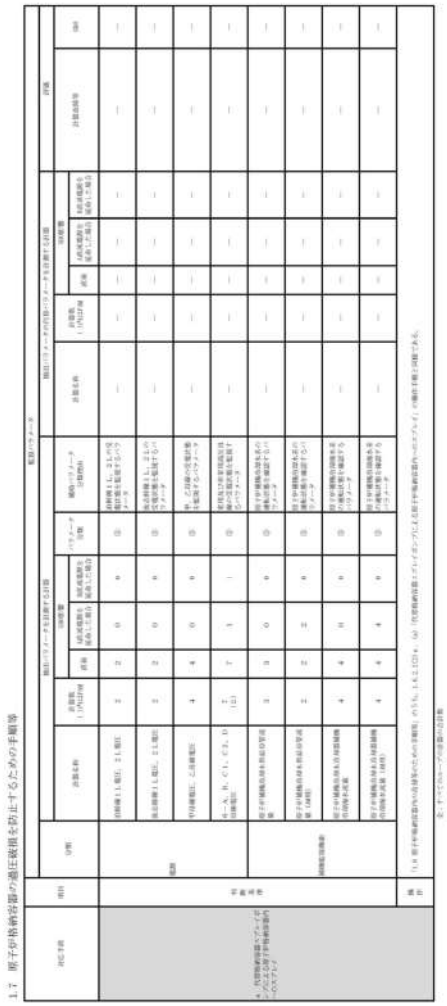
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

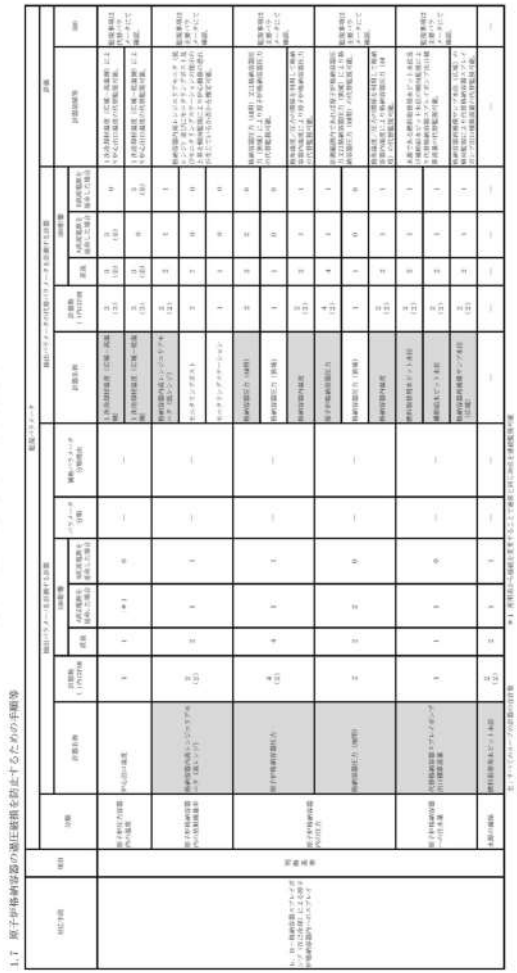
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

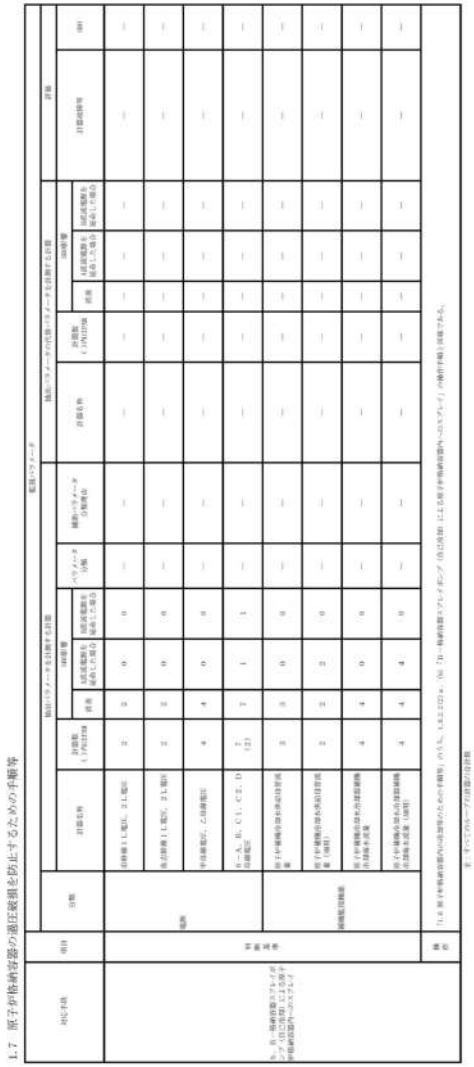
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

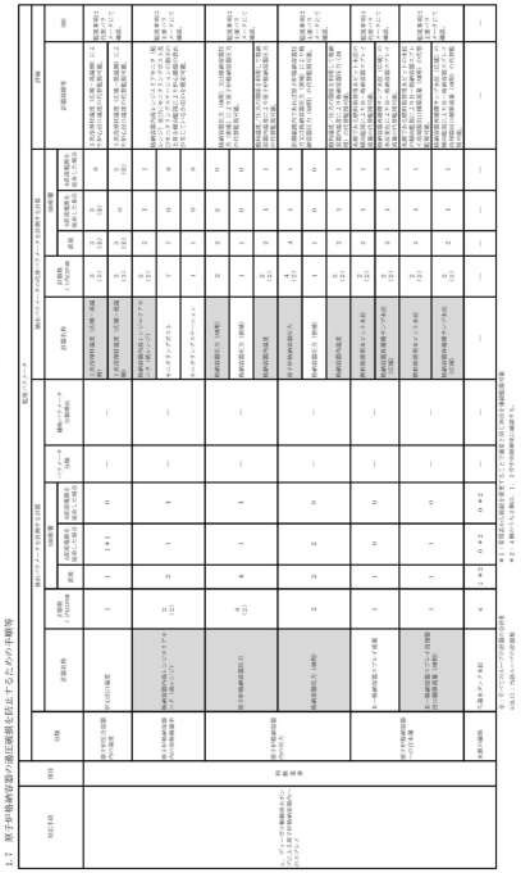
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

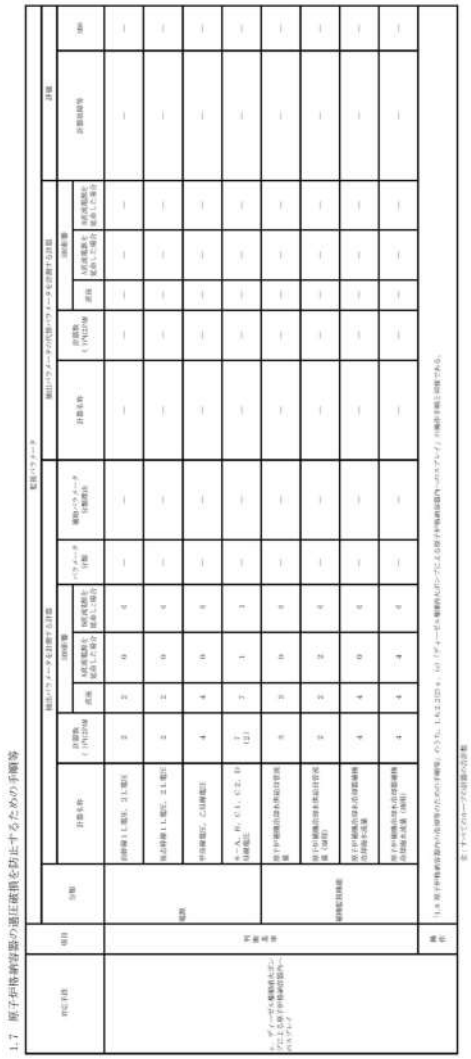
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

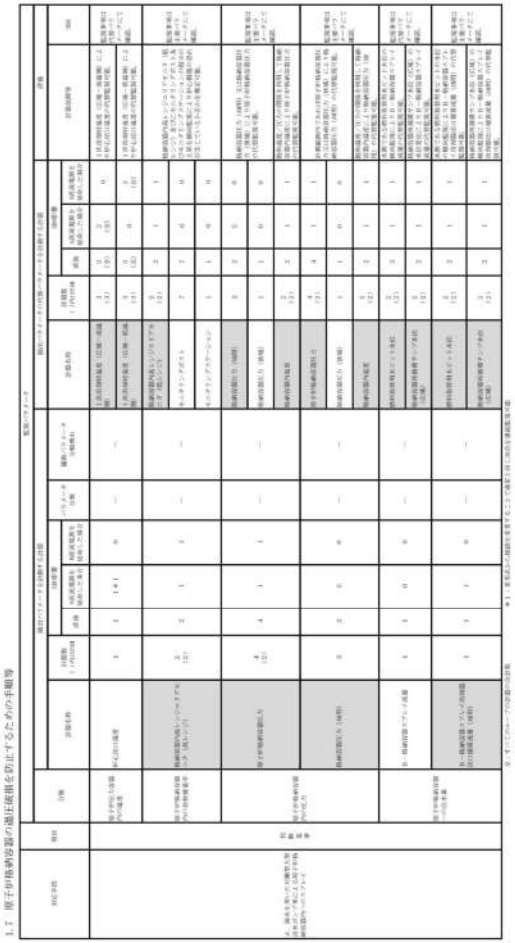
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

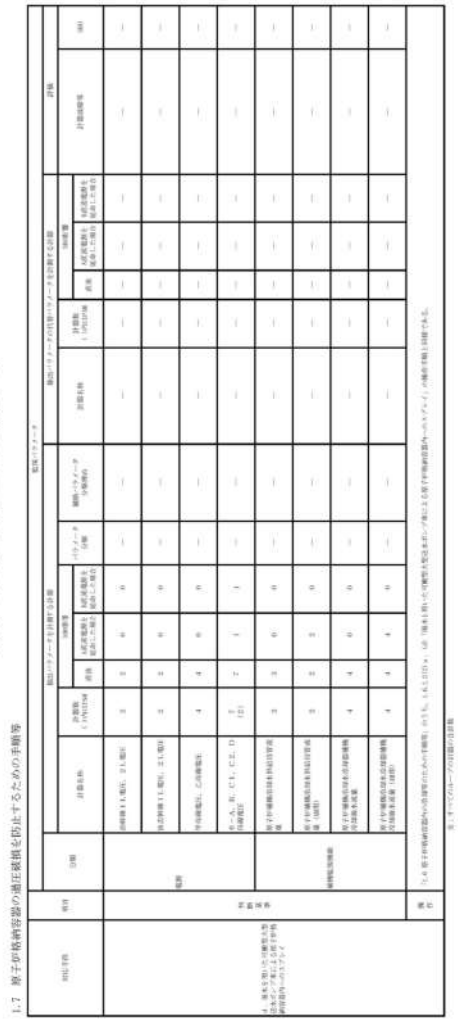
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

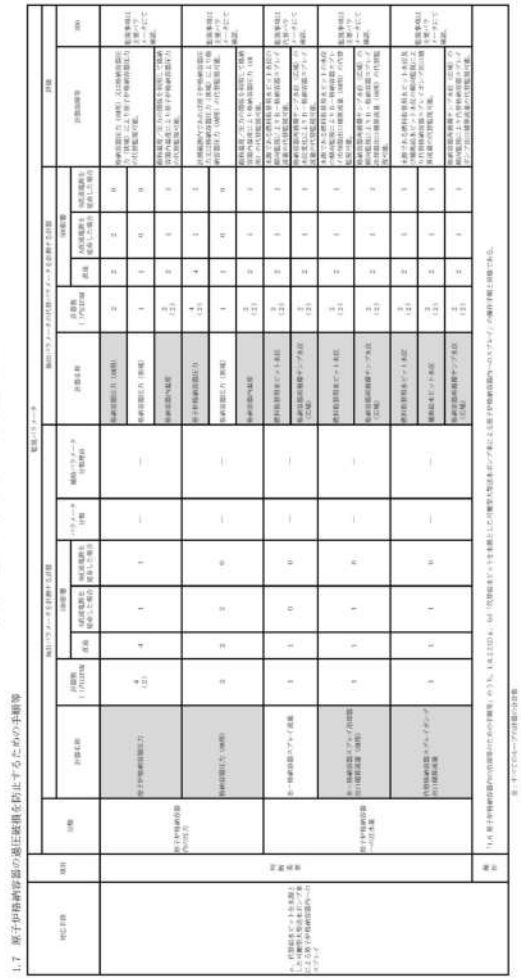
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

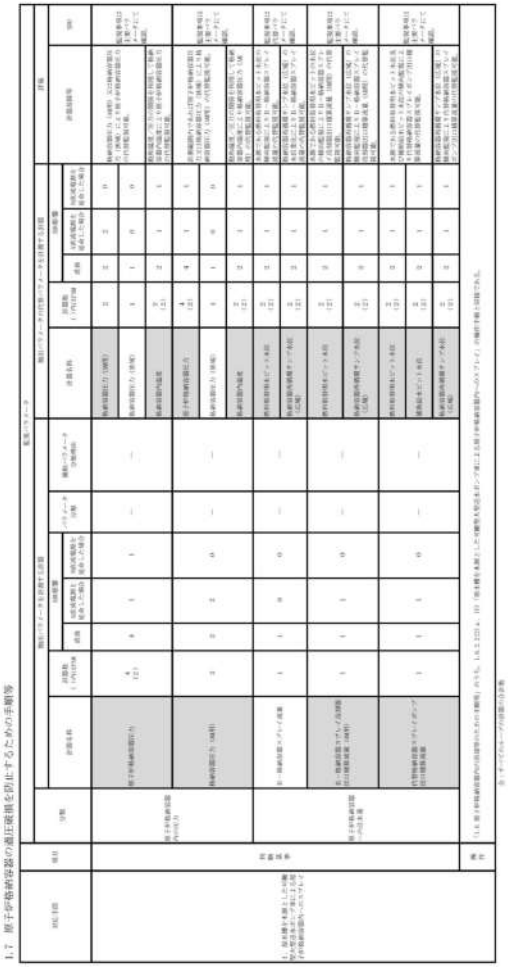
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

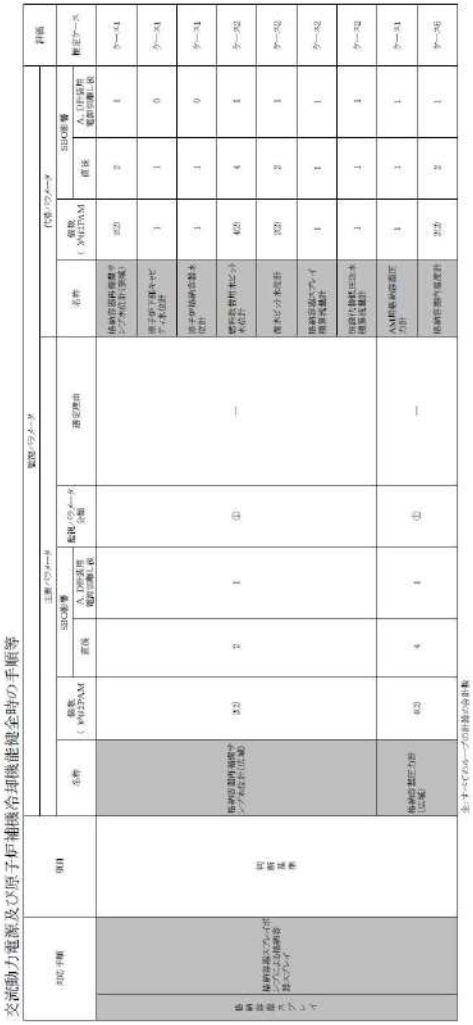
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

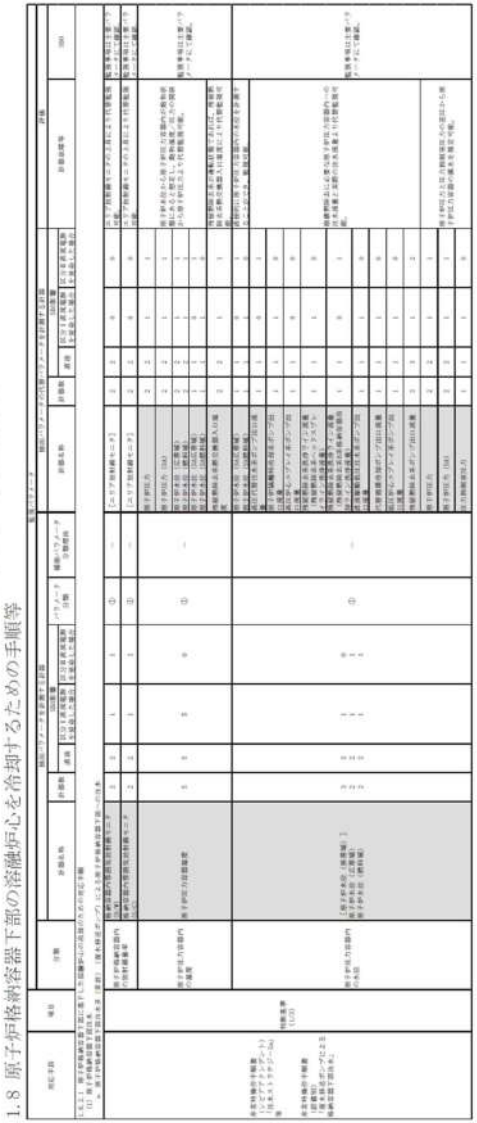
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

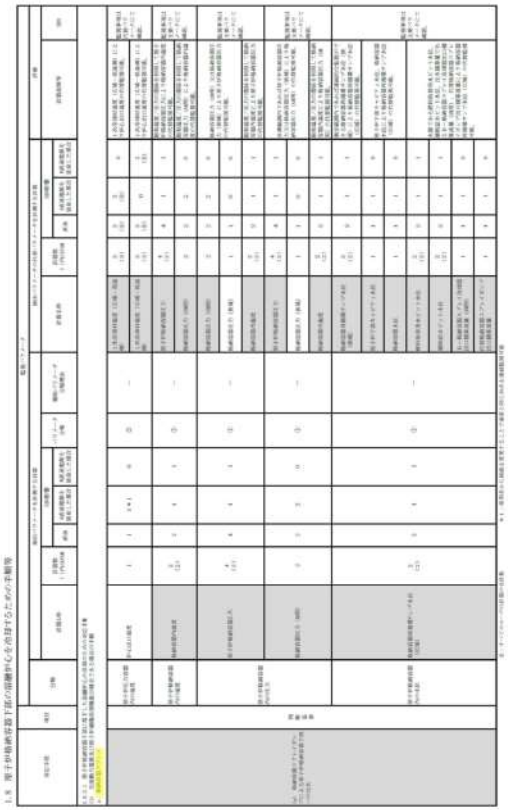
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



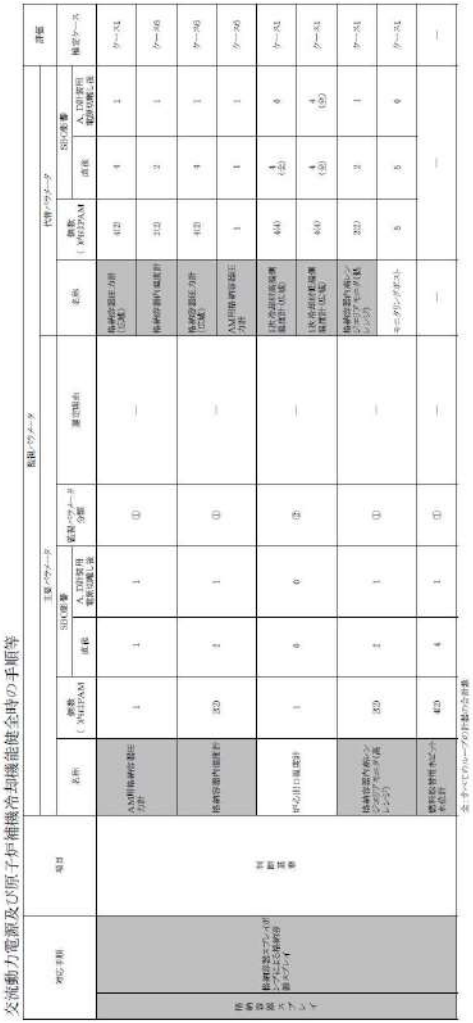
相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

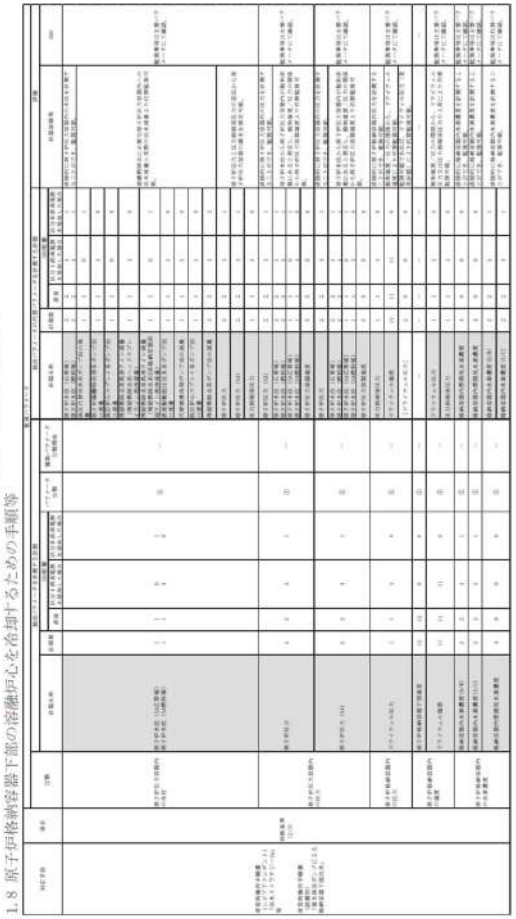
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

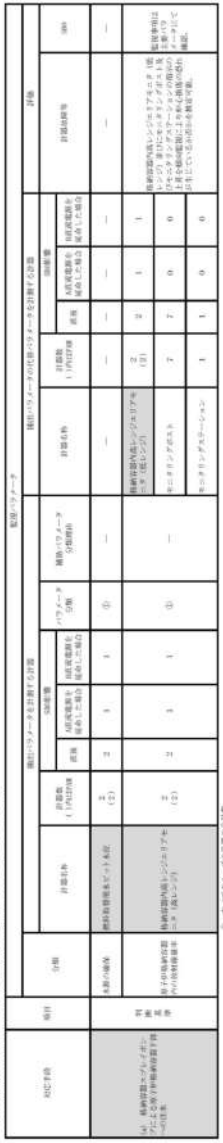
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



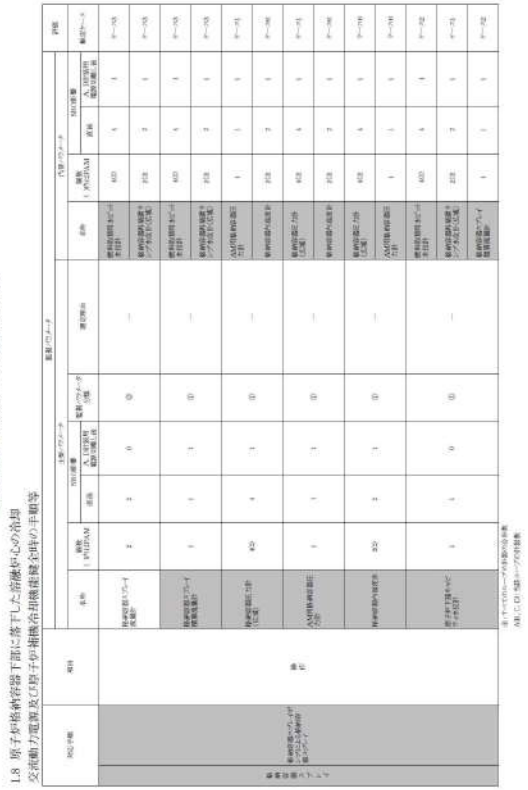
相違理由

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

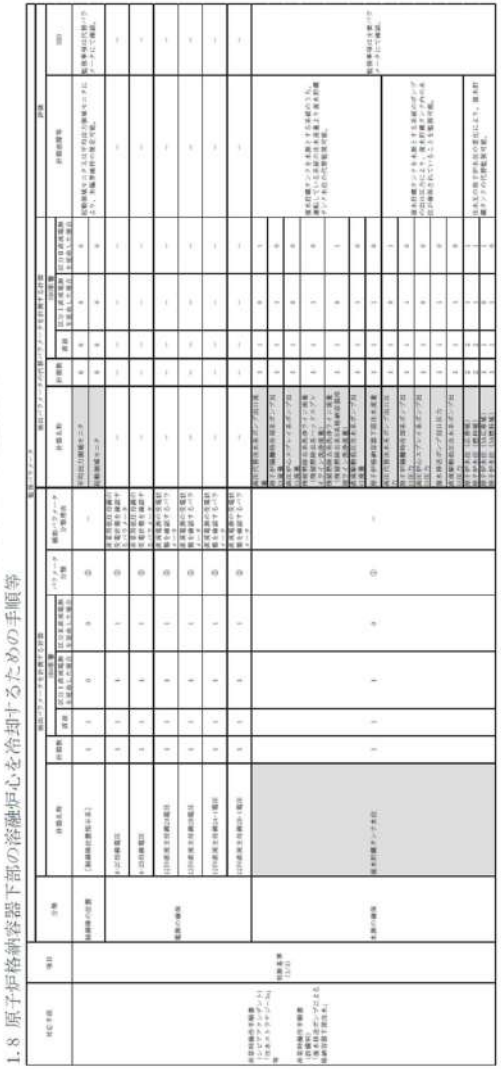
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

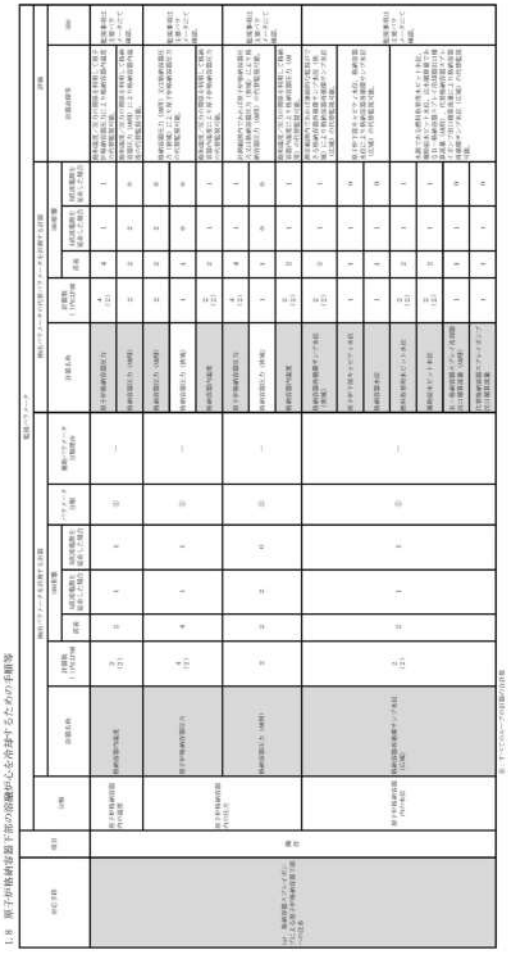
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

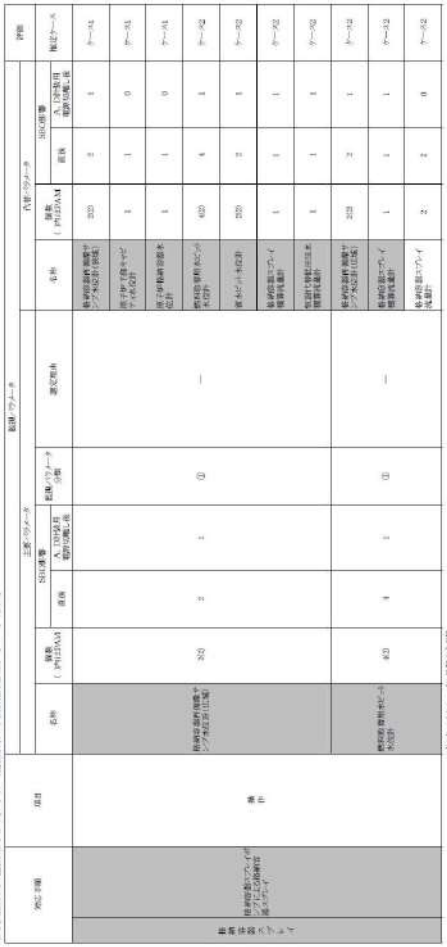
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

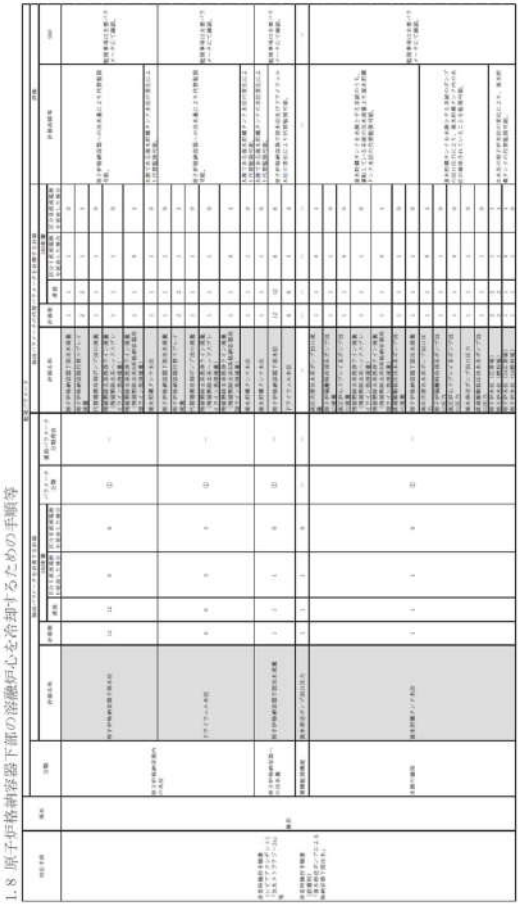
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

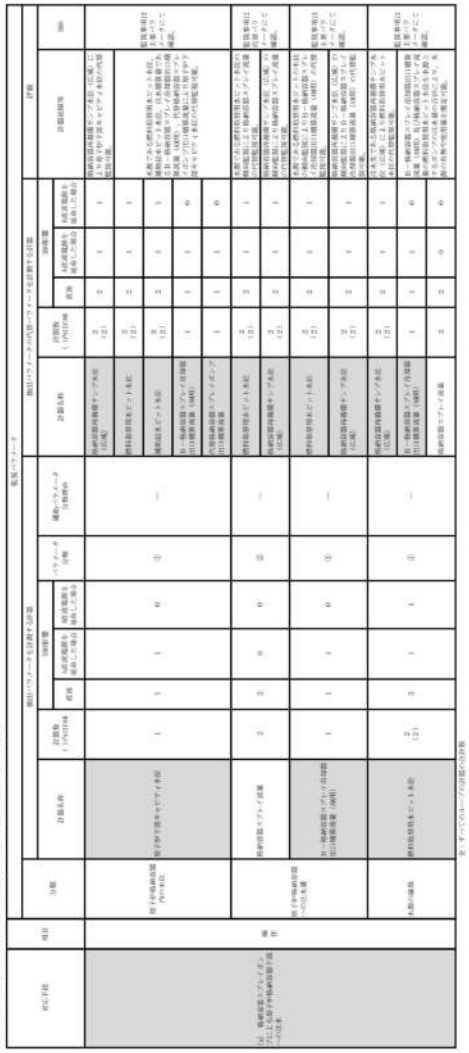
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

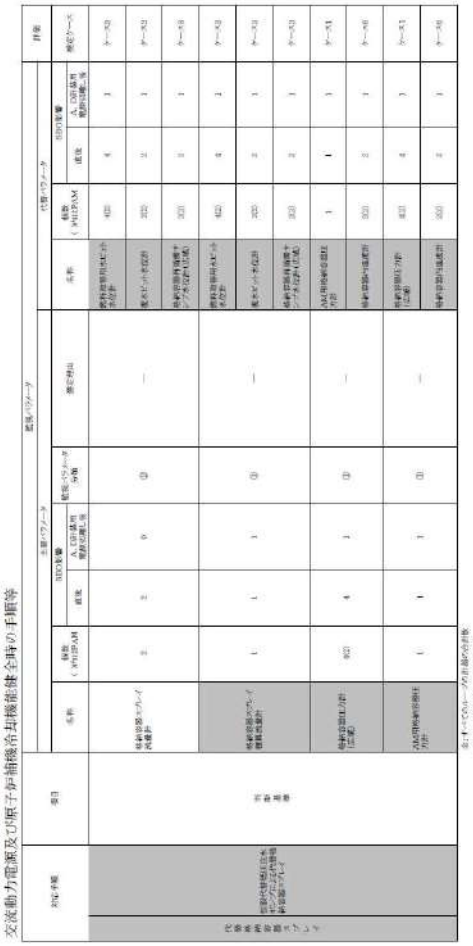
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

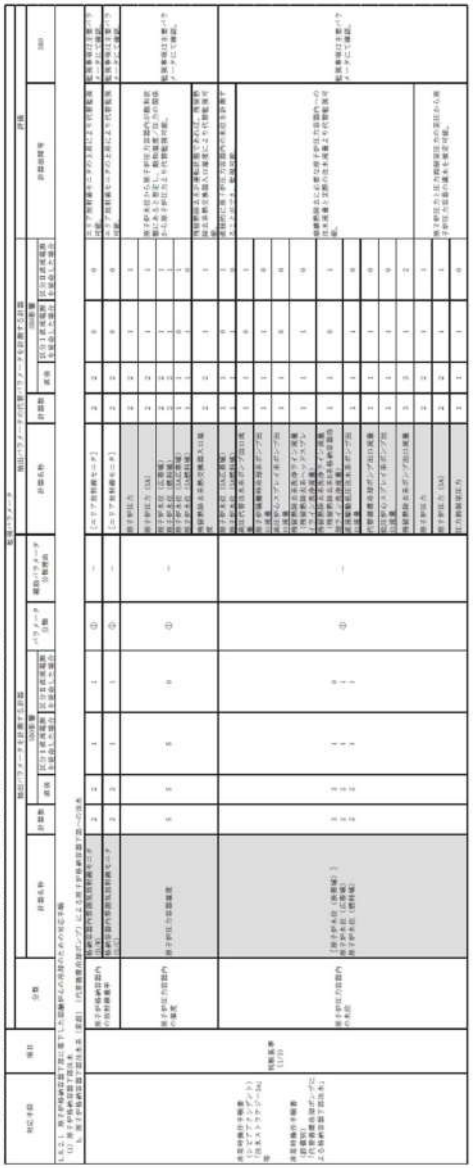
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

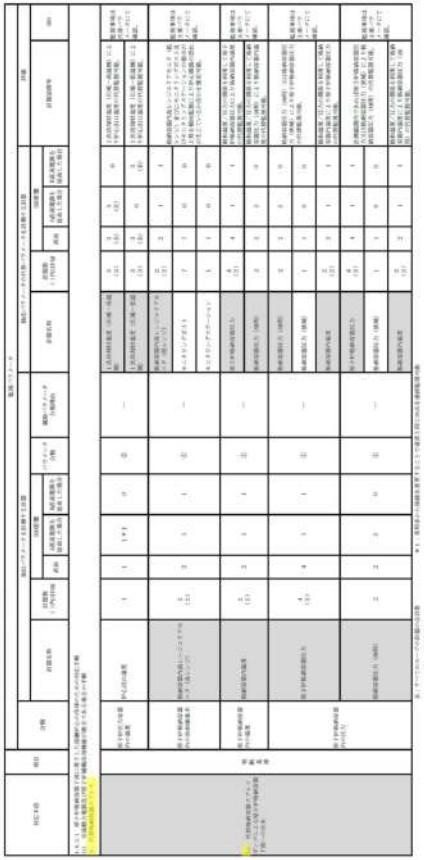
第１表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

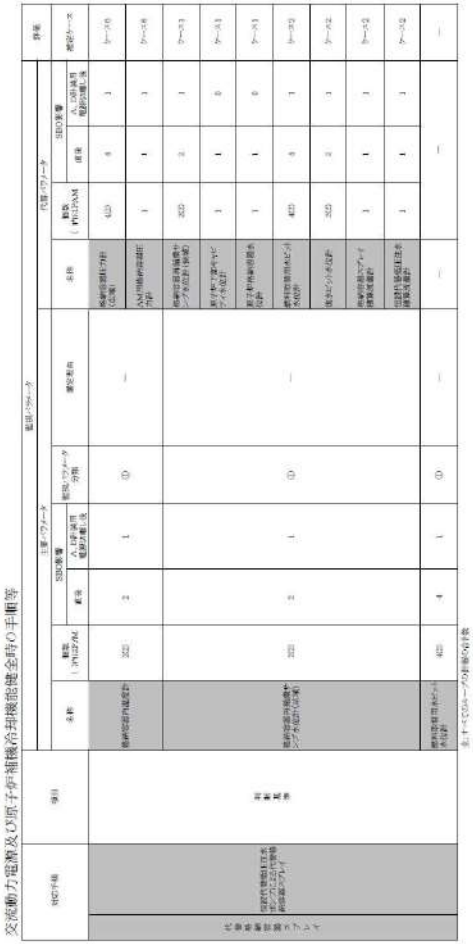
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

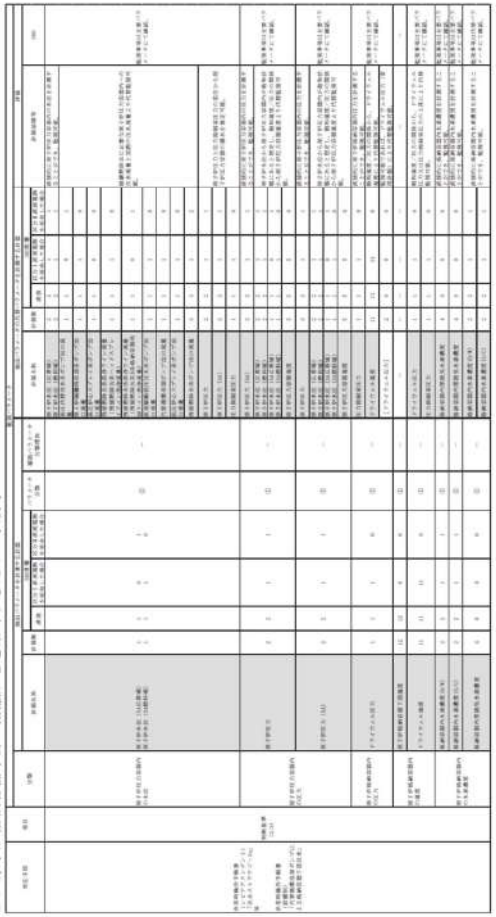
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

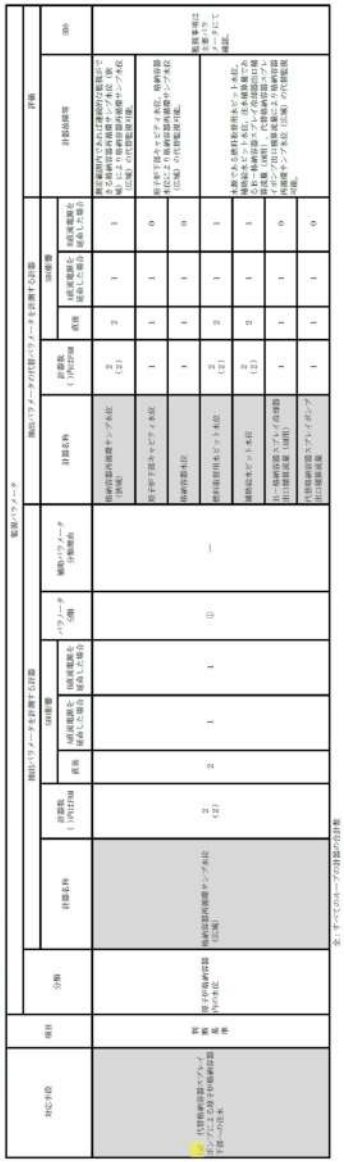
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

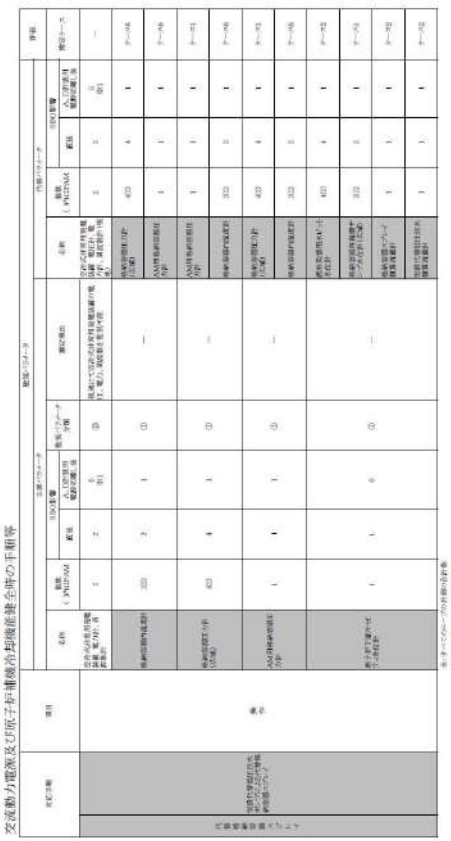
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

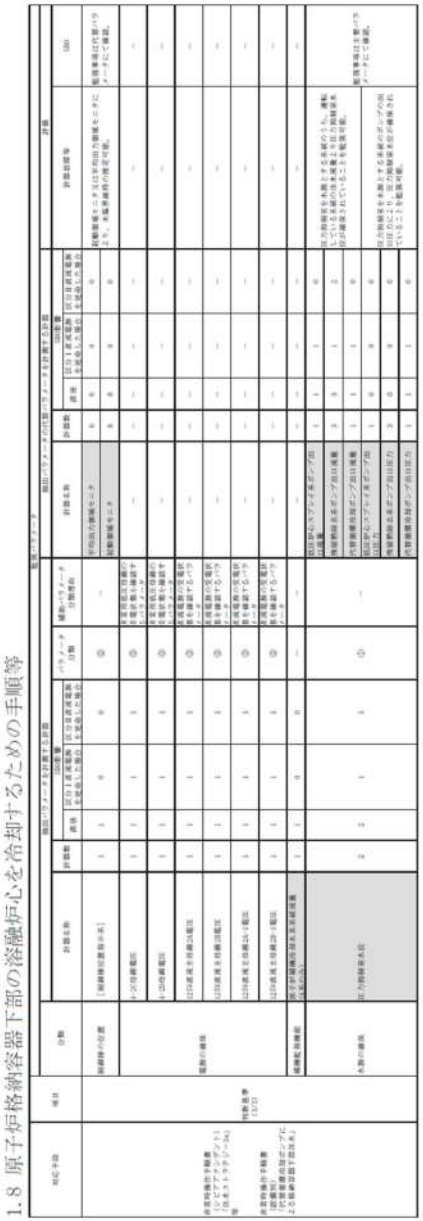
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能全停の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

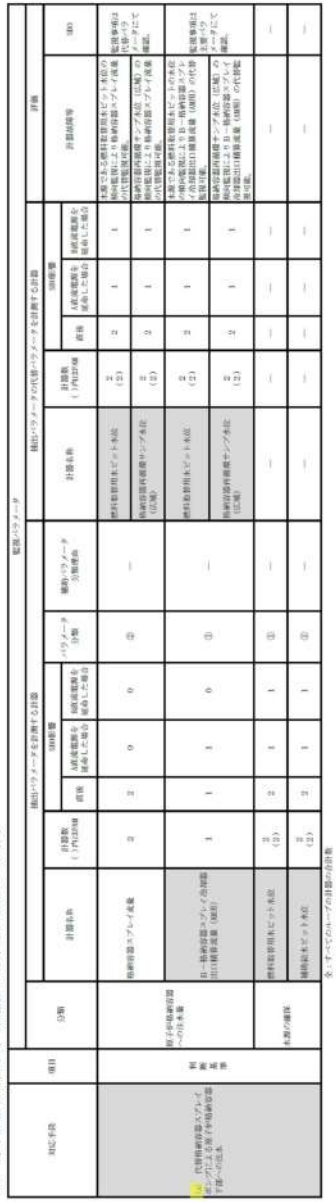
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

対応手順	項目	主要パラメータ						代替パラメータ						備考
		名称	種類（冷却設AM	SBO影響 重畳	SBO影響 名人（冷却源用電源が健全後	監視パラメータ分類	選定理由	名称	種類（冷却設AM	SBO影響 重畳	SBO影響 名人（冷却源用電源が健全後	監視パラメータ分類		解析ケース
記載省略（重大事故等対処設備（ハード）について代替パラメータ及び計測範囲を含めて整理）	燃料	格納容器雰囲気温度（ドライウェル）	2(3)	2	1	①	—	格納容器雰囲気温度（ドライウェル）	2(3)	2	1	①		ケース1
		格納容器雰囲気温度（サプレッション・チェンバ）	2(3)	2	1	①	—	格納容器雰囲気温度（サプレッション・チェンバ）	2(3)	2	1	①		ケース2

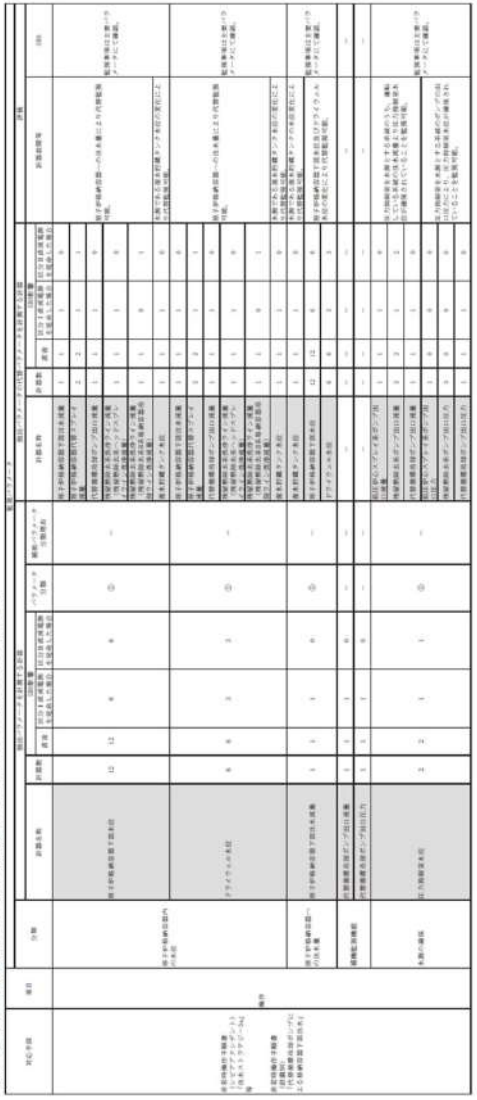
全：すべてのループの評価の合計値
A,B,C,D：当該ループの評価値

女川原子力発電所２号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

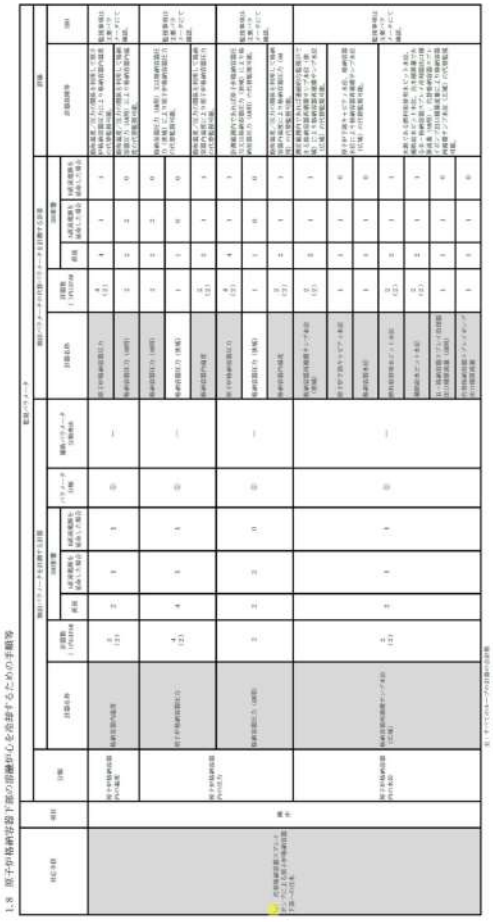


泊発電所３号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項



相違理由

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

対応手順	項目	監視パラメータ										備考
		主要パラメータ						代替パラメータ				
		名称	個数（1Pr/2Pr/4Pr）	SBO影響		監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（1Pr/2Pr/4Pr）	SBO影響		想定ケース
				経過	A、D炉油用電源切離し後					経過	A、D炉油用電源切離し後	
代替格納容器スプレイ	常設代替高圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	格納容器内温度計	4(2)	4	1	①	—	格納容器内温度計（広域）	3(2)	3	1	ケース①
								格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース②
								A格納容器スプレイ流量計	1	1	0	ケース②
								低圧代替注水積算流量計	1	1	1	ケース①
		原子炉圧力容器内の水位	3(2)	3	1	①	—	原子炉圧力容器内の水位（広域）	4(2)	4(2)	2(A、D)	ケース①
								格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース②
								A格納容器スプレイ流量計	1	1	0	ケース②
		原子炉圧力	2	2	1	①	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	ケース①
								復水ピット水位計	2(2)	2	1	ケース①
		格納容器内圧力	3	3	1	①	—	格納容器内温度（サンプ水位計（広域））	3(2)	3	1	ケース①

注：すべてのループの計器の合計数
A、C、D：当該ループの計器数

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	備考	分類	監視パラメータ																評価	
			抽出パラメータを計測する計器							抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器										
			計器名称	計器数	SBO影響			パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数	SBO影響							計器故障等	SBO
					直後	区分Ⅰ直流電源を給電した場合	区分Ⅱ直流電源を給電した場合					直後	区分Ⅰ直流電源を給電した場合	区分Ⅱ直流電源を給電した場合						
1.8.2.1 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却のための対応手順 (1) 原子炉格納容器下部注水 a. 原子炉格納容器下部注水系（可搬型）による原子炉格納容器下部への注水																				
非常時操作手順書（シビアアクシデント）「注水ストラテジー(Rx)」 重大事故等対応要領書「大容量送水ポンプ（タイプⅠ）による格納容器下部注水」「大容量送水ポンプによる注水」	判断基準(1-3)	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内常設高放射線モニタ(D/W)	2	2	1	1	①	－	［コア放射線モニタ］	2	2	0	0	コア放射線モニタの上昇により代替監視可能。		監視事項は主要パラメータにて確認。			
			格納容器内常設高放射線モニタ(S/C)	2	2	1	1	①	－	［コア放射線モニタ］	2	2	0	0	コア放射線モニタの上昇により代替監視可能。		監視事項は主要パラメータにて確認。			
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	3	3	1	0	①	－	原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉圧力から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し、飽和温度（圧力の関係から原子炉圧力より代替監視可能。		監視事項は主要パラメータにて確認。			
										原子炉圧力（広帯域）	2	2	1	1						
										原子炉圧力（広帯域）	2	2	1	1						
										原子炉圧力（SA広帯域）	1	1	0	1						
										原子炉圧力（SA燃料域）	1	1	0	1						
										格納容器内雰囲気温度	2	2	1	1	格納容器内の温度は想定されず、格納容器内雰囲気温度（SA広帯域）により代替監視可能。					
		原子炉圧力容器内の水位	「原子炉水位（燃料域）」 原子炉水位（広帯域） 原子炉水位（燃料域）	3 2 1	3 2 1	1 1 1	0 1 1	①	－	原子炉水位（SA広帯域）	1	1	0	1	直接的に原子炉圧力容器内の水位を計測することはできず、監視不可能。		監視事項は主要パラメータにて確認。			
										原子炉水位（SA燃料域）	1	1	0	1						
										高圧代替注水系ポンプ出口流量	1	1	0	1						
										原子炉隔離時冷却系ポンプ出口流量	1	1	1	0	監視事項上必要な原子炉圧力容器内への注水流量と系統の注水流量より代替監視可能。					
										低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0						
										残留熱除去系低圧ライン流量（残留熱除去系ヘッドスプレイライン流量）	1	1	1	0						
										残留熱除去系低圧ライン流量（残留熱除去系格納容器冷却ライン流量）	1	1	0	1						
										高圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0						
										代替循環冷却ポンプ出口流量	1	1	1	0						
										低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0						
										残留熱除去系ポンプ出口流量	1	1	1	1						
										原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉圧力と圧力飽和蒸気圧力の差から原子炉圧力容器の減水を推定可能。					
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1						
										圧力飽和蒸気圧力	1	1	1	0						

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	監視パラメータ																		評価	
		抽出パラメータを計測する計器								抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器											
		分類	計器名称	計器数（1Pr/2Pr/4Pr）	SBO影響			パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数（1Pr/2Pr/4Pr）	SBO影響								計器故障等	SBO
					直後	A系電源を給電した場合	B系電源を給電した場合					直後	A系電源を給電した場合	B系電源を給電した場合							
代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器下部への注水	操作	原子炉格納容器内の水位	原子炉下部キャビティ水位	3	1	1	0	①	－	格納容器再循環サンプ水位（狭域）	2（2）	2	1	1	格納容器再循環サンプ水位（狭域）により原子炉下部キャビティ水位の代替監視可能。		監視事項は主要パラメータにて確認。			
										燃料取替用水ピット水位	2（2）	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位、補助盆水ピット水位、淡水貯水量であるB－格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（SA用）、代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量により原子炉下部キャビティ水位の代替監視可能。					
										補助盆水ピット水位	2（2）	2	1	1						
										B－格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（SA用）	1	1	1	0						
										代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0						

注：すべてのループの計器の合計数
A、C：当該ループの計器数

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

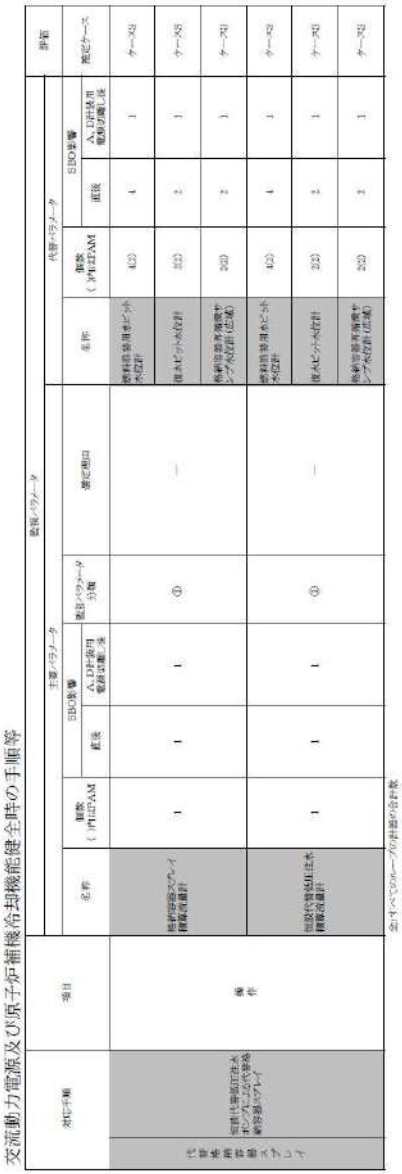
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

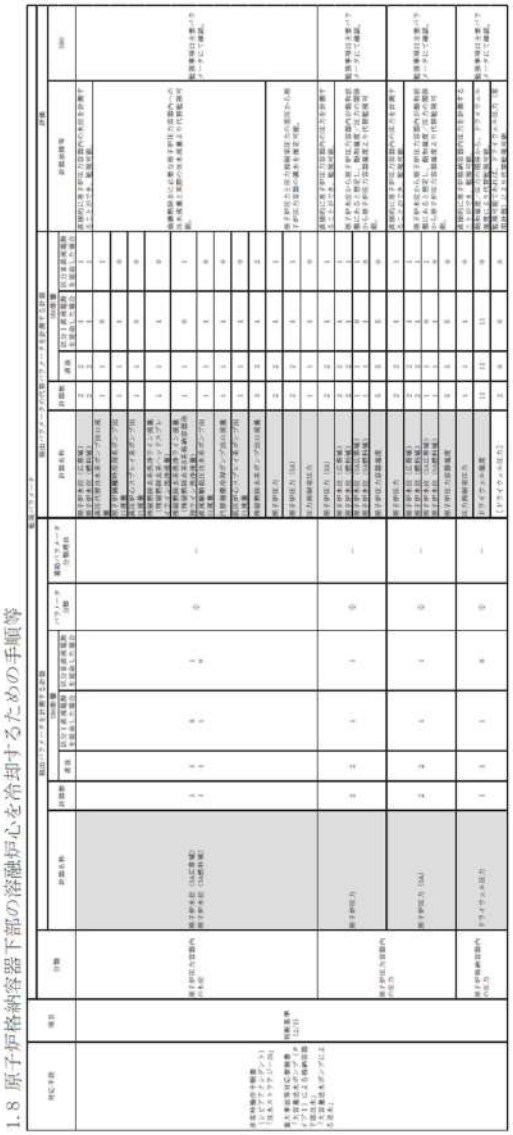
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

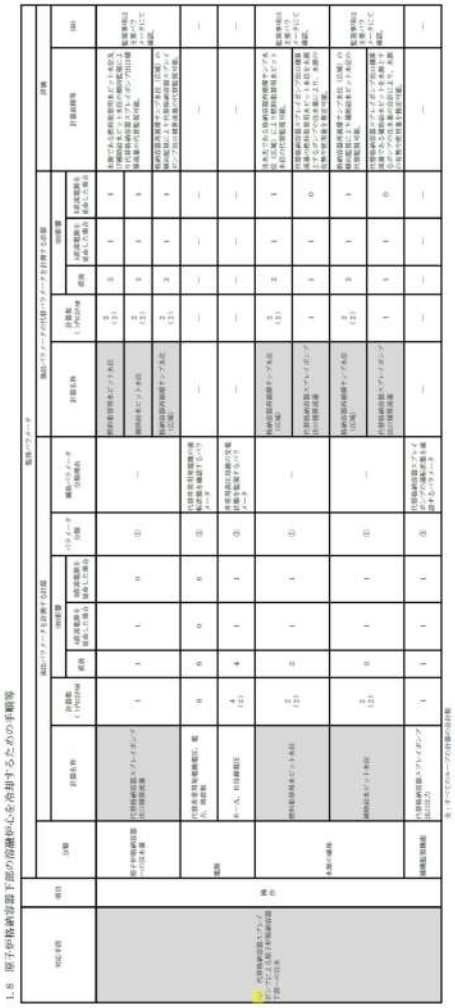
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

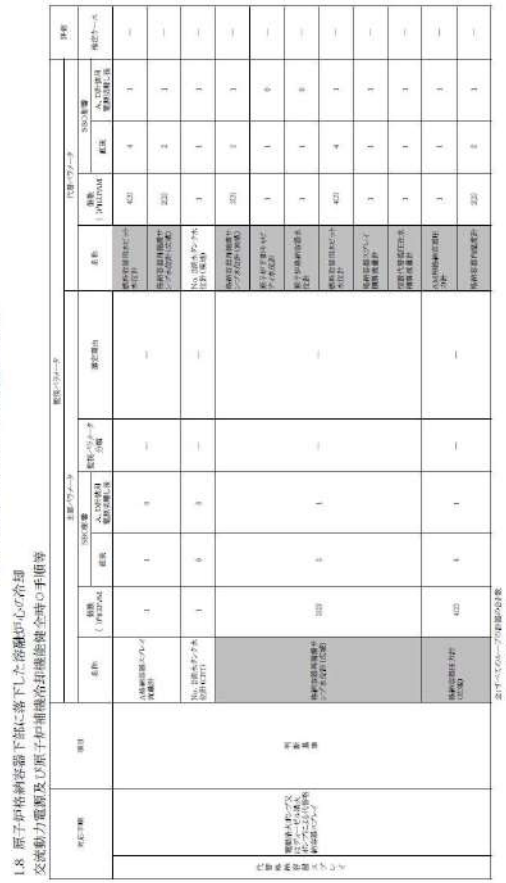
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

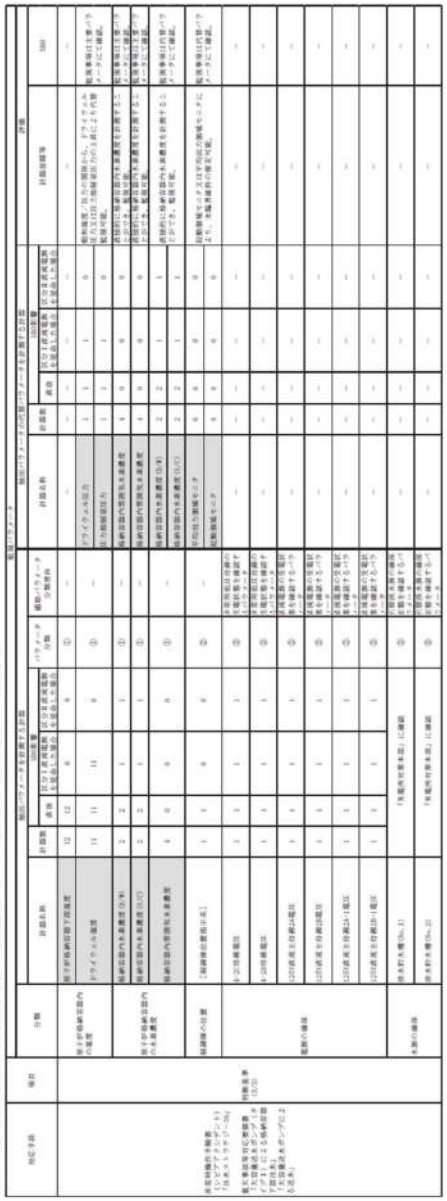


重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

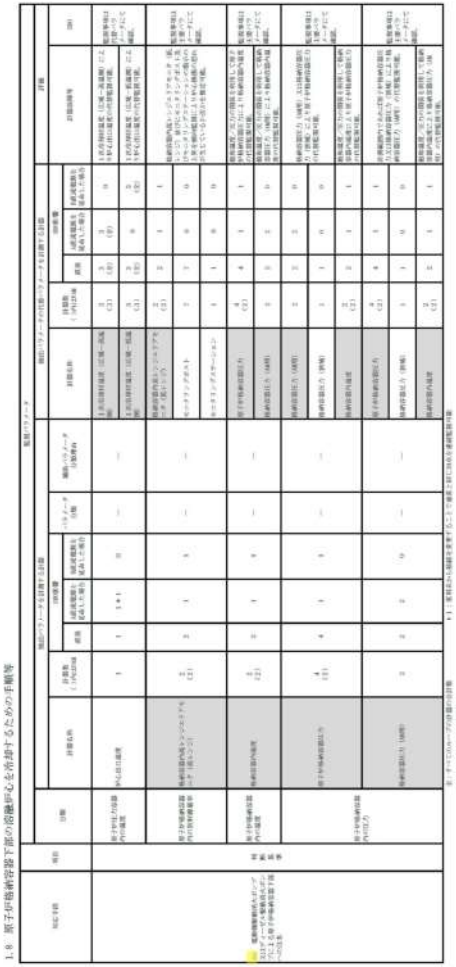
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

相違理由

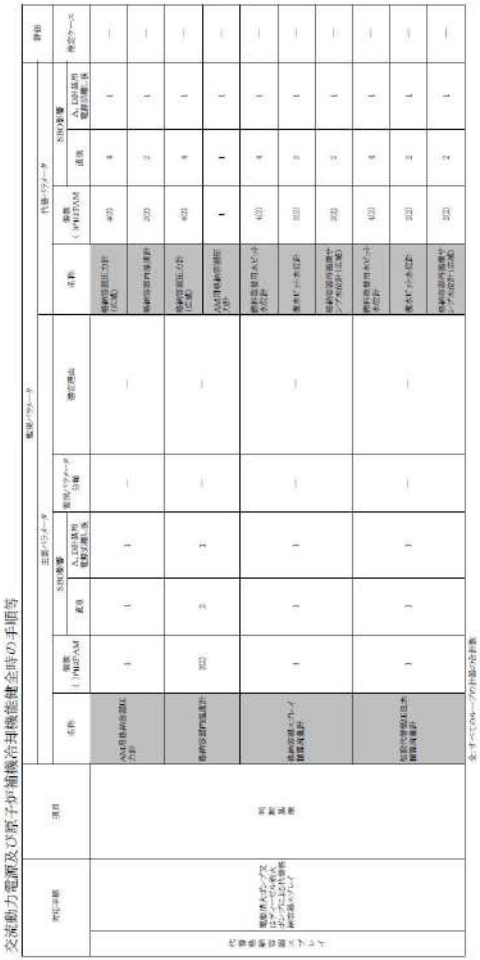
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

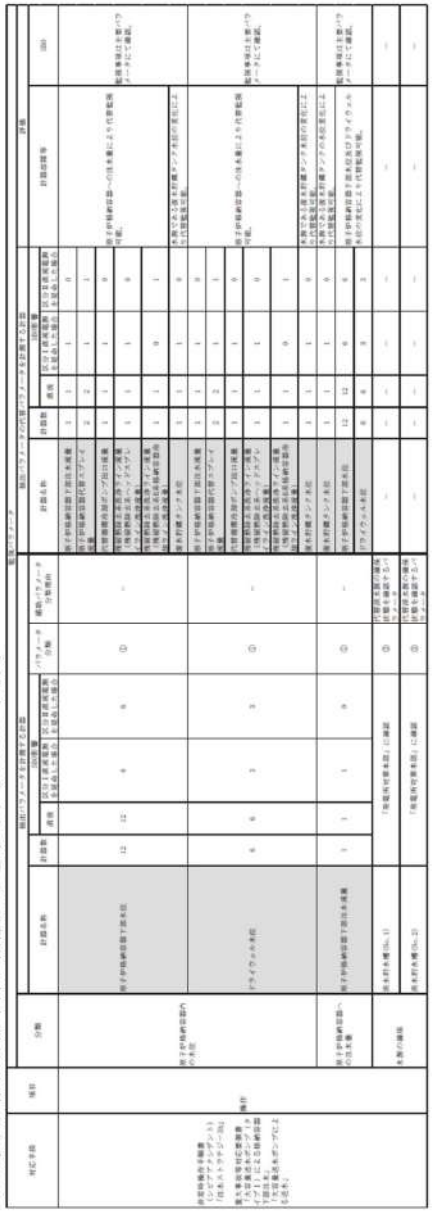
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

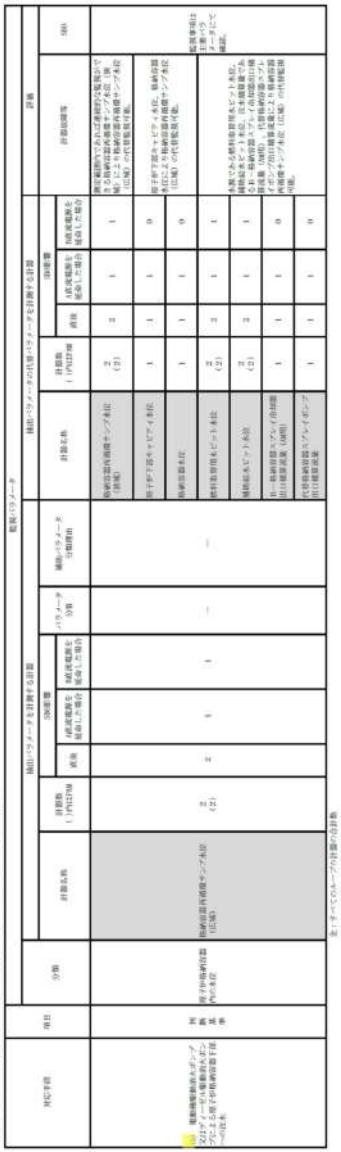
第１表　重大事故等対処に係る監視事項



泊発電所３号炉

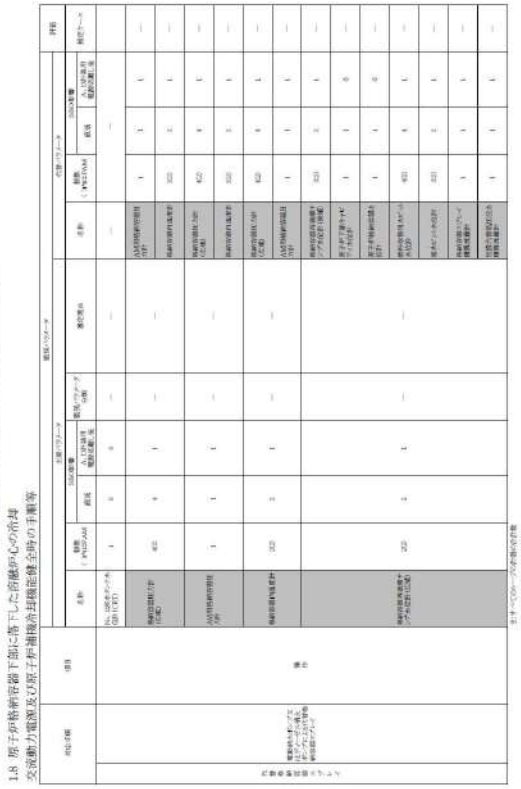
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

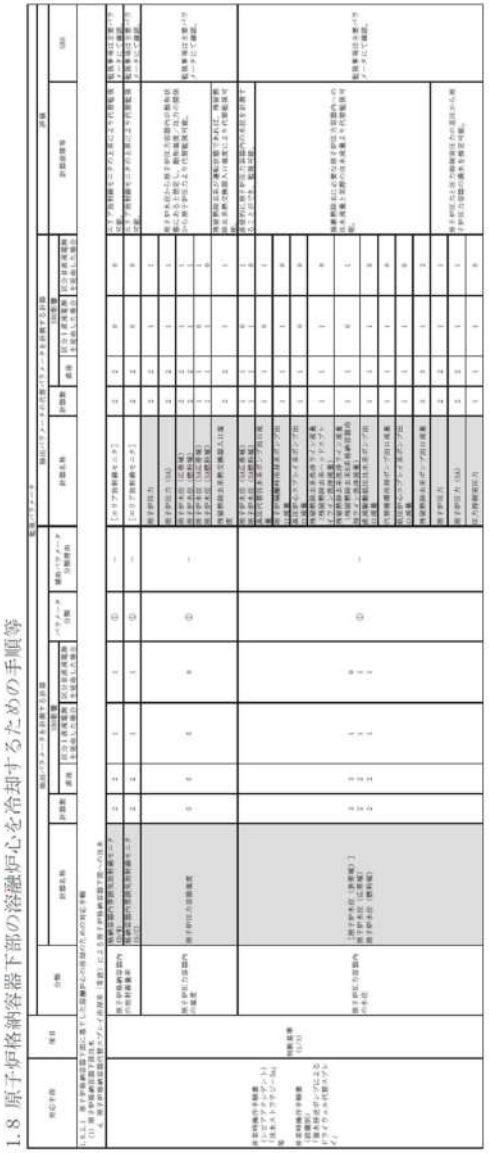


相違理由

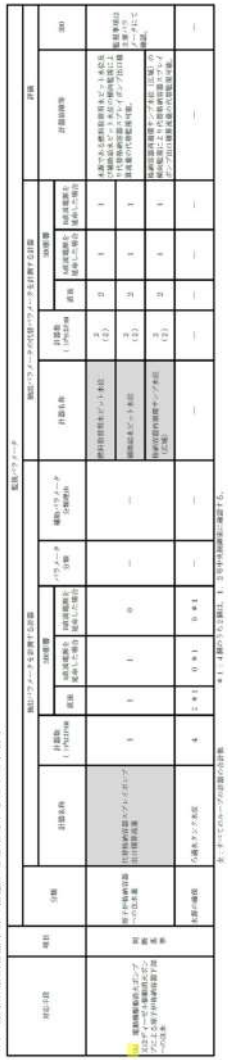
大飯発電所３／４号炉



女川原子力発電所２号炉

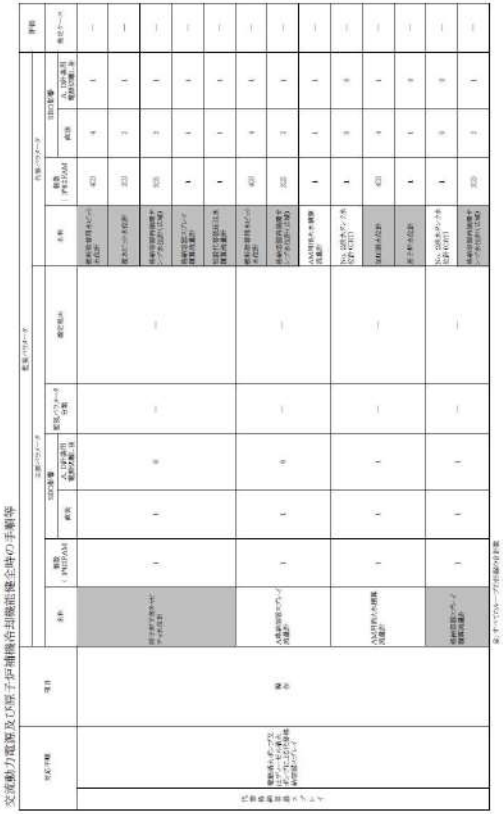


泊発電所３号炉



相違理由

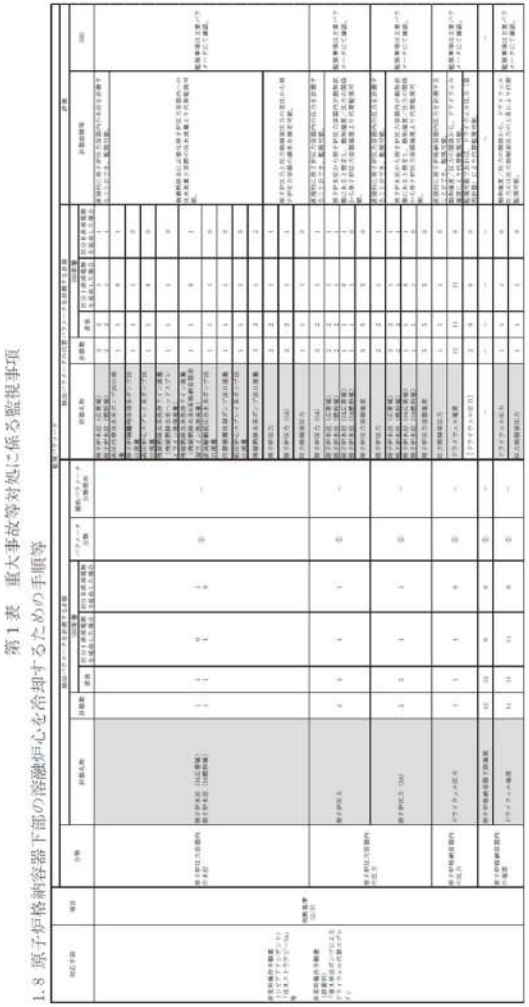
大飯発電所３／４号炉



重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

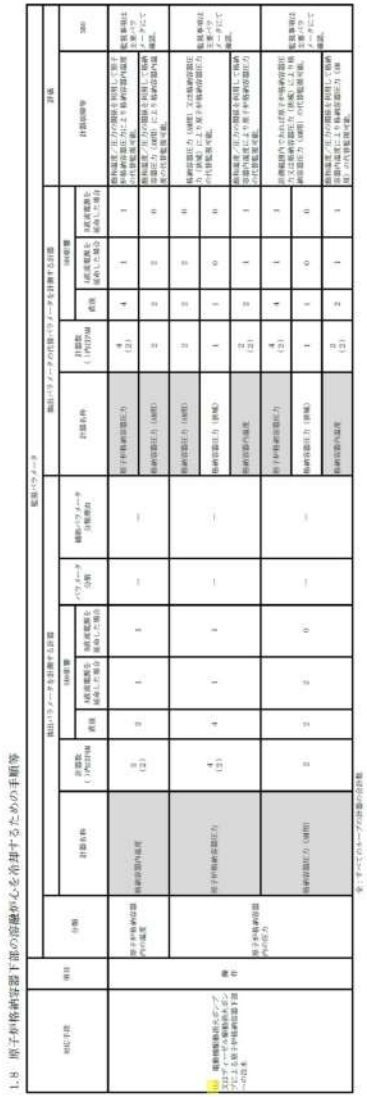
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

泊発電所３号炉



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

相違理由

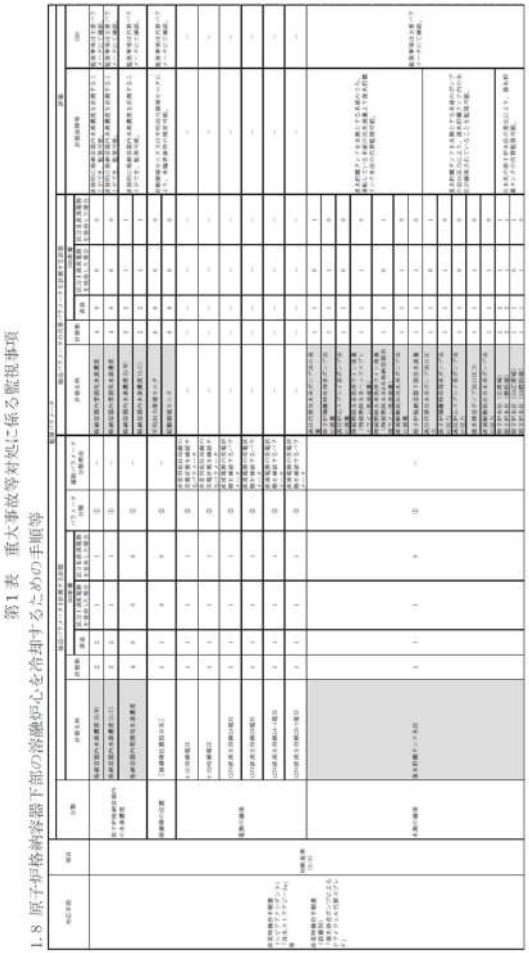
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

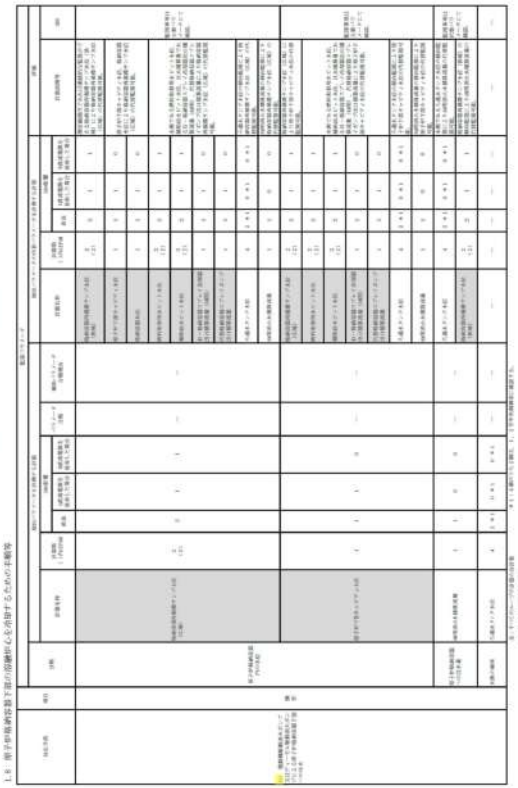
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

泊発電所３号炉



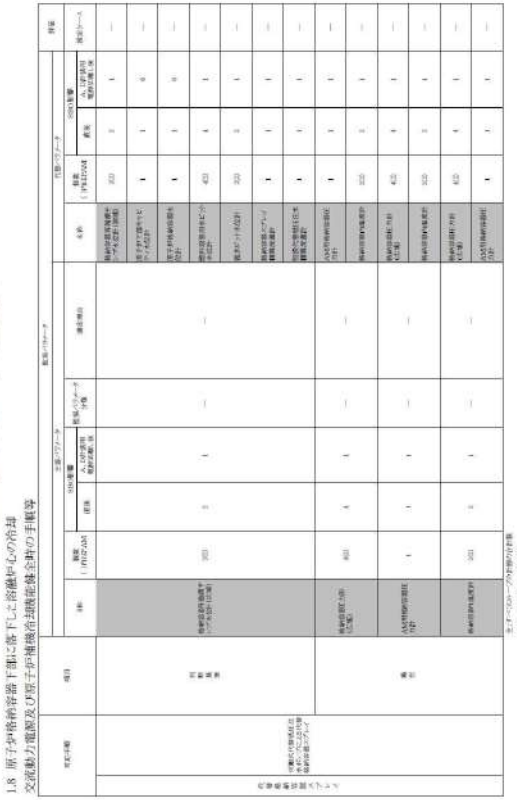
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

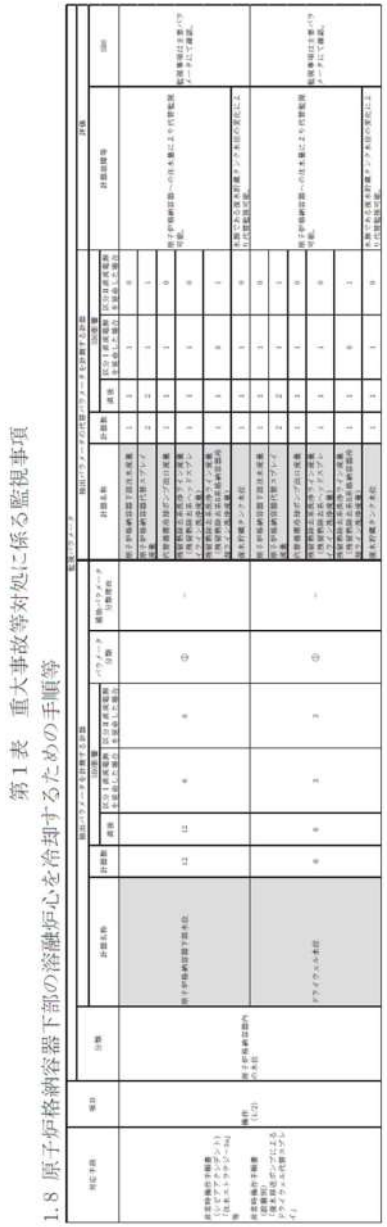
相違理由

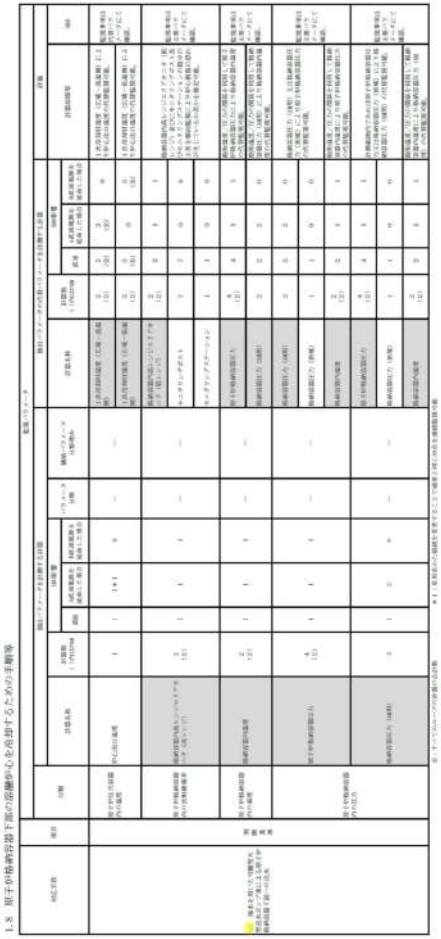
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

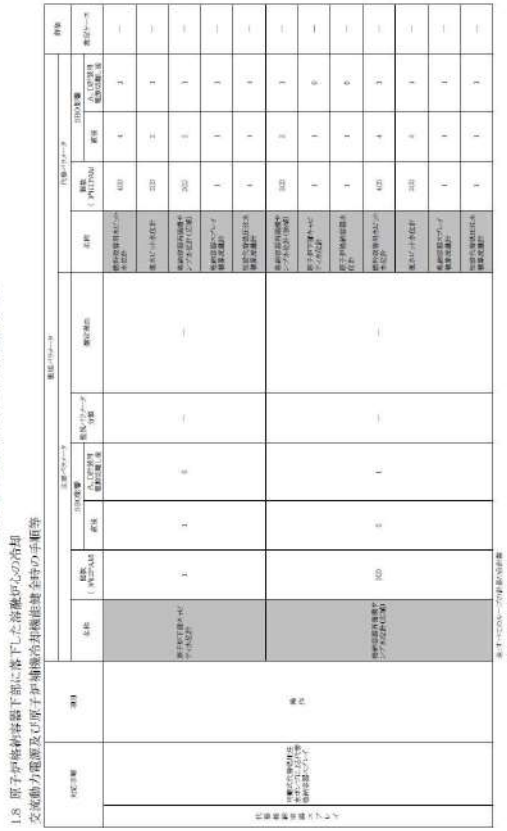
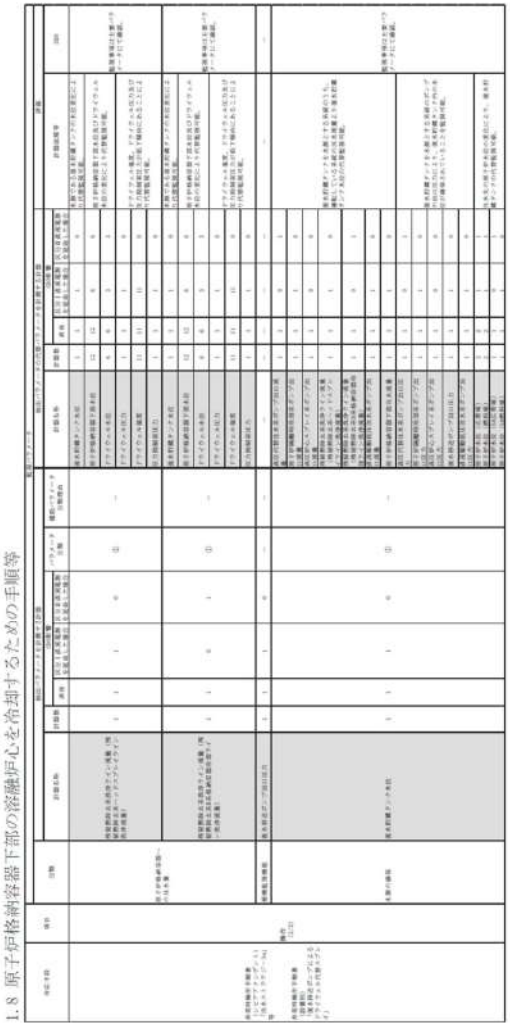
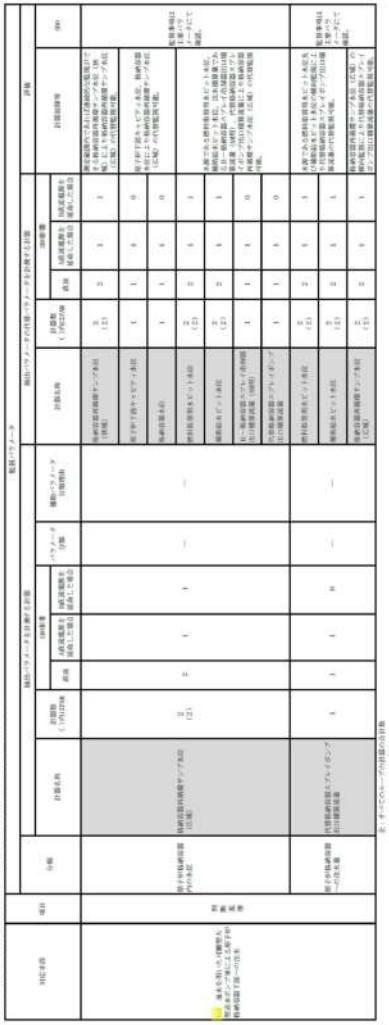
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由







灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

対応手順		項目	監視パラメータ 主要パラメータ 名称	個数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A, D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A, D計装用電源切離し後	評価 想定ケース
代替格納容器スプレイ	可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	操作	A格納容器スプレイ流量計	1	1	0	—	—	格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	—
									AM用消火水積算流量計	1	1	1	—
			格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	—	—	A格納容器スプレイ流量計	1	1	0	—
									AM用消火水積算流量計	1	1	1	—
			恒設代替低圧注水積算流量計	1	1	1	①	—	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
									復水ピット水位計	2(2)	2	1	—
									格納容器再循環サンプ水位計(広域)	2(2)	2	1	—

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	監視パラメータ 抽出パラメータを計測する計器 分類	計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ｉ直流電源を喪失した場合	SBO影響 区分II直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器 計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ｉ直流電源を喪失した場合	SBO影響 区分II直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
1.8.2.1 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却のための対応手順 (1) 原子炉格納容器下部注水 a. 代替循環冷却系による原子炉格納容器下部への注水																
非常時操作手順書（シビアアクシデント）「注水ストラテジー5a」等 非常時操作手順書（設備別）「代替循環冷却ポンプによるドライウェルスプレイ」	判断基準 (1/3)	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	2	2	1	1	①	−	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	2	2	1	1	①	−	[エリア放射線モニタ]	2	2	0	0	エリア放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	5	5	3	4	①	−	原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉水位から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し、飽和温度／圧力の関係から原子炉圧力より代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										原子炉水位（広帯域） 原子炉水位（燃料域）	2 2	2 2	1 1	1 1		
										原子炉水位（SA広帯域） 原子炉水位（SA燃料域）	1 1	1 1	0 1	1 0		
										残留熱除去系熱交換器入口温度	2	2	1	1	残留熱除去系が運転状態であれば、残留熱除去系熱交換器入口温度により代替監視可能。	
		原子炉圧力容器内の水位	[原子炉水位（狭帯域）] 原子炉水位（広帯域） 原子炉水位（燃料域）	3 2 2	3 2 2	1 1 1	0 1 1	①	−	原子炉水位（SA広帯域） 原子炉水位（SA燃料域）	1 1	1 1	0 1	1 0	直接的に原子炉圧力容器内の水位を計測することができ、監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										高圧代替注水系ポンプ出口流量	1	1	0	1	崩壊熱除去に必要な原子炉圧力容器内への注水流量と実際の注水流量より代替監視可能。	
										原子炉隔離時冷却系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										高圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	0	0		
										残留熱除去系洗浄ライン流量（残留熱除去系ヘッドスプレイライン洗浄流量）	1	1	1	0		
										残留熱除去系洗浄ライン流量（残留熱除去系B系格納容器冷却ライン洗浄流量）	1	1	0	1		
										直流駆動低圧注水系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										代替循環冷却ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										残留熱除去系ポンプ出口流量	3	3	1	2		
										原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉圧力と圧力抑制室圧力の差圧から原子炉圧力容器の満水を推定可能。	
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	監視パラメータ 分類	抽出パラメータを計測する計器 計器名称	計器数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を喪失した場合	SBO影響 B直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器 計器名称	計器数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A直流電源を喪失した場合	SBO影響 B直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
(a) 海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による原子炉格納容器下部への注水	操作	原子炉格納容器内の温度	格納容器内温度	2 (2)	2	1	1	—	—	原子炉格納容器圧力	4 (2)	4	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して原子炉格納容器圧力により格納容器内温度の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器圧力（AM用）により格納容器内温度の代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4 (2)	4	1	1	—	—	格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	格納容器圧力（AM用）又は格納容器圧力（狭域）により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2 (2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	
			格納容器圧力（AM用）	2	2	2	0	—	—	原子炉格納容器圧力	4 (2)	4	1	1	…域），炉心出口温度，１次冷却材温度（広域－高温側）及び１次冷却材温度（広域－低温側）により原子炉圧力容器内がサブクール状態か過熱状態かを監視することで，原子炉圧力容器内の水位の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（狭域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2 (2)	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により格納容器圧力（AM用）の代替監視可能。	

全：すべてのループの計器の合計数
A(B，C)：当該ループの計器数

相違理由

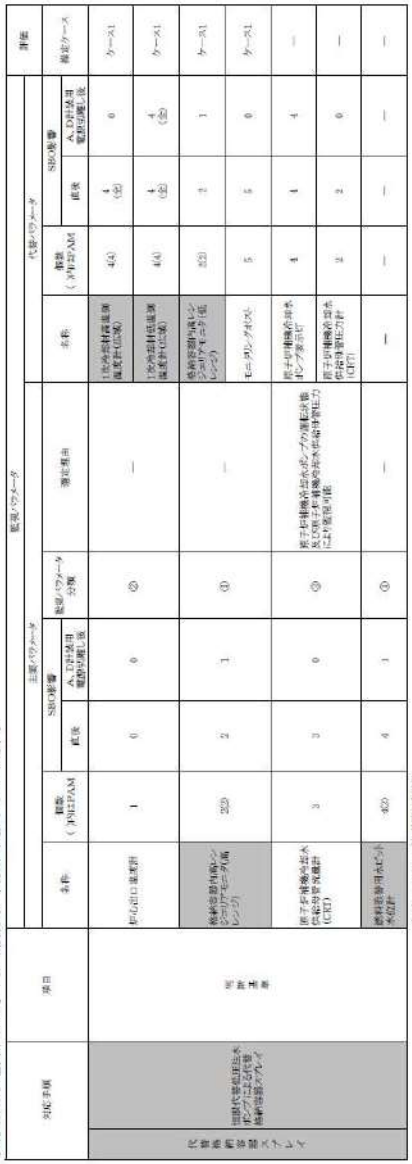
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
重大事故等対処に係る監視事項 1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却 交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等 [illegible]	第１表　重大事故等対処に係る監視事項 1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等 [illegible]	第1表　重大事故等対処に係る監視事項 1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等 [illegible]	

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



対応手順		項目	監視パラメータ										評価
			主要パラメータ						代替パラメータ				
			名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響		監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（ ）内はPAM	SBO影響		推定ケース
					直後	A、D計装用電源切離し後					直後	A、D計装用電源切離し後	
代替格納容器スプレイ	恒設代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	可搬基準	炉心出口温度計	1	0	0	②	—	1次冷却材高温測温度計(広域)	4(4)	4（全）	0	ケース1
									1次冷却材低温測温度計(広域)	4(4)	4（全）	4（全）	ケース1
			格納容器内高レンジエリアモニタ(高レンジ)	2(2)	2	1	①	—	格納容器内高レンジエリアモニタ(低レンジ)	2(2)	2	1	ケース1
									モニタリングポスト	5	5	0	ケース1
			原子炉補機冷却水供給母管流量計(CRT)	3	3	0	③	原子炉補機冷却水ポンプの運転状態及び原子炉補機冷却水供給母管圧力により監視可能	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
									原子炉補機冷却水供給母管圧力計(CRT)	2	2	0	—
			燃料表替用水ピット水位計	4(2)	4	1	①	—	—	—	—	—	—

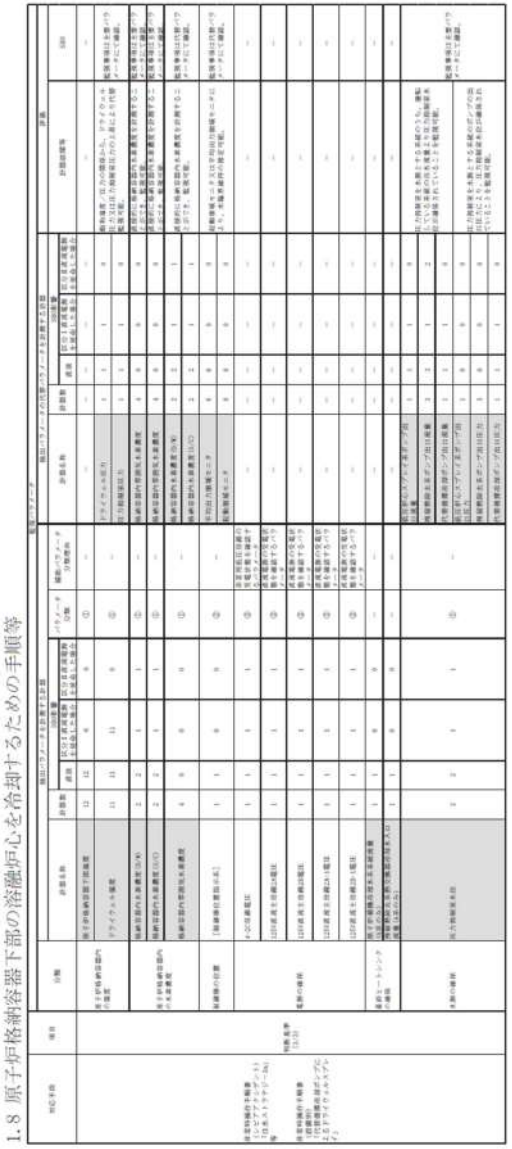
全：すべてのループの計器の合計数

A(B、C、D)：当該ループの計器数

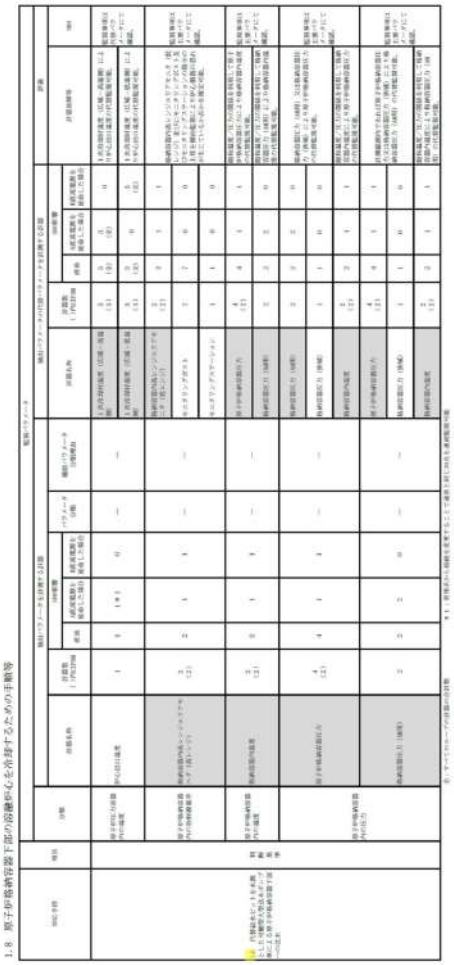
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手順	項目	分類	監視パラメータ													
			検出パラメータを計測する計器							検出パラメータの代替パラメータを計測する計器					評価	
			計器名称	計器数	100秒			パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数	100秒			計器故障等	SBO
					直後	区分1直流電源を使用した場合	区分2直流電源を使用した場合					直後	区分1直流電源を使用した場合	区分2直流電源を使用した場合		
非常時操作手順書（レビアアナシデント）（注水ストラテジー3a）等 非常時操作手順書（設備別）（代替補機冷却ポンプによるドライウェルスプレイ）	判断基準（3/3）	原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器下部温度	12	12	0	0	①	—	—	—	—	—	—	—	—
			ドライウェル温度	11	11	11	0	②	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から、ドライウェル圧力又は圧力飽和温度圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力飽和温度圧力	1	1	1	0		
		原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度(S/W)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ、監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ、監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	①	—	格納容器内水素濃度(S/W)	2	2	1	1	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ、監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1		
		制御棒の位置	［制御棒位置指示系］	1	1	0	0	②	—	平均出力領域モニタ	4	0	0	0	起動領域モニタ又は平均出力領域モニタにより、水臨界維持の推定可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										起動領域モニタ	0	0	0	0		
		電源の確保	4-2C母線電圧	1	1	1	1	②	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			12D直流主母線2A電圧	1	1	1	1	②	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			12D直流主母線2B電圧	1	1	1	1	②	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			12D直流主母線2A-1電圧	1	1	1	1	②	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			12D直流主母線2B-1電圧	1	1	1	1	②	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
		最終ヒートシンクの確保	原子炉補機冷却水系系統流量（A系のみ）	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			海水熱交換器冷却水入口流量（A系のみ）	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		水源の確保	圧力飽和温度圧力	2	2	1	1	①	—	低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0	圧力飽和温度を水源とする系統のうち、運転している系統の出力流量より圧力飽和温度を圧力確保されていることを監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										海水熱交換器冷却水系ポンプ出口流量	1	1	1	2		
										代替補機冷却水ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										低圧炉心スプレイ系ポンプ出口圧力	1	0	0	0	圧力飽和温度を水源とする系統のポンプの出口圧力により、圧力飽和温度を圧力確保されていることを監視可能。	
										海水熱交換器冷却水系ポンプ出口圧力	1	0	0	0		
										代替補機冷却水ポンプ出口圧力	1	1	1	0		



第1表　重大事故等対処に係る監視事項



1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手順	項目	分類	監視パラメータ														
			検出パラメータを計測する計器								検出パラメータの代替パラメータを計測する計器					評価	
			計器名称	計器数（ ）内は2/3	100秒			パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	計器名称	計器数（ ）内は2/3	100秒			計器故障等	SBO
					直後	A直流電源を使用した場合	B直流電源を使用した場合					直後	A直流電源を使用した場合	B直流電源を使用した場合		
注 代替給水ピットを水源とした可搬型大型注水ポンプ車による原子炉格納容器下部への注水	判断基準	原子炉圧力容器内の温度	炉心出口温度	1	1	1＊1	0	—	—	1次冷却材温度（広域－高温側）	3（1）	3（2）	3（2）	0	1次冷却材温度（広域－高温側）により炉心出口温度の代替監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										1次冷却材温度（広域－低温側）	3（1）	3（2）	0	3（2）	1次冷却材温度（広域－低温側）により炉心出口温度の代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の冷却装置等	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	2（2）	2	1	1	—	—	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	2（2）	2	1	1	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）または1次モニタリングポスト及び2モニタリングステーションの指示の上昇を傾向監視により炉心損傷の恐れがないことを推定可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										モニタリングポスト	2	2	0	0		
										モニタリングステーション	1	1	0	0		
		原子炉格納容器内の温度	格納容器内温度	2（2）	2	1	1	—	—	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して原子炉格納容器圧力により格納容器内温度の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（A4相）	2	2	2	0	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器圧力（A4相）により格納容器内温度の代替監視可能。	
		原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	—	—	格納容器圧力（A4相）	2	2	2	0	格納容器圧力（A4相）又は格納容器圧力（換域）により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（換域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2（2）	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により原子炉格納容器圧力の代替監視可能。	
			格納容器圧力（A4相）	2	2	2	0	—	—	原子炉格納容器圧力	4（2）	4	1	1	計測範囲内であれば原子炉格納容器圧力又は格納容器圧力（換域）により格納容器圧力（A4相）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										格納容器圧力（換域）	1	1	0	0		
										格納容器内温度	2（2）	2	1	1	飽和温度／圧力の関係を利用して格納容器内温度により格納容器圧力（A4相）の代替監視可能。	

全：すべてのループの計器の合計数　　＊1：前提条件から格納を変更することで確保と同じ時点を連続監視可能

A系（）：当該ループの計器数

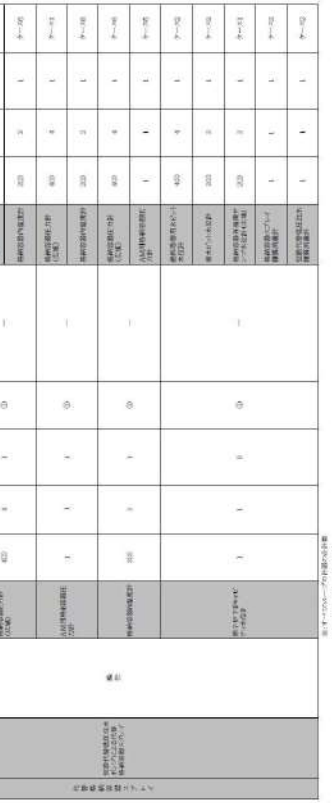
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

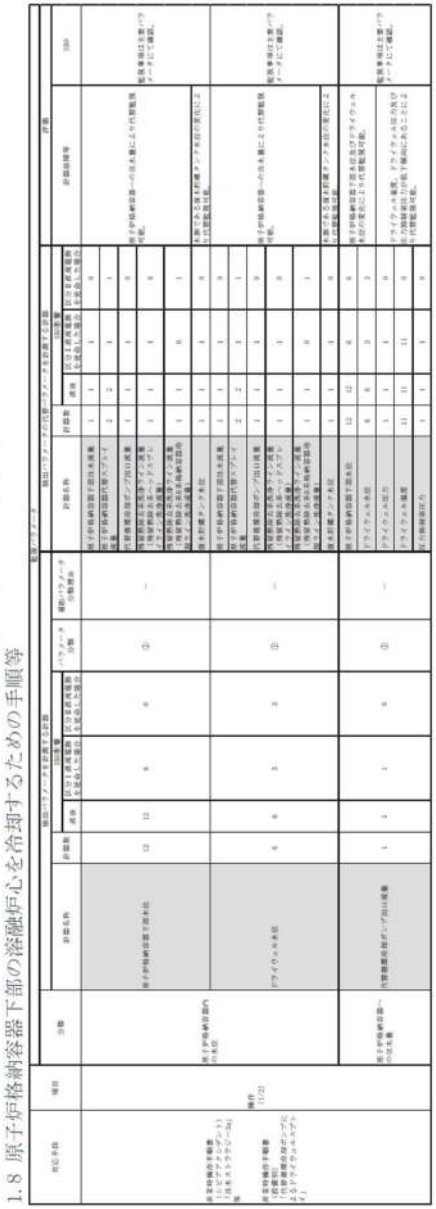
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却海水機能喪失事の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

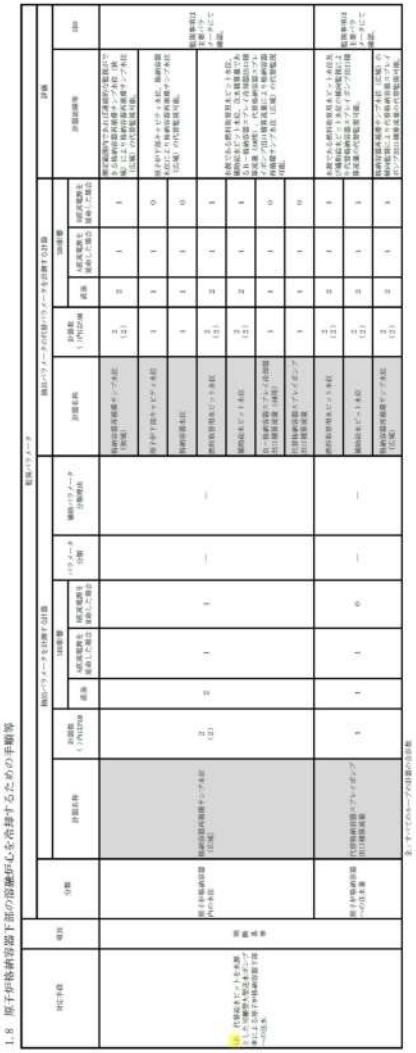
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

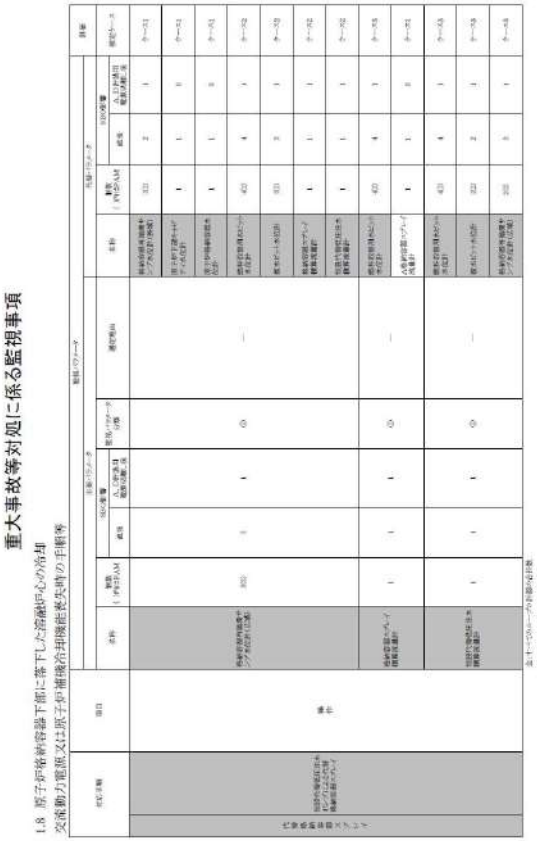
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

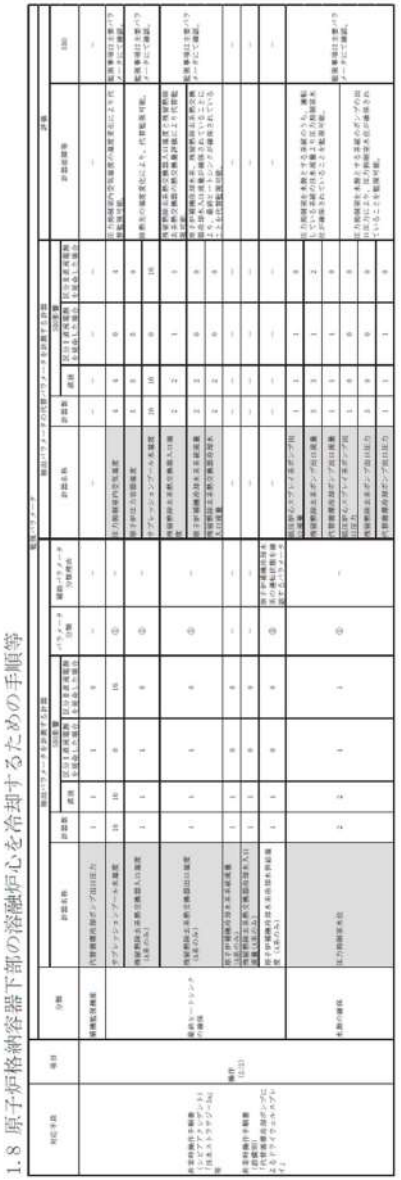
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

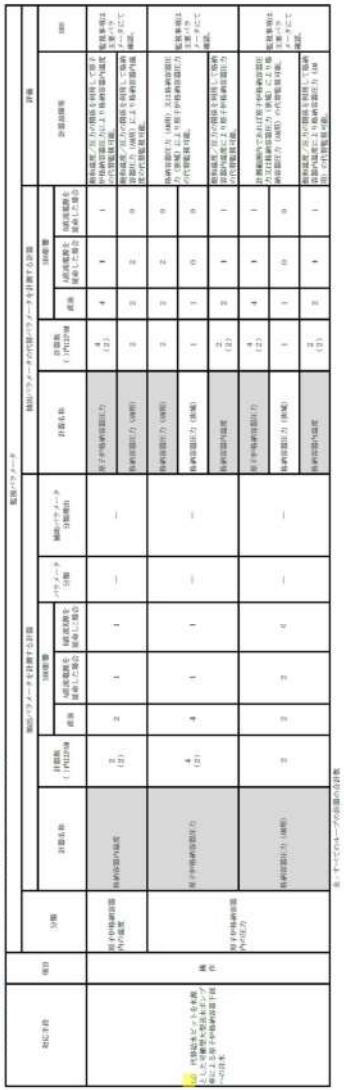
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手順		項目	監視パラメータ											評価
			主要パラメータ						代替パラメータ					
			名称	個数（内訳はP.AM）	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	名称	個数（内訳はP.AM）	SBO影響 直後	SBO影響 A、D計装用電源切離し後	推定ケース
代替格納容器スプレイ	恒設代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	操作	燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	①	—	格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	ケース2
									格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース2
									格納容器スプレイ流量計	2	2	0	ケース2
									恒設代替低圧注水積算流量計	1	1	1	ケース2
			復水ピット水位計	2(2)	2	1	①	—	蒸気発生器補助給水流量計	4(4)	4（全）	2（A、B）	ケース2
									格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	ケース2
									格納容器スプレイ流量計	2	2	0	ケース2

全：すべてのループの計器の合計数
A、C、D：当該ループの計器数

原色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容
赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

第１表　重大事故等対処に係る監視事項
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	監視パラメータ																
		主要パラメータを計測する計器							主要パラメータの代替パラメータを計測する計器						評価	
		分類	計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	重複パラメータ削除理由	計器名称	計器数	SBO影響 直後	SBO影響 区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	SBO影響 区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	計器故障等	備考
1.8.2.1 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却のための対応手順 (1) 原子炉格納容器下部注水 a. 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系（可搬型）による原子炉格納容器下部への注水																		
非常時操作手順書（レベアファシリデント）「注水ストラテジー2b」 重大事故等対応要領書「大容量送水ポンプ（タイプ1）によるドライウェル代替スプレイ」「大容量送水ポンプによる注水」	判断基準（1/2）	原子炉格納容器内の状態	格納容器内雰囲気放射線モニタ（広域）	2	2	1	1	④	—	【ドライ放射線モニタ】	2	2	0	0	ドライ放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気放射線モニタ（狭域）	2	2	1	1	④	—	【ドライ放射線モニタ】	2	2	0	0	ドライ放射線モニタの上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
		原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	3	3	1	1	④	—	原子炉圧力	2	2	1	1		
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1	原子炉圧力から原子炉圧力容器内が飽和状態にあると想定し、飽和温度（圧力の関数）から原子炉圧力より代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉水位（広帯域）（燃料域）	2	2	1	1		
										原子炉水位（広帯域）	1	1	0	1		
										原子炉水位（燃料域）	1	1	1	0		
										格納容器雰囲気放射線モニタ（広帯域）	2	2	1	1	格納容器雰囲気放射線モニタ又は、格納容器気象計測装置による代替監視可能。	
										格納容器雰囲気放射線モニタ（狭帯域）	2	2	1	1		
		原子炉圧力容器内の水位	【原子炉水位（広帯域）】 原子炉水位（広帯域） 原子炉水位（燃料域）	3 2 2	3 2 2	1 1 1	1 1 1	④ ① ①	—	原子炉水位（広帯域）	1	1	0	1	炉心露出に至る原子炉圧力容器内への注水流量と蒸発の注水流量より代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉水位（広帯域）（燃料域）	1	1	0	1		
										高圧代替注水系ポンプ出口流量	1	1	0	1		
										原子炉隔離時冷却系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										高圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	0	0		
										残留熱除去系洗浄ライン流量（残留熱除去系ヘッドスプレイライン流量）	1	1	1	0		
										残留熱除去系洗浄ライン流量（残留熱除去系格納容器冷却ライン流量）	1	1	0	1		
										低圧代替注水系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										代替循環冷却ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										低圧炉心スプレイ系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										残留熱除去系ポンプ出口流量	1	1	1	0		
										原子炉圧力	2	2	1	1	原子炉圧力と圧力容器温度圧力の差圧から原子炉圧力容器の満水を推定可能。	
										原子炉圧力（SA）	2	2	1	1		
										格納容器圧力	1	1	1	0		

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	監視パラメータ																
		主要パラメータを計測する計器							主要パラメータの代替パラメータを計測する計器						評価	
		分類	計器名称	計器数（内訳はP.AM）	SBO影響 直後	SBO影響 A系直流電源を喪失した場合	SBO影響 B系直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	重複パラメータ削除理由	計器名称	計器数（内訳はP.AM）	SBO影響 直後	SBO影響 A系直流電源を喪失した場合	SBO影響 B系直流電源を喪失した場合	計器故障等	備考
1.8.2.1 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却のための対応手順 (1) 原子炉格納容器下部注水 a. 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系（可搬型）による原子炉格納容器下部への注水																		
大容量送水ポンプ（タイプ1）による代替格納容器スプレイ	操作	原子炉格納容器内の水位	格納容器再循環サンプ水位計（広帯域）	2 (2)	2	1	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	2 (2)	2	1	1	測定範囲内であれば直接的な監視ができる格納容器再循環サンプ水位（広帯域）により格納容器内再循環サンプ水位（広帯域）の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										原子炉下部キャビティ水位	1	1	1	0	原子炉圧力ベッセル内は、格納容器内水位により格納容器内再循環サンプ水位（広帯域）の代替監視可能。	
										格納容器水位	1	1	1	0		
										燃料取替用水ピット水位	2 (2)	2	1	1		
										補助給水ピット水位	2 (2)	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位、補助給水ピット水位、ほう酸貯蔵タンク（A-B）格納容器スプレイ冷却設備出口積算流量（MP）、代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量（広域）により格納容器再循環サンプ水位（広帯域）の代替監視可能。	
										A－格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（MP）	1	1	1	0		
										代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0		
		原子炉下部キャビティの水位	原子炉下部キャビティ水位	1	1	1	0	—	—	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	2 (2)	2	1	1	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）又は原子炉下部キャビティ水位の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										燃料取替用水ピット水位	2 (2)	2	1	1		
										補助給水ピット水位	2 (2)	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位、補助給水ピット水位、ほう酸貯蔵タンク（A-B）格納容器スプレイ冷却設備出口積算流量（MP）、代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量（広域）により格納容器再循環サンプ水位（広帯域）の代替監視可能。	
										A－格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（MP）	1	1	1	0		
										代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0		
		原子炉格納容器への注水量	代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	1	1	1	0	—	—	燃料取替用水ピット水位	2 (2)	2	1	1	水源である燃料取替用水ピット水位及び補助給水ピット水位の積算監視による代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										補助給水ピット水位	2 (2)	2	1	1		
										格納容器再循環サンプ水位（広帯域）	2 (2)	2	1	1	格納容器再循環サンプ水位（広帯域）により代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量の代替監視可能。	

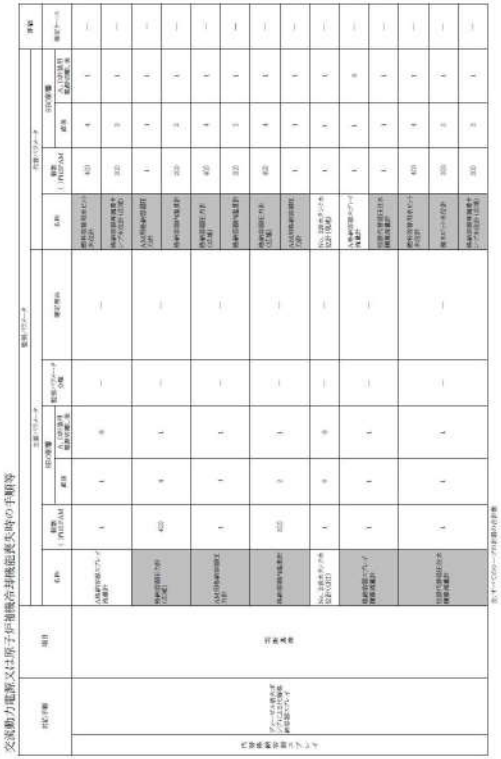
注：すべてのループの計器の合計数
A(C)：当該ループの計器数

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

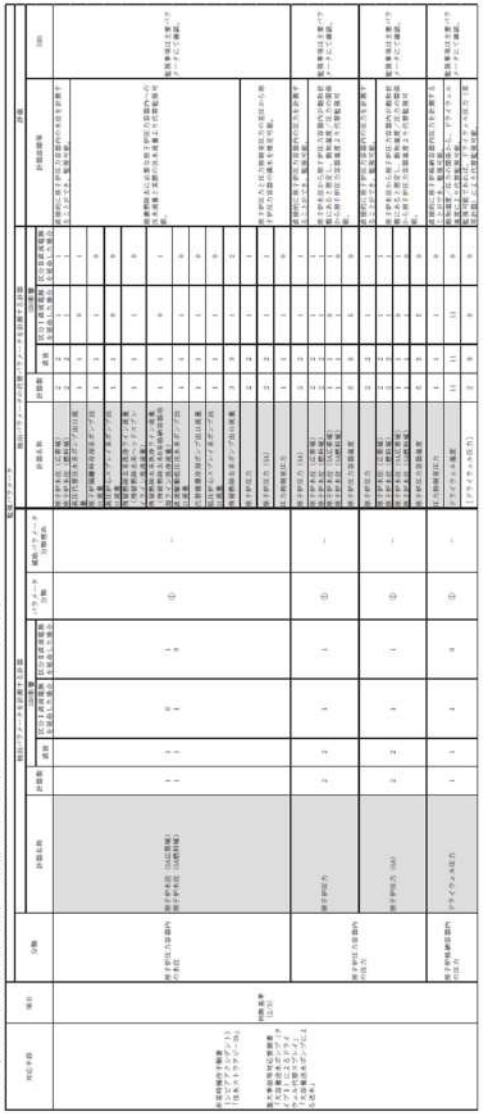
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

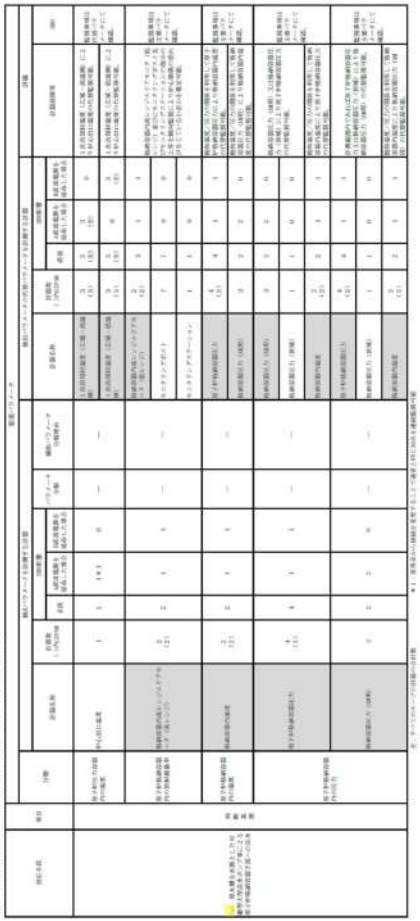
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手順		項目	監視パラメータ 主要パラメータ 名称	個数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	選定理由	代替パラメータ 名称	個数 ( )内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A，D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
代替格納容器スプレイ	ディーゼル消火ポンプによる代替格納容器スプレイ	判断基準	格納容器再循環サンプ水位計（広域）	2(2)	2	1	—	—	格納容器再循環サンプ水位計（狭域）	2(2)	2	1	—
									原子炉下部キャビティ水位計	1	1	0	—
									原子炉格納容器水位計	1	1	0	—
									燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	—
									復水ピット水位計	2(2)	2	1	—
									格納容器スプレイ積算流量計	1	1	1	—
									恒設代替低圧注水積算流量計	1	1	1	—

全：すべてのループの計器の合計数

A(B，C，D)：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	分類	抽出パラメータを計測する計器 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	パラメータ分類	補助パラメータ分類理由	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器 計器名称	計器数	SBO影響 直後	区分Ⅰ直流電源を喪失した場合	区分Ⅱ直流電源を喪失した場合	評価 計器故障等	評価 SBO
非常時操作手順書（シビアアクシデント）「注水ストラテジー20」 重大事故等対応要領書「大容量送水ポンプ（タイプⅠ）によるドライウェル代替スプレイ」「大容量送水ポンプによる送水」	判断基準(2/2)	原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器下部温度	12	12	0	0	①	—	—	—	—	—	—	—	—
			ドライウェル温度	11	11	11	0	①	—	ドライウェル圧力	1	1	1	0	飽和温度／圧力の関係から，ドライウェル圧力又は圧力抑制室圧力の上昇により代替監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
										圧力抑制室圧力	1	1	1	0		
		原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度(D/W)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1	①	—	格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は主要パラメータにて確認。
			格納容器内雰囲気水素濃度	4	0	0	0	①	—	格納容器内水素濃度(D/W)	2	2	1	1	直接的に格納容器内水素濃度を計測することができ，監視可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										格納容器内水素濃度(S/C)	2	2	1	1		
		制御棒の位置	［制御棒位置指示系］	1	1	0	0	②	—	平均出力領域モニタ	6	6	0	0	起動領域モニタ又は平均出力領域モニタにより，未臨界維持の推定可能。	監視事項は代替パラメータにて確認。
										起動領域モニタ	8	8	0	0		
		電源の確保	4-2C母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			4-2D母線電圧	1	1	1	1	③	非常用低圧母線の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2A-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			125V直流主母線2B-1電圧	1	1	1	1	③	直流電源の受電状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
		水源の確保	淡水貯水槽(No.1)	「発電所対策本部」に確認				③	代替淡水源の確保状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—
			淡水貯水槽(No.2)	「発電所対策本部」に確認				③	代替淡水源の確保状態を確認するパラメータ	—	—	—	—	—	—	—

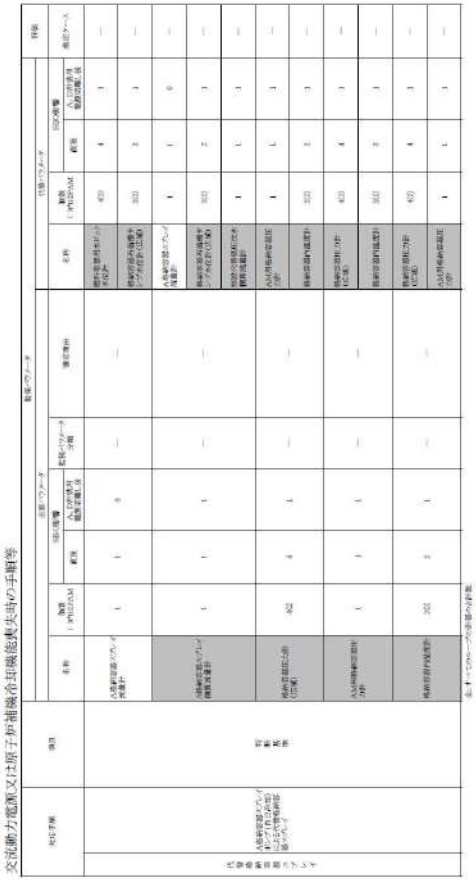
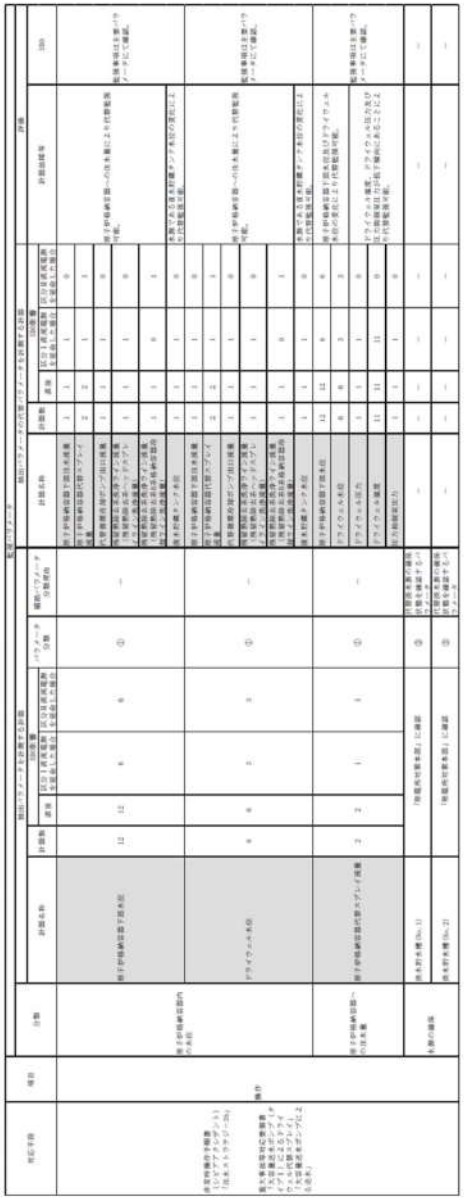
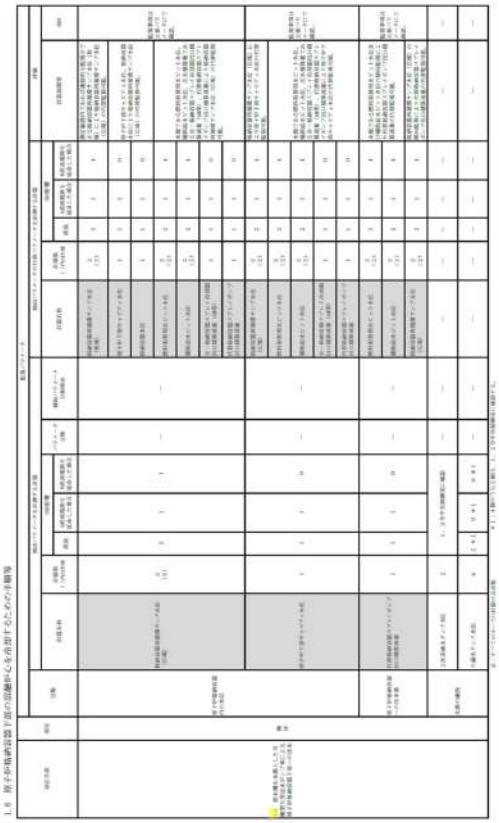
泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

対応手段	項目	分類	計器名称	計器数	直後	[illegible]	[illegible]	パラメータ分類	[illegible]	計器名称	計器数	直後	[illegible]	[illegible]	計器故障等	[illegible]
[illegible]	判断基準	[illegible]	[illegible]	2 (2)	2	1	1	—	—	[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	[illegible]
										[illegible]	1	1	1	0	[illegible]	
										[illegible]	1	1	1	0		
										[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	
										[illegible]	2 (2)	2	1	1		
										[illegible]	1	1	1	0		
										[illegible]	1	1	1	0		
		[illegible]	[illegible]	1	1	1	0	—	—	[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	[illegible]
										[illegible]	2 (2)	2	1	1		
										[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	
	操作	[illegible]	[illegible]	2 (2)	2	1	1	—	—	[illegible]	4 (2)	4	1	1	[illegible]	[illegible]
										[illegible]	2	2	2	0	[illegible]	
		[illegible]	[illegible]	4 (2)	4	1	1	—	—	[illegible]	2	2	2	0	[illegible]	[illegible]
										[illegible]	1	1	0	0		
										[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	
			[illegible]	2	2	2	0	—	—	[illegible]	4 (2)	4	1	1	[illegible]	[illegible]
										[illegible]	1	1	0	0		
										[illegible]	2 (2)	2	1	1	[illegible]	

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

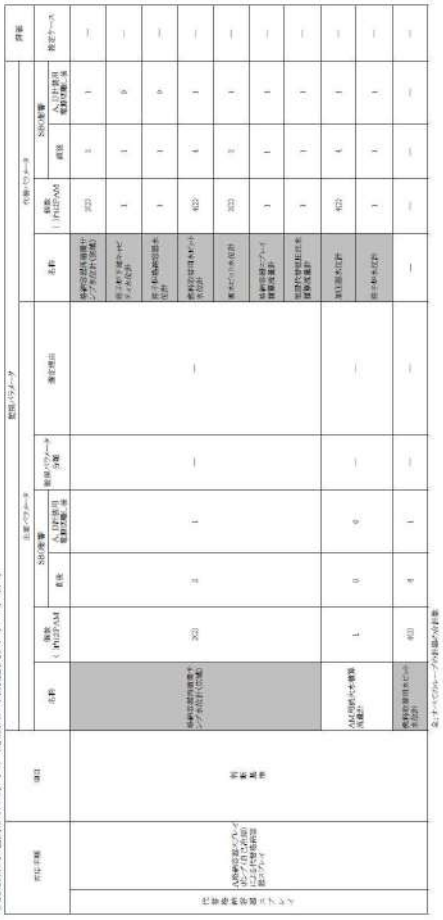
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

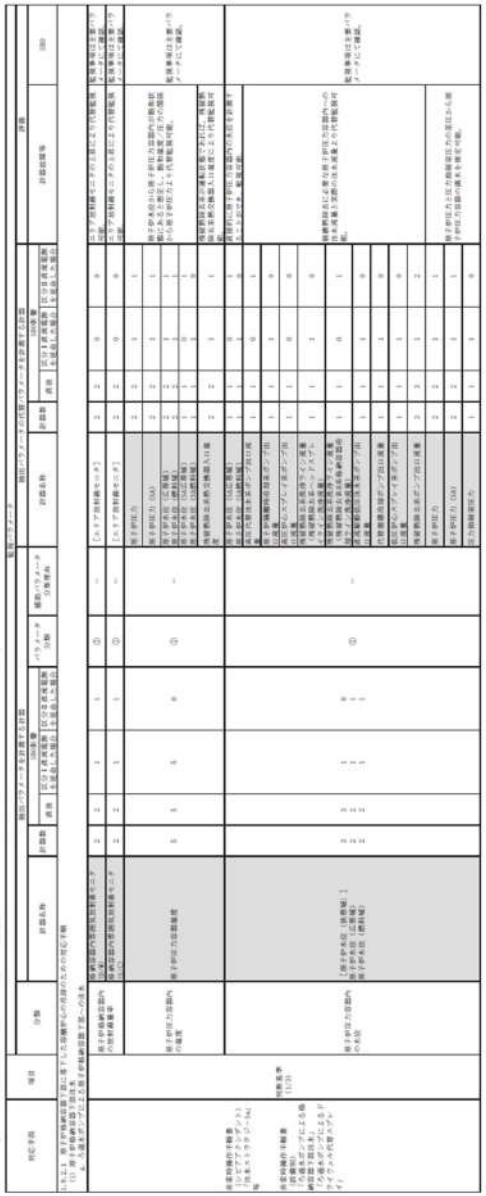
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

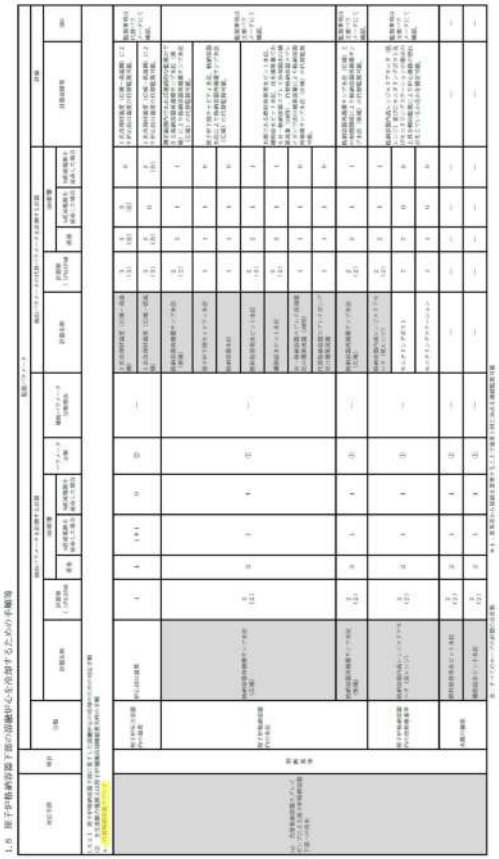
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

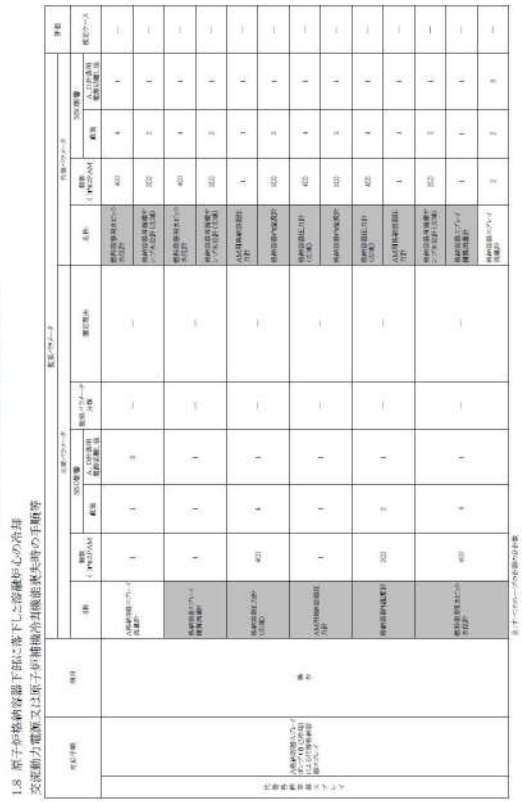


相違理由

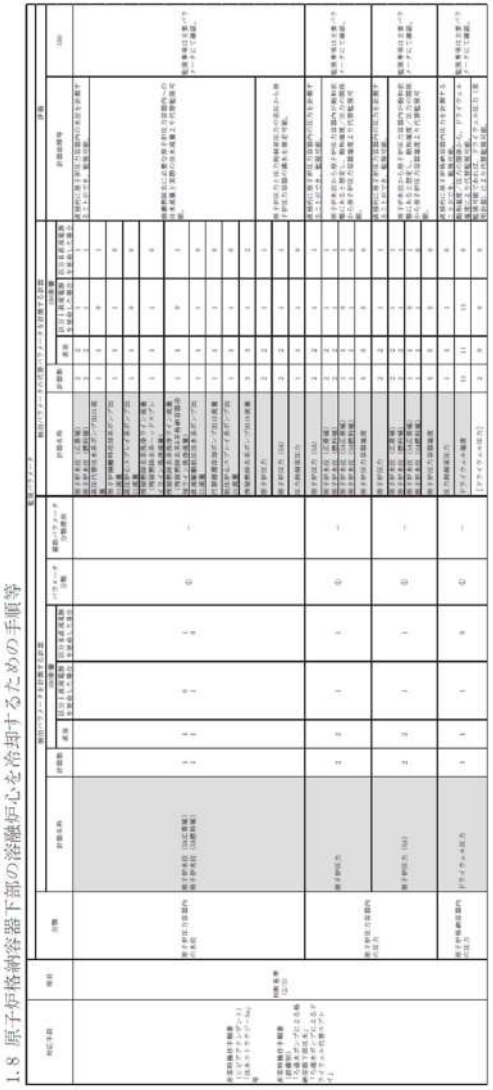
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

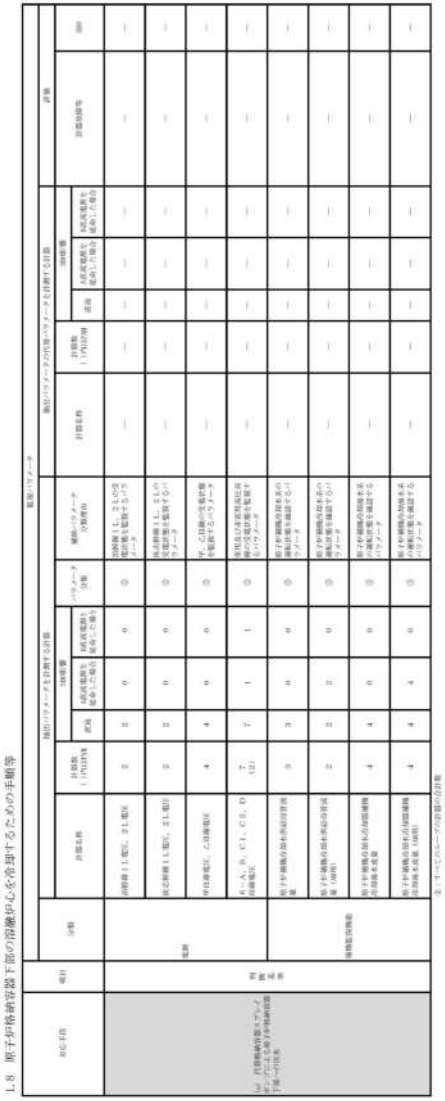
大飯発電所３／４号炉



女川原子力発電所２号炉



泊発電所３号炉

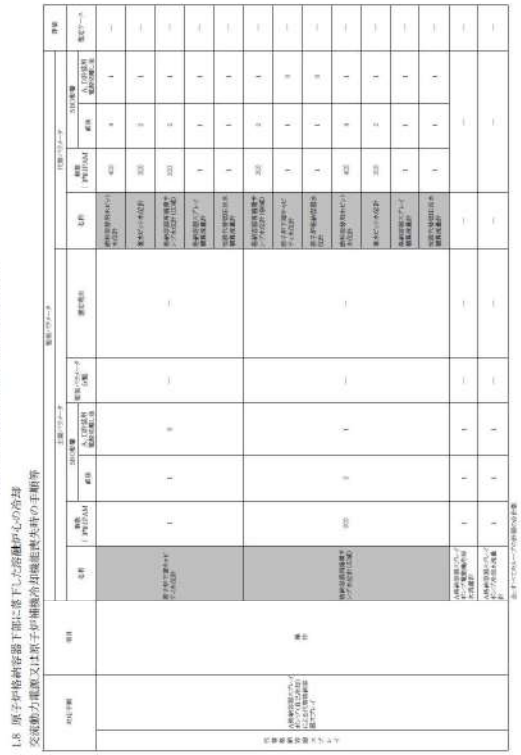


相違理由

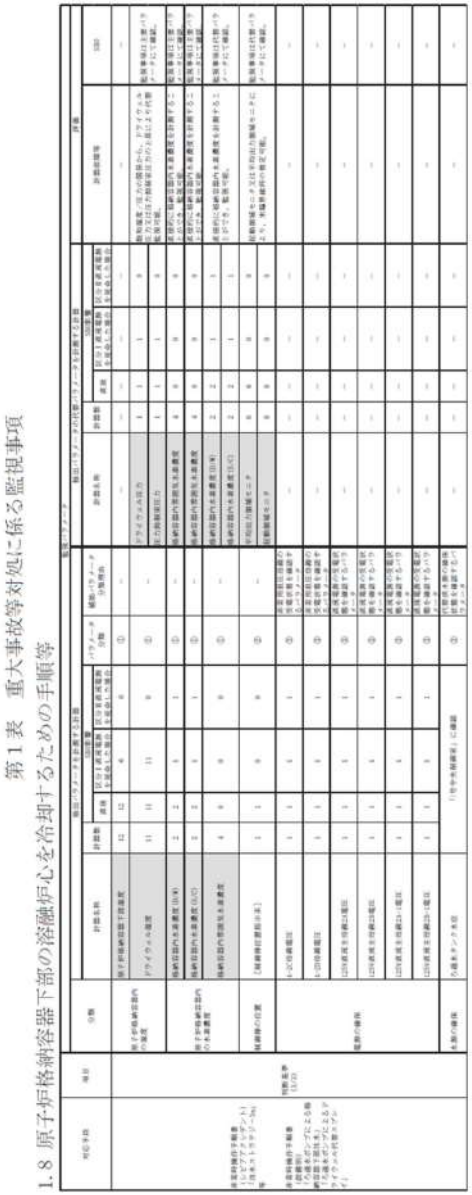
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

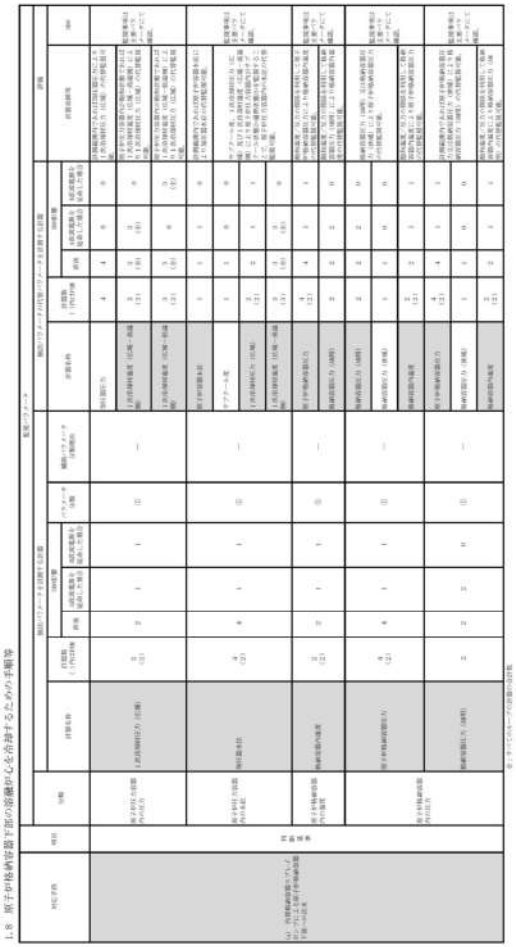
大飯発電所３／４号炉



女川原子力発電所２号炉



泊発電所３号炉



相違理由

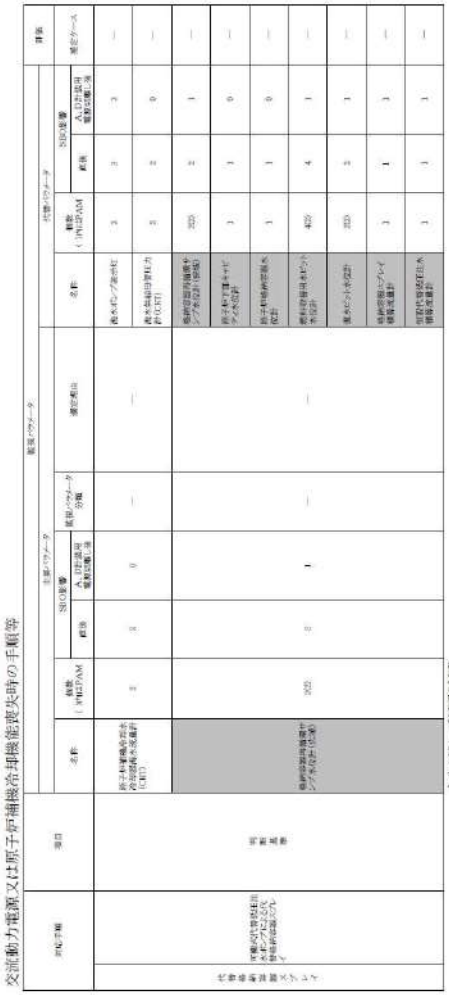
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

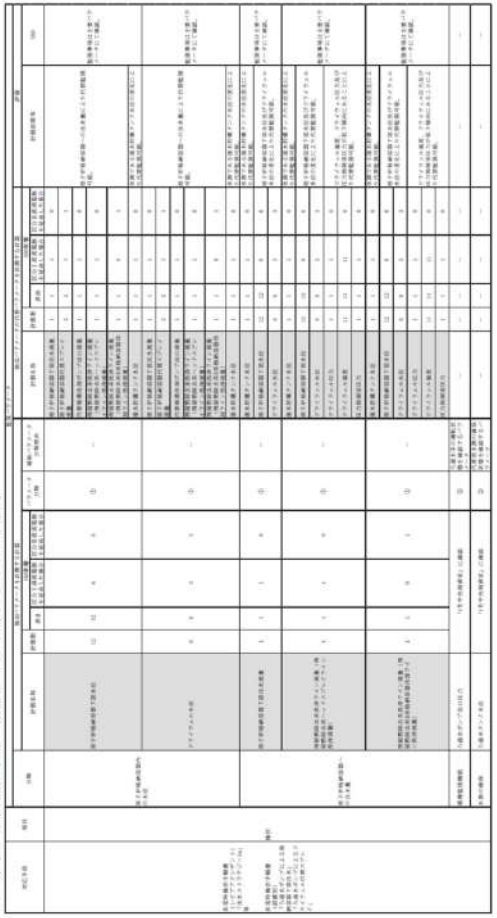
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

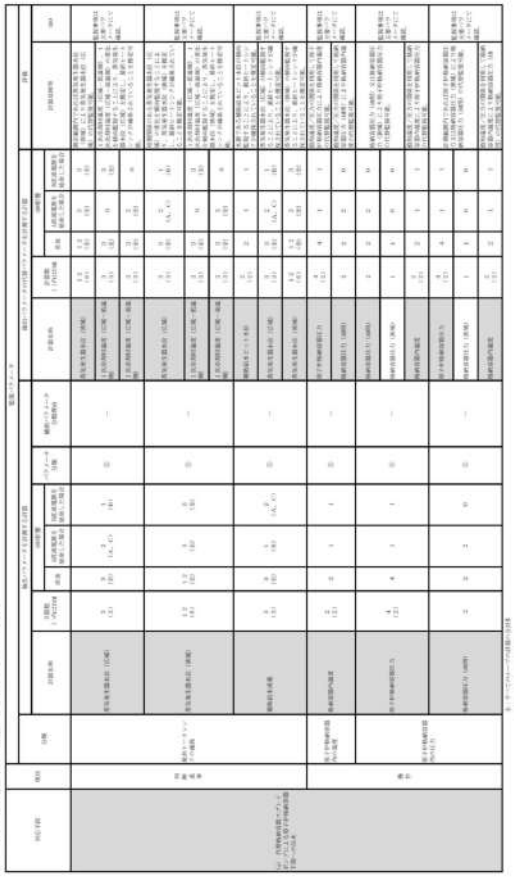
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手段	項目	主要パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	監視パラメータ分類	代替パラメータ 選定理由	代替パラメータ 名称	個数（）内はPAM	SBO影響 直後	SBO影響 A,D計装用電源切離し後	評価 推定ケース
代替格納容器スプレイ 可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ	判断基準	4-3(4)A，B，C1，C2，D1，D2母線電圧計	6	6	6	—	—	4-3(4)A，B，C1，C2，D1，D2母線低電圧警報	—	—	—	—
		原子炉補機冷却水供給母管流量計(CET)	3	3	0	—	—	原子炉補機冷却水ポンプ表示灯	4	4	4	—
								原子炉補機冷却水供給母管圧力計(CET)	3	3	0	—
		炉心出口温度計	1	0	0	—	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(4)	4(※)	0	—
								1次冷却材低温側温度計（広域）	4(4)	4(※)	4(※)	—
		格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	2(2)	2	1	—	—	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	2(2)	2	1	—
								モニタリングポスト	5	5	0	—

全：すべてのループの計器の合計数
※B，C，D：当該ループの計器数

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

[illegible]

泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

(a) 代替格納容器スプレイポンプによる原子炉格納容器下部への注水

[illegible]

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等

対応手段	項目	監視パラメータ																評価
		主要パラメータ							代替パラメータ									
		名称	数量（PWR2PAM）	SBO要否		監視パラメータ変更	選定理由	名称	数量（PWR2PAM）	SBO要否		名称	数量（PWR2PAM）	SBO要否		名称	数量（PWR2PAM）	選定ケース
				重大	A.1評価用監視対象に有					重大	A.1評価用監視対象に有			重大	A.1評価用監視対象に有			
炉心損傷防止	格納容器破損防止	炉心出口温度計	1	0	0	⑤	—	1次冷却材高温側温度計（広域）	4(2)	4(2)	0							ケース1
								1次冷却材低温側温度計（広域）	4(2)	4(2)	0							ケース1
		格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	2(2)	2	1	①	—					格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	2(2)	2	1			ケース1
												モニタリングポスト	5	5	0			ケース1
		燃料取替用水ピット水位計	4(2)	4	1	①	—											

全：すべてのループの計測の合計数

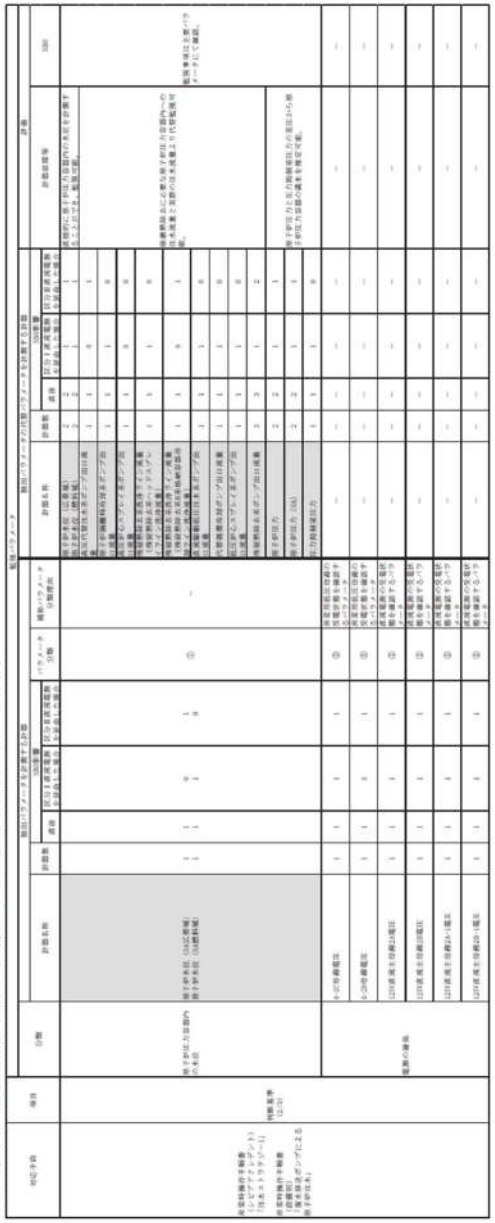
A,B,C,D：当該ループの計測数

女川原子力発電所２号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

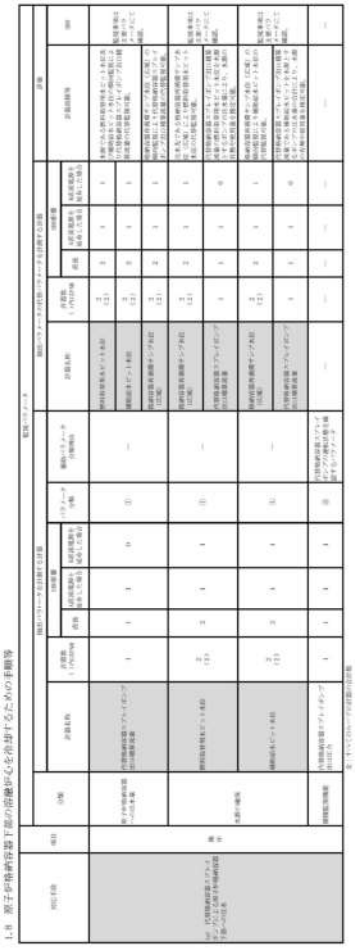


泊発電所３号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

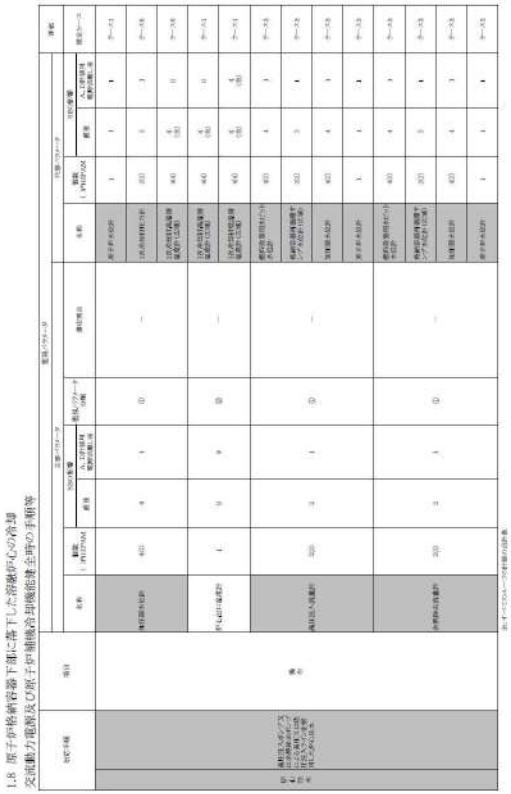


相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

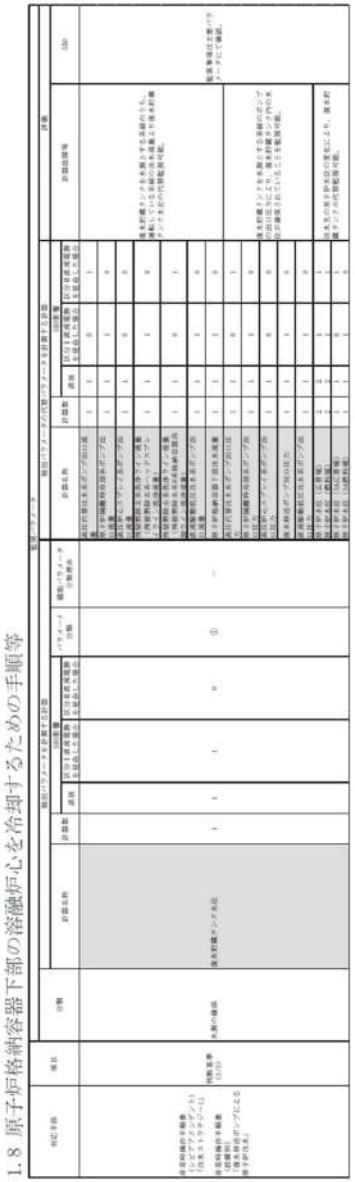
大飯発電所３／４号炉



重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及びC/V内自然対流冷却機能健全時の手順等

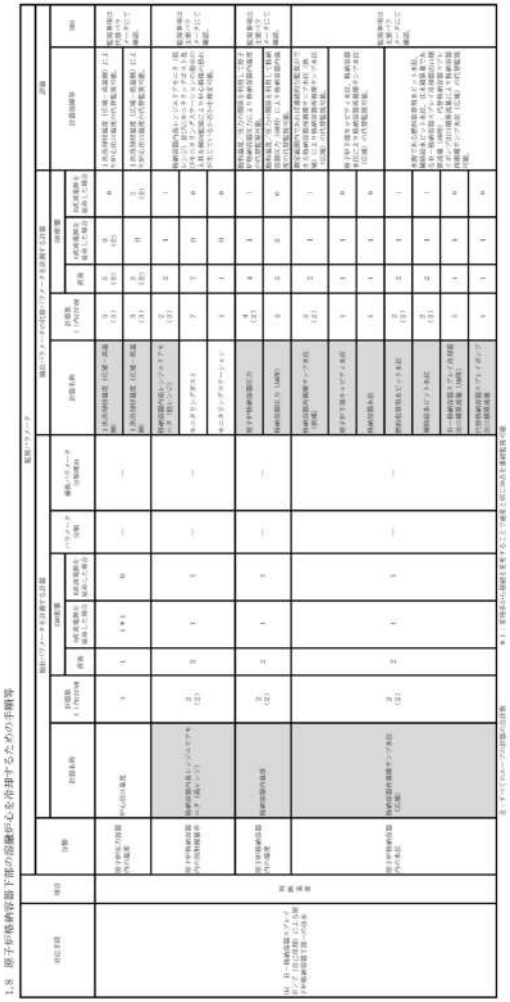
女川原子力発電所２号炉



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

泊発電所３号炉



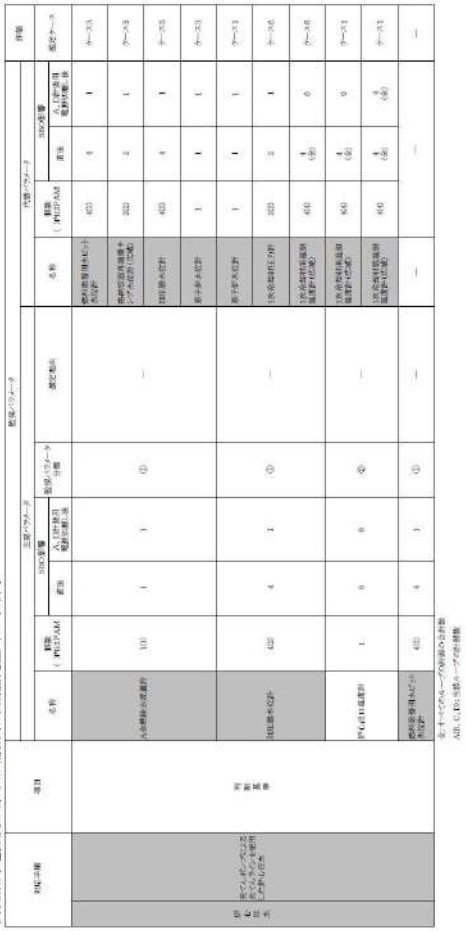
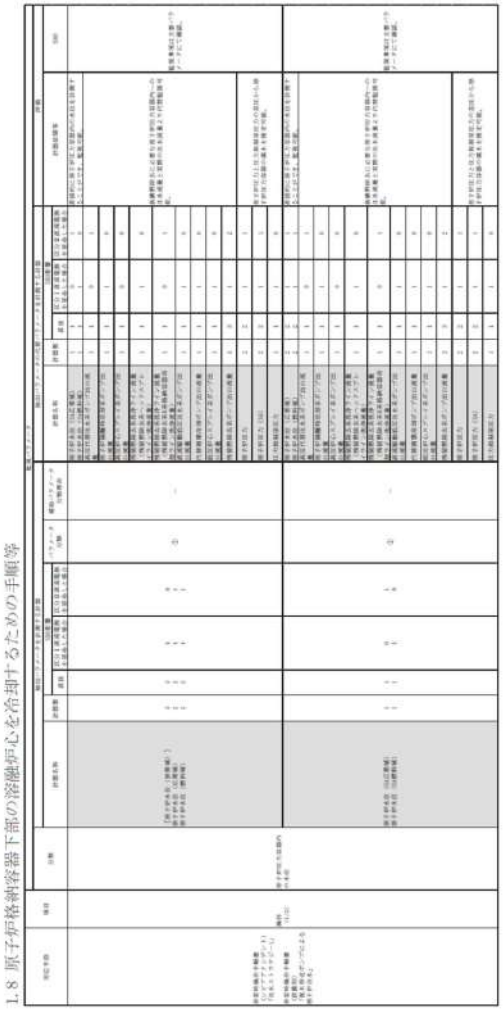
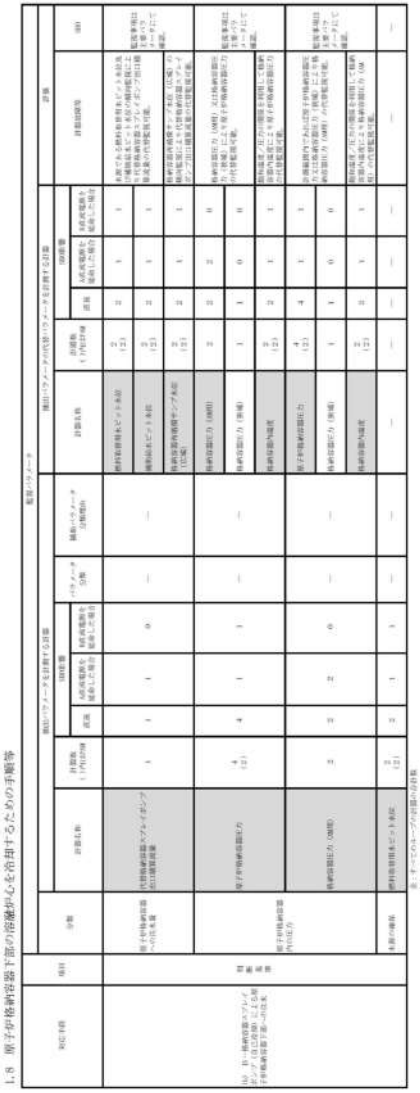
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

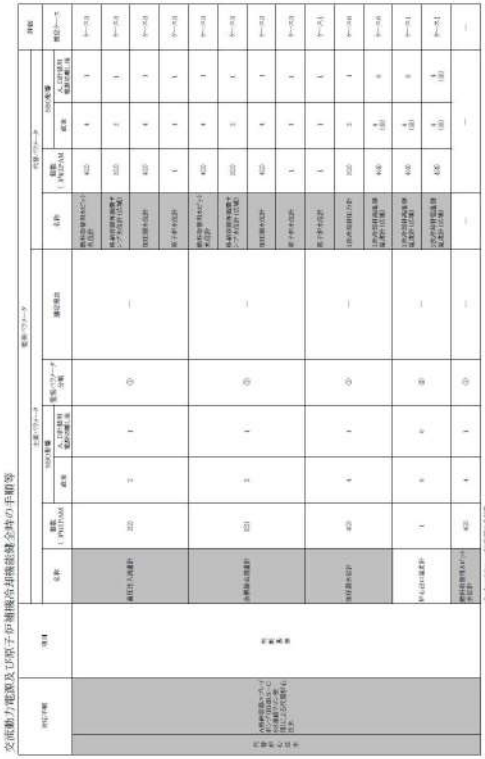
泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

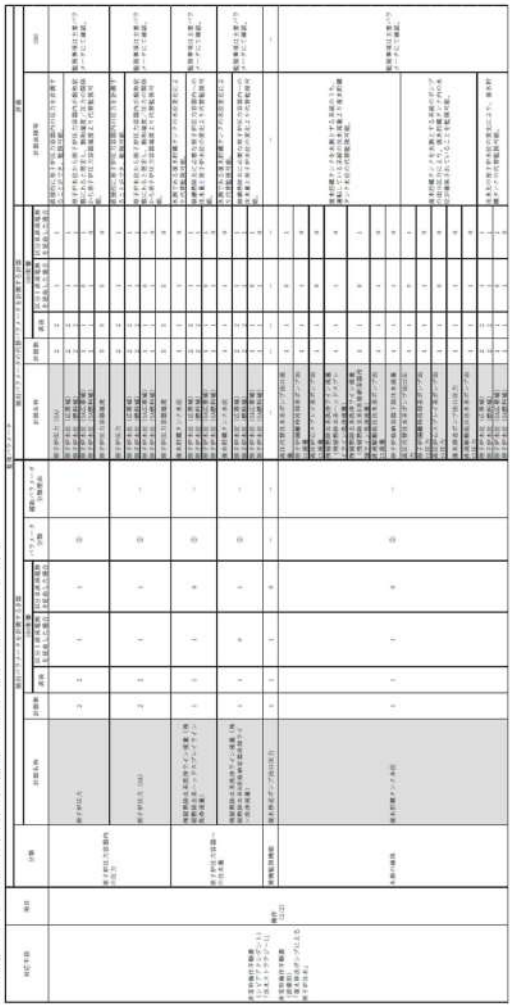
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

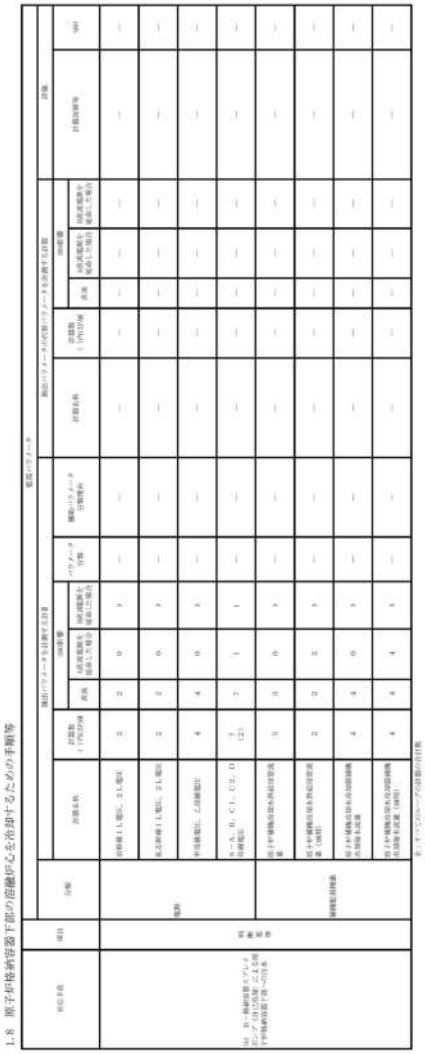
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

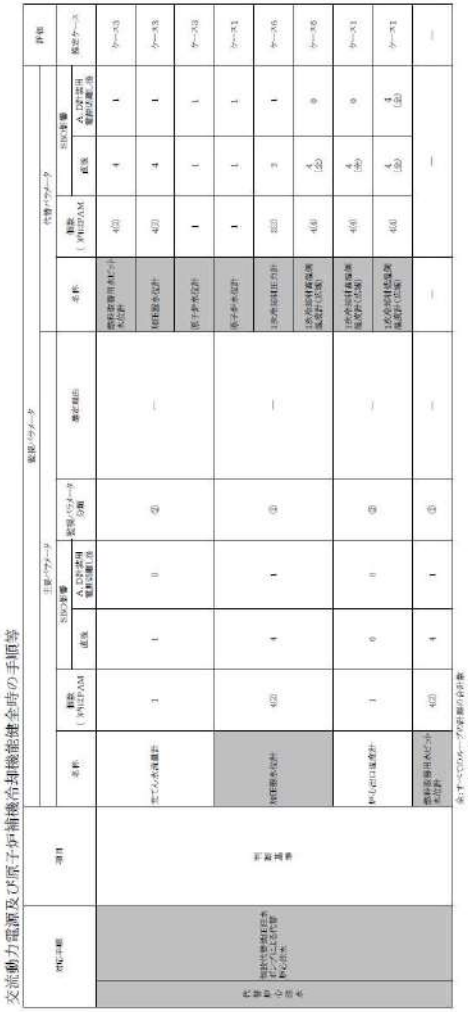
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

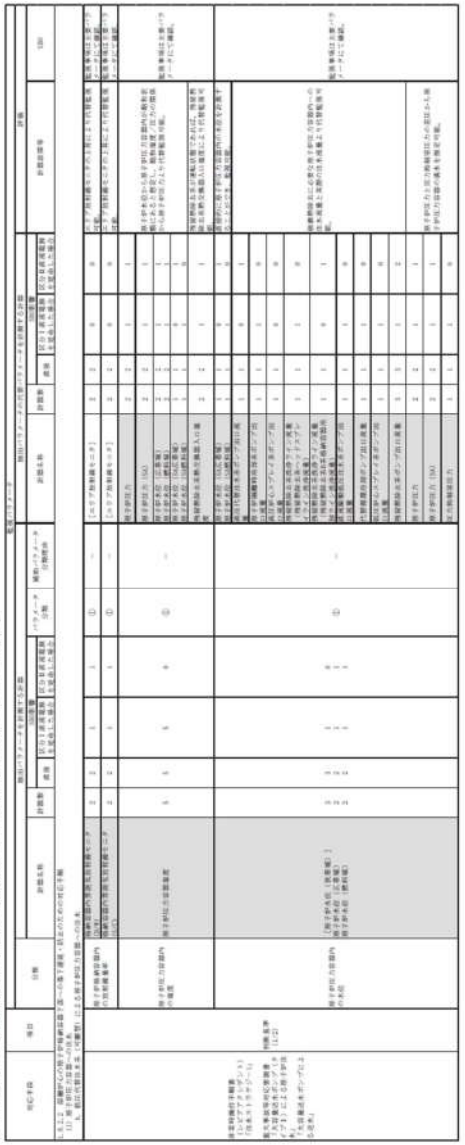
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

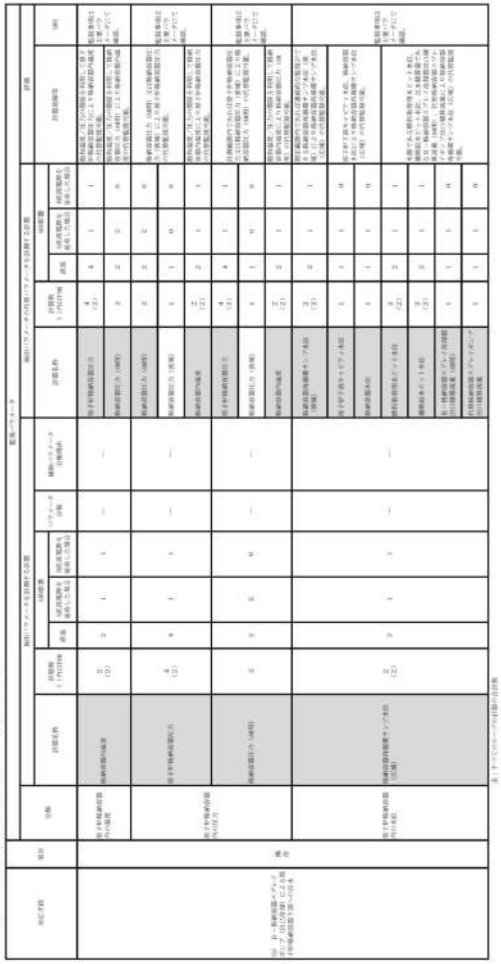
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

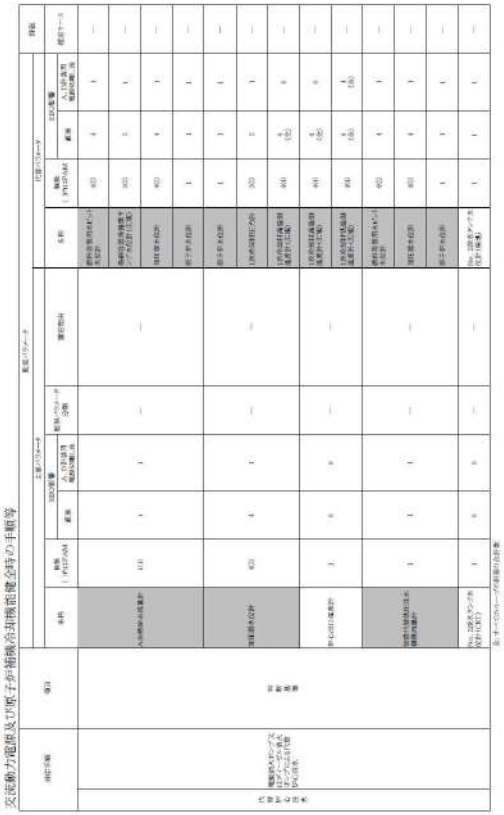
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

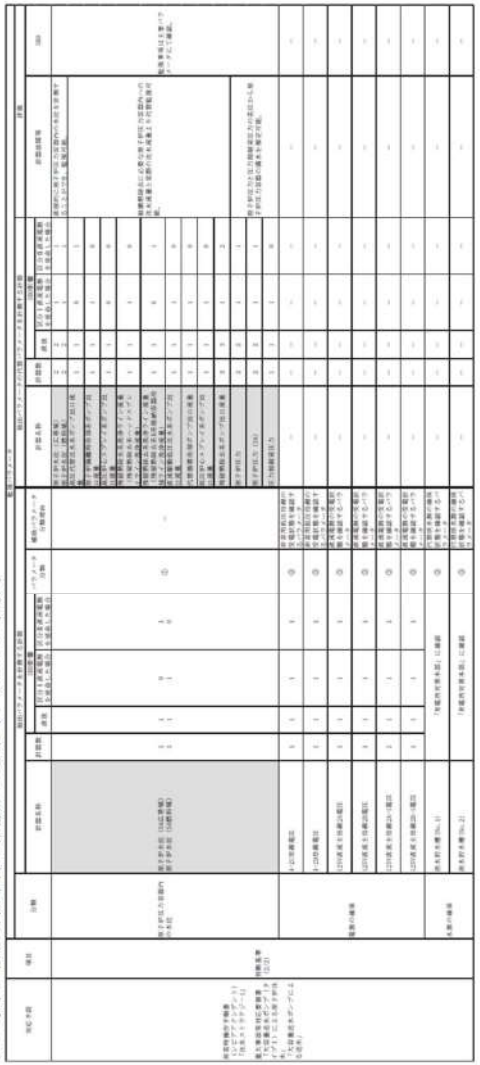
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

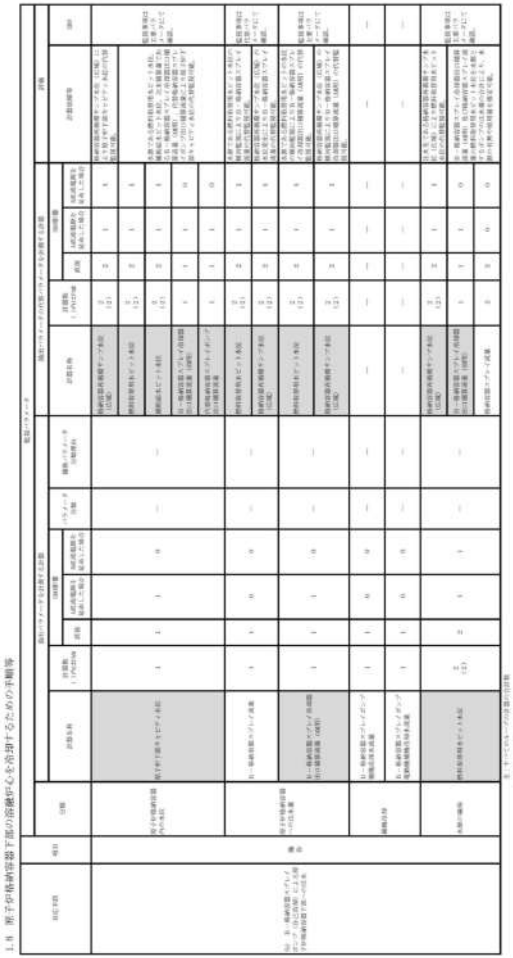
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

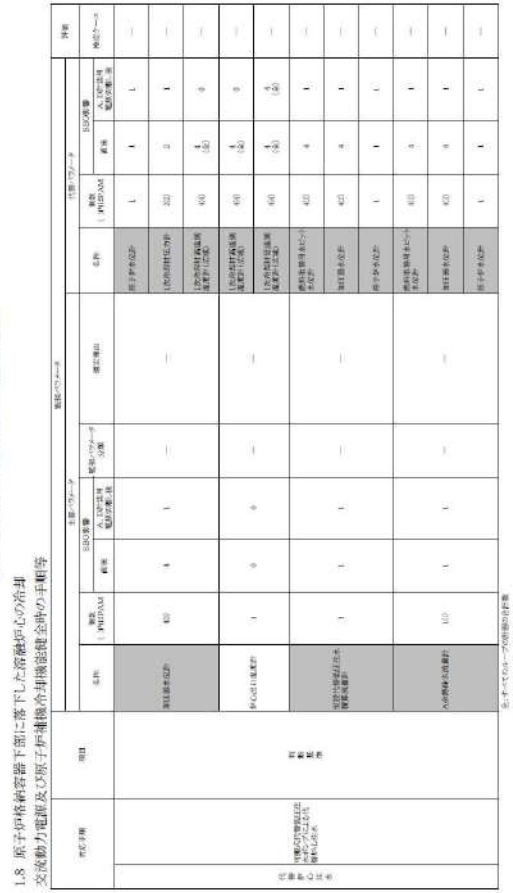
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

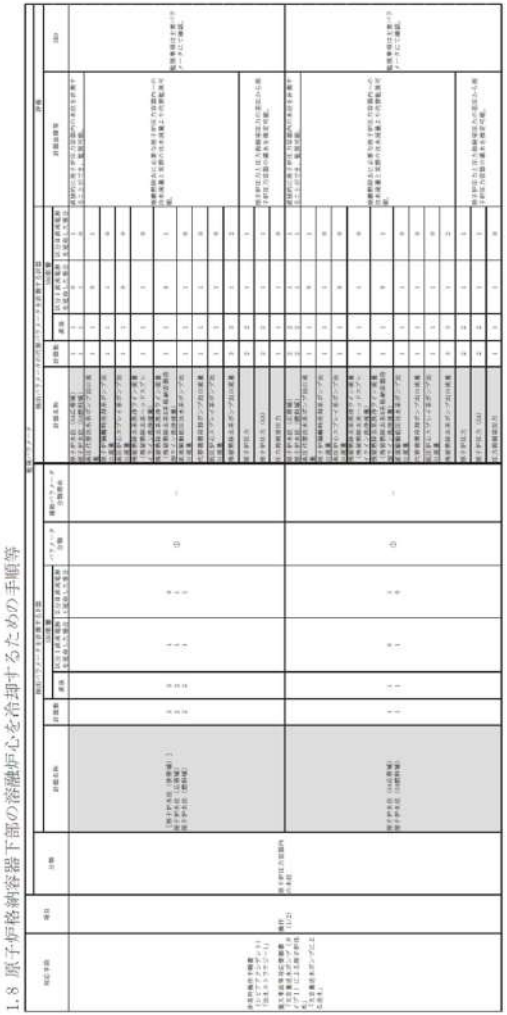
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



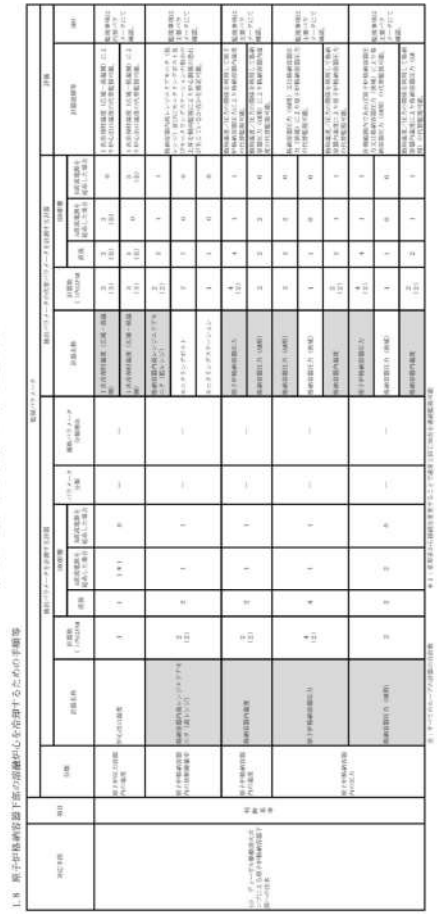
重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源及び原子炉補機冷却機能健全時の手順等



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



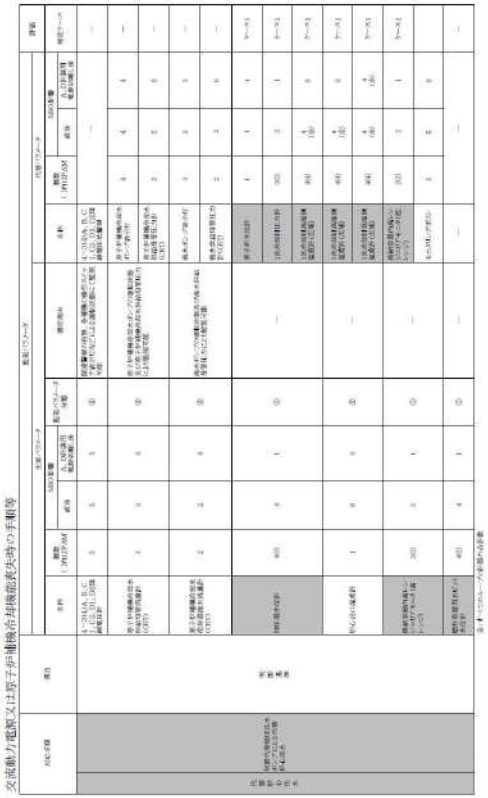
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

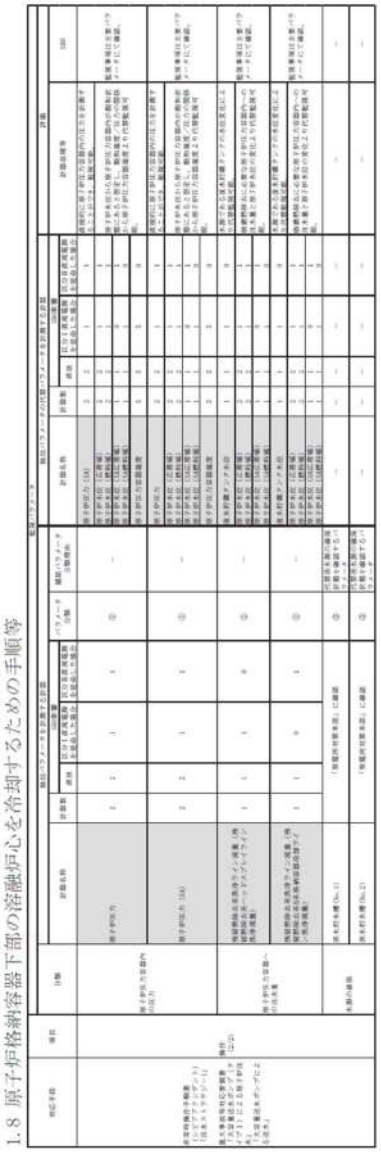
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

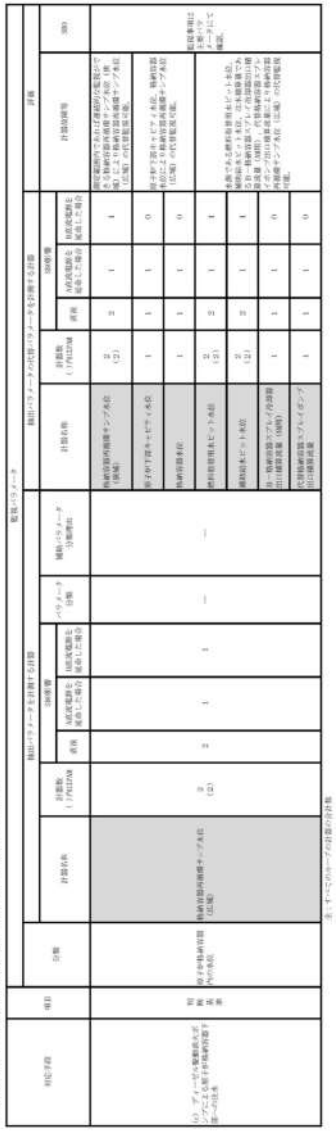
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

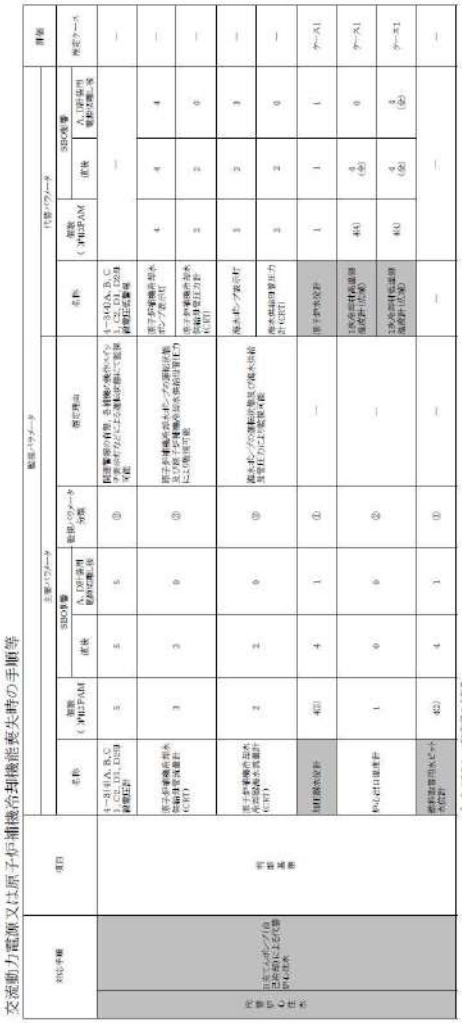
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

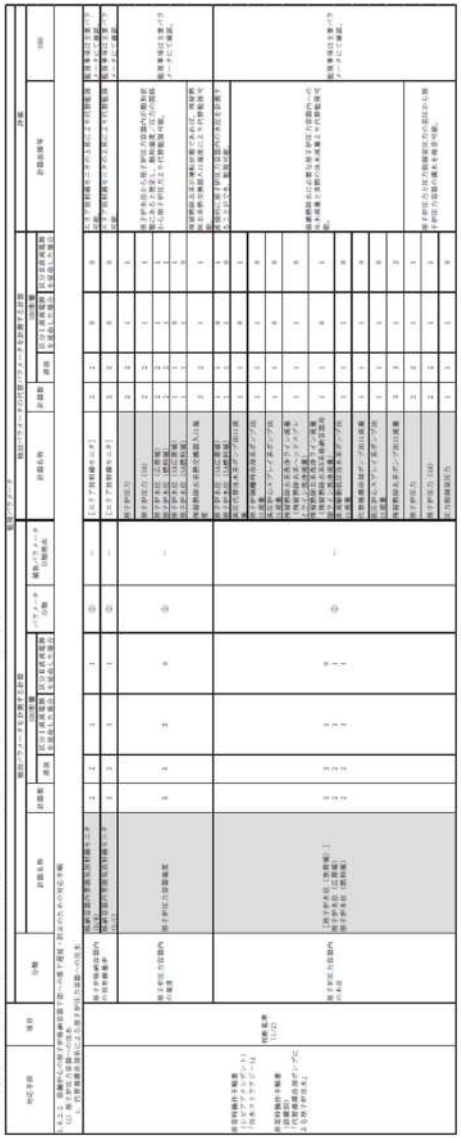
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

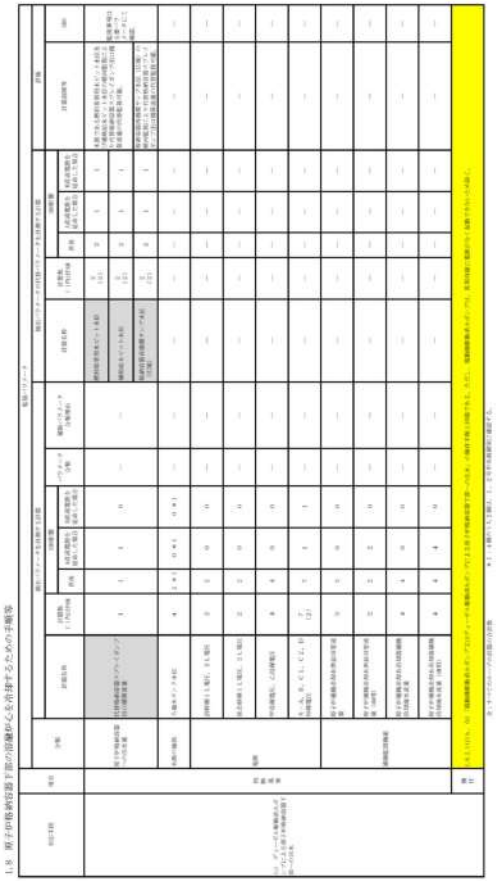
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

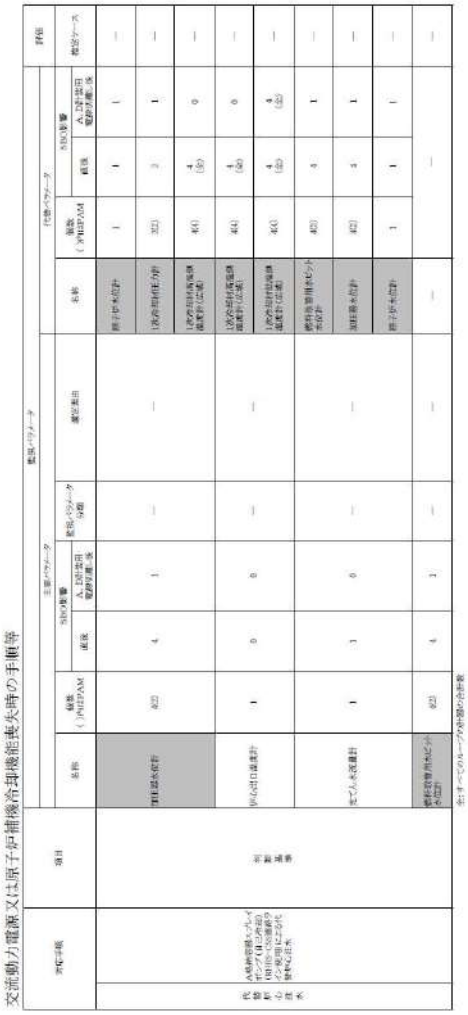
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

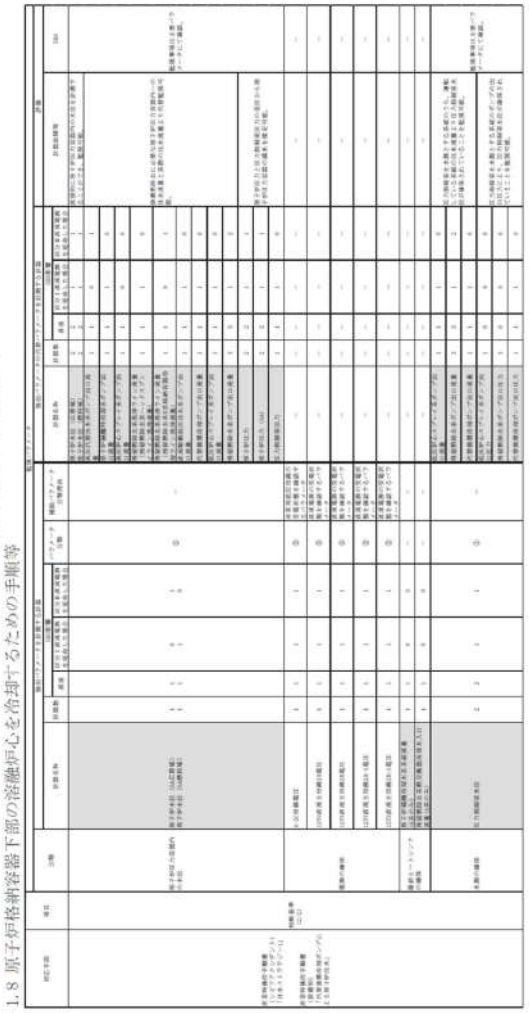
1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

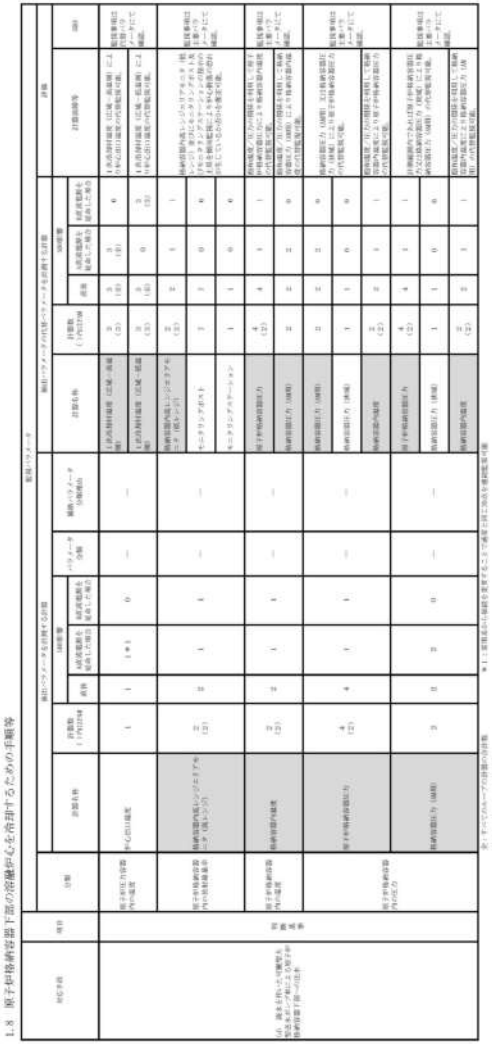
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

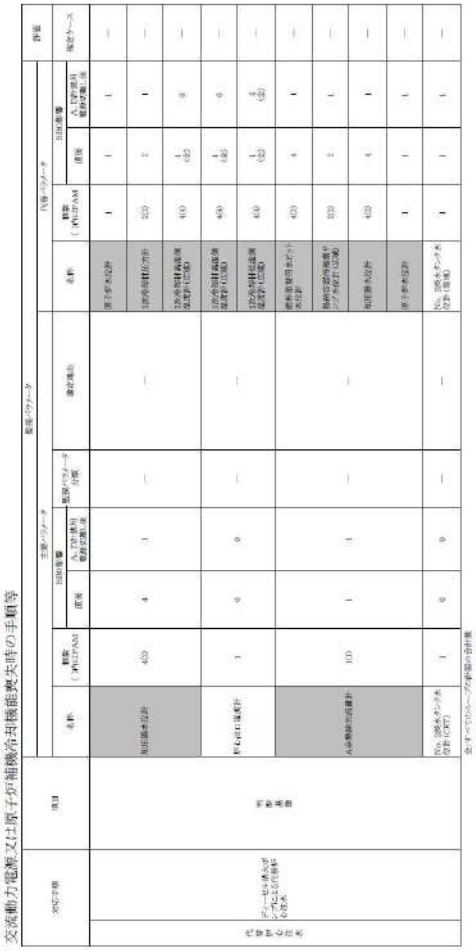
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

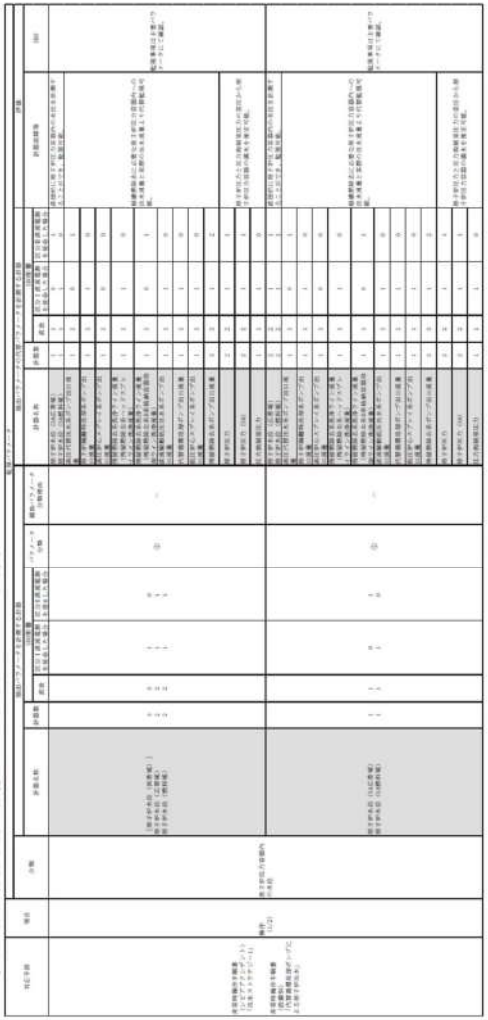
交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等



女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

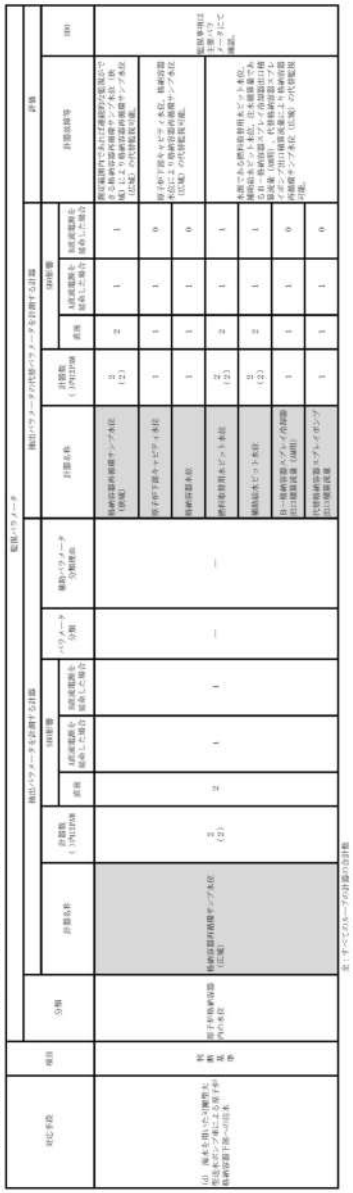
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

大飯発電所３／４号炉

重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却

交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時の手順等

対応手段	項目	主要パラメータ							代替パラメータ				評価
		名称	計数	SBO事象		監視目的	名称	計数（1ch当たりAM）	SBO事象			推定ケース
				直流	A, C系統用電源確保に係る				直流	A, C系統用電源確保に係る		
代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による原子炉格納容器内の冷却	判断基準	格納容器内水位	4(2)	4	—	格納容器内水位の推移により，代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による格納容器内の冷却が行われていることを確認する。	格納容器内水位（広帯域）	2(2)	2	—	—	—
							格納容器内水位（狭帯域）	2(2)	2	—	—	—
	操作及び確認	代替格納容器スプレイ流量	1	0	—	代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による格納容器内の冷却が行われていることを確認する。	代替格納容器スプレイ冷却系（常設）流量	1(1)	1	—	—	—
							代替格納容器スプレイ積算流量	1(1)	1	—	—	—
		格納容器内水位	4	4	—	格納容器内水位の推移により，代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による格納容器内の冷却が行われていることを確認する。	格納容器内水位（広帯域）	2(2)	2	—	—	—
							格納容器内水位（狭帯域）	2(2)	2	—	—	—
		格納容器内水位	4	4	—	格納容器内水位の推移により，代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による格納容器内の冷却が行われていることを確認する。	格納容器内水位（広帯域）	2(2)	2	—	—	—
							格納容器内水位（狭帯域）	2(2)	2	—	—	—
		格納容器内水位	4	4	—	格納容器内水位の推移により，代替格納容器スプレイ冷却系（常設）による格納容器内の冷却が行われていることを確認する。	格納容器内水位（広帯域）	2(2)	2	—	—	—
							格納容器内水位（狭帯域）	2(2)	2	—	—	—

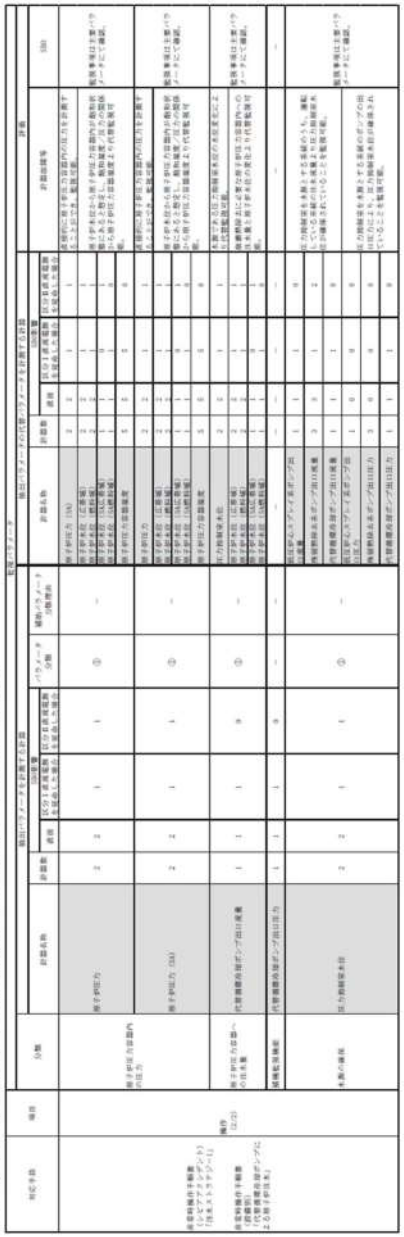
全 7 ページのうち 1 ページを抜粋

A,B,C,D：当該ループの冷却材

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

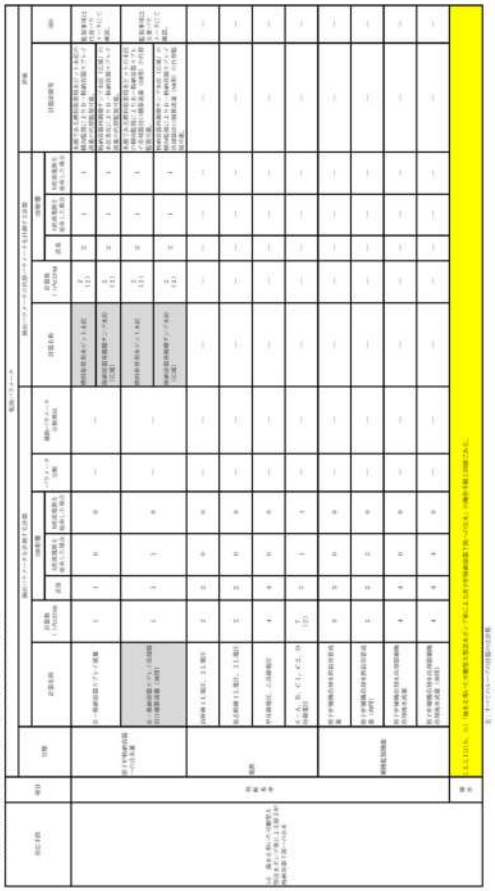
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

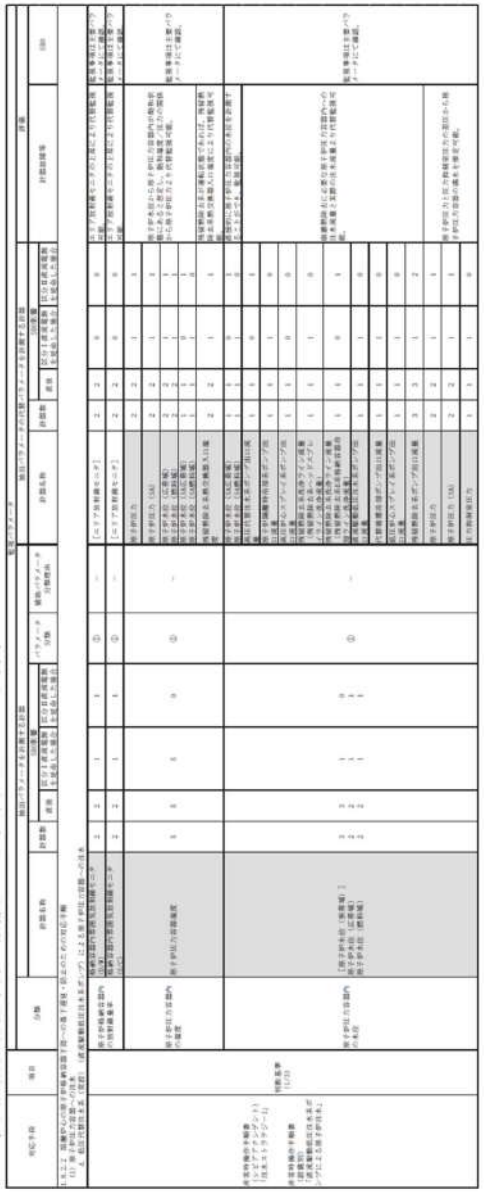
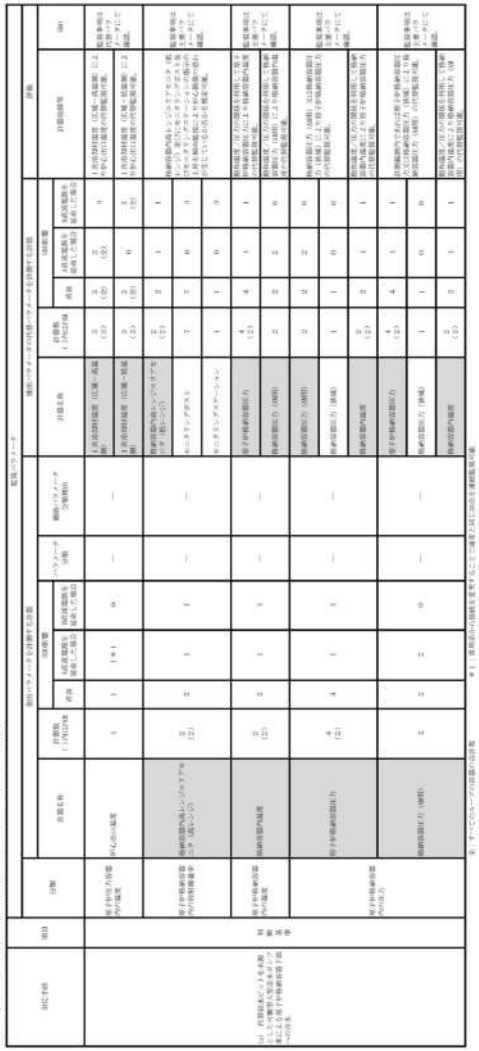
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



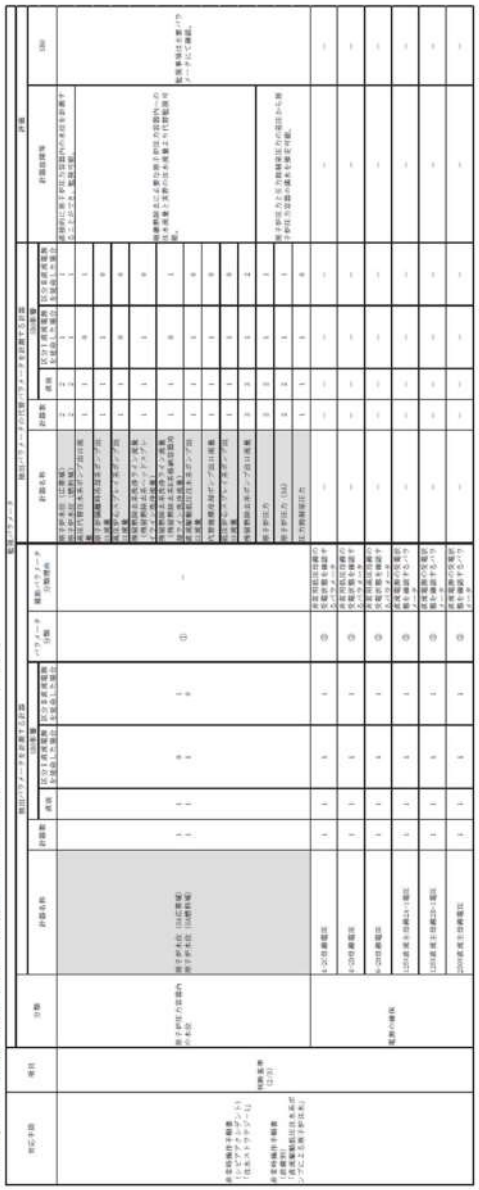
相違理由

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

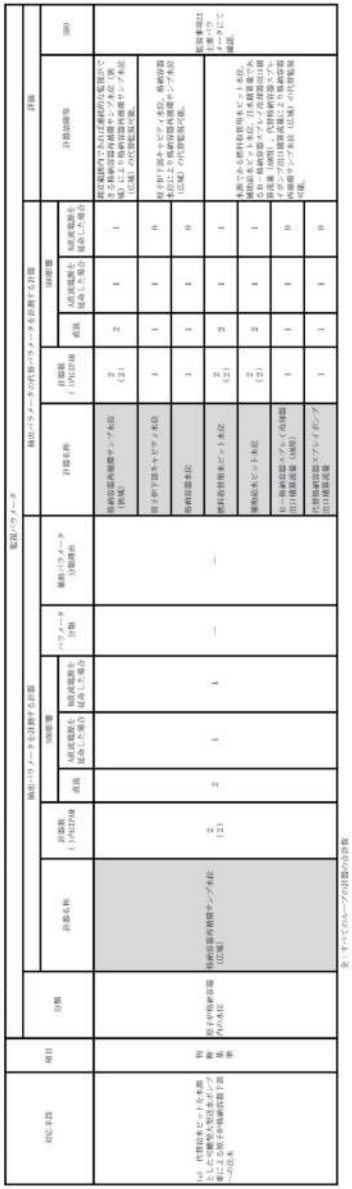
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

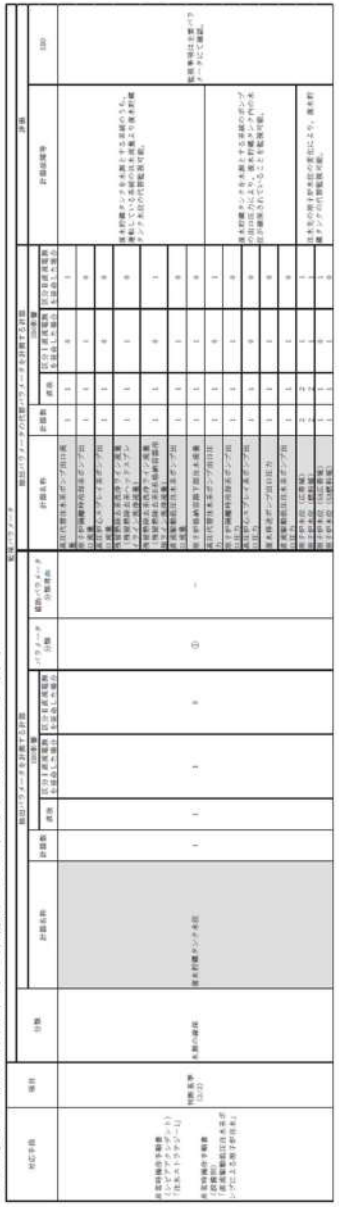


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

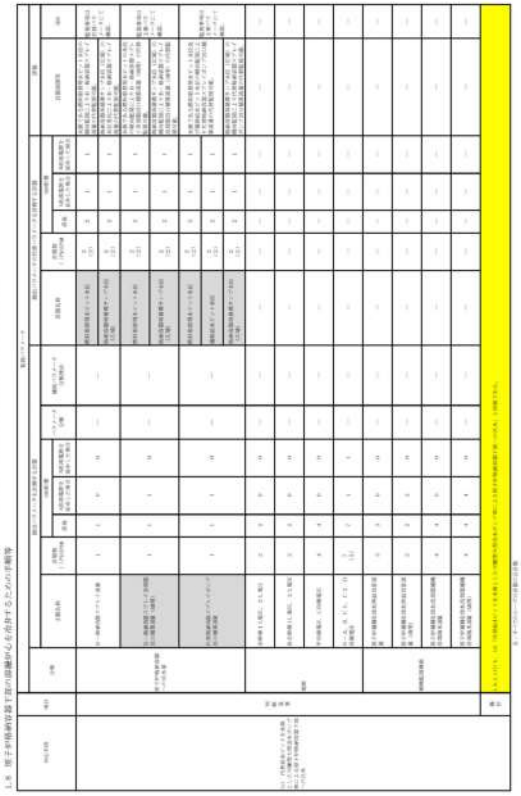
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



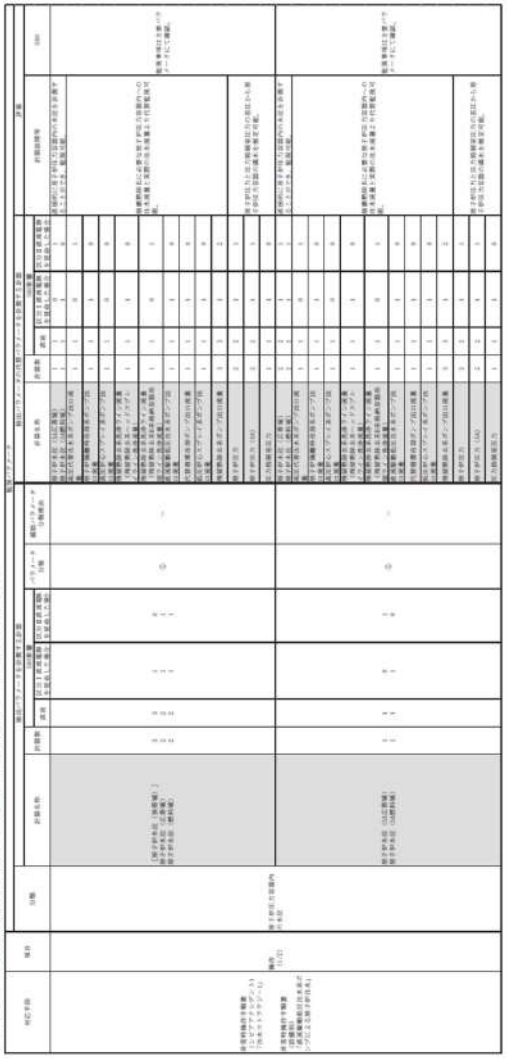
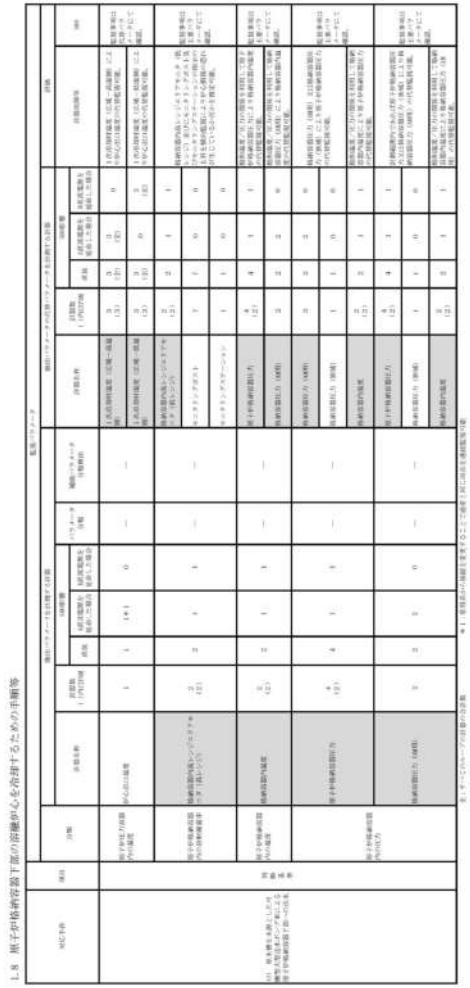
第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

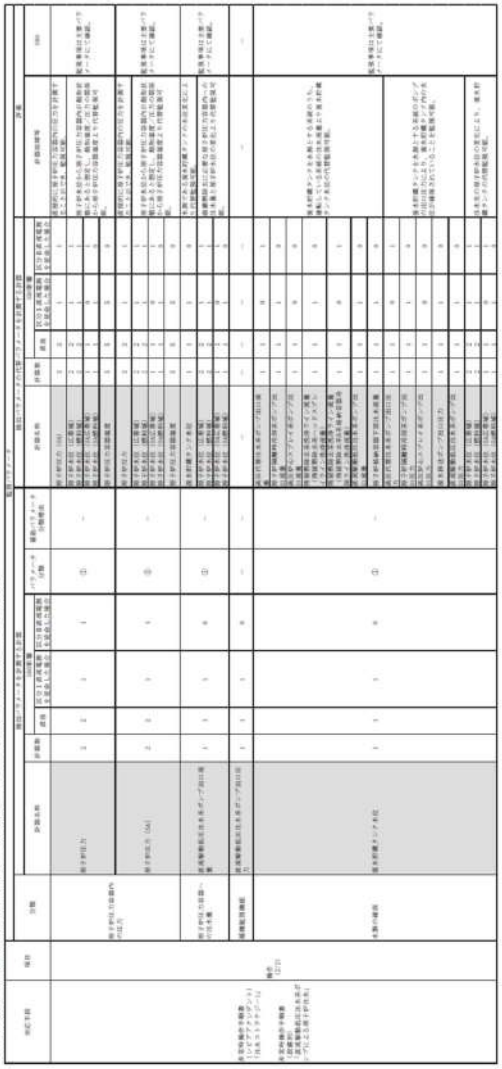
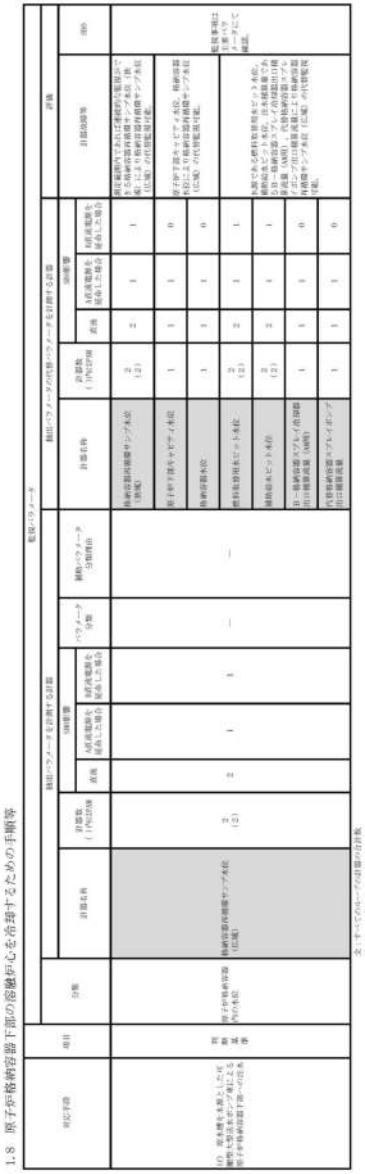


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

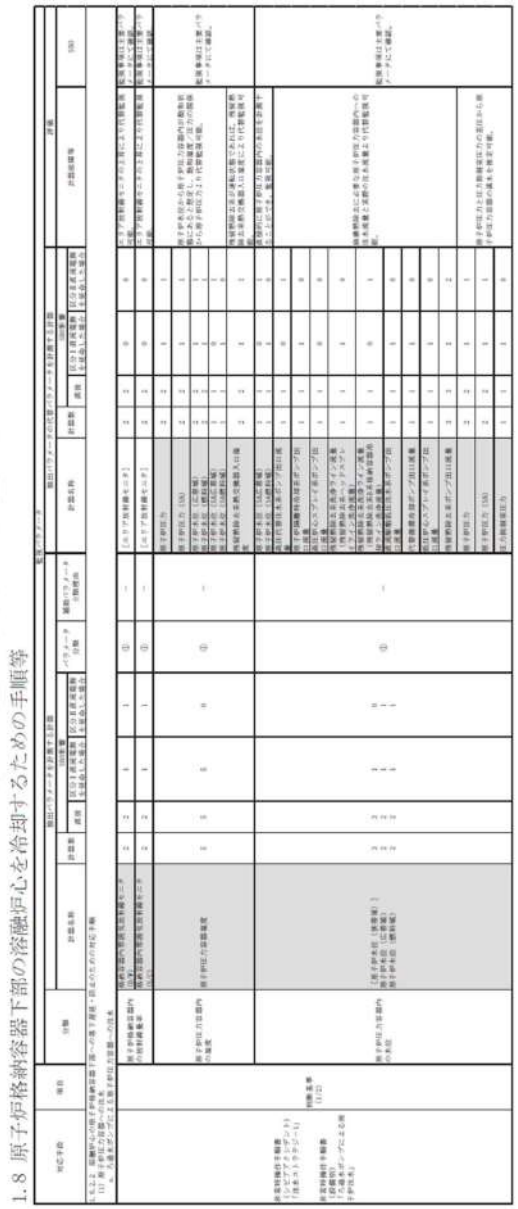
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

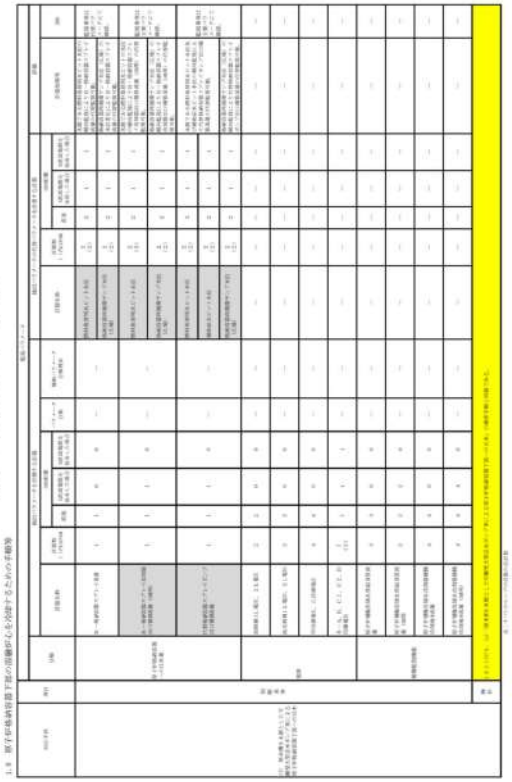
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

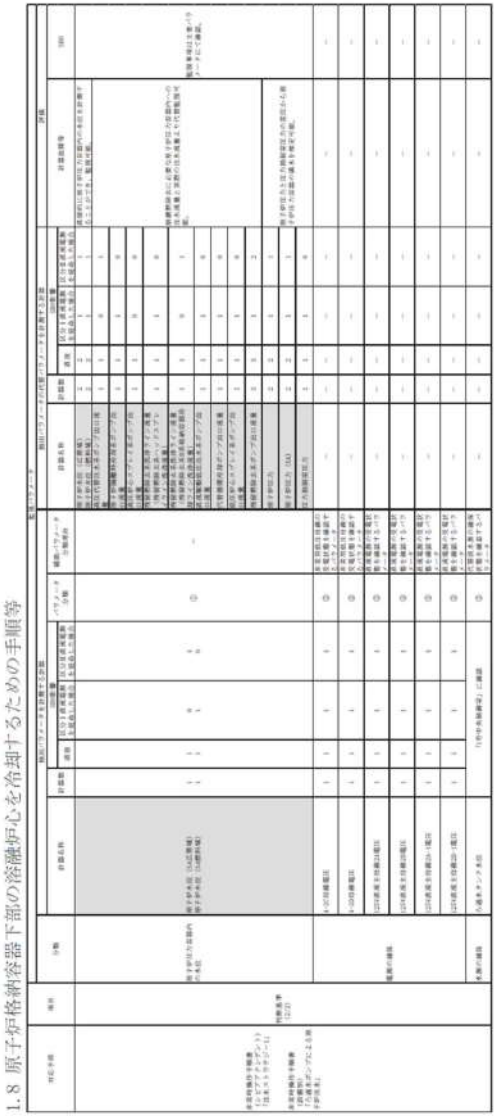
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

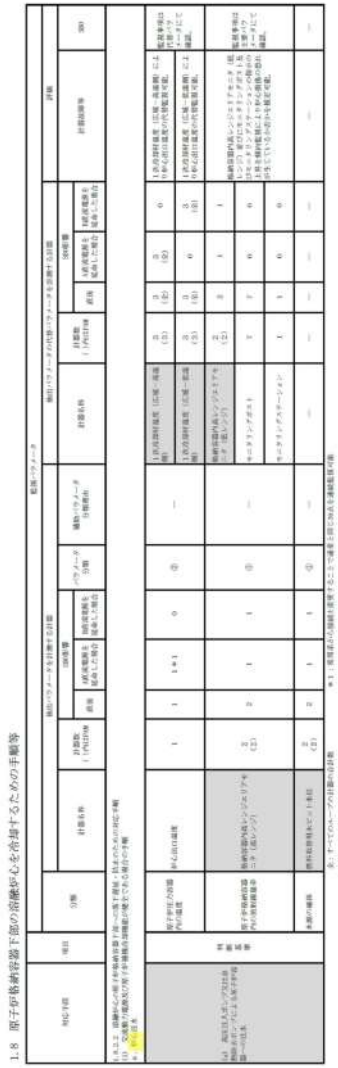
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由



第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

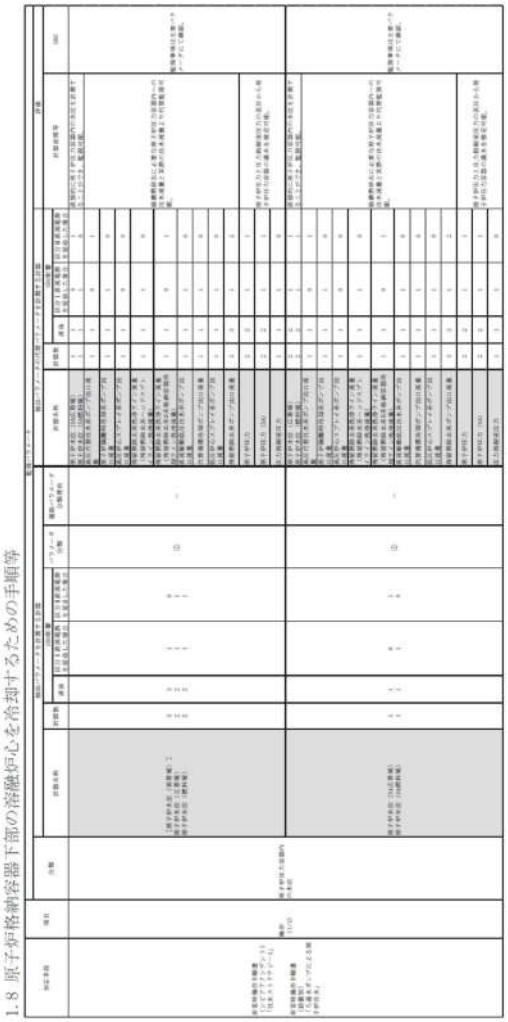
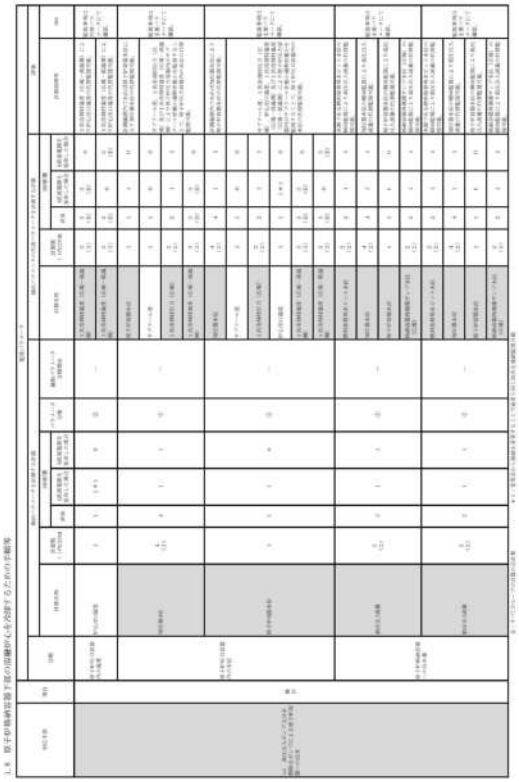


第1表　重大事故等対処に係る監視事項

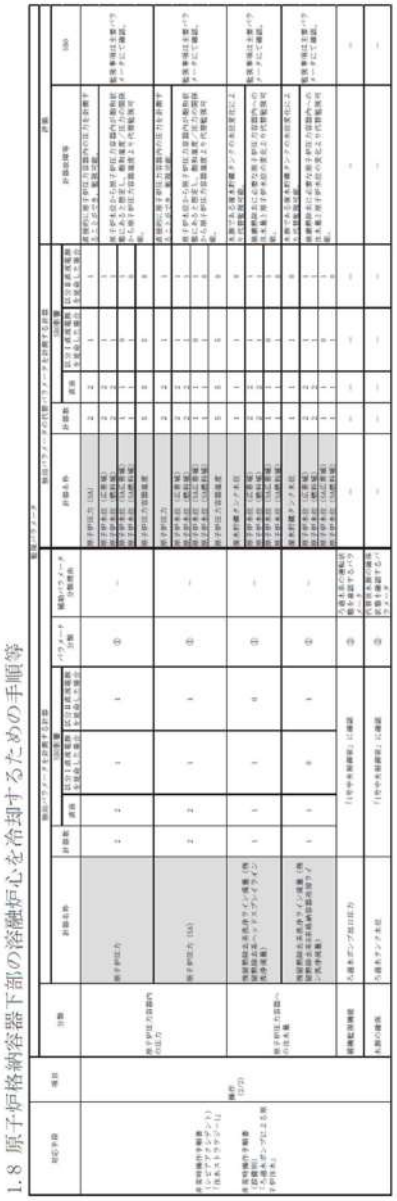
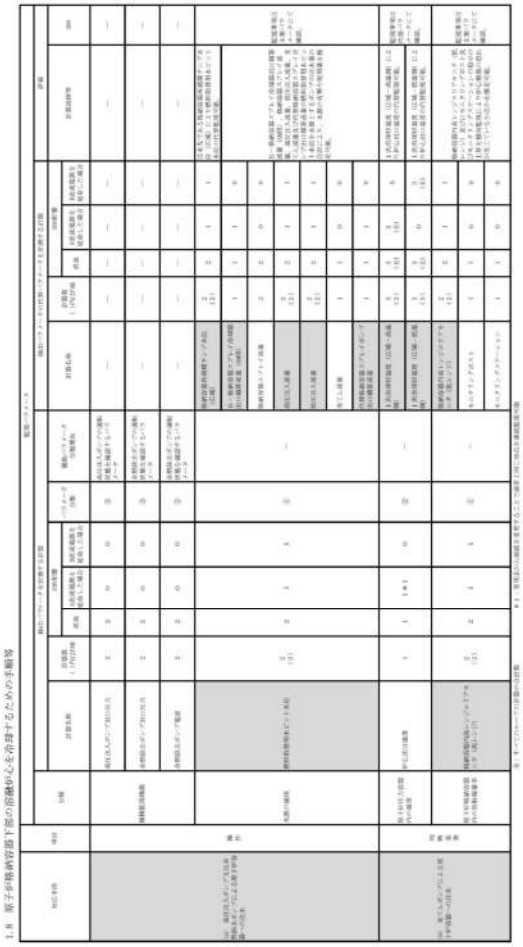
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

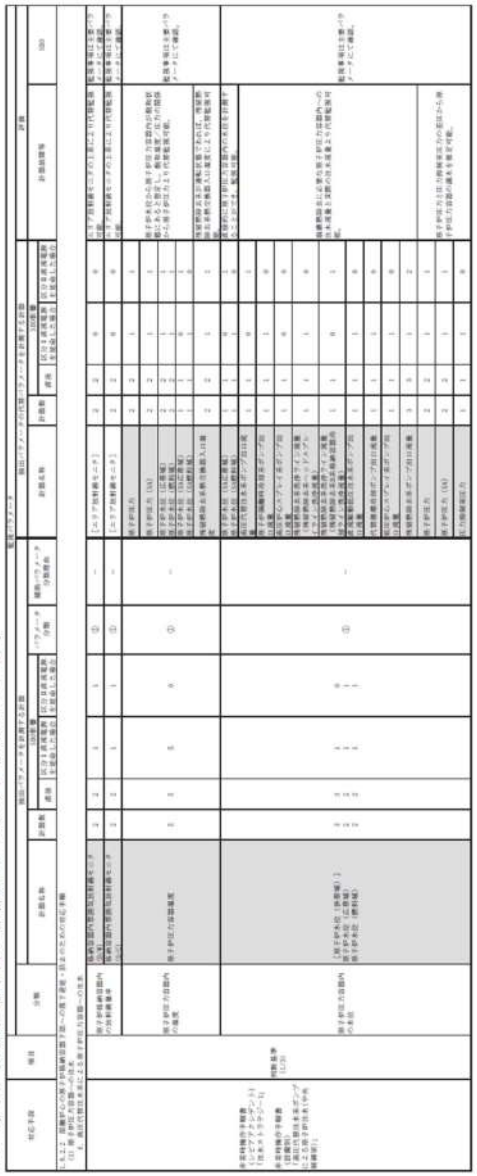
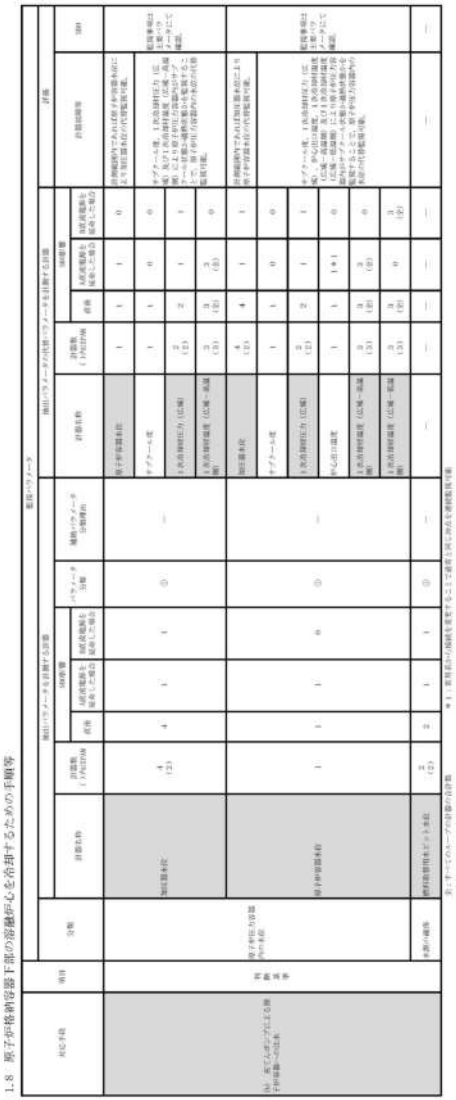
大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容

赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由
			

泊発電所３号炉　技術的能力　比較表

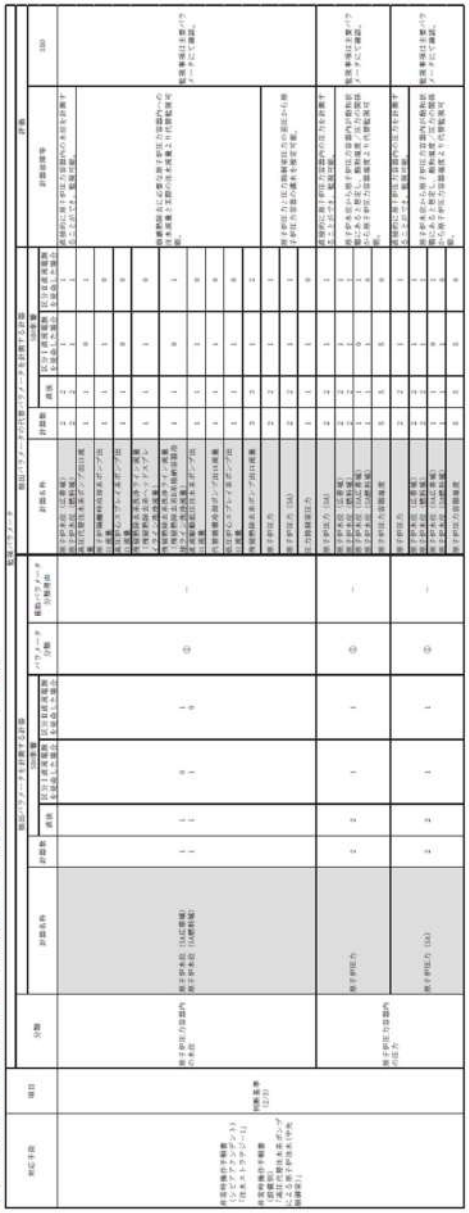
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

女川原子力発電所２号炉

第１表　重大事故等対処に係る監視事項

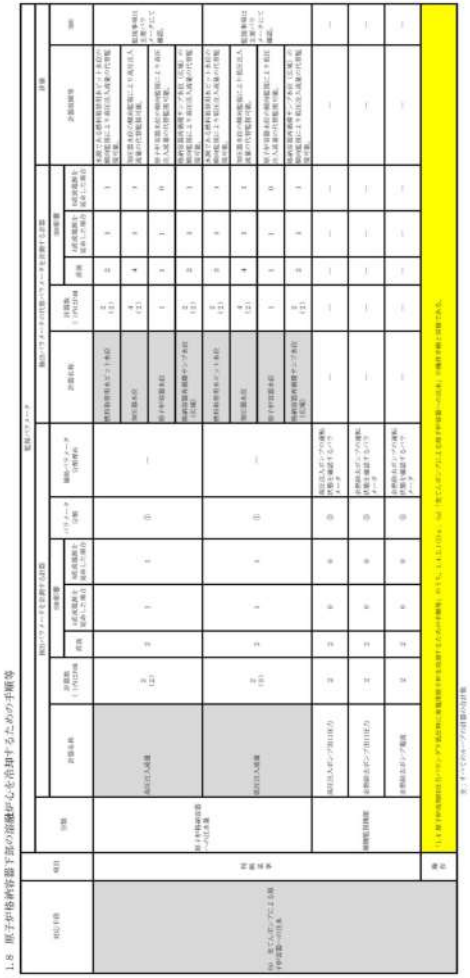
1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



泊発電所３号炉

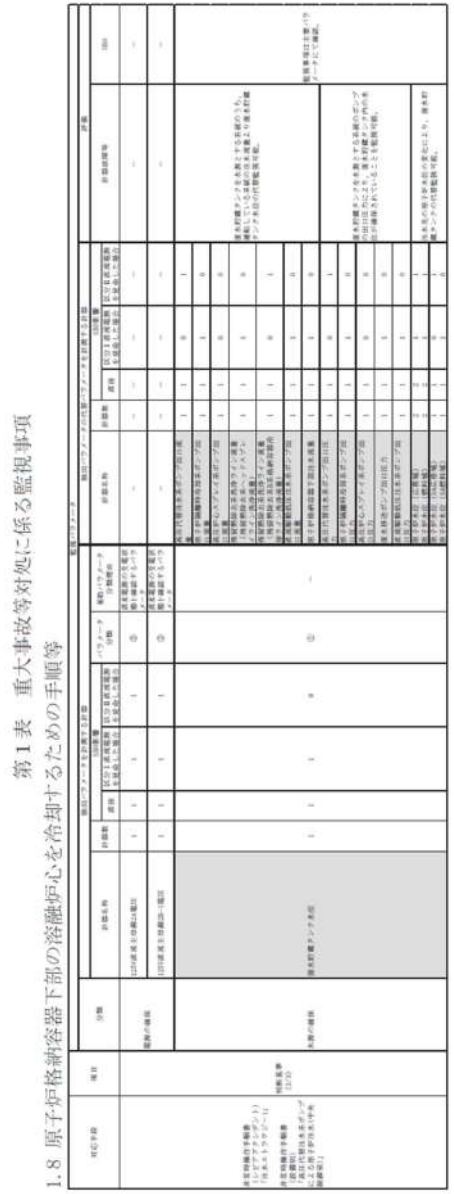
第1表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



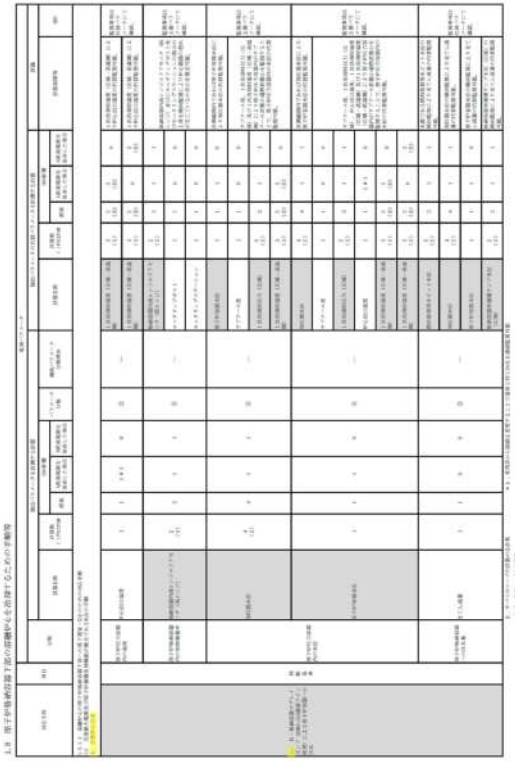
灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由

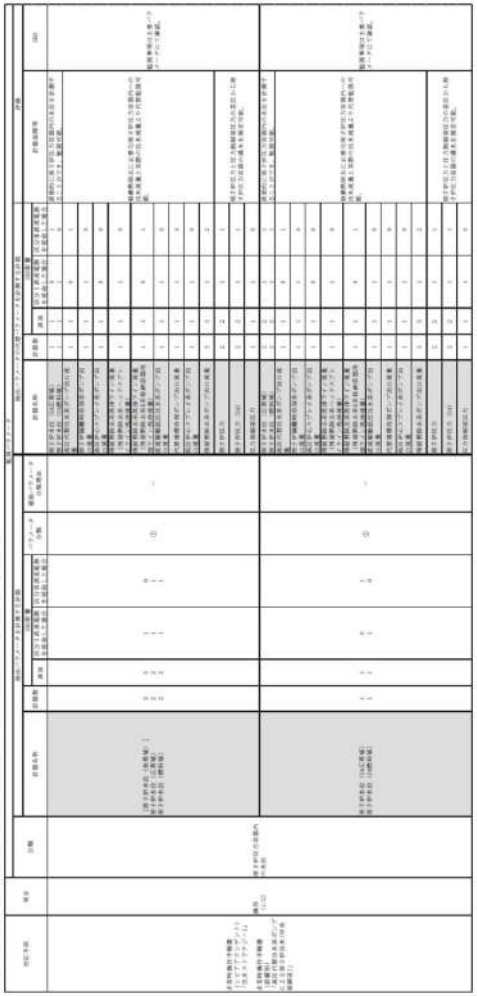
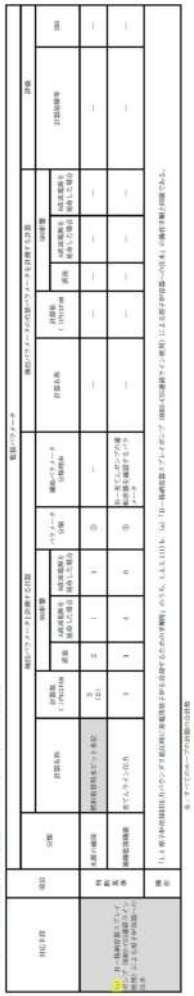


第１表　重大事故等対処に係る監視事項

1.8 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための手順等



第1表　重大事故等対処に係る監視事項

灰色：女川２号炉の記載のうち，BWR固有の設備や対応手段であり，泊３号炉と比較対象とならない記載内容	赤字：設備，運用又は体制の相違（設計方針の相違） 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違） 緑字：記載表現，設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所３／４号炉	女川原子力発電所２号炉	泊発電所３号炉	相違理由